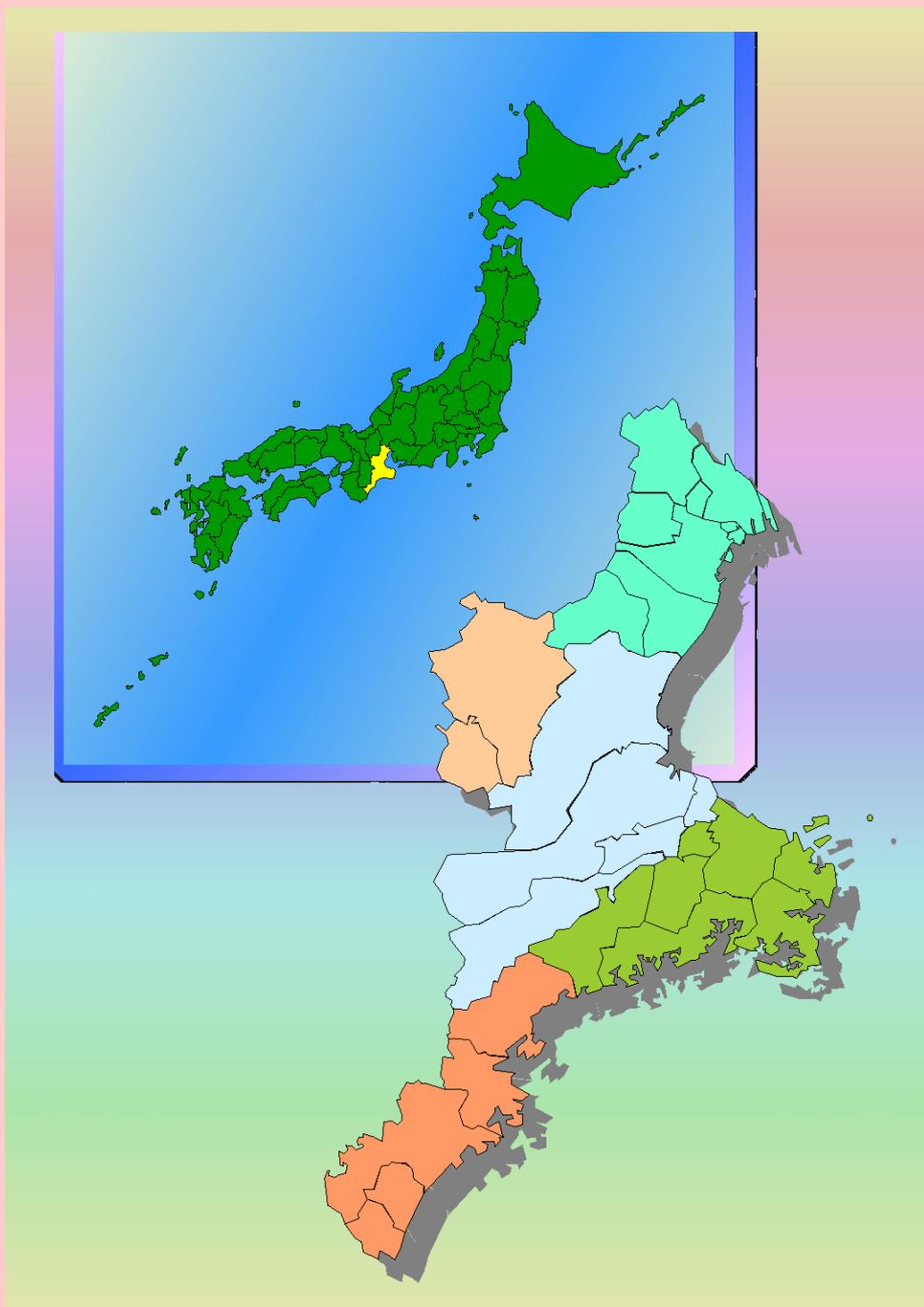


2019

統計でみる

三重のすがた



平成31年3月

三重県戦略企画部統計課

はじめに

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

平成 31 年 3 月

三重県戦略企画部長

ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のもを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から順位を目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。(四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。)また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「ー」……ゼロまたは該当数字のないもの 「***」……データが得られないもの
「X」……秘匿(公表できない)数値 「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、是非ご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-stat」があります。こちらについても、是非ご活用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 戦略企画部 統計課 分析・情報班
電話 059-224-3051
FAX 059-224-2046
E-mail tokei@pref.mie.lg.jp

目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（都道府県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産額（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等（全業種）	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水（淡水）使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
	【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数
49		小学校の教員1人当たり児童数	49
50		中学校の教員1人当たり生徒数	50
51		高等学校の教員1人当たり生徒数	51
52		高等学校卒業者の進学率	52
53		高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
54		不登校による長期欠席児童・生徒数	54
55		図書館数	55
56		博物館数	56
57		社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	（平成21年以降における）持ち家の耐震改修工事実施率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
78	道路実延長	78	
79	都市公園面積	79	
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

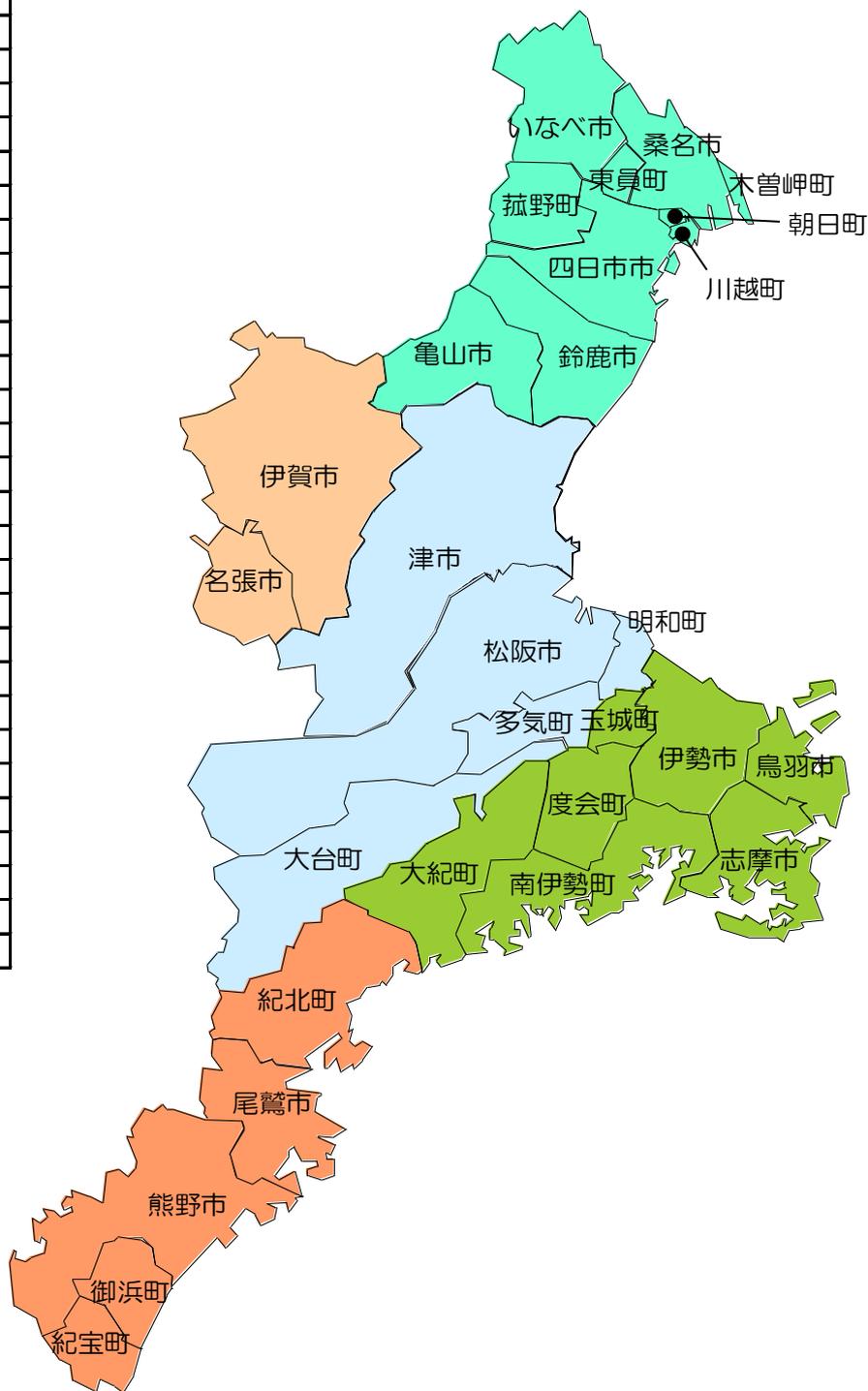
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価指数	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
【参考資料】		三重県の日本一	126

三重県の市町区分地図

● 三重県の市町: 29市町(14市、15町)

※市町名の*印は南部地域活性化プログラムの対象市町(13市町)で、
本文では「県南部地域」と記載。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曾岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



● 総人口

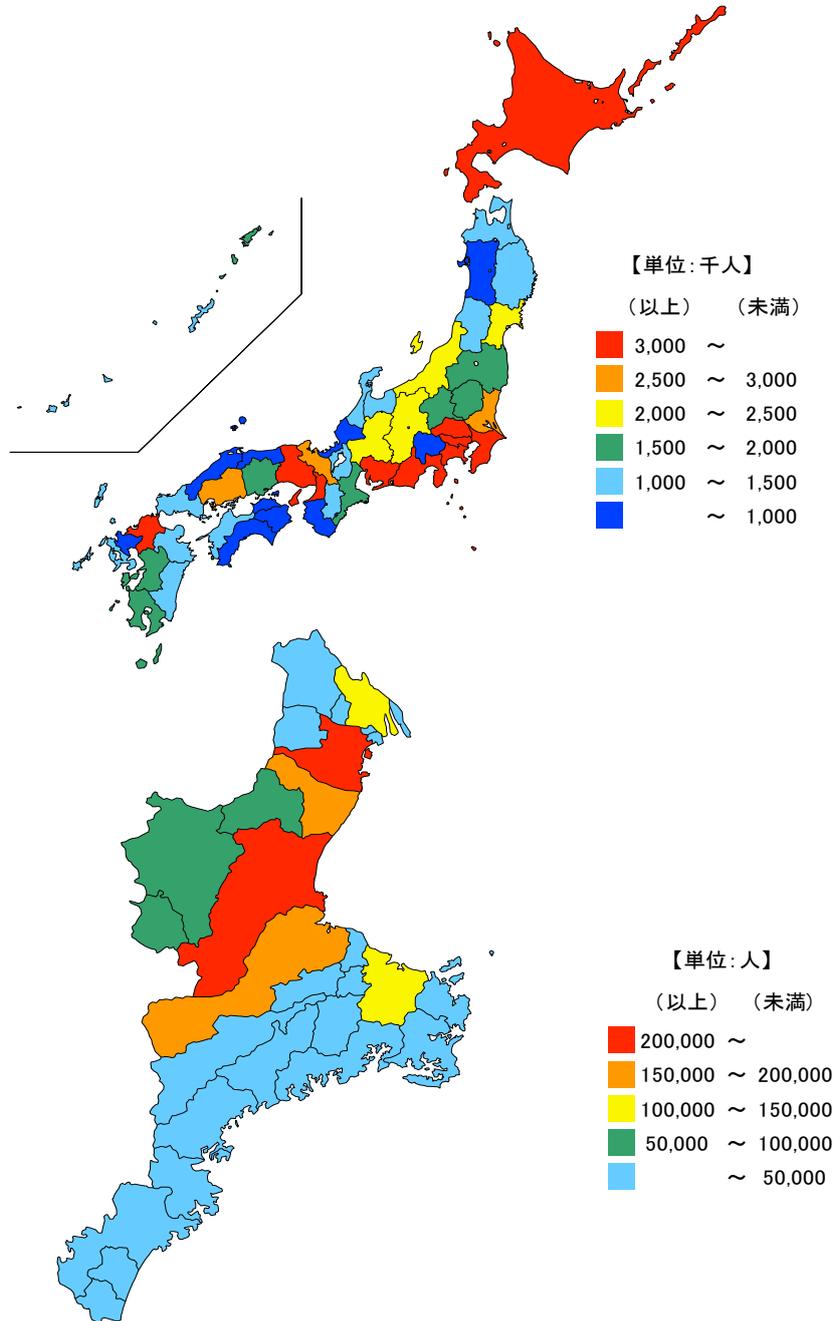
平成29年10月1日

単位：千人

都道府県	総人口	順位
全 国	126,706	
東京都	13,724	1
神奈川県	9,159	2
大阪府	8,823	3
愛知県	7,525	4
埼玉県	7,310	5
三重県	1,800	22
福井県	779	43
徳島県	743	44
高知県	714	45
島根県	685	46
鳥取県	565	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	310,366	1
津 市	277,797	2
鈴 鹿 市	196,557	3
松 阪 市	161,703	4
桑 名 市	140,051	5
伊 勢 市	125,934	6
伊 賀 市	88,854	7
名 張 市	77,493	8
亀 山 市	50,146	9
志 摩 市	48,696	10
いなべ市	45,488	11
菰 野 町	40,546	12
東 員 町	25,370	13
明 和 町	22,588	14
鳥 羽 市	18,621	15
尾 鷲 市	17,237	16
熊 野 市	16,777	17
紀 北 町	15,566	18
玉 城 町	15,333	19
川 越 町	14,810	20
多 気 町	14,611	21
南伊勢町	12,061	22
紀 宝 町	10,895	23
朝 日 町	10,844	24
大 台 町	9,255	25
大 紀 町	8,450	26
御 浜 町	8,424	27
度 会 町	8,126	28
木 曽 岬 町	6,287	29
三 重 県	1,798,886	



総務省「人口推計」による平成29年10月1日現在の三重県の総人口は約180万人で、全国順位は22位となっています。

県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」には、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じます。

● 人口密度(面積1km²当たり)

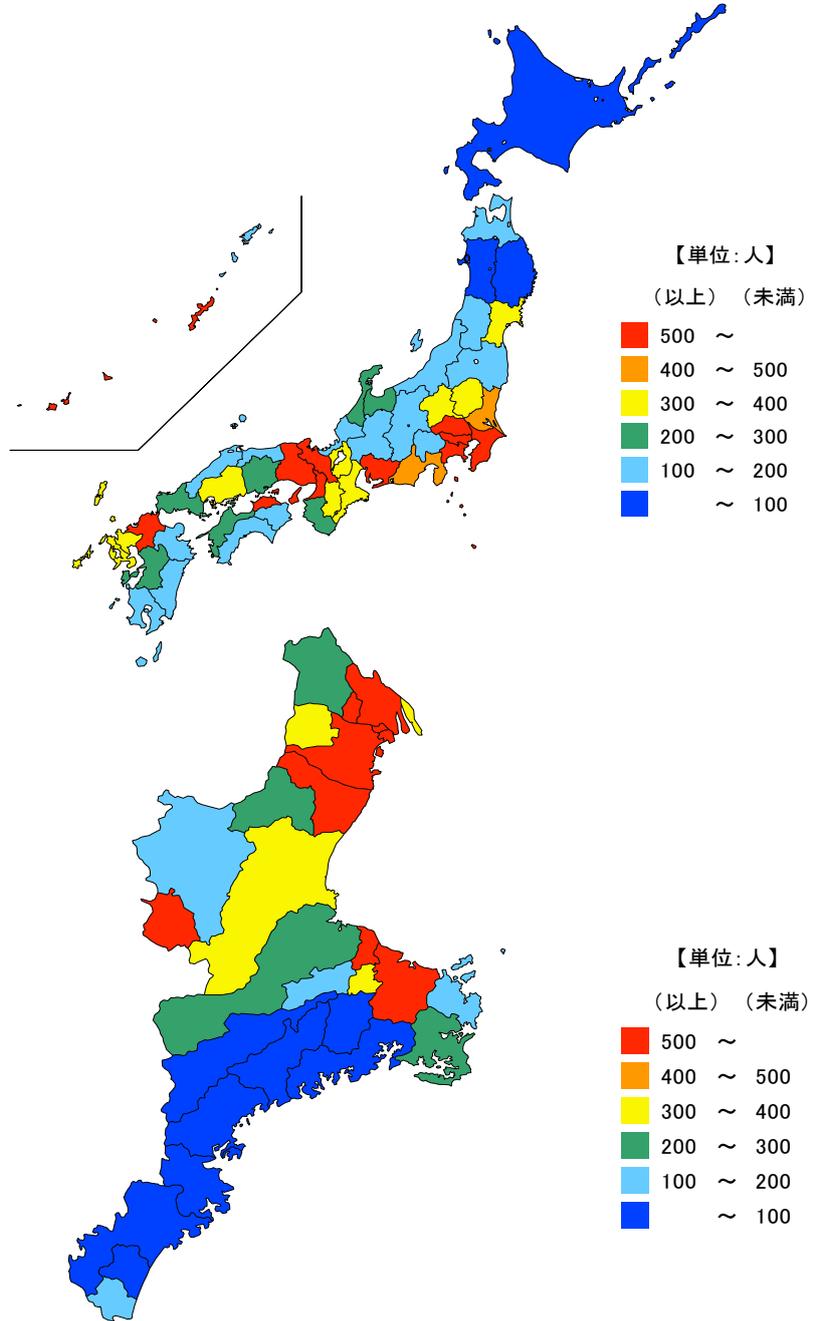
平成29年10月1日

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	339.7	
東京都	6,255.4	1
大阪府	4,631.2	2
神奈川県	3,790.7	3
埼玉県	1,924.8	4
愛知県	1,454.7	5
三重県	311.7	20
島根県	102.1	43
高知県	100.5	44
秋田県	85.6	45
岩手県	82.2	46
北海道	67.8	47

単位：人

市 町	人口密度	順位
朝日町	1,810.4	1
川越町	1,696.4	2
四日市市	1,503.4	3
東員町	1,118.6	4
桑名市	1,024.7	5
鈴鹿市	1,010.8	6
伊勢市	604.4	7
名張市	597.2	8
明和町	550.4	9
木曾岬町	399.4	10
津市	390.6	11
菰野町	378.9	12
玉城町	374.8	13
志摩市	272.1	14
龜山市	262.5	15
松阪市	259.3	16
いなべ市	206.9	17
鳥羽市	173.5	18
伊賀市	159.2	19
多気町	141.8	20
紀宝町	136.8	21
御浜町	95.6	22
尾鷲市	89.4	23
紀北町	60.7	24
度会町	60.2	25
南伊勢町	49.9	26
熊野市	44.9	27
大紀町	36.2	28
大台町	25.5	29



平成29年10月1日現在の三重県の人口密度は311.7人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

03

年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

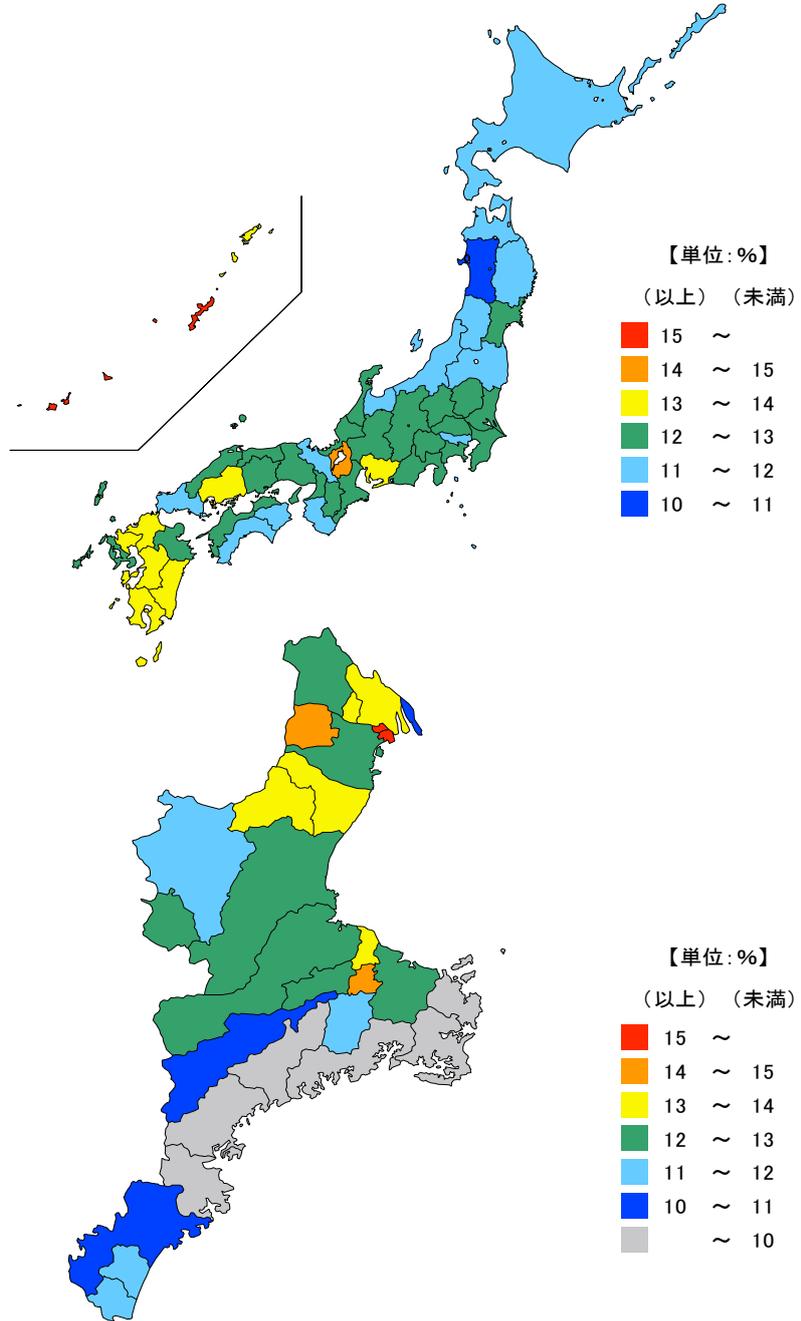
平成29年10月1日

単位：％

府県	割合	順位
全 国	12.3	
沖 縄 県	17.1	1
滋 賀 県	14.1	2
佐 賀 県	13.7	3
愛 知 県	13.4	4
熊 本 県	13.4	4
宮 崎 県	13.4	4
鹿 児 島 県	13.4	4
三 重 県	12.6	15
高 知 県	11.3	43
東 京 都	11.2	44
北 海 道	11.1	45
青 森 県	11.0	46
秋 田 県	10.1	47

単位：％

市 町	割合	順位
朝 日 町	20.3	1
川 越 町	15.2	2
玉 城 町	14.4	3
菰 野 町	14.2	4
亀 山 市	13.8	5
桑 名 市	13.5	6
東 員 町	13.3	7
鈴 鹿 市	13.2	8
明 和 町	13.2	8
多 気 町	12.9	10
四 日 市 市	12.8	11
松 阪 市 市	12.8	11
津 市 市	12.5	13
名 張 市 市	12.5	13
いなべ市	12.5	13
伊 勢 市 市	12.1	16
度 会 町	11.8	17
紀 宝 町	11.8	17
伊 賀 市 市	11.5	19
御 浜 町	11.2	20
木 曽 岬 町	10.1	21
熊 野 市 市	10.0	22
大 台 町	10.0	22
鳥 羽 市 市	9.7	24
尾 鷲 市 市	9.4	25
志 摩 市 市	9.3	26
紀 北 町	8.7	27
大 紀 町	8.0	28
南 伊 勢 町	6.1	29



平成29年10月1日現在の三重県の年少人口割合は12.6%で、全国順位は15位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

年少人口割合は、「年少人口(15歳未満人口)」を「総人口」で割ったもの。「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「年少人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

04

生産年齢人口割合

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

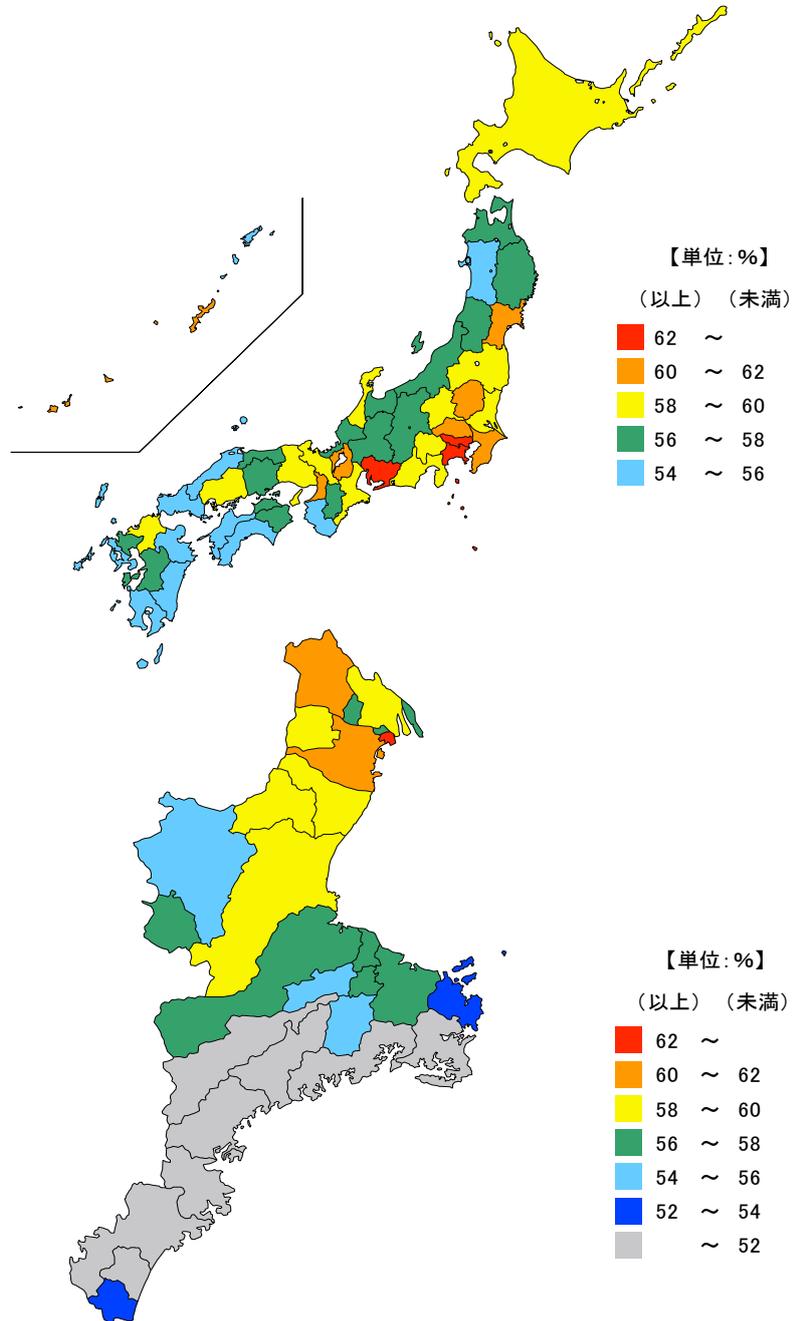
平成29年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	60.0	
東京都	65.7	1
神奈川県	62.9	2
愛知県	62.0	3
沖縄県	61.9	4
埼玉県	61.7	5
三重県	58.4	17
宮崎県	55.5	43
山口県	54.7	44
高知県	54.5	45
秋田県	54.3	46
島根県	54.1	47

単位：％

市 町	割合	順位
川越町	65.2	1
四日市市	60.7	2
いなべ市	60.1	3
菰野町	59.5	4
桑名市	59.4	5
鈴鹿市	59.4	5
亀山市	59.2	7
津市	58.2	8
朝日町	57.9	9
松阪市	57.5	10
玉城町	57.5	10
木曽岬町	57.3	12
伊勢市	57.0	13
名張市	56.6	14
東員町	56.0	15
明和町	56.0	15
伊賀市	55.7	17
度会町	54.6	18
多気町	54.0	19
鳥羽市	53.1	20
紀宝町	52.2	21
志摩市	51.0	22
御浜町	49.5	23
大台町	48.7	24
尾鷲市	47.9	25
熊野市	47.1	26
紀北町	46.8	27
大紀町	44.2	28
南伊勢町	42.4	29



平成29年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は58.4%で、全国順位は17位となっています。
 県内では、川越町、四日市市、いなべ市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

生産年齢人口割合は「生産年齢人口(15~64歳人口)」を「総人口」で割ったもの。「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「生産年齢人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 老年人口(65歳以上人口)割合

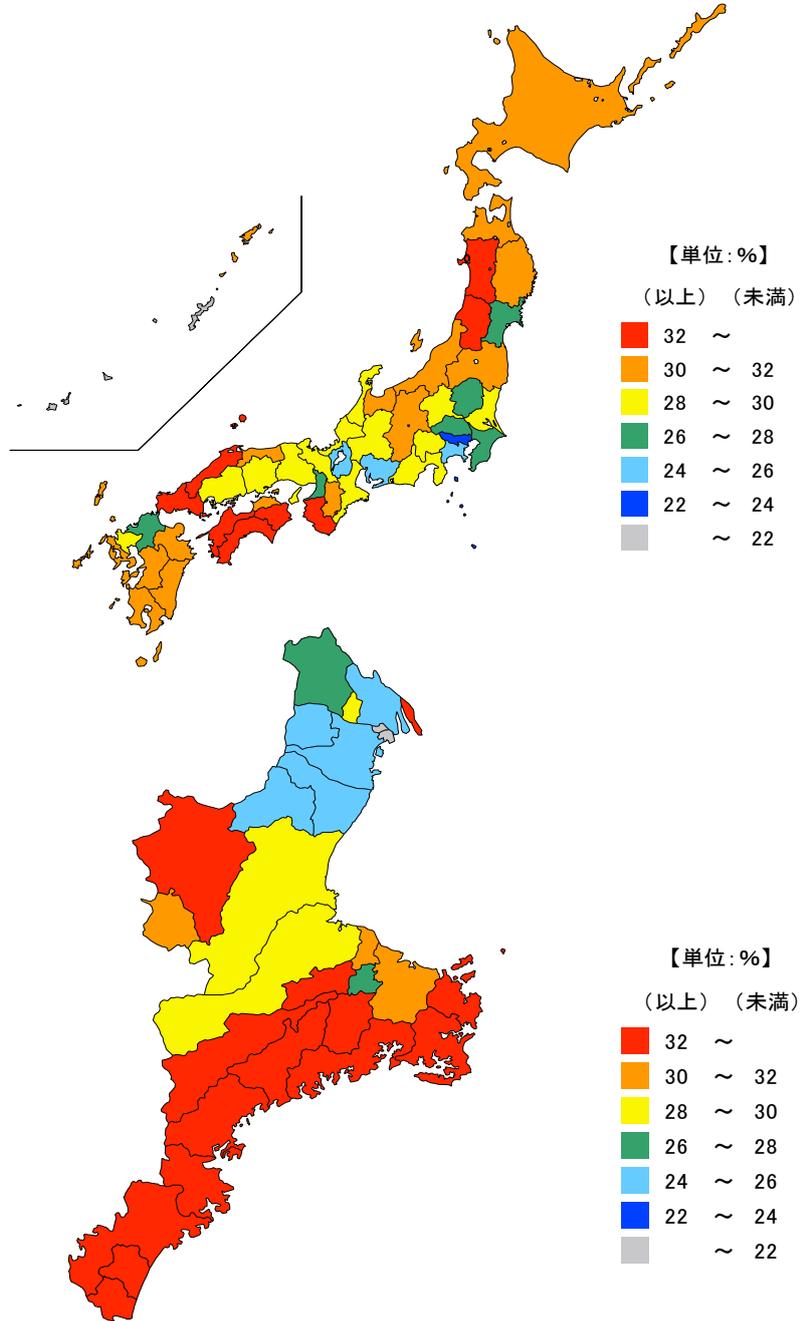
平成29年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	27.7	
秋 田 県	35.6	1
高 知 県	34.2	2
島 根 県	33.6	3
山 口 県	33.4	4
徳 島 県	32.4	5
三 重 県	29.0	30
滋 賀 県	25.3	43
神 奈 川 県	24.8	44
愛 知 県	24.6	45
東 京 都	23.0	46
沖 縄 県	21.0	47

単位：％

市 町	割合	順位
南伊勢町	51.4	1
大紀町	47.7	2
紀北町	44.3	3
熊野市	42.8	4
尾鷲市	42.4	5
大台町	41.2	6
御浜町	39.3	7
志摩市	38.8	8
鳥羽市	37.0	9
紀宝町	35.8	10
度会町	33.6	11
伊賀市	32.8	12
木曽岬町	32.6	13
多気町	32.2	14
伊勢市	30.5	15
名張市	30.3	16
明和町	30.1	17
東員町	29.6	18
松阪市	29.1	19
津 市	28.7	20
玉 城 町	27.1	21
いなべ市	26.3	22
菰野町	25.9	23
桑 名 市	25.6	24
亀 山 市	25.6	24
四日市市	25.1	26
鈴 鹿 市	24.2	27
朝 日 町	19.1	28
川 越 町	19.0	29



平成29年10月1日現在の三重県の老年人口割合は29.0%で、全国順位は30位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の6市町は40%以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

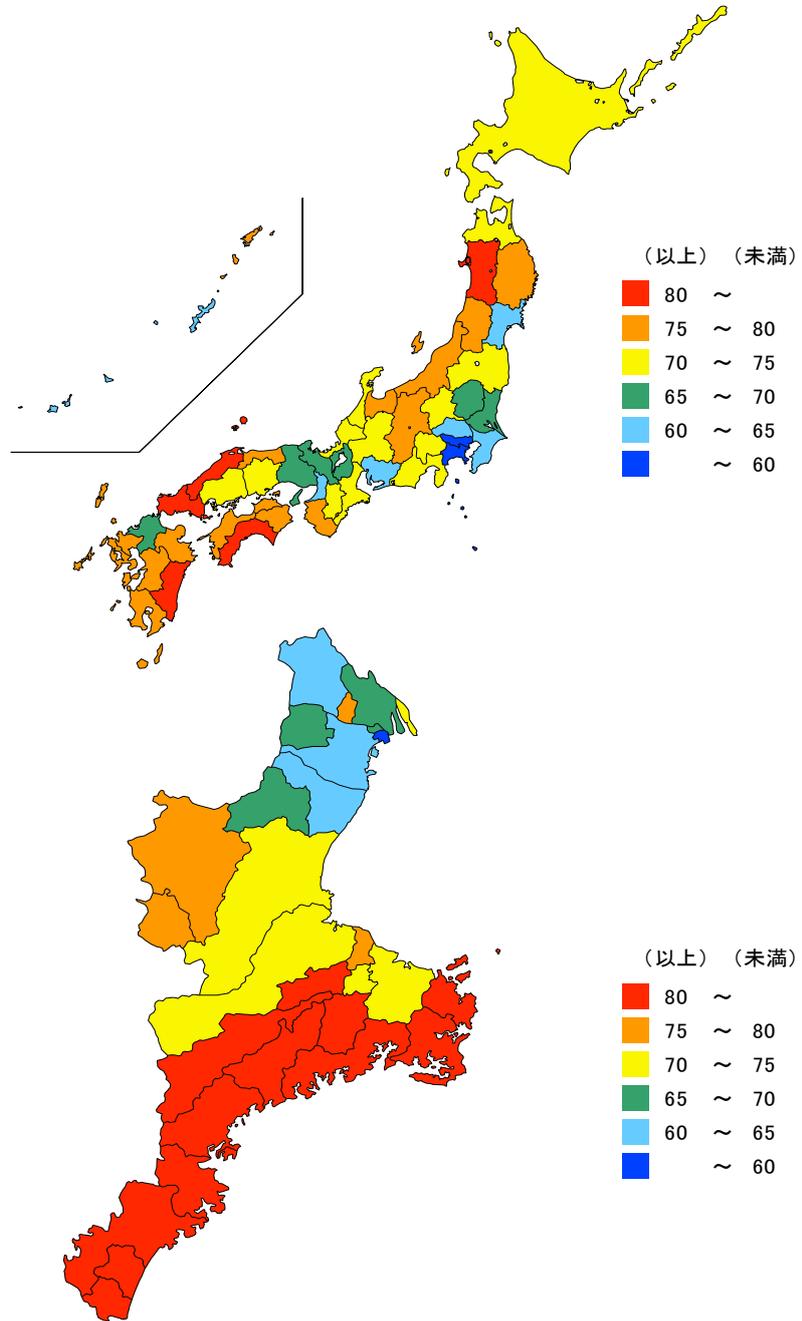
老年人口割合は「老年人口(65歳以上人口)」を「総人口」で割ったもの。「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「老年人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 従属人口指数

平成29年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	66.8	
島 根 県	85.0	1
秋 田 県	84.2	2
高 知 県	83.6	3
山 口 県	82.8	4
宮 崎 県	80.1	5
三 重 県	71.2	31
埼 玉 県	62.1	43
沖 縄 県	61.7	44
愛 知 県	61.4	45
神 奈 川 県	58.9	46
東 京 都	52.1	47

市 町	値	順位
南伊勢町	135.7	1
大紀町	125.9	2
紀北町	113.1	3
熊野市	112.2	4
尾鷲市	108.1	5
大台町	105.3	6
御浜町	102.0	7
志摩市	94.2	8
紀宝町	91.2	9
鳥羽市	88.0	10
多気町	83.5	11
度会町	83.1	12
伊賀市	79.6	13
明和町	77.3	14
東員町	76.5	15
名張市	75.6	16
伊勢市	74.6	17
木曽岬町	74.4	18
松阪市	72.9	19
玉城町	72.2	20
津 市	70.9	21
朝日町	68.0	22
菰野町	67.3	23
亀山市	66.6	24
桑名市	65.8	25
いなべ市	64.5	26
鈴鹿市	62.9	27
四日市市	62.5	28
川越町	52.5	29



平成29年10月1日現在の三重県の従属人口指数は71.2で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町など、7市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(\text{年少人口}(15\text{歳未満人口}) + \text{高齢者人口}(65\text{歳以上人口})) \div \text{生産年齢人口}(15\sim 64\text{歳人口}) \times 100$

なお、「年少人口」、「生産年齢人口」及び「高齢者人口」には、都道府県別の数値では「年齢不詳者」数を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 人口増減率

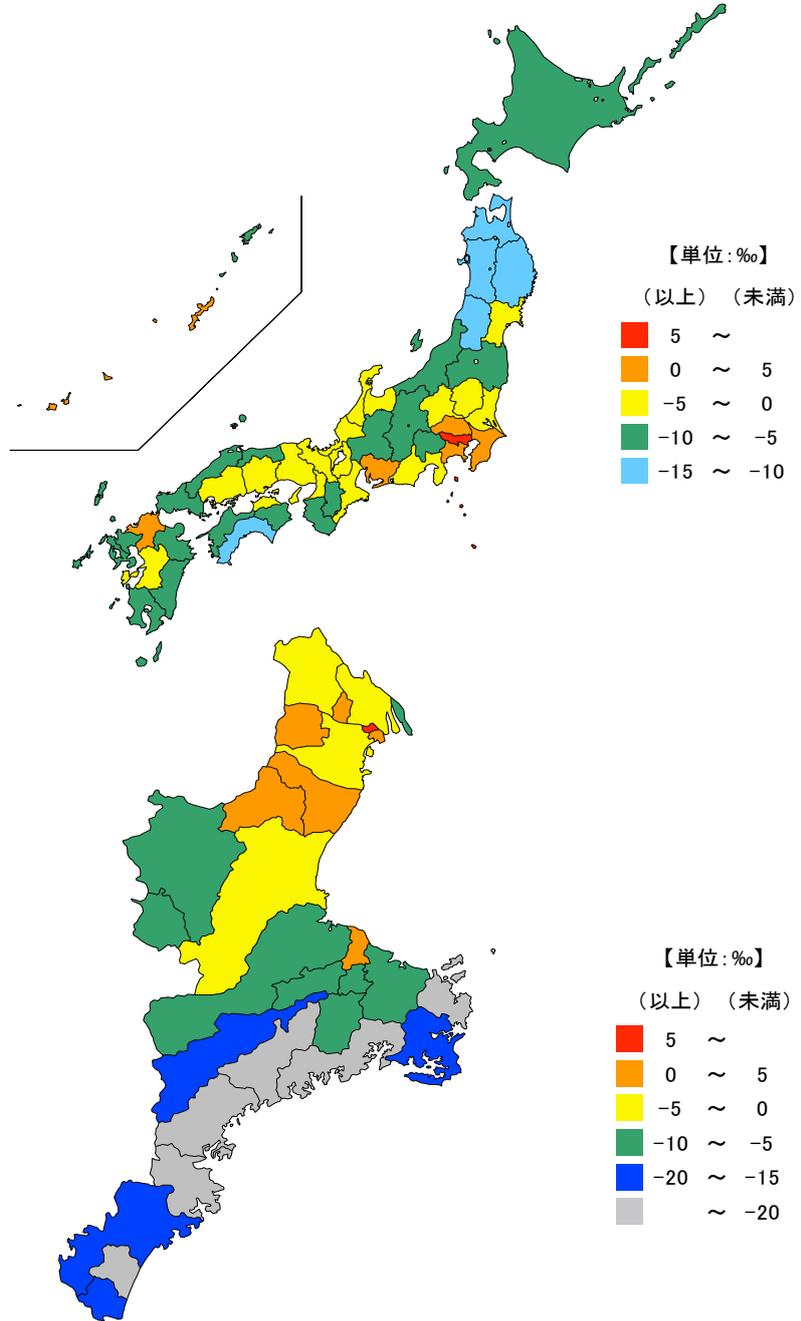
平成28年10月～平成29年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 1.8	
東 京 都	7.3	1
埼 玉 県	2.8	2
沖 縄 県	2.6	3
愛 知 県	2.4	4
千 葉 県	1.6	5
三 重 県	△ 4.8	20
高 知 県	△ 10.1	43
山 形 県	△ 10.3	44
岩 手 県	△ 10.4	45
青 森 県	△ 11.6	46
秋 田 県	△ 14.0	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	13.5	1
菰 野 町	3.7	2
東 員 町	3.1	3
亀 山 市	1.4	4
川 越 町	1.1	5
鈴 鹿 市	0.9	6
明 和 町	0.5	7
四 日 市 市	△ 1.0	8
桑 名 市	△ 2.7	9
津 市	△ 3.1	10
いなべ市	△ 4.5	11
松 阪 市	△ 7.0	12
玉 城 町	△ 7.1	13
伊 勢 市	△ 7.7	14
木 曽 岬 町	△ 8.0	15
度 会 町	△ 8.7	16
名 張 市	△ 9.4	17
多 気 町	△ 9.8	18
伊 賀 市	△ 9.9	19
熊 野 市	△ 15.3	20
紀 宝 町	△ 15.6	21
大 台 町	△ 17.1	22
志 摩 市	△ 17.3	23
尾 鷲 市	△ 21.2	24
紀 北 町	△ 22.3	25
御 浜 町	△ 23.2	26
鳥 羽 市	△ 25.4	27
南 伊 勢 町	△ 29.8	28
大 紀 町	△ 29.9	29



平成28年10月から平成29年9月の三重県の人口増減率は4.8‰の減少で、増減率の全国順位は20位となっています。県内では、朝日町が大きく増加し、ほかに6市町が増加しています。一方、22市町では減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

【備考】‰は千分率

単位：‰

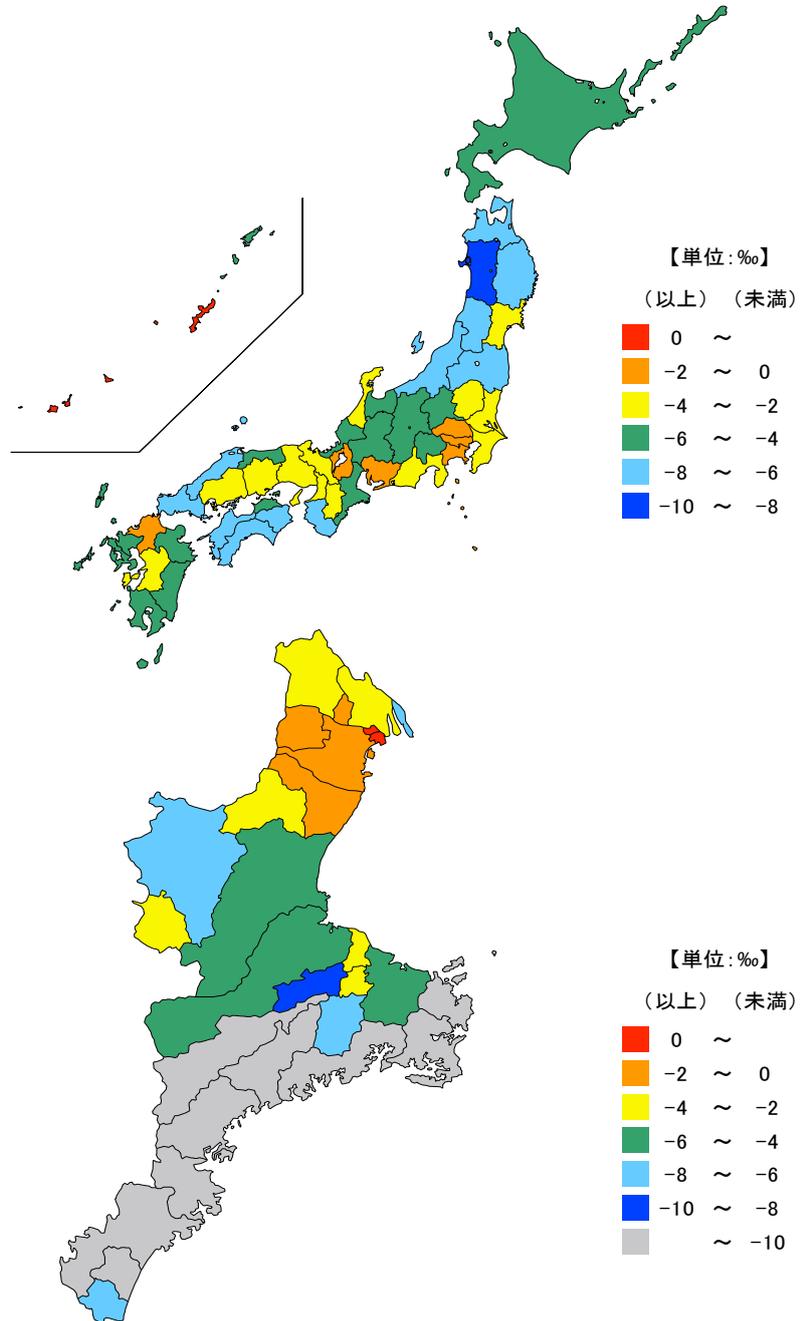
都道府県	値	順位
全 国	△ 3.0	
沖 縄 県	2.9	1
愛 知 県	△ 0.3	2
東 京 都	△ 0.3	3
滋 賀 県	△ 0.8	4
神 奈 川 県	△ 1.2	5
三 重 県	△ 4.0	21
岩 手 県	△ 7.2	43
青 森 県	△ 7.3	44
山 形 県	△ 7.3	45
高 知 県	△ 7.6	46
秋 田 県	△ 10.0	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	4.6	1
朝 日 町	4.2	2
鈴 鹿 市	△ 0.9	3
菰 野 町	△ 1.1	4
四 日 市 市	△ 1.8	5
東 員 町	△ 1.9	6
桑 名 市	△ 2.1	7
明 和 町	△ 2.1	8
玉 城 町	△ 2.3	9
亀 山 市	△ 3.4	10
名 張 市	△ 3.4	11
いなべ市	△ 3.5	12
津 市	△ 4.2	13
松 阪 市	△ 4.5	14
伊 勢 市	△ 5.5	15
木 曾 岬 町	△ 6.2	16
度 会 町	△ 6.6	17
伊 賀 市	△ 7.3	18
紀 宝 町	△ 7.8	19
多 気 町	△ 9.3	20
志 摩 市	△ 11.4	21
鳥 羽 市	△ 11.8	22
大 台 町	△ 12.0	23
御 浜 町	△ 12.9	24
尾 鷲 市	△ 13.8	25
熊 野 市	△ 13.9	26
紀 北 町	△ 14.1	27
大 紀 町	△ 17.7	28
南 伊 勢 町	△ 18.0	29

● 自然増減率

平成28年10月～平成29年9月



平成28年10月から平成29年9月の三重県の自然増減率は4.0‰の減少で、増減率の全国順位は21位となっています。県内では、川越町、朝日町の2町が増加した一方で、27市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減=出生数-死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

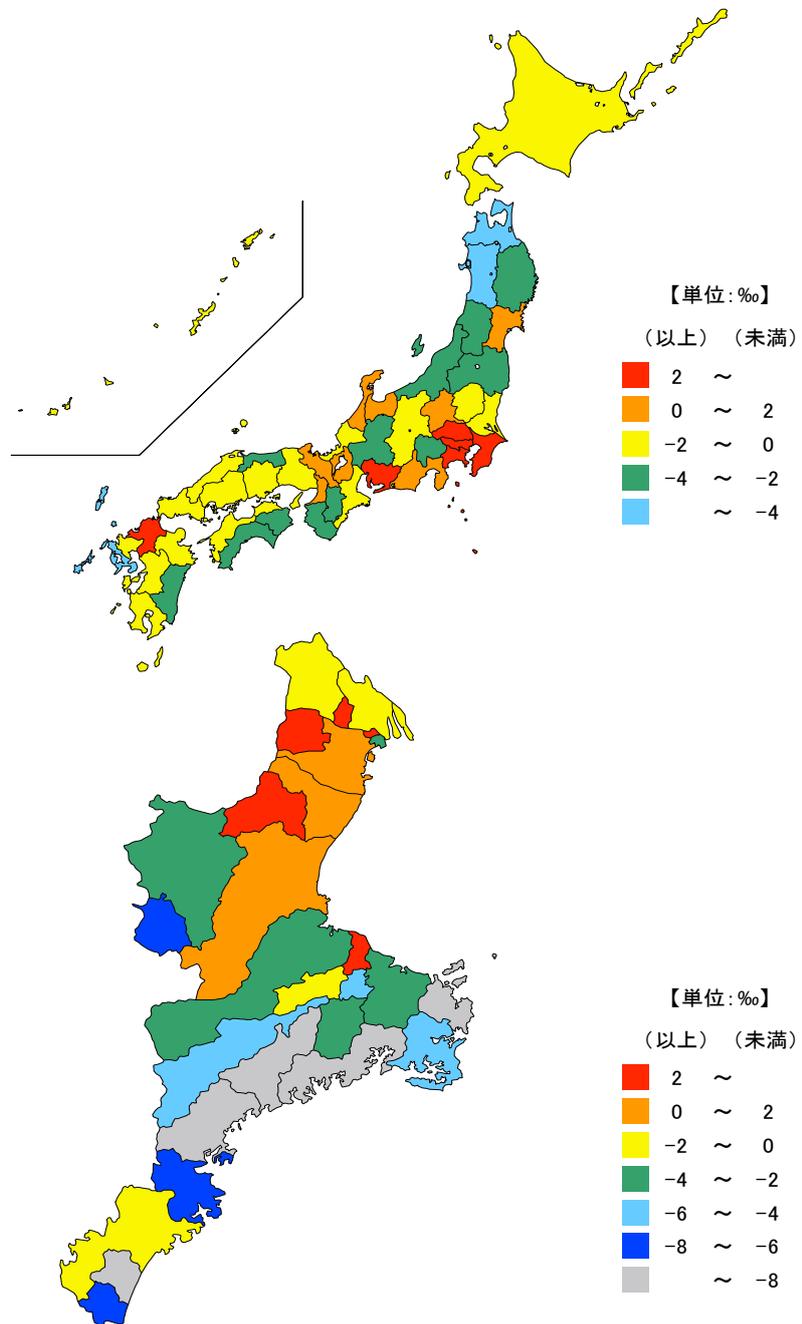
都道府県	値	順位
全 国	1.2	
東 京 都	7.7	1
埼 玉 県	4.3	2
千 葉 県	3.7	3
神 奈 川 県	2.7	4
愛 知 県	2.7	5
三 重 県	△ 0.8	25
岩 手 県	△ 3.2	43
福 島 県	△ 3.7	44
秋 田 県	△ 4.1	45
青 森 県	△ 4.3	46
長 崎 県	△ 4.5	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	9.3	1
東 員 町	5.0	2
菰 野 町	4.8	3
亀 山 市	4.7	4
明 和 町	2.6	5
鈴 鹿 市	1.9	6
津 市	1.1	7
四 日 市 市	0.8	8
多 気 町	△ 0.5	9
桑 名 市	△ 0.6	10
いなべ市	△ 1.0	11
熊 野 市	△ 1.5	12
木 曽 岬 町	△ 1.9	13
度 会 町	△ 2.1	14
伊 勢 市	△ 2.2	15
松 阪 市	△ 2.5	16
伊 賀 市	△ 2.6	17
川 越 町	△ 3.5	18
玉 城 町	△ 4.7	19
大 台 町	△ 5.1	20
志 摩 市	△ 5.9	21
名 張 市	△ 6.0	22
尾 鷲 市	△ 7.4	23
紀 宝 町	△ 7.9	24
紀 北 町	△ 8.2	25
御 浜 町	△ 10.3	26
南 伊 勢 町	△ 11.8	27
大 紀 町	△ 12.2	28
鳥 羽 市	△ 13.6	29

● 社会増減率

平成28年10月～平成29年9月



平成28年10月から平成29年9月の三重県の社会増減率は0.8‰の減少で、増減率の全国順位は25位となっています。県内では、朝日町が大きく増加し、ほかに7市町が増加しましたが、21市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 ‰は千分率

単位：％

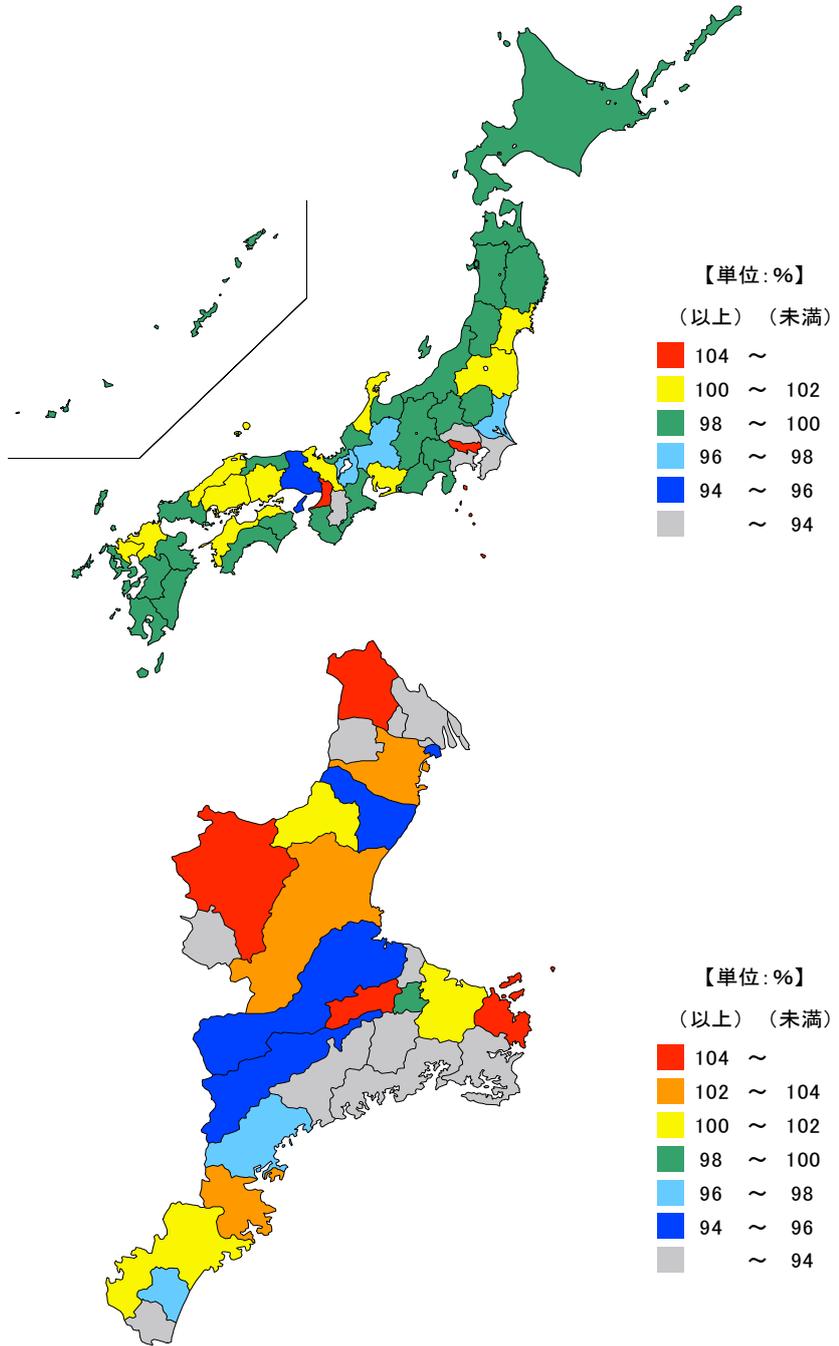
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	117.8	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	101.8	3
愛 知 県	101.4	4
宮 城 県	100.3	5
三 重 県	98.3	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	90.0	45
千 葉 県	89.7	46
埼 玉 県	88.9	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	108.5	1
鳥羽市	106.1	2
多気町	106.0	3
伊賀市	105.3	4
四日市市	103.6	5
尾鷲市	103.4	6
津市	103.2	7
熊野市	102.0	8
亀山市	101.1	9
伊勢市	100.1	10
玉城町	99.8	11
紀北町	96.4	12
御浜町	96.3	13
大台町	95.5	14
川越町	95.3	15
松阪市	95.2	16
鈴鹿市	94.7	17
志摩市	92.8	18
木曽岬町	92.6	19
桑名市	92.5	20
南伊勢町	92.3	21
大紀町	90.8	22
朝日町	88.6	23
名張市	87.4	24
東員町	86.9	25
明和町	86.9	26
紀宝町	85.8	27
菟野町	85.2	28
度会町	77.8	29

● 昼夜間人口比率

平成27年10月1日



平成27年の三重県の昼夜間人口比率は98.3％で全国38位となっています。

県内ではいなべ市、鳥羽市、多気町の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、菟野町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{昼間人口} \div \text{夜間(常住)人口} \times 100$$

● 在留外国人数（外国人住民数）

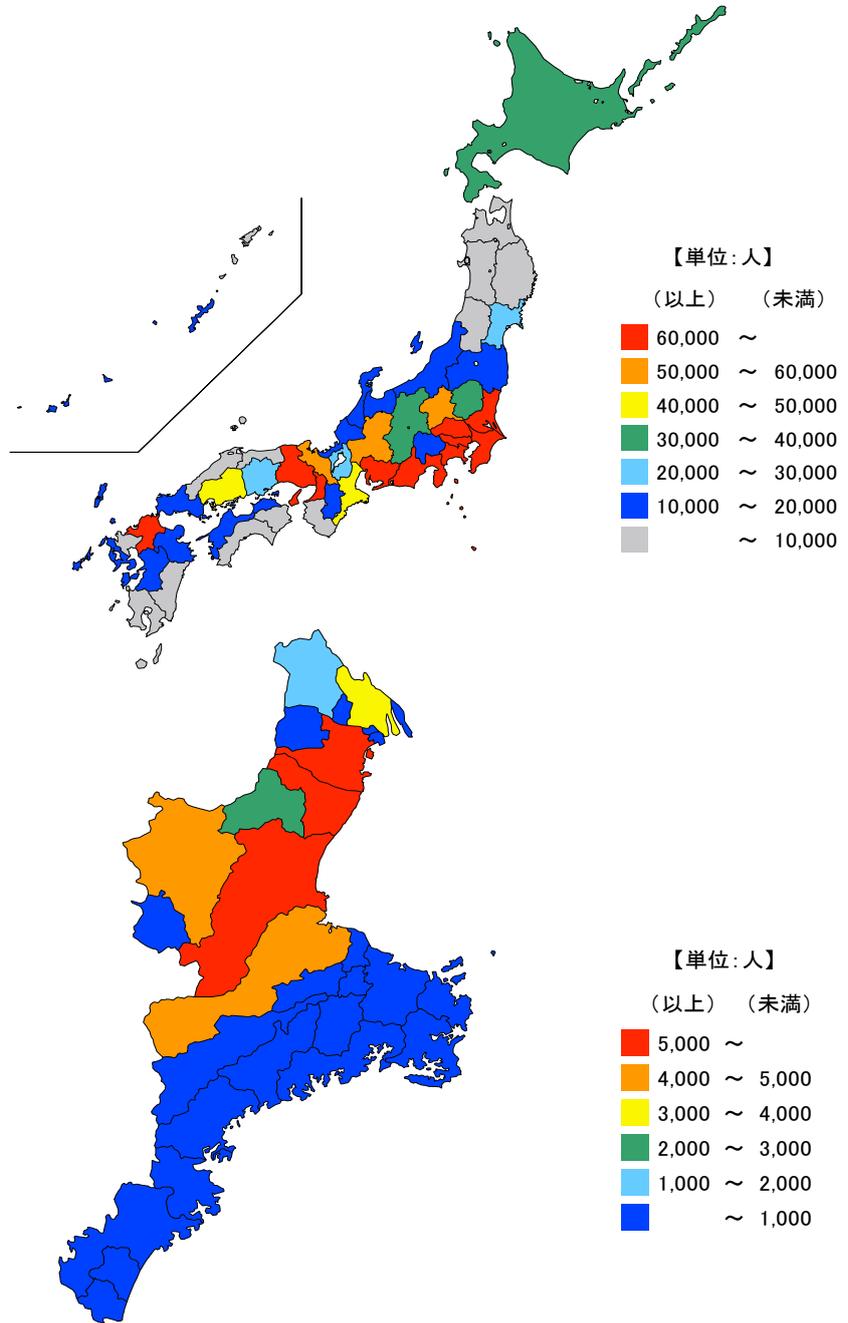
平成29年12月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,561,848	
東京都	537,502	1
愛知県	242,978	2
大阪府	228,474	3
神奈川県	204,487	4
埼玉県	167,245	5
三重県	49,178	14
徳島県	5,639	43
青森県	5,121	44
鳥取県	4,385	45
高知県	4,332	46
秋田県	3,793	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	8,893	1
鈴鹿市	8,457	2
津市	8,240	3
伊賀市	4,697	4
松阪市	4,075	5
桑名市	3,716	6
亀山市	2,049	7
いなべ市	1,697	8
菟野町	902	9
伊勢市	837	10
名張市	664	11
東員町	529	12
川越町	434	13
木曾岬町	374	14
志摩市	301	15
紀北町	287	16
鳥羽市	238	17
玉城町	168	18
朝日町	166	19
尾鷲市	164	20
明和町	162	21
多気町	114	22
大台町	90	23
大紀町	86	24
熊野市	80	25
紀宝町	79	26
南伊勢町	70	27
御浜町	53	28
度会町	43	29
三重県	47,665	



法務省「在留外国人統計」による平成29年12月末日の三重県の在留外国人は約4万9千人で、全国14位となっています。

県内では、四日市市、鈴鹿市、津市が8千人を超え、続いて伊賀市、松阪市、桑名市が続き、8市が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

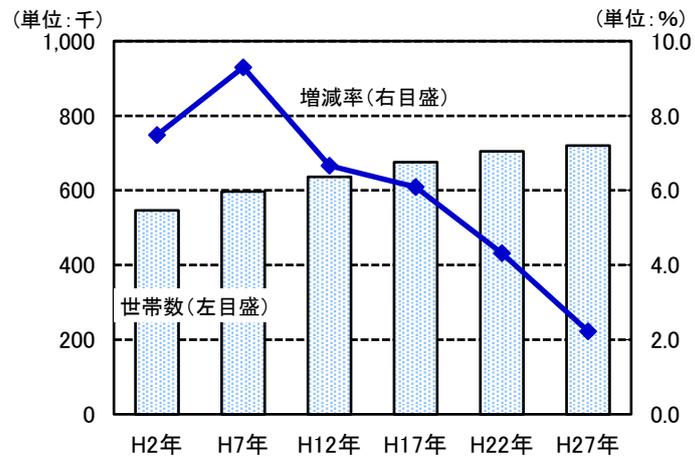
三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握時期の違い等により、推計値に乖離が生じています。

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2

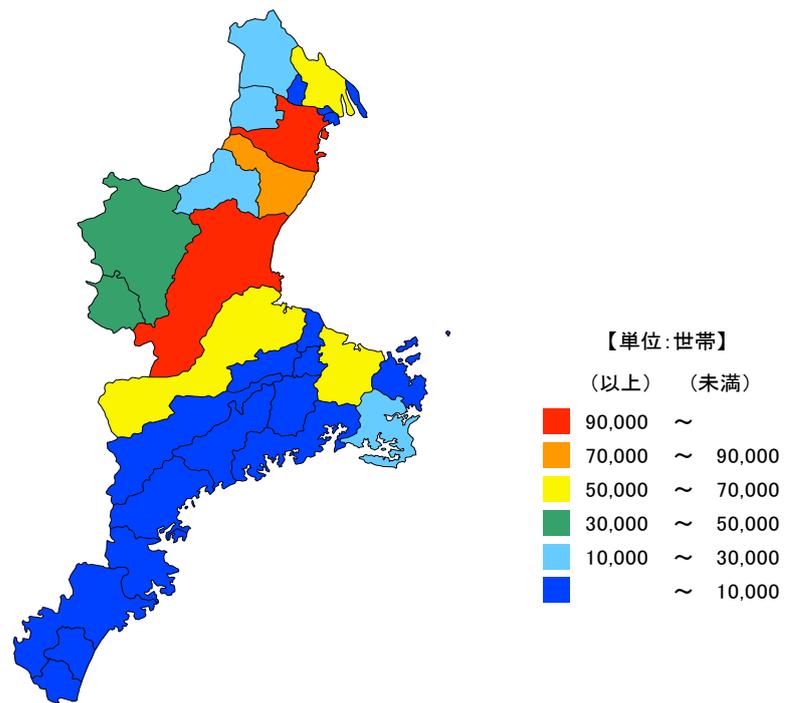


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	130,910	1
津市	116,419	2
鈴鹿市	79,601	3
松阪市	64,581	4
桑名市	54,934	5
伊勢市	51,500	6
伊賀市	34,129	7
名張市	31,035	8
亀山市	20,325	9
志摩市	20,103	10
いなべ市	17,510	11
菟野町	14,873	12
東員町	9,101	13
尾鷲市	8,474	14
熊野市	7,985	15
明和町	7,955	16
鳥羽市	7,591	17
紀北町	7,116	18
川越町	6,222	19
南伊勢町	5,344	20
玉城町	5,295	21
多気町	5,243	22
紀宝町	4,918	23
朝日町	4,006	24
御浜町	3,800	25
大台町	3,785	26
大紀町	3,608	27
度会町	2,666	28
木曽岬町	2,266	29
三重県	731,295	

● 世帯数

平成29年10月1日



国勢調査による平成27年の三重県の世帯数は720,292世帯で、平成22年から2.2%増加しています。
 県内では、平成29年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

平成29年三重県市町世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

● 一般世帯の1世帯当たり人員

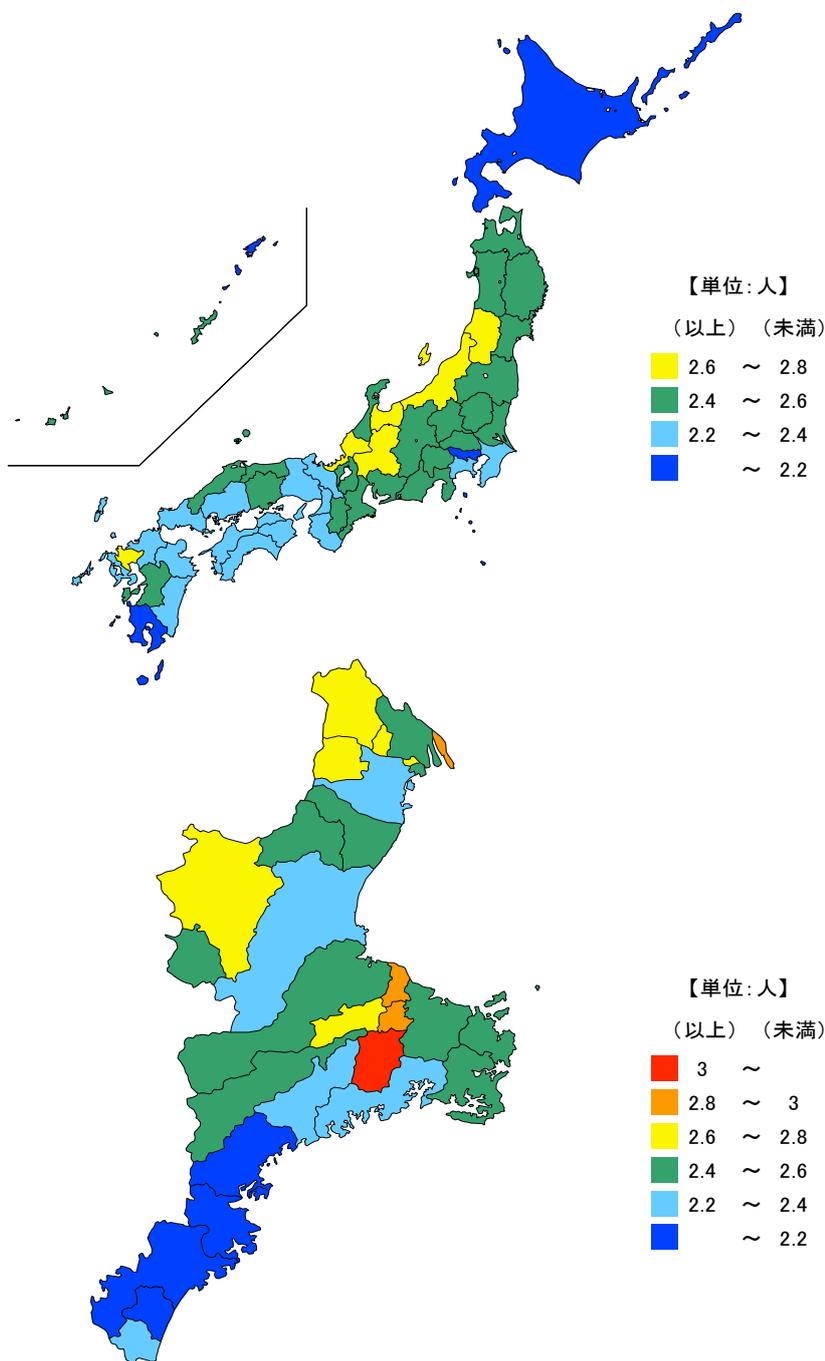
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.33	
山 形 県	2.78	1
福 井 県	2.75	2
佐 賀 県	2.67	3
富 山 県	2.66	4
新 潟 県	2.65	5
三 重 県	2.47	22
大 阪 府	2.22	43
高 知 県	2.20	44
鹿 児 島 県	2.20	45
北 海 道	2.13	46
東 京 都	1.99	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.08	1
玉 城 町	2.87	2
明 和 町	2.86	3
木 曾 岬 町	2.86	4
多 気 町	2.80	5
東 員 町	2.79	6
菰 野 町	2.73	7
朝 日 町	2.71	8
いなべ市	2.63	9
伊 賀 市	2.62	10
桑 名 市	2.58	11
名 張 市	2.53	12
松 阪 市	2.51	13
亀 山 市	2.49	14
鈴 鹿 市	2.49	15
伊 勢 市	2.46	16
志 摩 市	2.45	17
鳥 羽 市	2.44	18
大 台 町	2.43	19
川 越 町	2.42	20
四 日 市 市	2.39	21
津 市	2.38	22
大 紀 町	2.31	23
南 伊 勢 町	2.30	24
紀 宝 町	2.23	25
御 浜 町	2.19	26
紀 北 町	2.15	27
熊 野 市	2.05	28
尾 鷲 市	2.03	29



平成27年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.47人で、全国22位となっています。

県内では度会町が3人を超えており、以下、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

【備考】

一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

● 高齢者のみの世帯割合

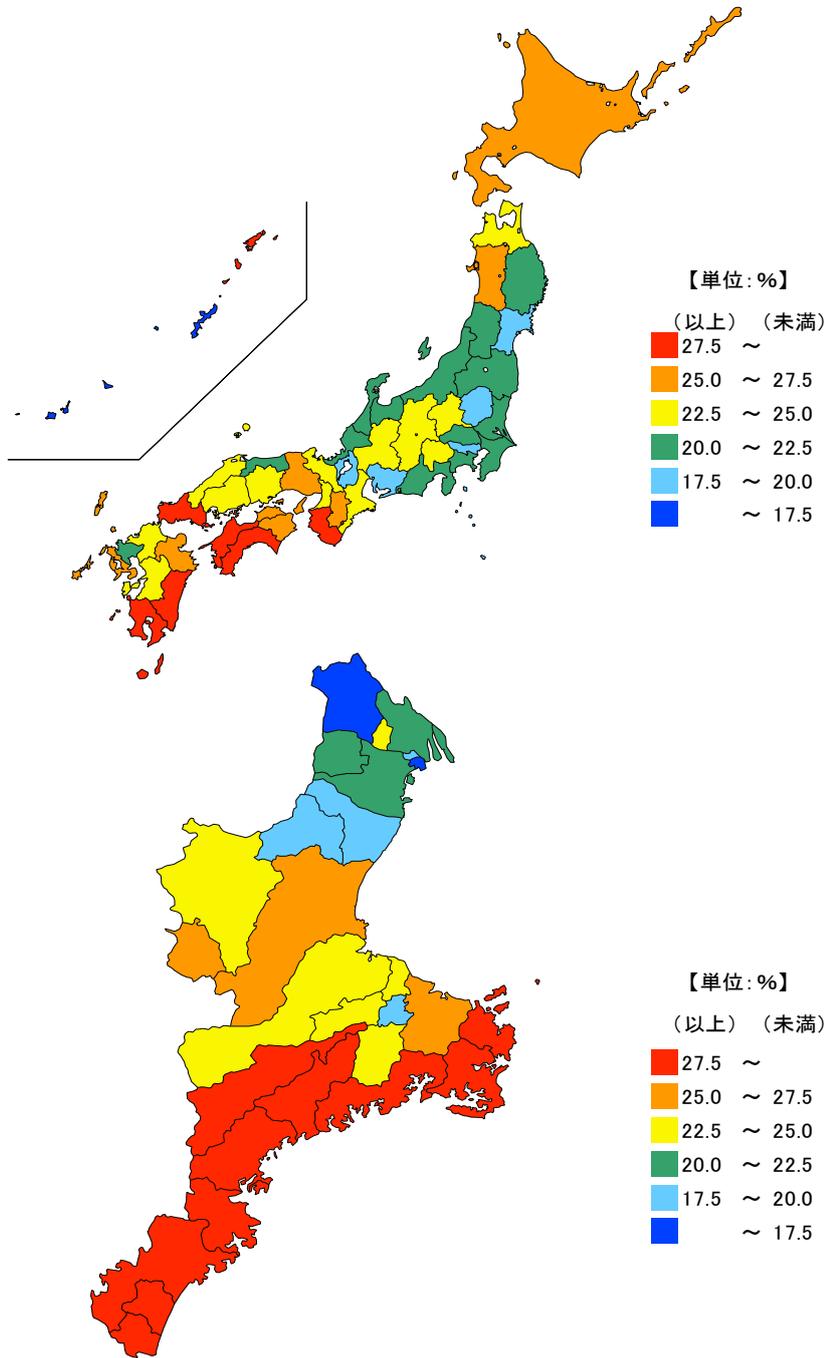
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	22.5	
高 知 県	29.6	1
山 口 県	29.6	2
和 歌 山 県	29.5	3
鹿 児 島 県	29.3	4
宮 崎 県	27.6	5
三 重 県	24.2	18
栃 木 県	19.8	43
滋 賀 県	19.7	44
東 京 都	19.2	45
宮 城 県	18.6	46
沖 縄 県	16.6	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	45.4	1
熊 野 市	44.3	2
大 紀 町	42.3	3
尾 鷲 市	41.4	4
紀 北 町	40.7	5
御 浜 町	39.7	6
大 台 町	36.9	7
紀 宝 町	36.4	8
志 摩 市	31.6	9
鳥 羽 市	29.8	10
伊 勢 市	26.3	11
名 張 市	26.1	12
津 市	25.2	13
松 阪 市	24.6	14
伊 賀 市	24.4	15
東 員 町	23.7	16
多 気 町	22.9	17
明 和 町	22.8	18
度 会 町	22.5	19
桑 名 市	21.5	20
菰 野 町	21.3	21
木 曽 岬 町	21.3	22
四 日 市 市	21.2	23
亀 山 市	19.8	24
玉 城 町	19.6	25
鈴 鹿 市	19.5	26
朝 日 町	17.8	27
い な べ 市	17.4	28
川 越 町	15.3	29



平成27年の三重県の高齢者のみの世帯割合は24.2%で、全国18位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、熊野市等で40%を超えるなど、9市町で30%を超えています。一方、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

(65歳以上の高齢単身者世帯+高齢夫婦世帯)÷一般世帯

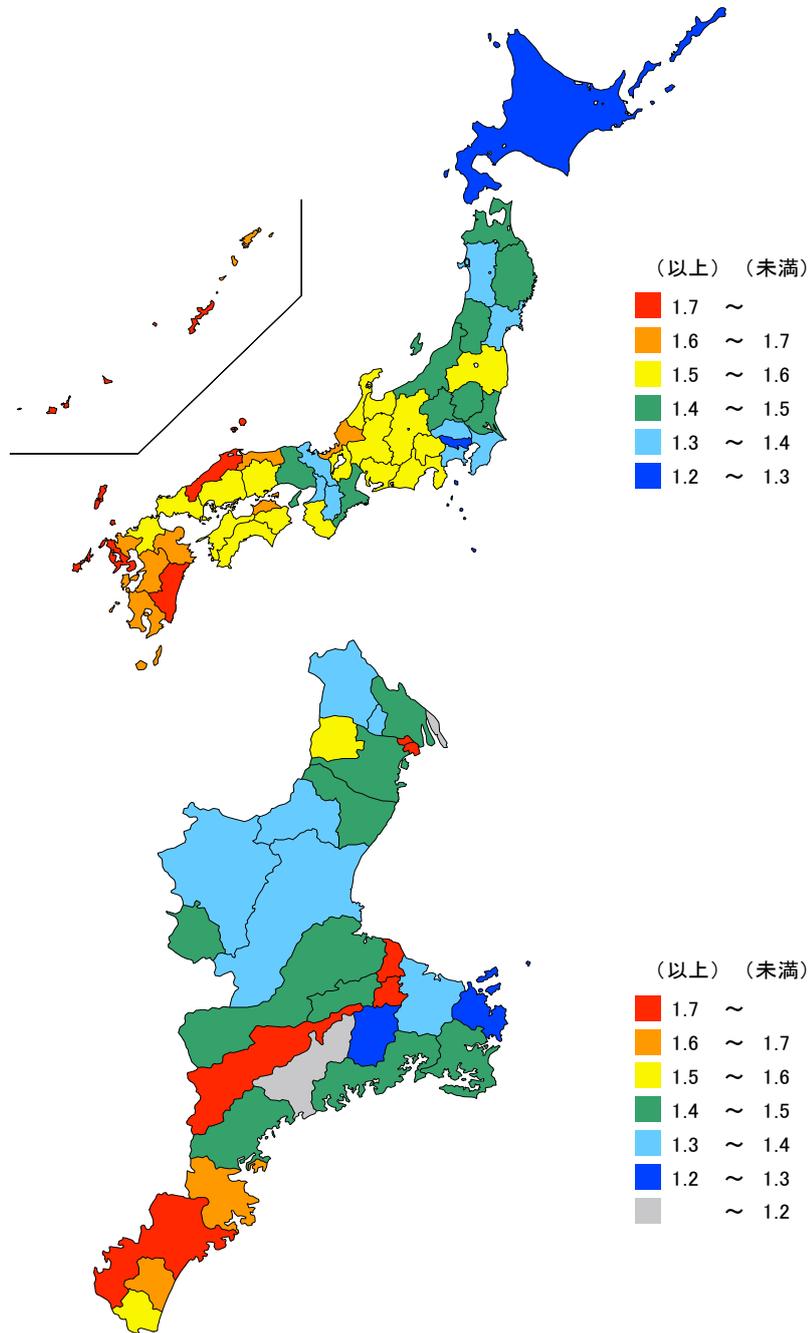
※高齢夫婦世帯:夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

● 合計特殊出生率

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	1.43	
沖 縄 県	1.94	1
宮 崎 県	1.73	2
島 根 県	1.72	3
長 崎 県	1.70	4
鹿 児 島 県	1.69	5
三 重 県	1.49	29
奈 良 県	1.33	43
宮 城 県	1.31	44
京 都 府	1.31	44
北 海 道	1.29	46
東 京 都	1.21	47

市 町	値	順位
熊 野 市	2.14	1
明 和 町	2.02	2
川 越 町	1.95	3
朝 日 町	1.90	4
大 台 町	1.80	5
玉 城 町	1.76	6
御 浜 町	1.67	7
尾 鷲 市	1.63	8
紀 宝 町	1.55	9
菰 野 町	1.51	10
鈴 鹿 市	1.48	11
南伊勢町	1.48	11
四日市市	1.47	13
名 張 市	1.47	13
多 気 町	1.47	13
紀 北 町	1.47	13
志 摩 市	1.46	17
松 阪 市	1.45	18
桑 名 市	1.44	19
津 市 市	1.38	20
伊 賀 市	1.36	21
東 員 町	1.36	21
伊 勢 市	1.34	23
亀 山 市	1.32	24
いなべ市	1.30	25
鳥 羽 市	1.25	26
度 会 町	1.22	27
木曾岬町	1.06	28
大 紀 町	0.71	29



平成29年の三重県の合計特殊出生率は1.49で、全国順位は29位となっています。

県内では、熊野市、明和町で2.00を上回っています。一方、大紀町では1.00未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【備考】

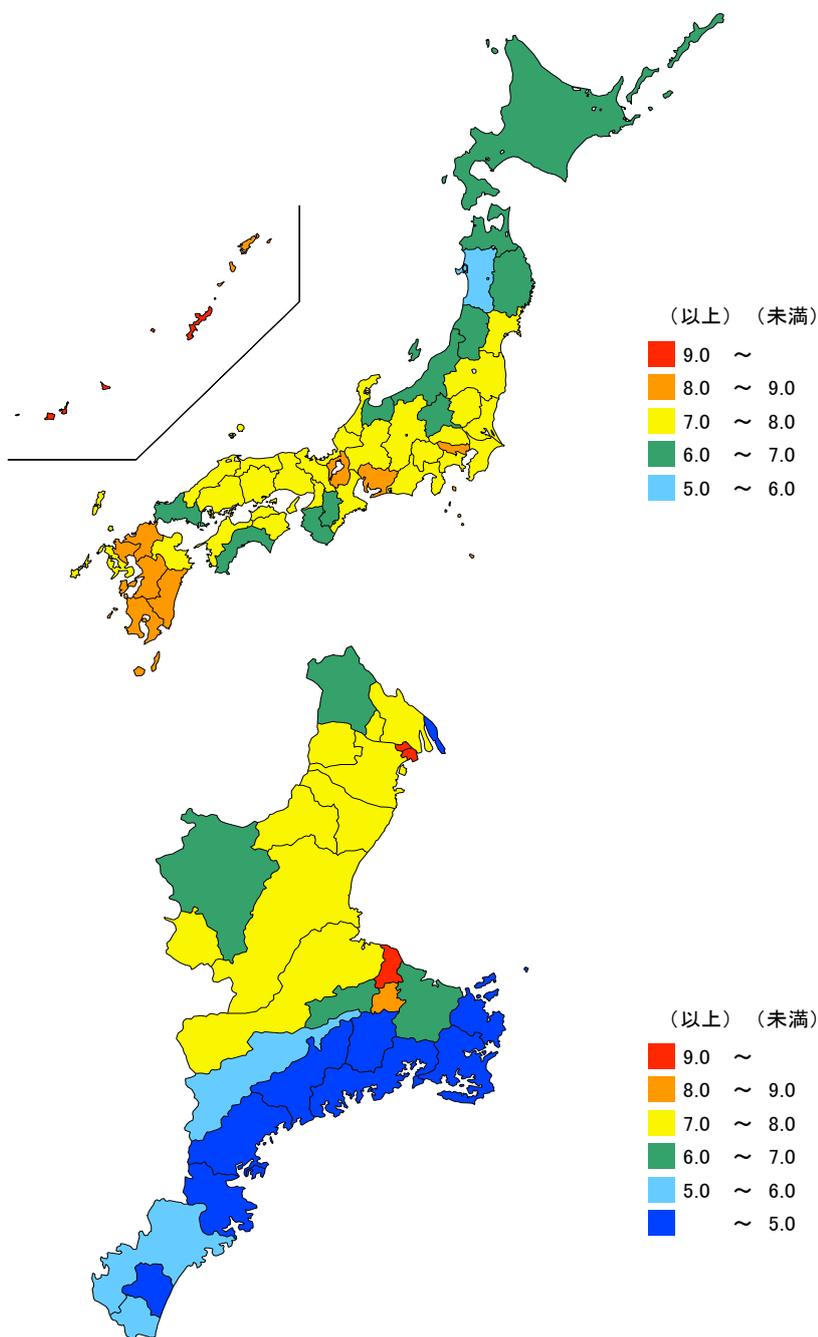
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

● 出生率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	7.6	
沖 縄 県	11.3	1
福 岡 県	8.6	2
愛 知 県	8.5	3
熊 本 県	8.4	4
滋 賀 県	8.3	5
三 重 県	7.2	26
山 形 県	6.6	42
新 潟 県	6.6	42
岩 手 県	6.5	44
北 海 道	6.4	45
青 森 県	6.3	46
秋 田 県	5.4	47

市 町	値	順位
川 越 町	12.2	1
朝 日 町	10.2	2
明 和 町	9.3	3
玉 城 町	8.9	4
四 日 市 市	7.7	5
菰 野 町	7.6	6
桑 名 市	7.5	7
鈴 鹿 市	7.5	7
松 阪 市	7.2	9
津 市 市	7.1	10
名 張 市 市	7.1	10
亀 山 市 市	7.0	12
東 員 町	7.0	12
いなべ市	6.6	14
多 気 町 町	6.6	14
伊 勢 市 市	6.5	16
伊 賀 市 市	6.2	17
熊 野 市 市	5.9	18
大 台 町 町	5.9	18
紀 宝 町 町	5.9	18
志 摩 市 市	4.9	21
度 会 町 町	4.9	21
尾 鷲 市 市	4.7	23
御 浜 町 町	4.6	24
鳥 羽 市 市	4.5	25
木 曾 岬 町 町	4.5	25
紀 北 町 町	3.7	27
南 伊 勢 町 町	2.7	28
大 紀 町 町	1.9	29



平成29年の三重県の出生率(人口千人当たり)は7.2で、全国順位は26位となっています。

県内では、川越町、朝日町で10.0を上回っています。一方、大紀町、南伊勢町では3.0未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

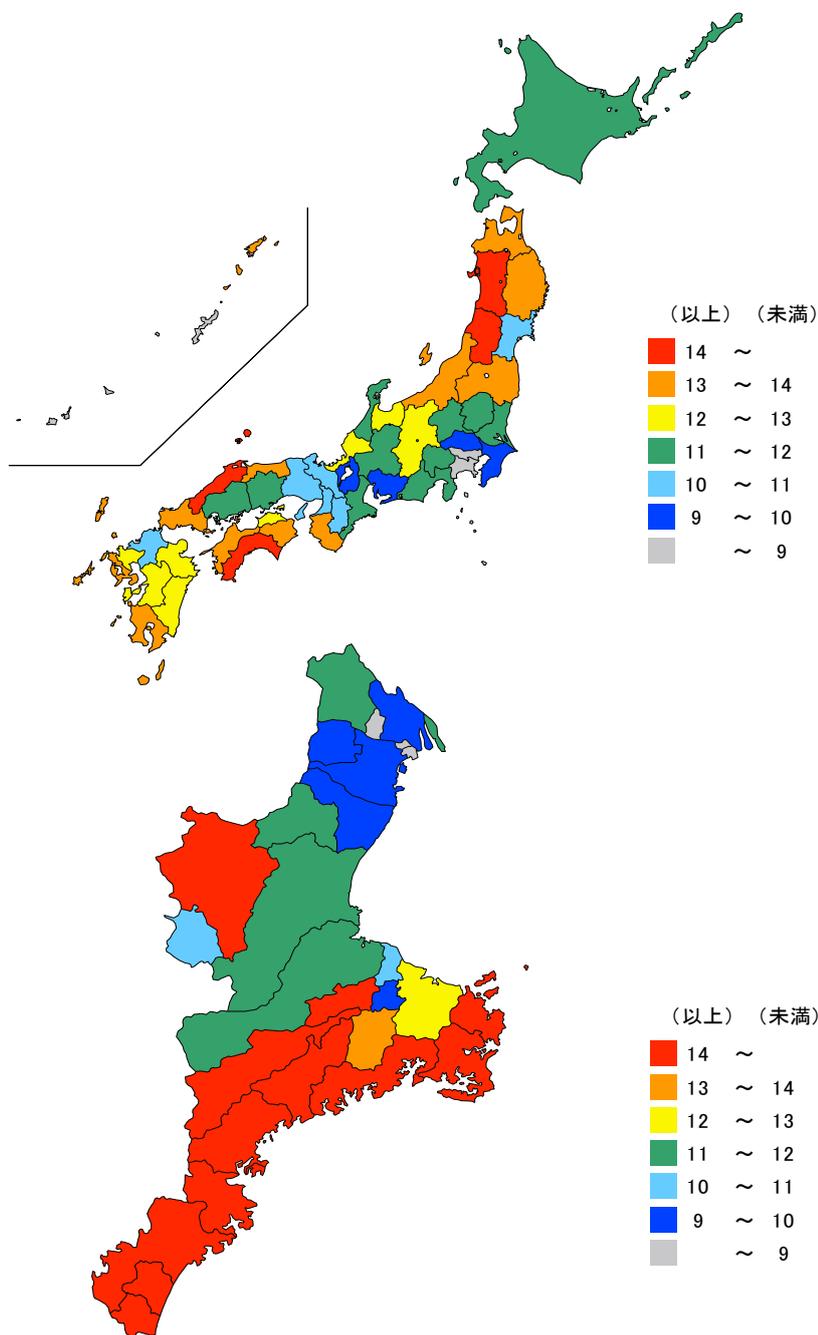
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

● 死亡率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	10.8	
秋 田 県	15.5	1
島 根 県	14.3	2
高 知 県	14.3	2
山 形 県	14.0	4
青 森 県	13.8	5
岩 手 県	13.8	5
徳 島 県	13.8	5
三 重 県	11.6	28
埼 玉 県	9.2	43
愛 知 県	9.2	43
神 奈 川 県	8.9	45
東 京 都	8.8	46
沖 縄 県	8.4	47

市 町	値	順位
南伊勢町	22.6	1
大紀町	20.7	2
熊野市	20.6	3
尾鷲市	20.2	4
御浜町	19.7	5
紀北町	18.7	6
大台町	17.9	7
鳥羽市	17.3	8
志摩市	16.4	9
多気町	16.1	10
紀宝町	14.5	11
伊賀市	14.4	12
度会町	13.0	13
伊勢市	12.3	14
松阪市	11.8	15
木曽岬町	11.6	16
亀山市	11.4	17
津 市	11.3	18
いなべ市	11.0	19
明和町	10.8	20
名張市	10.5	21
玉城町	9.7	22
四日市市	9.6	23
桑名市	9.5	24
菰野町	9.2	25
鈴鹿市	9.1	26
東員町	8.9	27
川越町	7.9	28
朝 日 町	6.7	29



平成29年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は11.6で、全国順位は28位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町等4市町で20.0を上回っています。一方、朝日町、川越町等8市町では10.0未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

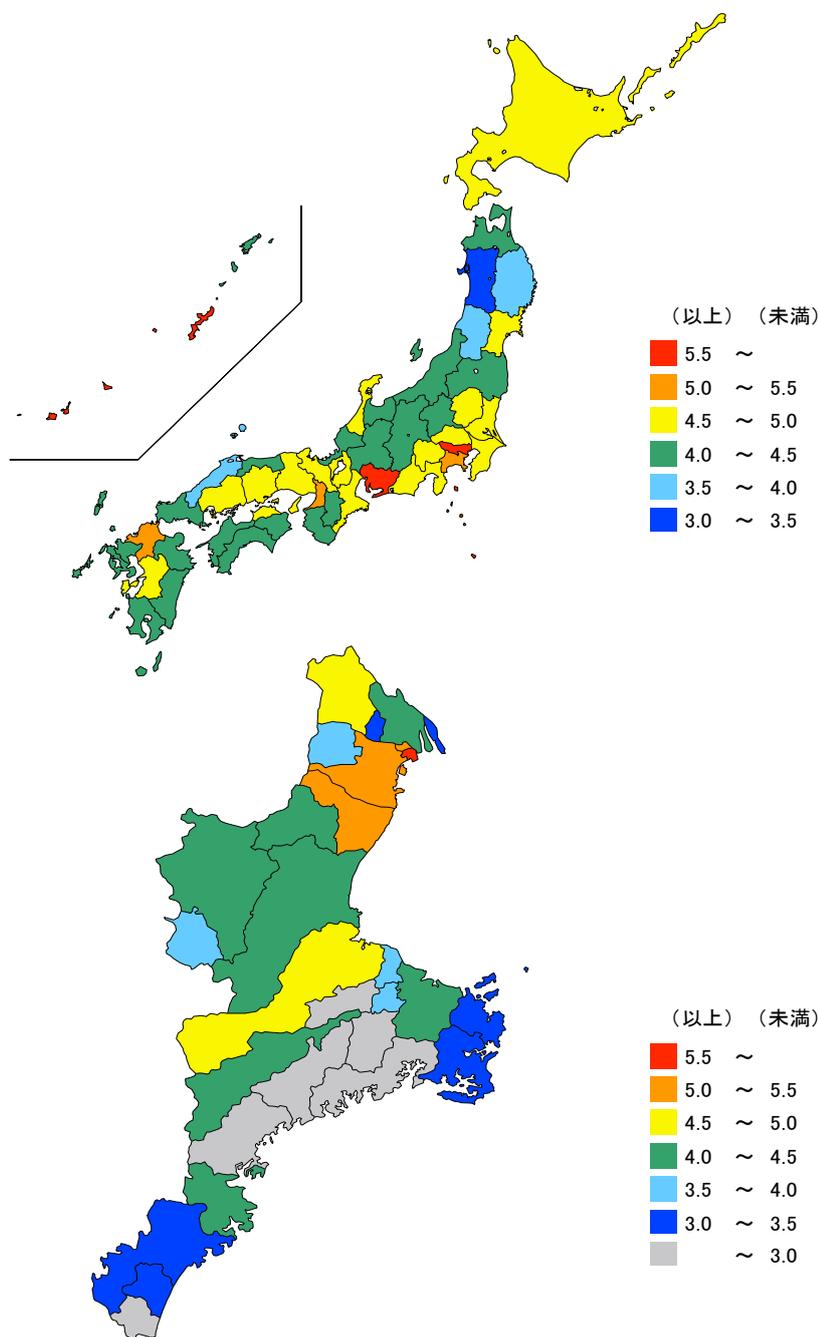
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

● 婚姻率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	4.9	
東 京 都	6.4	1
沖 縄 県	5.7	2
愛 知 県	5.5	3
大 阪 府	5.3	4
神 奈 川 県	5.1	5
福 岡 県	5.1	5
三 重 県	4.5	18
青 森 県	4.0	40
新 潟 県	4.0	40
徳 島 県	4.0	40
高 知 県	4.0	40
山 形 県	3.9	44
島 根 県	3.9	44
岩 手 県	3.8	46
秋 田 県	3.3	47

市 町	値	順位
川 越 町	7.2	1
四 日 市 市	5.2	2
鈴 鹿 市	5.1	3
朝 日 町	5.1	3
い な べ 市	4.8	5
松 阪 市	4.5	6
伊 賀 市	4.4	7
津 市 市	4.3	8
伊 勢 市 市	4.3	8
桑 名 市 市	4.3	8
大 台 町	4.2	11
亀 山 市 市	4.1	12
尾 鷲 市 市	4.0	13
菰 野 町	3.9	14
玉 城 町	3.7	15
名 張 市 市	3.6	16
明 和 町	3.6	16
東 員 町	3.4	18
鳥 羽 市 市	3.3	19
志 摩 市 市	3.2	20
御 浜 町	3.1	21
熊 野 市 市	3.0	22
木 曾 岬 町	3.0	22
紀 北 町	2.9	24
紀 宝 町	2.9	24
多 気 町	2.7	26
南 伊 勢 町	2.7	26
度 会 町	2.2	28
大 紀 町	1.9	29



平成29年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.5で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、四日市市等4市町で5.0を上回っています。一方、大紀町、度会町等6町では3.0未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

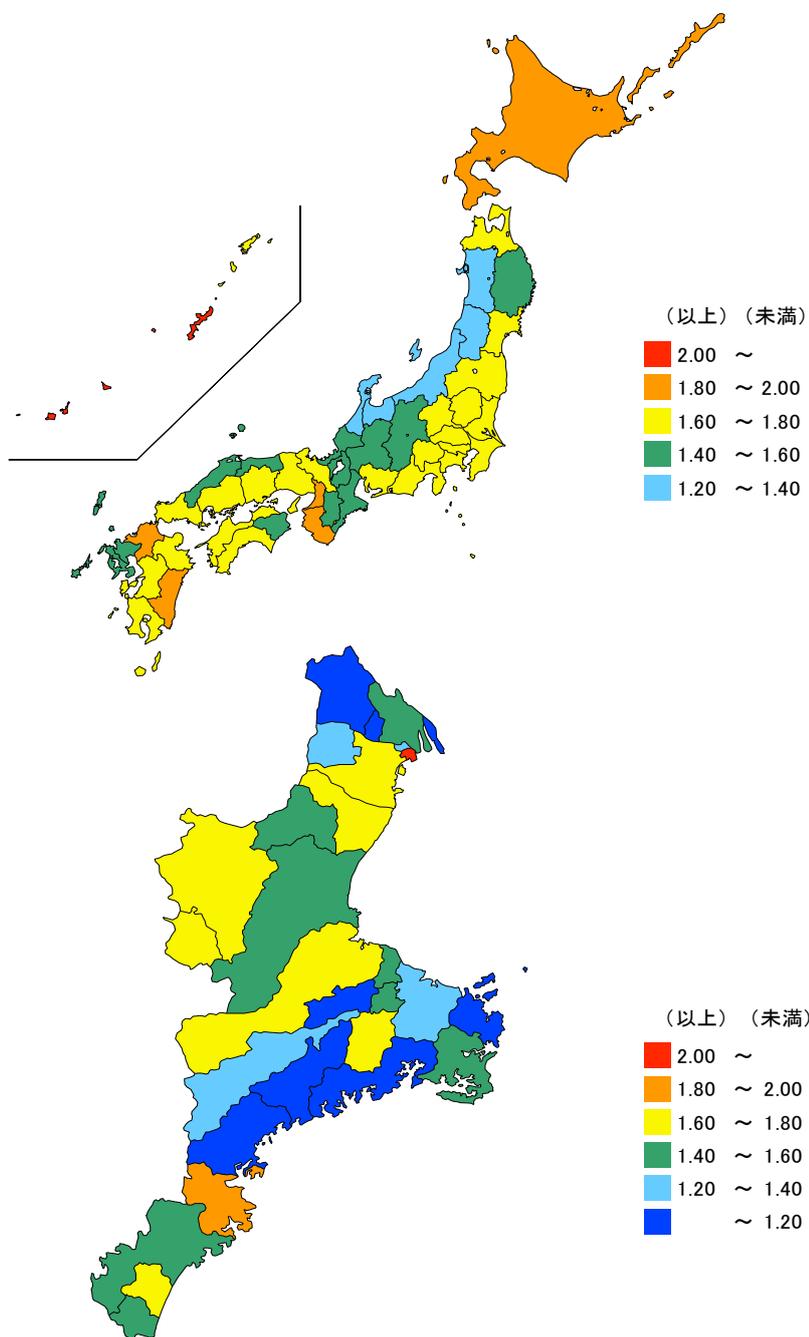
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

● 離婚率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	1.70	
沖 縄 県	2.44	1
宮 崎 県	1.97	2
大 阪 府	1.96	3
北 海 道	1.92	4
福 岡 県	1.90	5
三 重 県	1.58	33
秋 田 県	1.38	43
石 川 県	1.36	44
富 山 県	1.34	45
山 形 県	1.33	46
新 潟 県	1.29	47

市 町	値	順位
川 越 町	2.43	1
尾 鷲 市	1.86	2
御 浜 町	1.78	3
鈴 鹿 市	1.70	4
名 張 市	1.69	5
松 阪 市	1.67	6
四 日 市 市	1.65	7
伊 賀 市	1.60	8
度 会 町	1.60	8
津 市 市	1.59	10
紀 宝 町	1.56	11
熊 野 市	1.55	12
明 和 町	1.51	13
亀 山 市	1.50	14
玉 城 町	1.50	14
志 摩 市	1.46	16
桑 名 市	1.43	17
伊 勢 市	1.38	18
菰 野 町	1.33	19
大 台 町	1.30	20
朝 日 町	1.29	21
鳥 羽 市	1.18	22
東 員 町	1.18	22
いなべ市	1.17	24
大 紀 町	1.07	25
多 気 町	0.96	26
木 曽 岬 町	0.95	27
南 伊 勢 町	0.91	28
紀 北 町	0.77	29



平成29年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.58で、全国順位は33位となっています。

県内では、川越町で2.00を上回っています。一方、紀北町、南伊勢町等4町では1.00未満となっています。

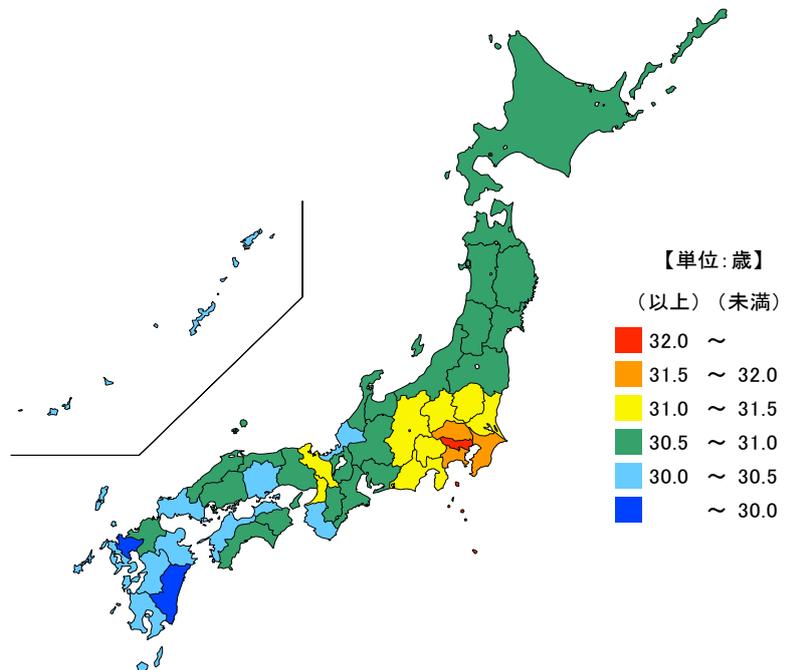
【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

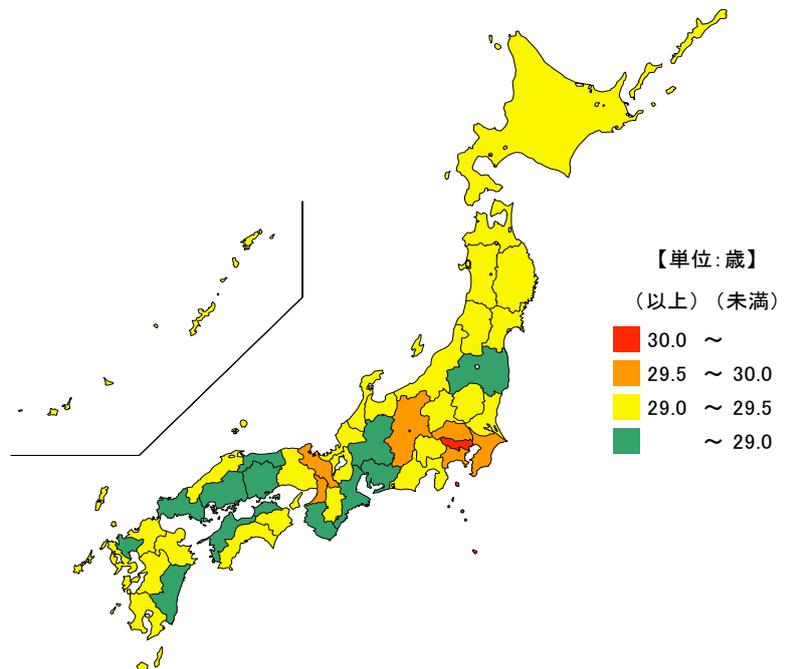
夫 単位：歳

都道府県	年齢	順位
全 国	31.1	
東京都	32.3	1
神奈川県	31.8	2
千葉県	31.6	3
埼玉県	31.5	4
長野県	31.4	5
京都府	31.4	5
三重県	30.7	24
長崎県	30.1	43
沖縄県	30.1	43
山口県	30.0	45
佐賀県	29.9	46
宮崎県	29.8	47



妻 単位：歳

都道府県	年齢	順位
全 国	29.4	
東京都	30.4	1
神奈川県	29.9	2
京都府	29.8	3
千葉県	29.6	4
埼玉県	29.5	5
長野県	29.5	5
大阪府	29.5	5
三重県	28.8	40
和歌山県	28.7	42
岡山県	28.7	42
山口県	28.7	42
宮崎県	28.7	42
福島県	28.6	46
佐賀県	28.6	46



平成29年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.7歳、妻が28.8歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が24位、妻が40位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

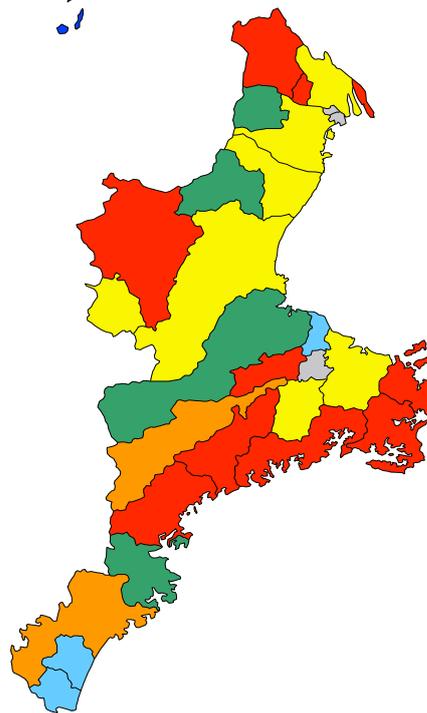
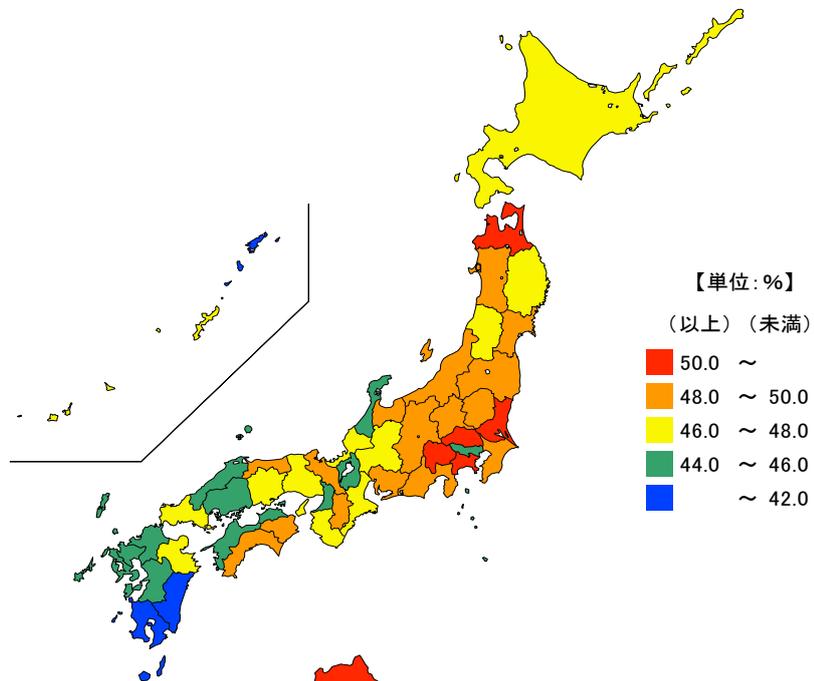
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	47.4	
山 梨 県	51.0	1
茨 城 県	50.5	2
青 森 県	50.3	3
埼 玉 県	50.1	4
神 奈 川 県	50.0	5
三 重 県	47.3	28
福 岡 県	44.8	43
熊 本 県	44.8	44
大 阪 府	44.3	45
鹿 児 島 県	41.9	46
宮 崎 県	41.8	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
南伊勢町	60.8	1
木曾岬町	58.4	2
いなべ市	55.4	3
鳥 羽 市	53.6	4
大 紀 町	52.8	5
志 摩 市	51.6	6
紀 北 町	51.1	7
伊 賀 市	51.1	8
東 員 町	50.8	9
多 気 町	50.7	10
大 台 町	48.6	11
熊 野 市	48.5	12
四 日 市 市	47.8	13
度 会 町	47.5	14
伊 勢 市 市	47.4	15
津 市 市	47.4	16
鈴 鹿 市 市	46.5	17
桑 名 市 市	46.5	18
名 張 市 市	46.0	19
尾 鷲 市 市	45.7	20
松 阪 市 市	45.5	21
亀 山 市 市	44.4	22
菰 野 町	44.2	23
明 和 町	43.3	24
紀 宝 町	42.7	25
御 浜 町	42.5	26
玉 城 町	39.8	27
川 越 町	38.7	28
朝 日 町	29.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は47.3%で、全国順位は28位となっています。

県内では、朝日町が29.2%で最も低いのをはじめ、3町が40%以下となっています。一方、南伊勢町、木曾岬町、いなべ市等10市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

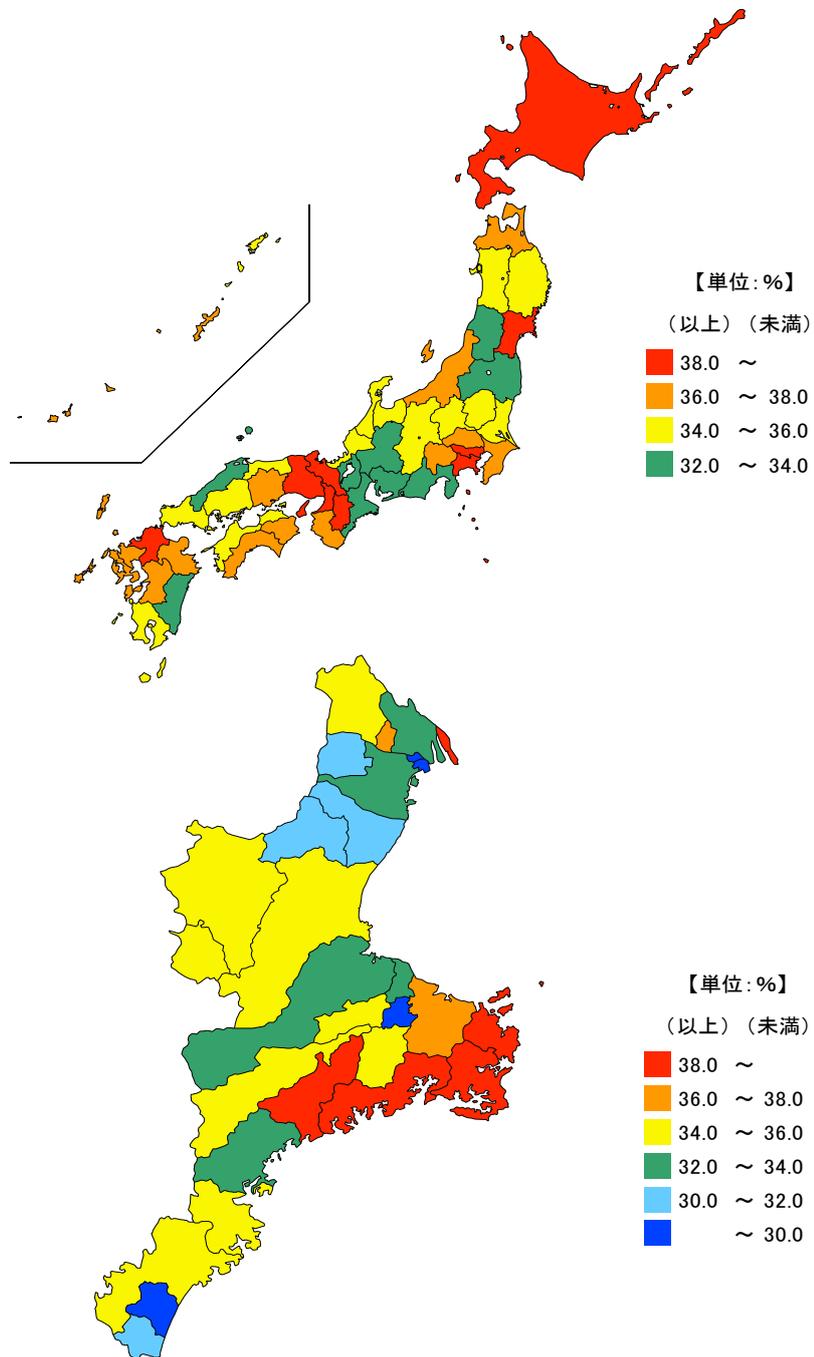
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	37.0	
京 都 府	41.4	1
奈 良 県	41.1	2
東 京 都	39.2	3
福 岡 県	38.8	4
北 海 道	38.4	5
三 重 県	34.0	40
静 岡 県	33.8	43
山 形 県	33.6	44
滋 賀 県	33.5	45
宮 崎 県	33.4	46
島 根 県	33.3	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	47.0	1
南伊勢町	42.4	2
鳥羽市	41.2	3
大紀町	40.2	4
志摩市	39.5	5
伊勢市	37.4	6
東員町	37.3	7
いなべ市	35.5	8
津市	35.2	9
熊野市	35.2	10
名張市	34.9	11
尾鷲市	34.8	12
度会町	34.5	13
大台町	34.3	14
多気町	34.2	15
伊賀市	34.2	16
桑名市	33.8	17
松阪市	33.7	18
四日市市	33.5	19
紀北町	33.3	20
明和町	32.2	21
鈴鹿市	31.8	22
紀宝町	31.0	23
龜山市	30.4	24
菟野町	30.0	25
御浜町	29.1	26
川越町	28.6	27
玉城町	27.5	28
朝日町	20.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は34.0%で、全国順位は40位となっています。
 県内では、7市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、20.3%となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$

● 総面積

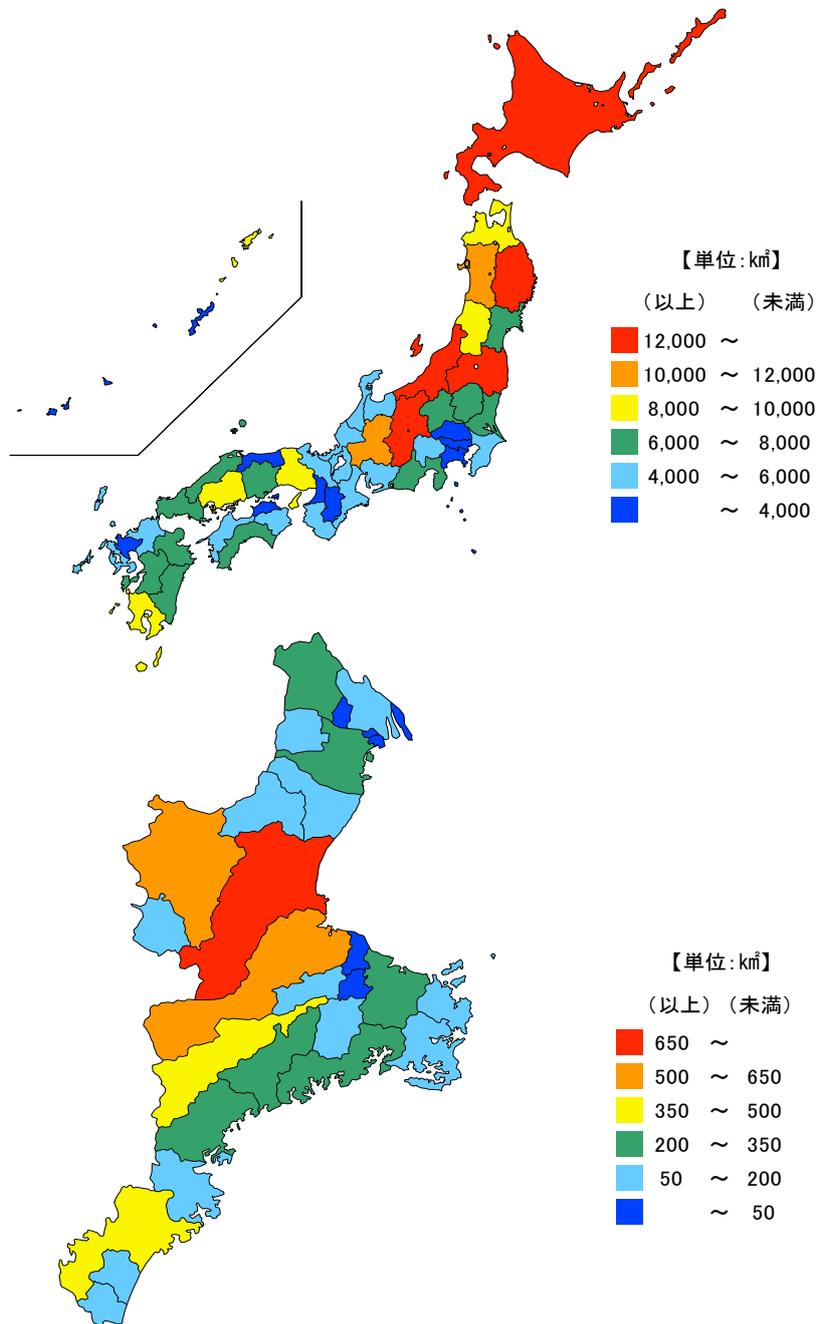
平成29年10月1日

単位：km²

都道府県	面積	順位
全 国	377,973.89	
北海道	83,423.84	1
岩手県	15,275.01	2
福島県	13,783.90	3
長野県	13,561.56	4
新潟県	12,584.15	5
三重県	5,774.41	25
神奈川県	2,416.17	43
沖縄県	2,280.98	44
東京都	2,193.96	45
大阪府	1,905.14	46
香川県	1,876.77	47

単位：km²

市 町	面積	順位
津 市	711.19	1
松阪市	623.58	2
伊賀市	558.23	3
熊野市	373.35	4
大台町	362.86	5
紀北町	256.53	6
南伊勢町	241.89	7
大紀町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊勢市	208.35	10
四日市市	206.44	11
鈴鹿市	194.46	12
尾鷲市	192.71	13
亀山市	191.04	14
志摩市	178.95	15
桑名市	136.68	16
度会町	134.98	17
名張市	129.77	18
鳥羽市	107.34	19
菟野町	107.01	20
多気町	103.06	21
御浜町	88.13	22
紀宝町	79.62	23
明和町	41.04	24
玉城町	40.91	25
東員町	22.68	26
木曾岬町	15.74	27
川越町	8.73	28
朝日町	5.99	29



平成29年10月1日時点の三重県の総面積は5,774.41 km²で、全国順位は25位となっています。
 県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

● 可住地面積割合

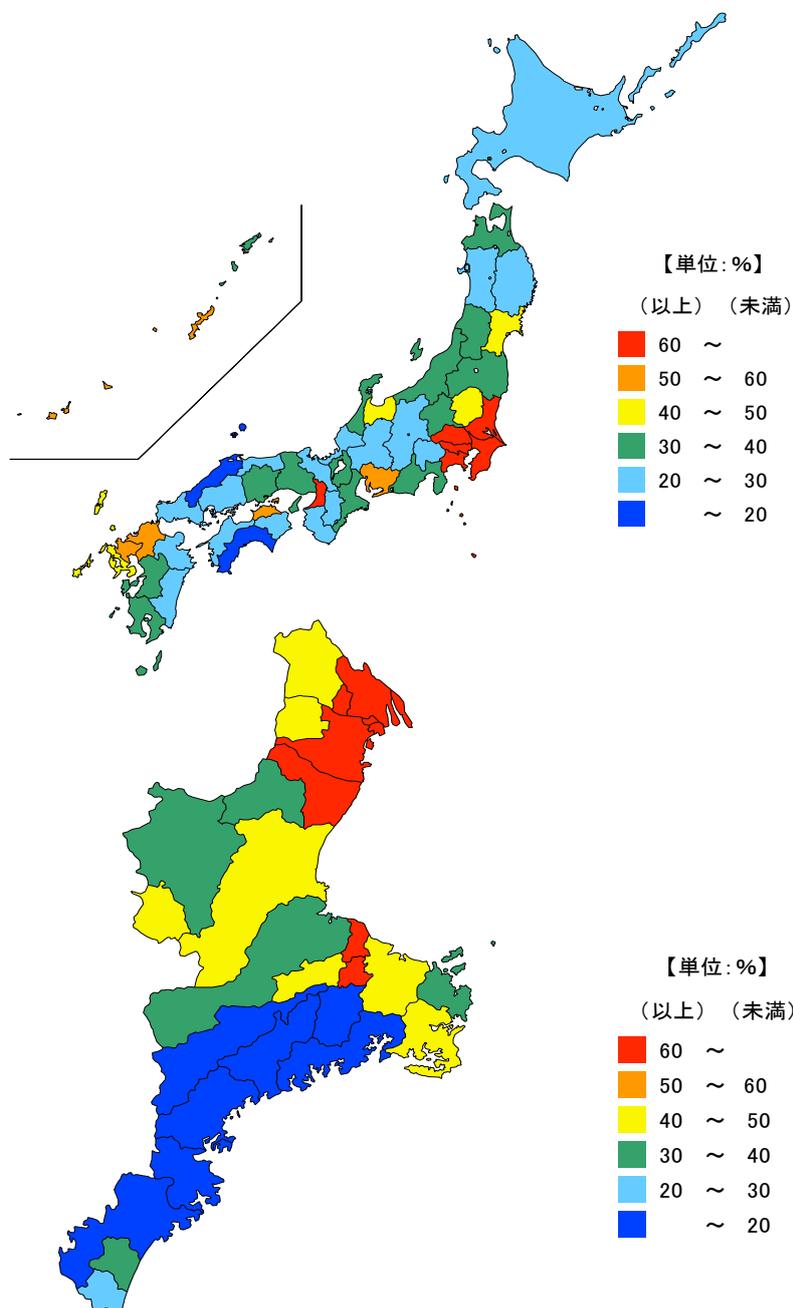
平成28年

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	32.9	
大 阪 府	69.8	1
千 葉 県	68.9	2
埼 玉 県	68.1	3
茨 城 県	65.2	4
東 京 都	64.7	5
三 重 県	35.7	20
奈 良 県	23.2	43
山 梨 県	21.4	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	19.4	46
高 知 県	16.4	47

単位：％

市 町	割合	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	92.4	3
東員町	92.2	4
朝日町	86.5	5
四日市市	86.1	6
鈴鹿市	81.6	7
桑名市	77.2	8
玉城町	69.1	9
菟野町	49.8	10
志摩市	49.1	11
伊勢市	47.4	12
名張市	47.0	13
多気町	42.6	14
いなべ市	41.6	15
津市	41.5	16
伊賀市	39.1	17
亀山市	36.9	18
御浜町	35.3	19
松阪市	31.6	20
鳥羽市	30.2	21
紀宝町	23.8	22
度会町	15.5	23
南伊勢町	14.9	24
熊野市	12.2	25
紀北町	12.0	26
大紀町	9.6	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.6	29



平成28年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は20位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

可住地面積 ÷ 総面積 × 100

【備考】

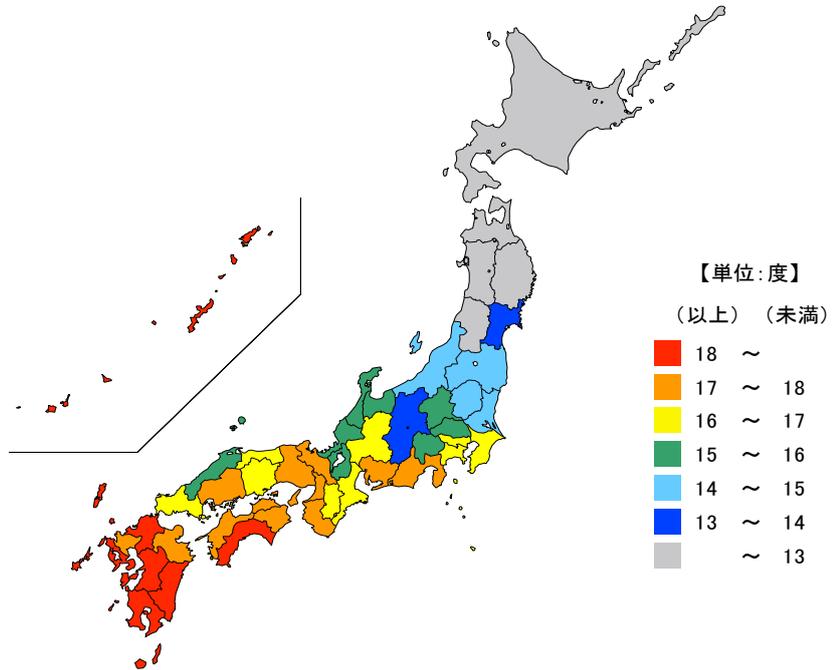
可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

● 年平均気温（都道府県庁所在地）

平成28年

単位：度

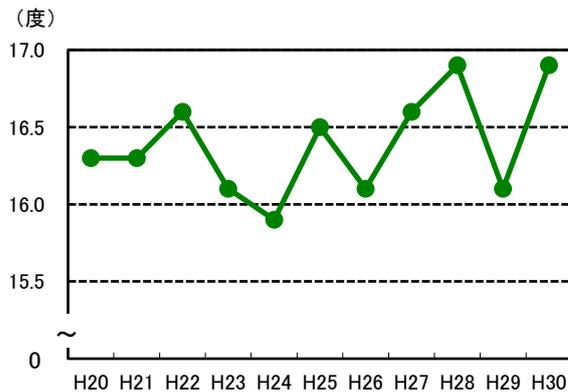
都道府県	値	順位
沖縄県	24.1	1
鹿児島県	19.6	2
宮崎県	18.6	3
高知県	18.1	4
福岡県	18.1	4
長崎県	18.1	4
三重県	16.9	20
山形県	12.7	43
秋田県	12.5	44
岩手県	11.2	45
青森県	11.0	46
北海道	9.3	47



● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H20	16.3
H21	16.3
H22	16.6
H23	16.1
H24	15.9
H25	16.5
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1
H30	16.9



平成28年時点の三重県（津市）の年平均気温は16.9度で、全国順位は20位でした。
 なお、津市の平成30年の平均気温は16.9度で、平成29年と比べて0.8度高くなっています。

【資料出所】

各都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

【備考】

各都道府県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台の観測値。

● 県内総生産及び市町内総生産額（名目）

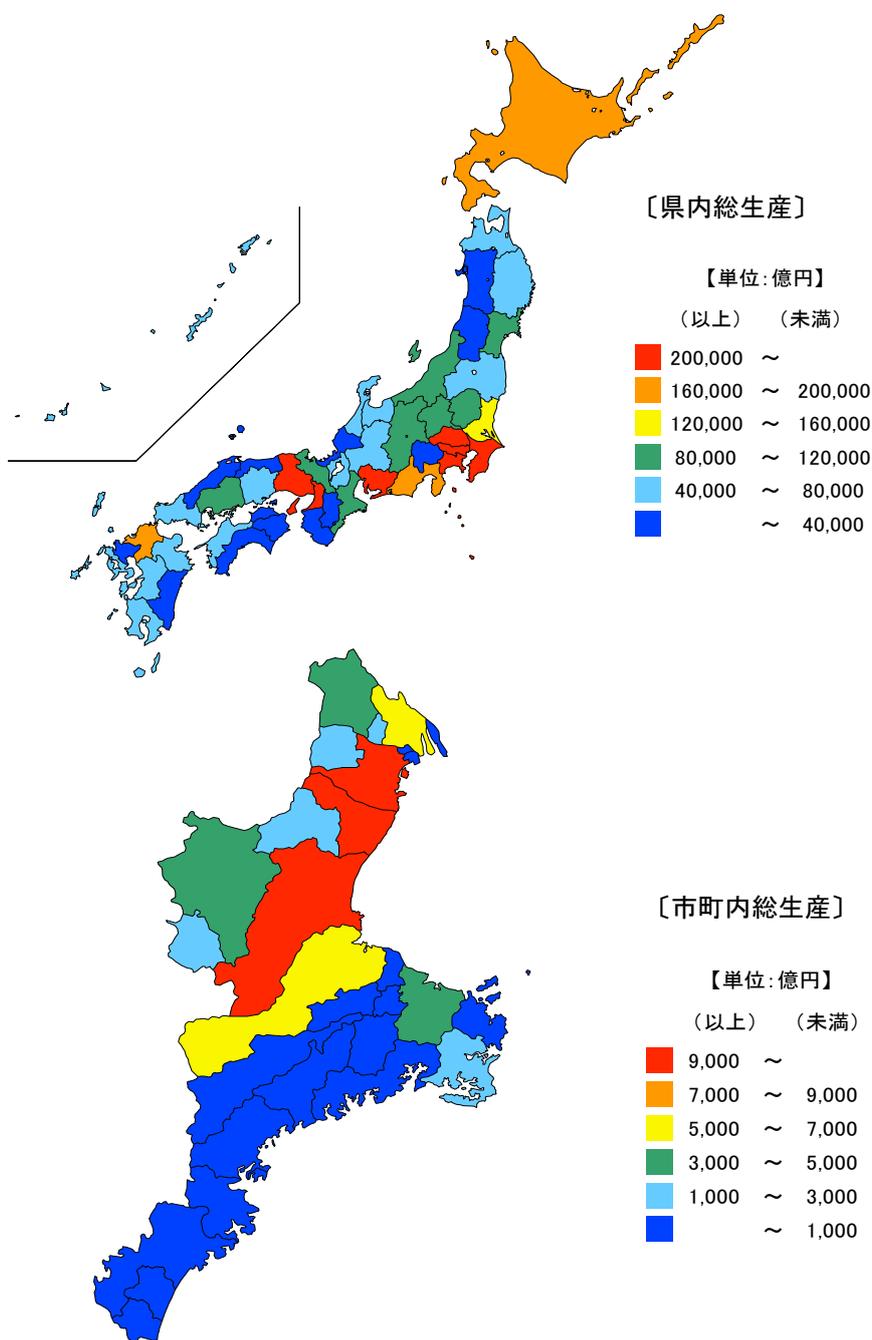
平成27年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,329,830	
東 京 都	1,043,392	1
愛 知 県	395,593	2
大 阪 府	391,069	3
神 奈 川 県	339,188	4
埼 玉 県	223,323	5
三 重 県	82,865	19
徳 島 県	30,837	43
佐 賀 県	27,556	44
島 根 県	25,657	45
高 知 県	23,997	46
鳥 取 県	17,551	47

単位：億円

市町	値	順位
四日市市	20,045	1
津 市	12,646	2
鈴 鹿 市	9,238	3
松 阪 市	5,749	4
桑 名 市	5,663	5
伊 賀 市	4,930	6
伊 勢 市	4,785	7
いなべ市	4,251	8
名 張 市	2,646	9
亀 山 市	2,120	10
菰 野 町	1,492	11
志 摩 市	1,109	12
東 員 町	1,014	13
玉 城 町	952	14
川 越 町	795	15
鳥 羽 市	769	16
尾 鷲 市	649	17
明 和 町	595	18
熊 野 市	491	19
紀 北 町	431	20
朝 日 町	388	21
多 気 町	347	22
南伊勢町	325	23
木曾岬町	321	24
紀 宝 町	301	25
大 台 町	259	26
御 浜 町	243	27
大 紀 町	189	28
度 会 町	123	29



平成27年度の三重県の県内総生産額（名目）は8兆2,865億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産額（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約51%を占めています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成29年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「平成27年度県民経済計算」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成27年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産額を掲載、各県が算出した県内総生産額の合計とは一致しない。最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

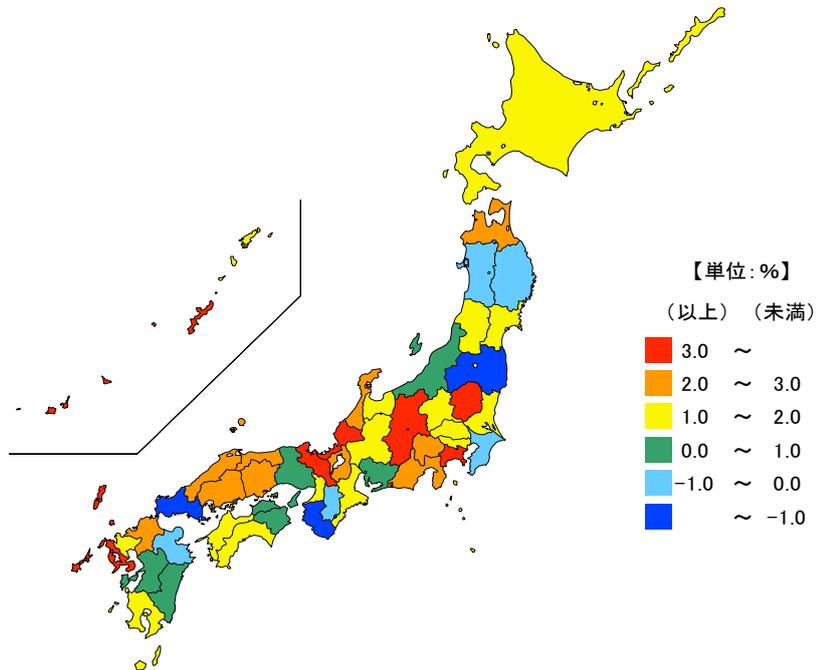
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.3	
長 崎 県	6.0	1
福 井 県	4.8	2
京 都 府	4.2	3
長 野 県	4.1	4
神 奈 川 県	3.8	5
三 重 県	1.1	29
奈 良 県	△ 0.9	43
秋 田 県	△ 1.0	44
福 島 県	△ 1.2	45
和 歌 山 県	△ 4.9	46
山 口 県	△ 6.3	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、H27年度版が最新となっています。

● 実質経済成長率

平成27年度

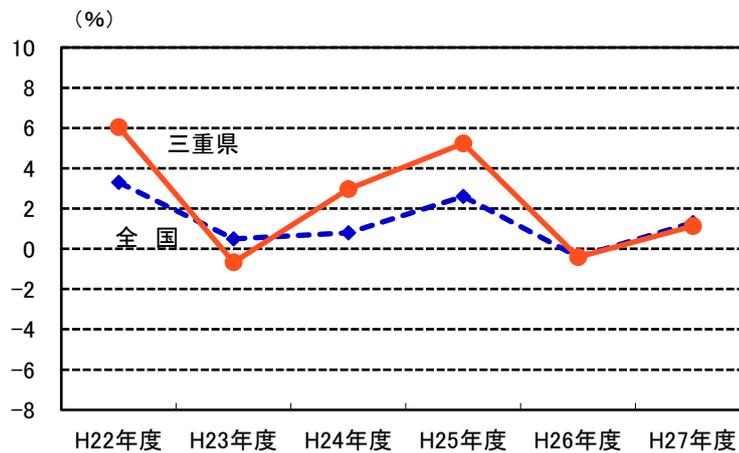


● 実質経済成長率の推移

平成27年度

単位：％

	全 国	三 重 県
H22年	3.3	6.0
H23年	0.5	△0.7
H24年	0.8	3.0
H25年	2.6	5.2
H26年	△0.4	△0.4
H27年	1.3	1.1



平成27年度の三重県の実質経済成長率は1.1％で、全国順位は29位となっています。
 年次別の推移をみると、三重県は平成23年度及び平成26年度はマイナス成長となり、平成22年度、平成24年度、平成25年度及び平成27年度はプラス成長となっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成29年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「平成27年度県民経済計算」

三重県(実質経済成長率の推移)：三重県戦略企画部統計課「平成27年度三重県民経済計算結果」

【備考】

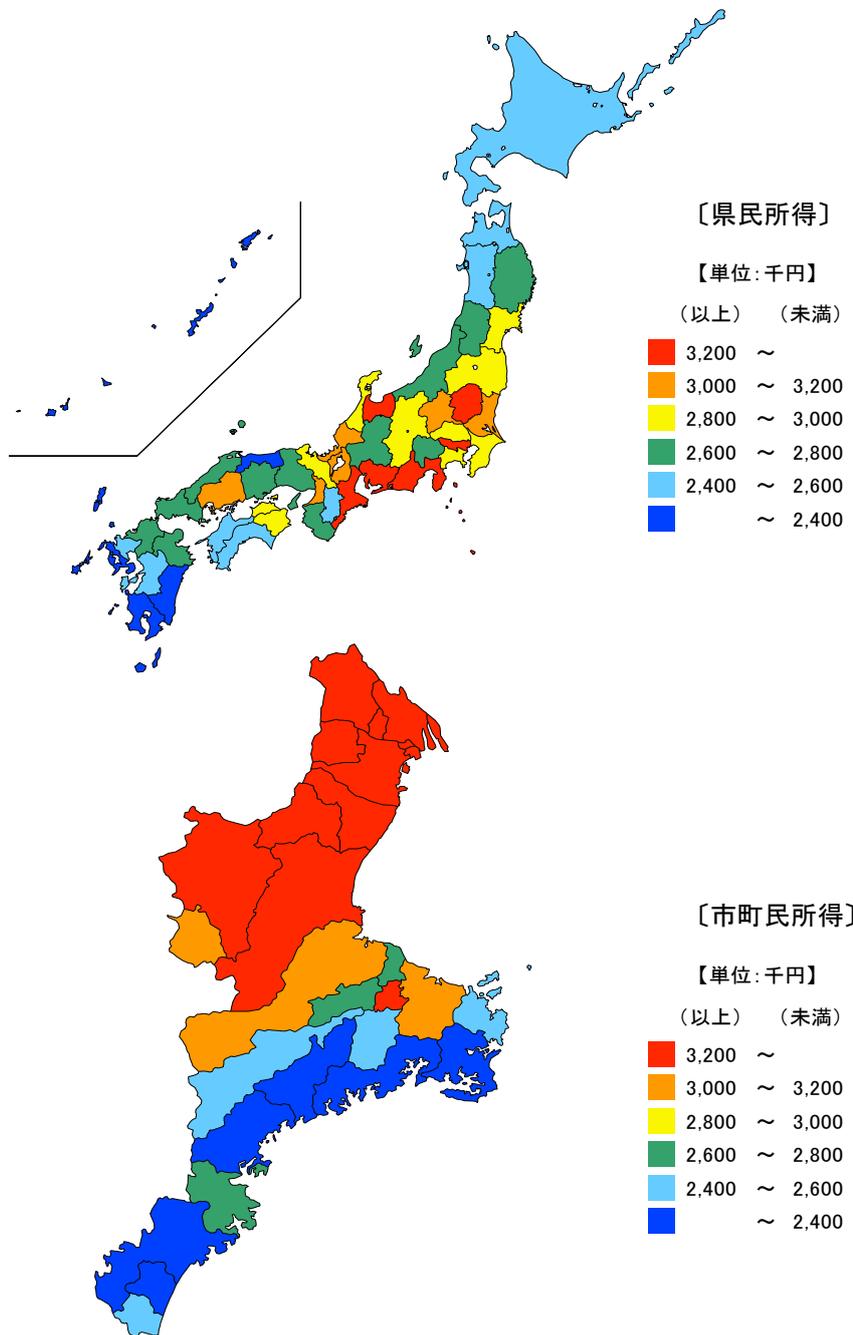
最新年度分を公表すると、過去の年度値もすべて遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	3,070	
東京都	5,378	1
愛知県	3,677	2
三重県	3,556	3
栃木県	3,481	4
富山県	3,373	5
長崎県	2,388	43
鹿児島県	2,384	44
宮崎県	2,315	45
鳥取県	2,249	46
沖縄県	2,166	47

● 1人当たり県民所得及び市町民所得

平成27年度



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	5,926	1
玉 城 町	4,394	2
四日市市	4,384	3
伊 賀 市	3,988	4
朝 日 町	3,838	5
川 越 町	3,821	6
鈴 鹿 市	3,750	7
桑 名 市	3,675	8
木曾岬町	3,661	9
東 員 町	3,647	10
菰 野 町	3,580	11
亀 山 市	3,570	12
津 市 市	3,358	13
伊 勢 市	3,082	14
名 張 市	3,082	14
松 阪 市	3,043	16
明 和 町	2,714	17
多 気 町	2,665	18
尾 鷲 市	2,654	19
大 台 町	2,578	20
鳥 羽 市	2,542	21
紀 宝 町	2,509	22
度 会 町	2,507	23
大 紀 町	2,321	24
紀 北 町	2,288	25
志 摩 市	2,275	26
御 浜 町	2,275	26
熊 野 市	2,231	28
南伊勢町	2,106	29

平成27年度の三重県の1人当たり県民所得は355万6千円で、全国順位は3位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、いなべ市、玉城町、四日市市など16市町が300万円を超えています。一方、南伊勢町、熊野市、御浜町等は低くなっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成29年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成27年度県民経済計算」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成27年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではありません。

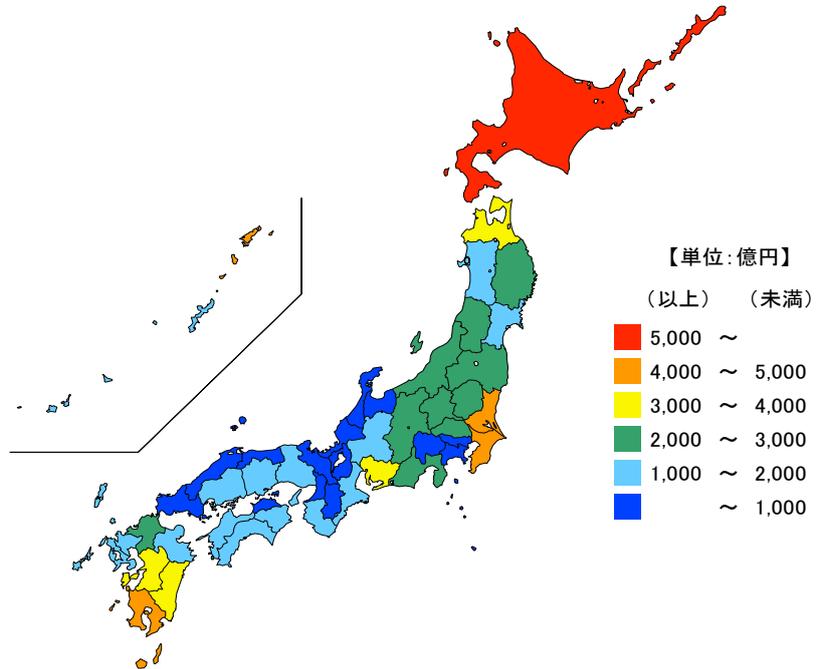
最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 農業産出額

平成28年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	93,051	
北 海 道	12,115	1
茨 城 県	4,903	2
鹿 児 島 県	4,736	3
千 葉 県	4,711	4
宮 崎 県	3,562	5
三 重 県	1,107	31
石 川 県	548	43
福 井 県	470	44
奈 良 県	436	45
大 阪 府	353	46
東 京 都	286	47

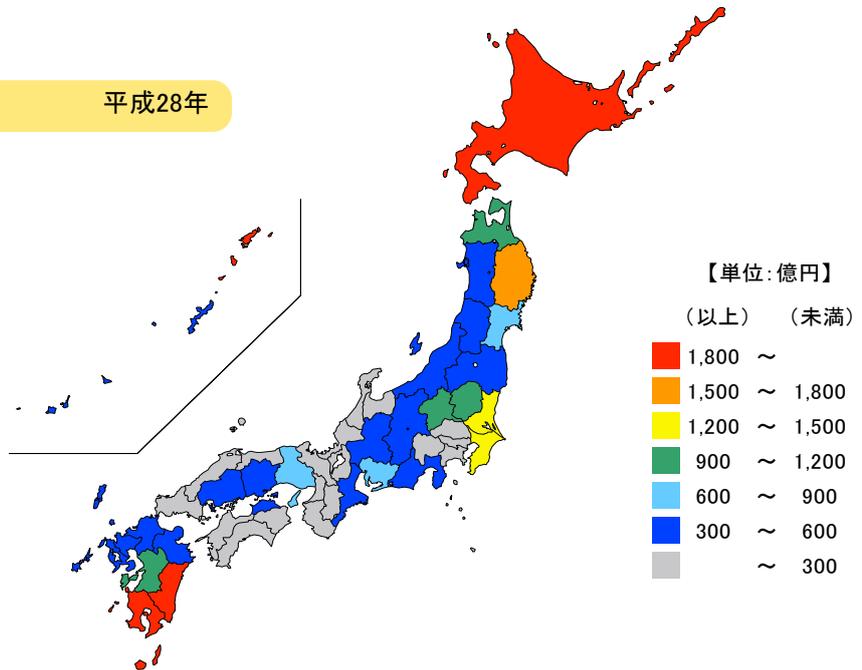


● 畜産産出額

平成28年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	32,424	
北 海 道	6,986	1
鹿 児 島 県	2,958	2
宮 崎 県	2,206	3
岩 手 県	1,578	4
千 葉 県	1,354	5
三 重 県	417	23
奈 良 県	63	43
和 歌 山 県	53	44
福 井 県	52	45
大 阪 府	23	46
東 京 都	21	47



平成28年の三重県の農業産出額は1,107億円で、全国順位は31位となっています。
そのうち畜産産出額については、三重県は417億円で、全国順位は23位となっています。

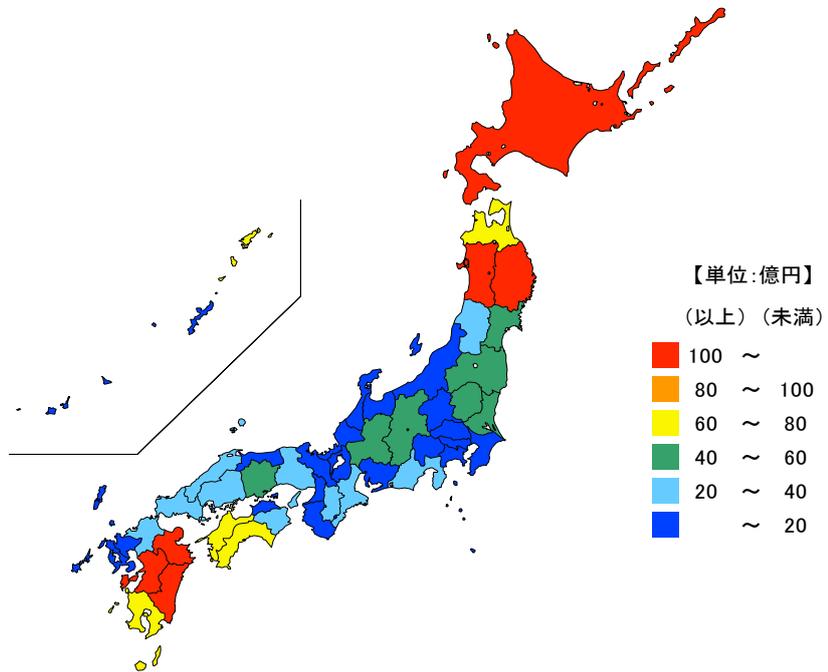
【資料出所】
農林水産省「生産農業所得統計」

● 木材生産

平成28年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,134.4	
北 海 道	345.9	1
宮 崎 県	212.7	2
岩 手 県	142.0	3
熊 本 県	128.7	4
大 分 県	111.6	5
三 重 県	36.1	18
東 京 都	2.3	43
神 奈 川 県	1.5	44
大 阪 府	0.5	45
香 川 県	0.5	45
沖 縄 県	0.4	47

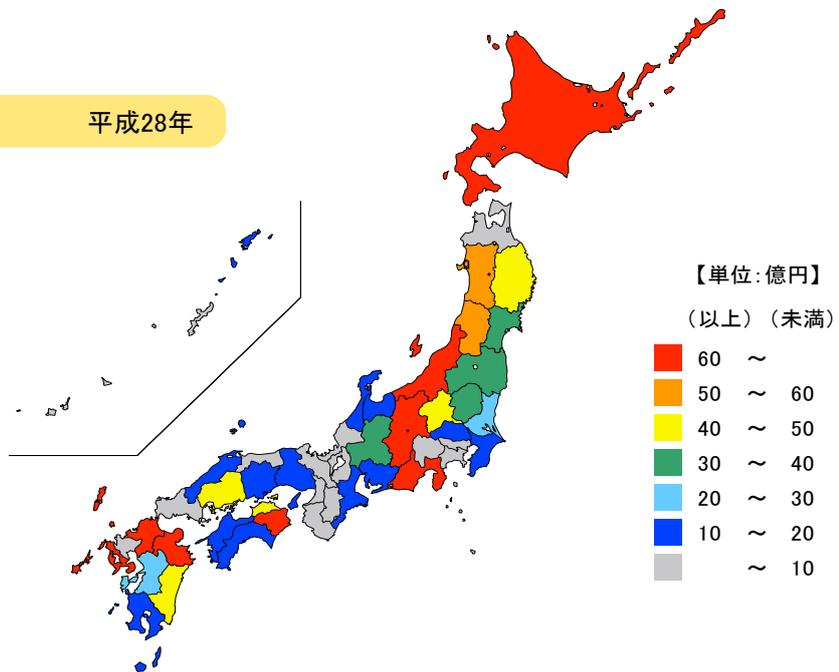


● 栽培きのこ類生産

平成28年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,220.5	
長 野 県	546.4	1
新 潟 県	398.6	2
北 海 道	107.5	3
福 岡 県	101.5	4
徳 島 県	82.2	5
三 重 県	16.8	24
青 森 県	3.5	43
山 梨 県	2.9	44
東 京 都	2.4	45
佐 賀 県	2.1	46
大 阪 府	1.7	47



平成28年の三重県の木材生産の産出額は36.1億円で、全国順位は18位、栽培きのこ類生産の産出額は16.8億円で、全国順位は24位となっています。

【資料出所】
農林水産省「林業産出額」

● 海面漁業漁獲量

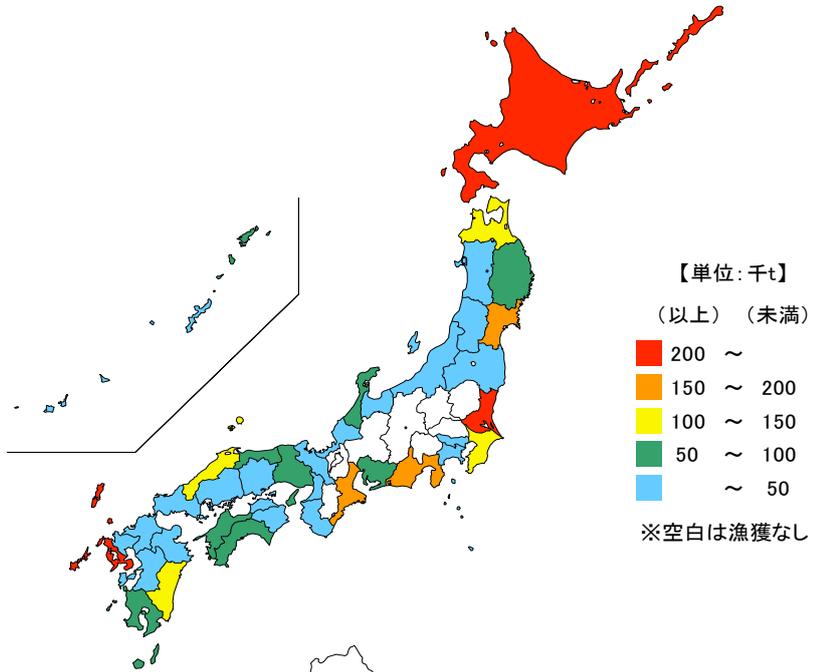
平成28年

単位：千t

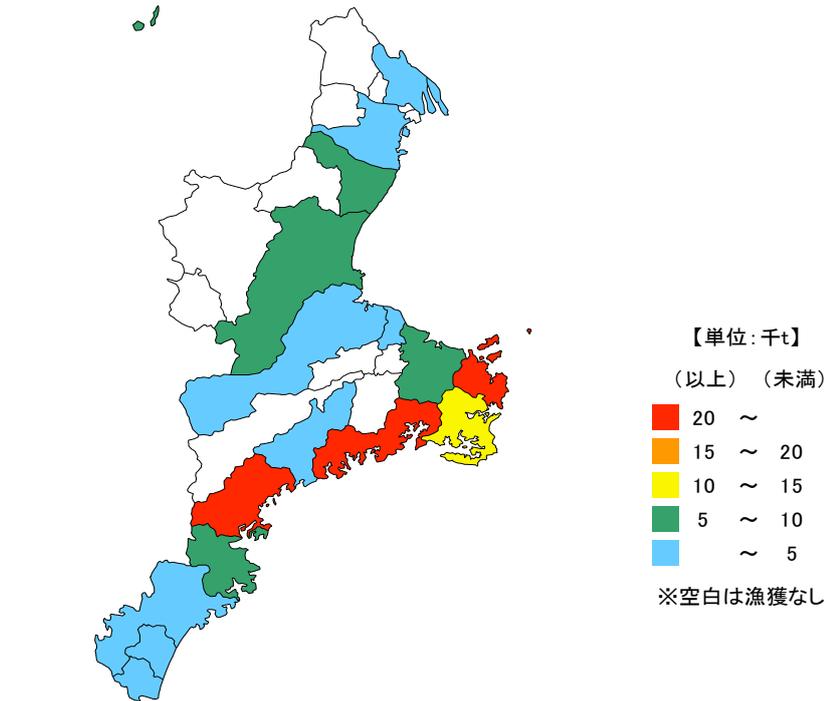
都道府県	値	順位
全 国	3,263.6	
北 海 道	749.9	1
長 崎 県	286.5	2
茨 城 県	244.4	3
静 岡 県	183.4	4
三 重 県	170.4	5

単位：千t

市 町	値	順位
南伊勢町	80.1	1
鳥羽市	23.5	2
紀北町	21.5	3
志摩市	10.8	4
尾鷲市	9.9	5
津市	6.8	6
鈴鹿市	5.4	7
伊勢市	5.1	8
四日市市	2.3	9
熊野市	1.8	10
大紀町	1.4	11
御浜町	1.0	12
桑名市	0.4	13
松阪市	0.1	14
明和町	0.1	15
木曾岬町	0.0	16
紀宝町	0.0	17
川越町	-	-
名張市	***	-
亀山市	***	-
いなべ市	***	-
伊賀市	***	-
東員町	***	-
菰野町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
玉城町	***	-
度会町	***	-



【単位：千t】
 (以上) (未満)
 200 ~
 150 ~ 200
 100 ~ 150
 50 ~ 100
 ~ 50
 ※空白は漁獲なし



【単位：千t】
 (以上) (未満)
 20 ~
 15 ~ 20
 10 ~ 15
 5 ~ 10
 ~ 5
 ※空白は漁獲なし

平成28年の三重県の海面漁業漁獲量は約17万トンで、全国順位は5位となっています。
 県内では、南伊勢町が約8万トンと最も多く、県全体の約47%を占めています。

【資料出所】
 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

● 海面養殖業収穫量

平成28年

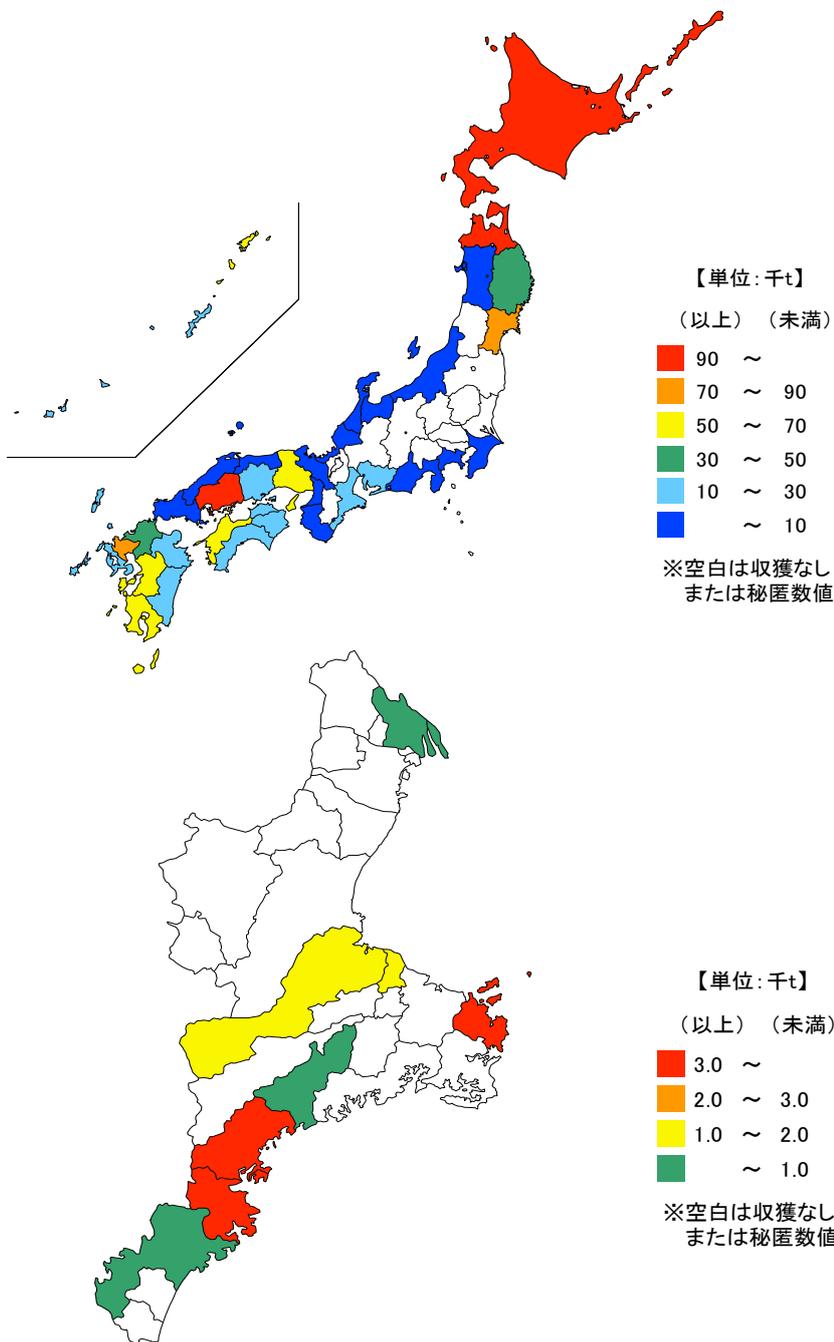
単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	1,032.5	
青 森 県	120.9	1
北 海 道	111.3	2
広 島 県	99.7	3
宮 城 県	84.5	4
佐 賀 県	76.4	5
三 重 県	26.3	12

単位：千t

市 町	値	順位
鳥 羽 市	7.5	1
尾 鷲 市	3.4	2
紀 北 町	3.0	3
松 阪 市	1.0	4
明 和 町	1.0	5
桑 名 市	0.9	6
大 紀 町	0.6	7
熊 野 市	0.4	8
木 曽 岬 町	0.2	9
津 市	x	-
伊 勢 市	x	-
鈴 鹿 市	x	-
志 摩 市	x	-
南伊勢町	x	-
四日市市	-	-
川 越 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
名 張 市	***	-
亀 山 市	***	-
いなべ市	***	-
伊 賀 市	***	-
東 員 町	***	-
菰 野 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
玉 城 町	***	-
度 会 町	***	-

※順位は秘匿数値の市町を除く



平成28年の三重県の海面養殖業収穫量は約2万6千トンで、全国順位は12位となっています。

県内では、鳥羽市が約7千5百トンと多くなっていますが、津市など5市町が秘匿数値となっています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

単位：事業所

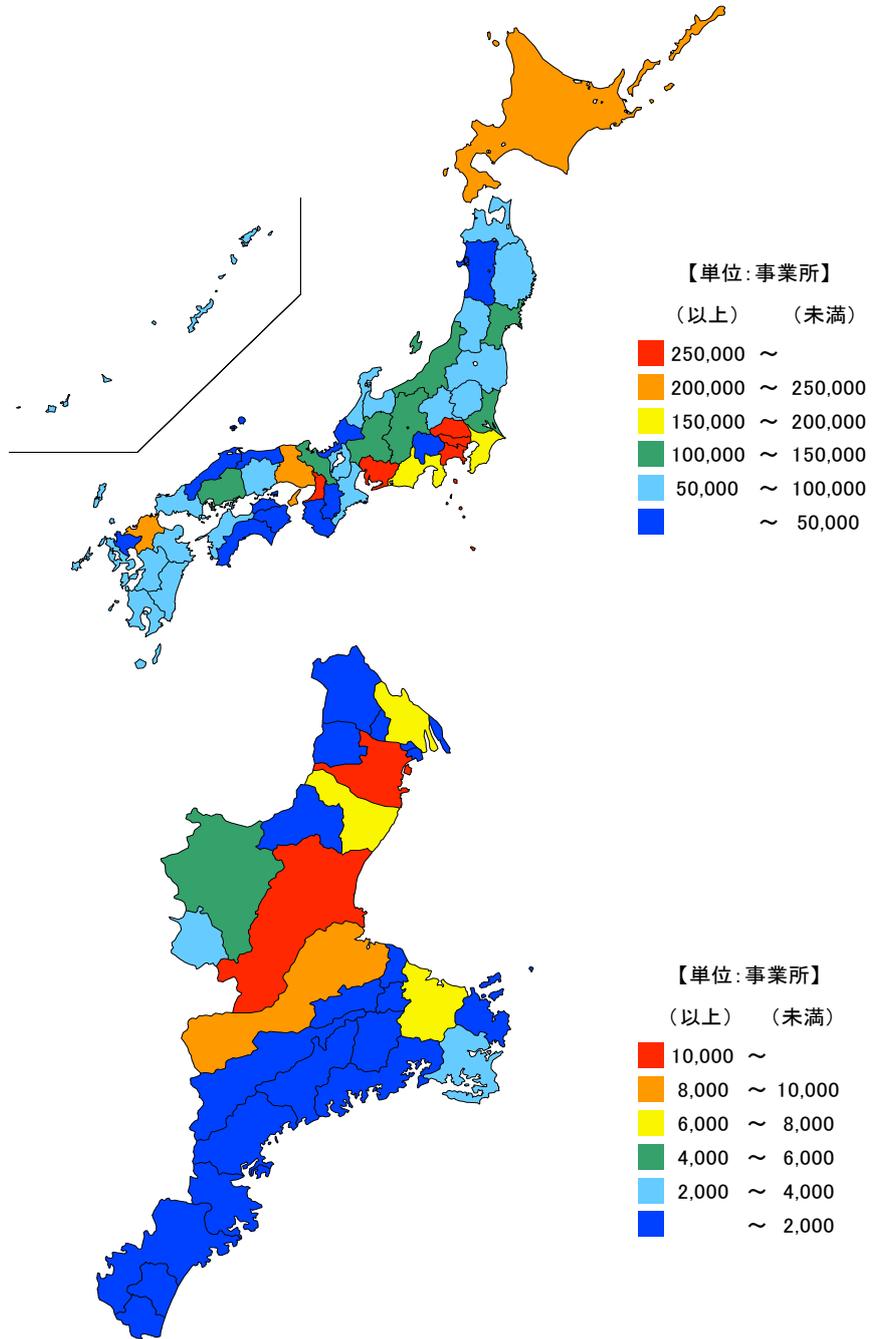
都道府県	値	順位
全 国	5,578,975	
東京都	685,615	1
大阪府	422,568	2
愛知県	322,820	3
神奈川県	307,269	4
埼玉県	250,834	5
三重県	79,387	22
佐賀県	38,131	43
徳島県	37,021	44
高知県	36,239	45
島根県	35,476	46
鳥取県	26,446	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	13,735	1
津 市	11,355	2
松 阪 市	8,002	3
鈴 鹿 市	6,868	4
伊 勢 市	6,766	5
桑 名 市	6,101	6
伊 賀 市	4,130	7
名 張 市	2,837	8
志 摩 市	2,719	9
いなべ市	1,841	10
亀 山 市	1,773	11
菰 野 町	1,449	12
尾 鷲 市	1,321	13
鳥 羽 市	1,288	14
熊 野 市	1,129	15
紀 北 町	990	16
東 員 町	953	17
明 和 町	751	18
川 越 町	685	19
南伊勢町	679	20
多 気 町	633	21
大 台 町	557	22
大 紀 町	505	23
玉 城 町	495	24
御 浜 町	468	25
紀 宝 町	455	26
度 会 町	347	27
朝 日 町	293	28
木曾岬町	262	29

● 事業所数

平成28年6月1日



平成28年6月1日現在の三重県の事業所数は79,387事業所で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位5市で県全体の約59%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事務所を除く。

事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

単位：千人

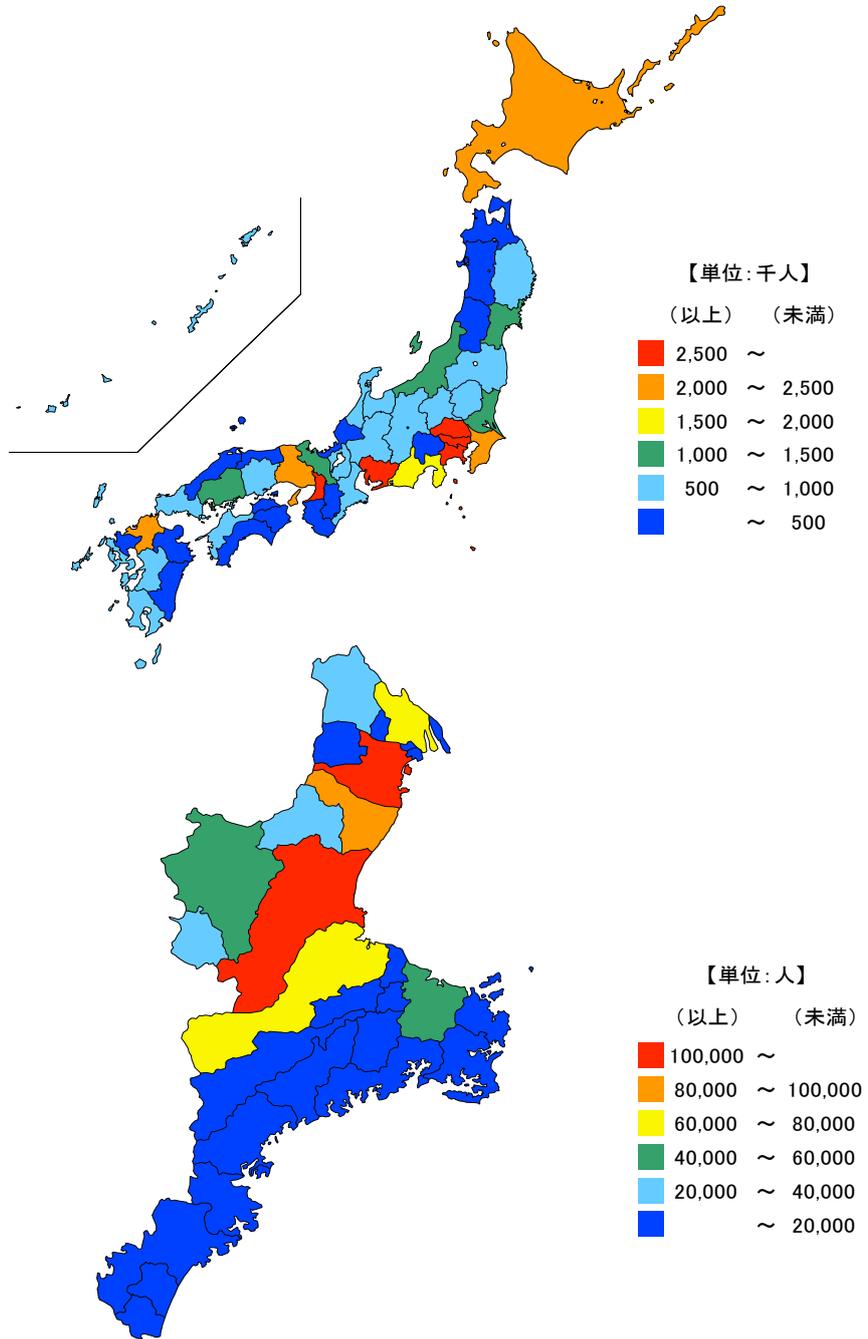
都道府県	値	順位
全 国	56,873	
東 京 都	9,006	1
大 阪 府	4,393	2
愛 知 県	3,750	3
神 奈 川 県	3,464	4
埼 玉 県	2,576	5
三 重 県	801	22
佐 賀 県	355	43
徳 島 県	302	44
島 根 県	291	45
高 知 県	279	46
鳥 取 県	231	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	157,729	1
津 市	124,808	2
鈴 鹿 市	83,756	3
松 阪 市	69,711	4
桑 名 市	60,072	5
伊 勢 市	53,975	6
伊 賀 市	47,086	7
いなべ市	28,960	8
名 張 市	26,408	9
亀 山 市	22,574	10
志 摩 市	17,561	11
菰 野 町	14,454	12
東 員 町	10,255	13
鳥 羽 市	9,997	14
川 越 町	7,916	15
明 和 町	7,834	16
多 気 町	7,561	17
玉 城 町	7,264	18
尾 鷲 市	6,992	19
熊 野 市	6,281	20
紀 北 町	5,578	21
朝 日 町	3,845	22
南伊勢町	3,575	23
大 台 町	3,387	24
木曾岬町	3,099	25
大 紀 町	3,082	26
紀 宝 町	3,000	27
御 浜 町	2,497	28
度 会 町	1,873	29

● 従業者数

平成28年6月1日



平成28年6月1日現在の三重県の従業者数は約80万1千人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約62%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事務所を除く。

単位：億円

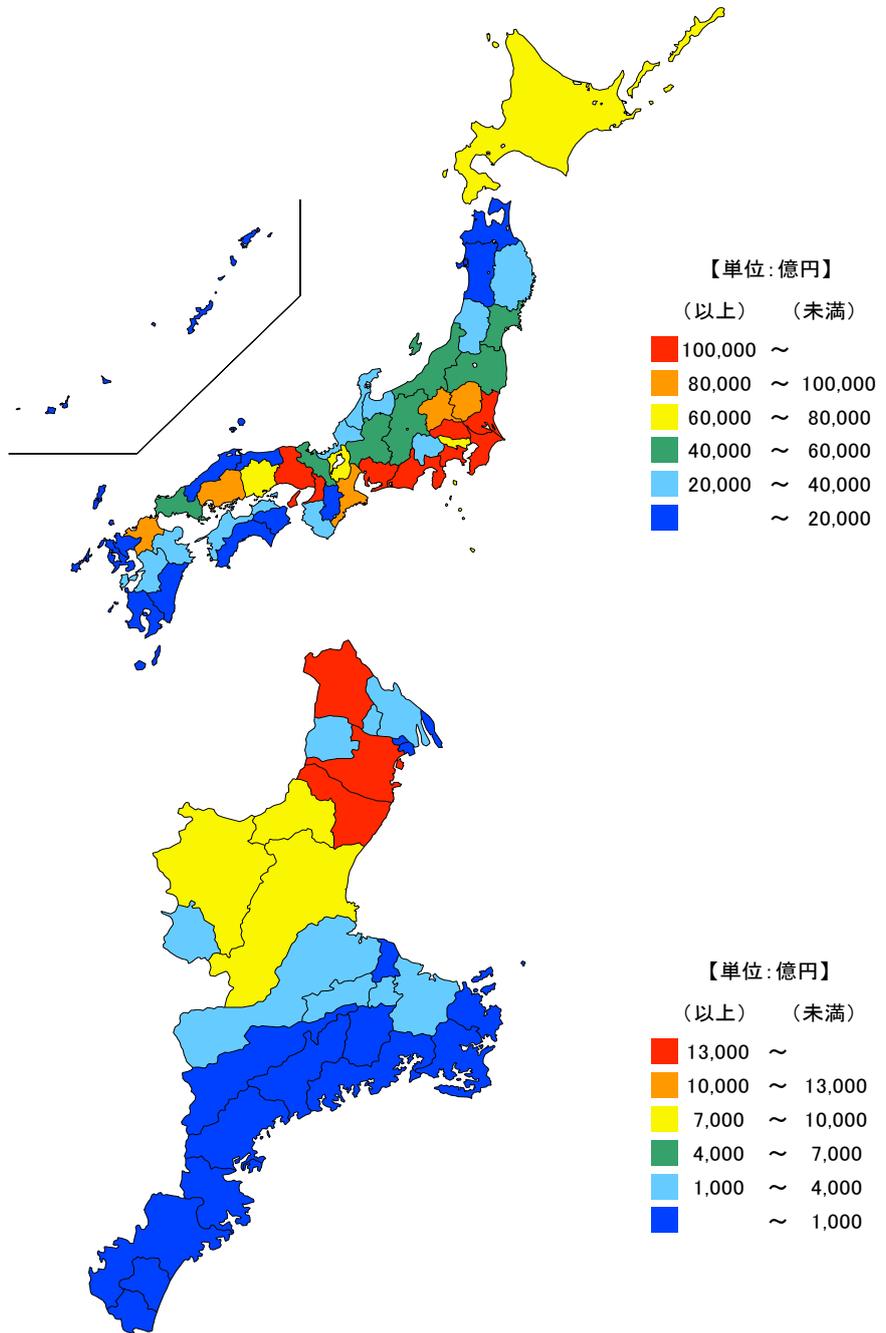
都道府県	値	順位
全 国	3,021,852	
愛 知 県	449,090	1
神 奈 川 県	162,882	2
静 岡 県 府	161,322	3
大 阪 府	158,196	4
兵 庫 県	151,054	5
三 重 県	98,955	10
秋 田 県	12,353	43
島 根 県	10,961	44
鳥 取 県	7,353	45
高 知 県	5,678	46
沖 縄 県	4,485	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	25,735	1
鈴 鹿 市	13,606	2
いなべ市	13,220	3
亀 山 市	9,613	4
津 市	7,284	5
伊 賀 市	7,107	6
桑 名 市	3,935	7
松 阪 市	3,692	8
名 張 市	2,715	9
伊 勢 市	2,546	10
多 気 町	1,971	11
菰 野 町	1,586	12
東 員 町	1,435	13
玉 城 町	1,152	14
朝 日 町	787	15
川 越 町	638	16
木 曾 岬 町	421	17
紀 宝 町	394	18
明 和 町	202	19
尾 鷲 市	170	20
志 摩 市	161	21
紀 北 町	148	22
大 紀 町	112	23
鳥 羽 市	103	24
大 台 町	65	25
熊 野 市	53	26
御 浜 町	49	27
度 会 町	38	28
南 伊 勢 町	14	29

● 製造品出荷額等（全業種）

平成28年



平成28年の三重県の製造品出荷額（全業種）は9兆8,955億円で、全国順位は10位となっています。

県内では、四日市市、鈴鹿市、いなべ市の順に多く、上位3市で県全体の約53%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

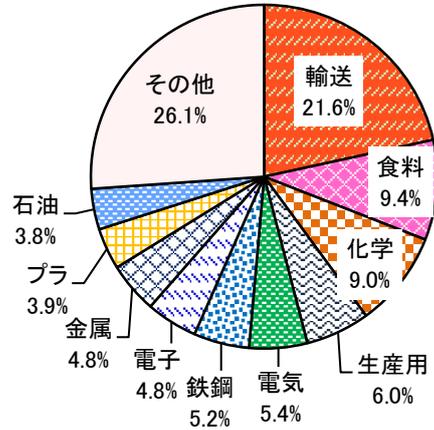
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 製造品出荷額等の産業別構成比

平成28年

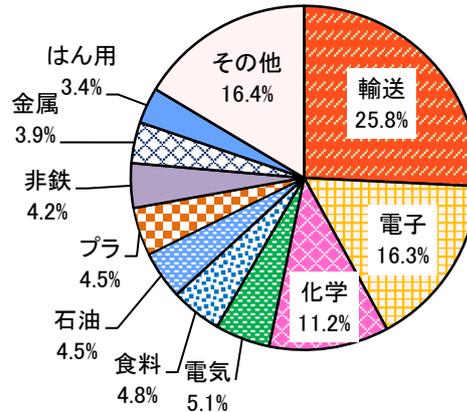
全国	単位：%
産業中分類	構成比
輸送用機械器具製造業	21.6
食料品製造業	9.4
化学工業	9.0
生産用機械器具製造業	6.0
電気機械器具製造業	5.4
鉄鋼業	5.2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	4.8
金属製品製造業	4.8
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.9
石油製品・石炭製品製造業	3.8
上記以外に分類される産業	26.1

〔全国〕



三重県	単位：%	出荷額等の全国順位
産業中分類	構成比	
輸送用機械器具製造業	25.8	7
電子部品・デバイス・電子回路製造業	16.3	1
化学工業	11.2	10
電気機械器具製造業	5.1	10
食料品製造業	4.8	21
石油製品・石炭製品製造業	4.5	10
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	4.5	12
非鉄金属製造業	4.2	8
金属製品製造業	3.9	16
はん用機械器具製造業	3.4	10
上記以外に分類される産業	16.4	

〔三重県〕



平成28年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が25.8%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約53%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

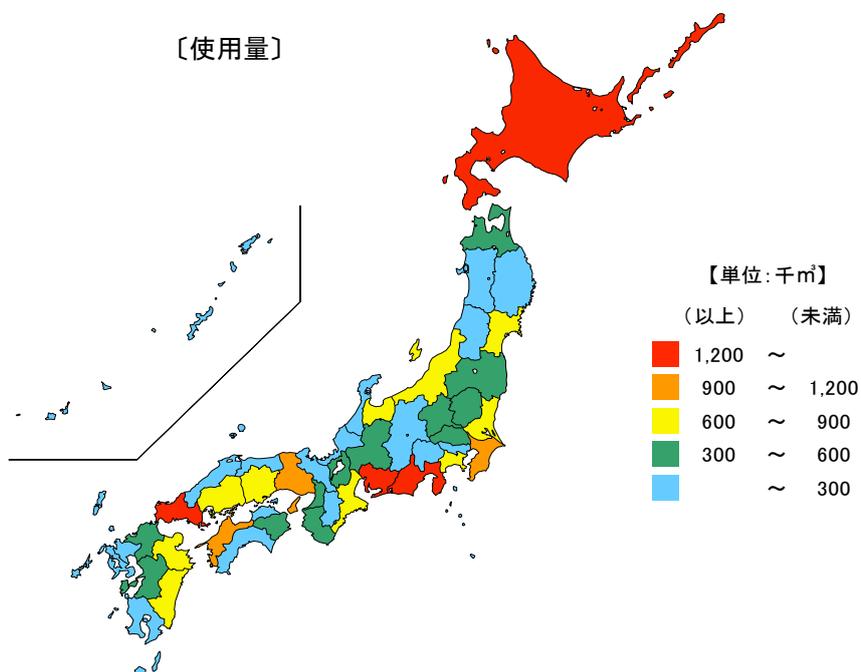
プラスチック製品製造業の「別掲を除く」とは、家具・装備品等で、工業統計調査商品分類表による。

● 工業用水（淡水）使用量（1日当たり） 平成28年

使用量 単位：千m³

都道府県	値	順位
全 国	26,123	
北 海 道	2,166	1
静 岡 県	1,862	2
愛 知 県	1,555	3
山 口 県	1,532	4
愛 媛 県	1,086	5
三 重 県	727	11
香 川 県	95	43
山 梨 県	94	44
沖 縄 県	73	45
長 崎 県	51	46
奈 良 県	40	47

〔使用量〕

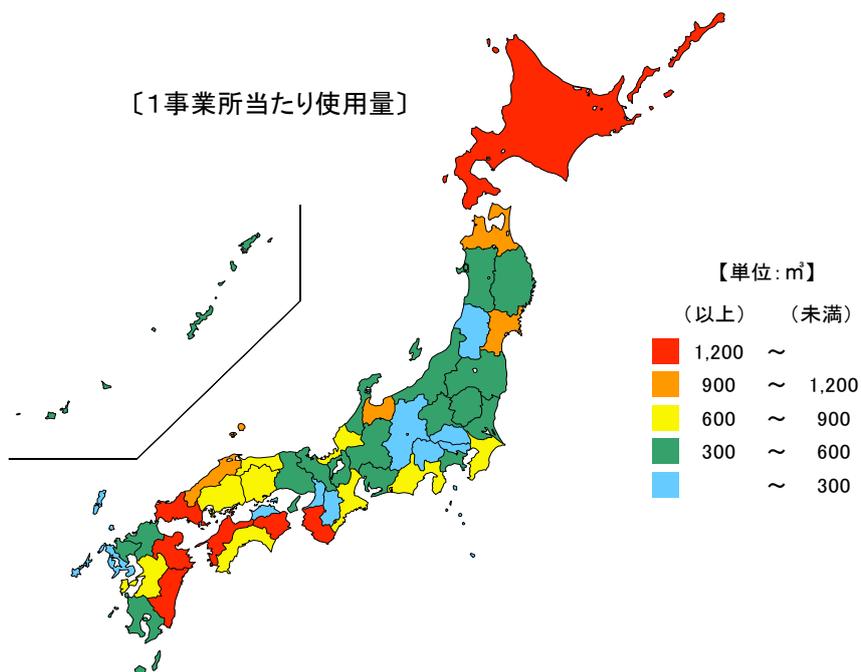


1 事業所当たり使用量

単位：m³

都道府県	値	順位
全 国	586	
山 口 県	2,897	1
愛 媛 県	2,097	2
宮 崎 県	1,800	3
北 海 道	1,777	4
徳 島 県	1,751	5
三 重 県	752	16
大 阪 府	188	43
埼 玉 県	160	44
長 崎 県	156	45
奈 良 県	97	46
東 京 都	85	47

〔1事業所当たり使用量〕



平成28年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水（淡水）使用量は72万7千m³で、全国順位は11位となっています。また、1事業所あたりでは752m³で、全国順位は16位となっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

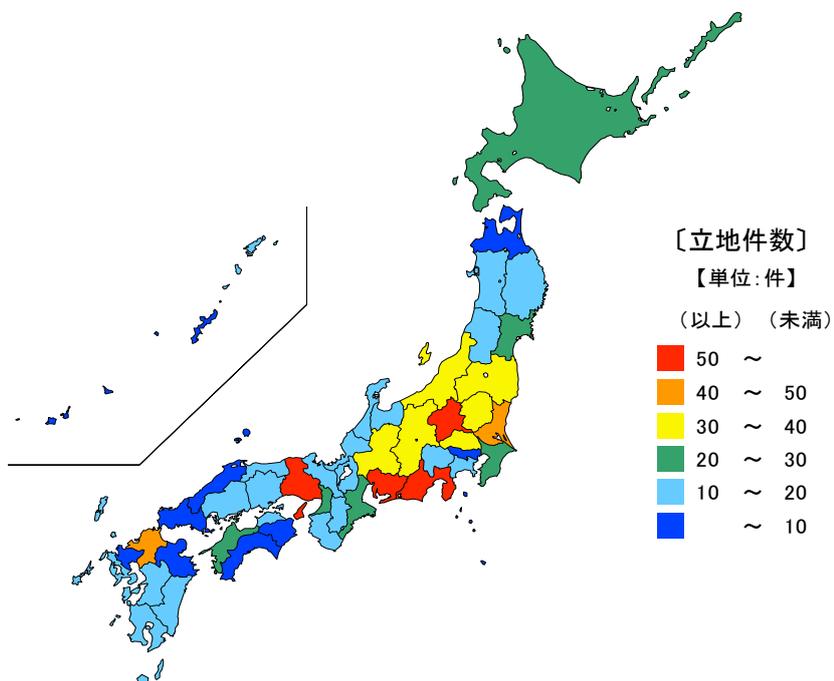
製造事業所における工業用水（淡水）の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 工場立地件数及び面積

平成29年

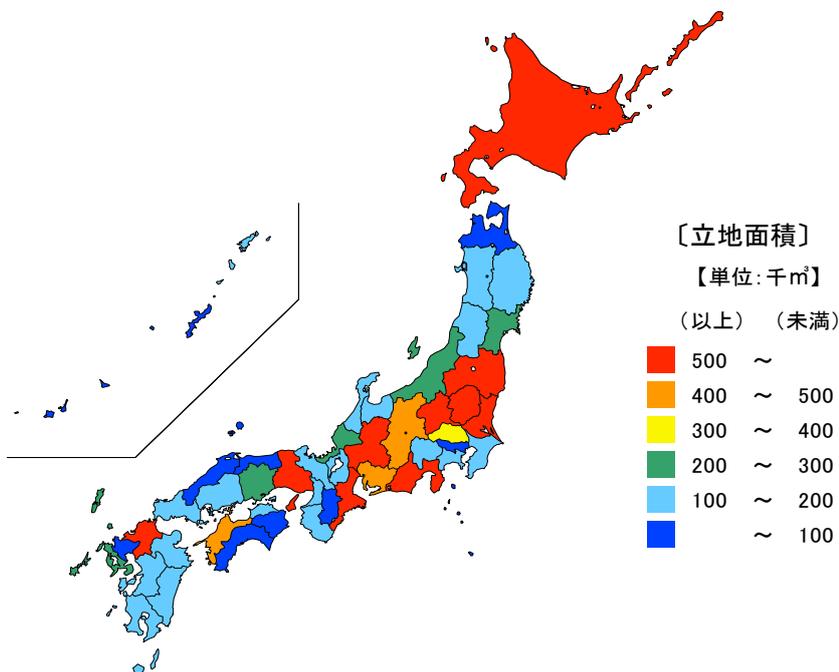
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	1,035	
静岡県	97	1
群馬県	62	2
兵庫県	59	3
愛知県	51	4
茨城県	46	5
三重県	26	14
青森県	6	42
徳島県	6	42
高知県	6	42
島根県	4	45
沖縄県	4	45
東京都	-	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	14,839	
北海道	1,569	1
岐阜県	985	2
静岡県	972	3
栃木県	967	4
茨城県	872	5
三重県	618	8
青森県	46	43
徳島県	38	44
佐賀県	34	45
高知県	32	46
東京都	-	47



平成29年(1~12月期)の三重県の工場立地件数は26件、面積は約62万㎡で、全国順位は件数が14位、面積が8位となっています。

全国的にみると、立地件数、立地面積とも大都市周辺で数値が大きくなっています。

【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

単位：事業所

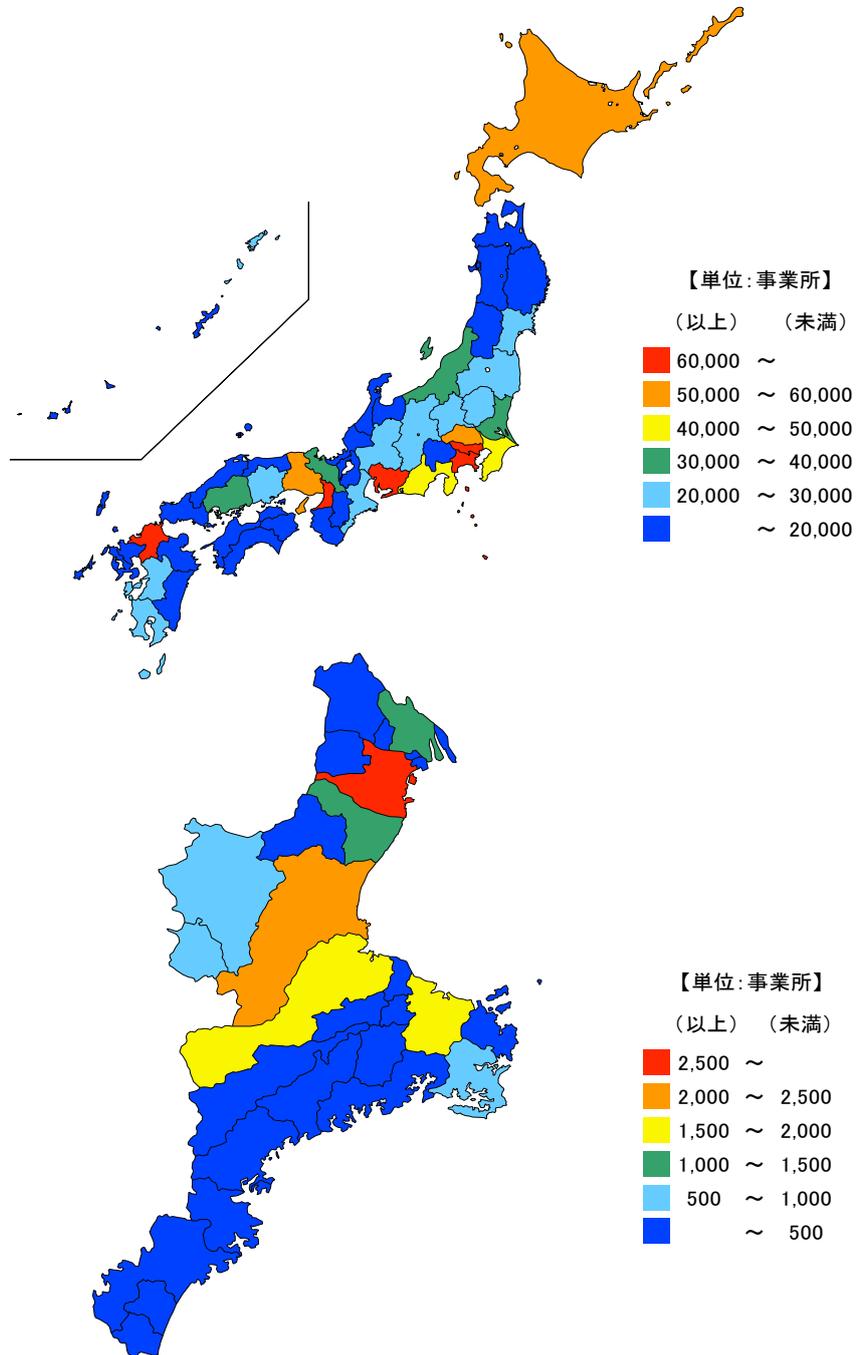
都道府県	値	順位
全 国	1,407,235	
東 京 都	157,968	1
大 阪 府	104,838	2
愛 知 県	79,832	3
神 奈 川 県	68,821	4
福 岡 県	61,620	5
三 重 県	20,413	24
高 知 県	10,405	43
山 梨 県	10,320	44
徳 島 県	9,985	45
島 根 県	9,794	46
鳥 取 県	7,171	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,703	1
津 市	2,178	2
伊 勢 市	1,653	3
松 阪 市	1,557	4
鈴 鹿 市	1,402	5
桑 名 市	1,385	6
伊 賀 市	846	7
志 摩 市	625	8
名 張 市	582	9
尾 鷲 市	345	10
亀 山 市	342	11
いなべ市	336	12
熊 野 市	299	13
鳥 羽 市	286	14
菰 野 町	269	15
紀 北 町	237	16
東 員 町	175	17
南伊勢町	167	18
明 和 町	159	19
御 浜 町	138	20
大 台 町	132	21
多 気 町	131	22
大 紀 町	127	23
川 越 町	110	24
玉 城 町	104	25
紀 宝 町	85	26
度 会 町	69	27
朝 日 町	42	28
木 曽 岬 町	39	29

● 卸売・小売業事業所数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は20,413事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、伊勢市、松阪市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】 全国・都道府県の事業所数は、産業大分類「I－卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所による。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

単位：億円

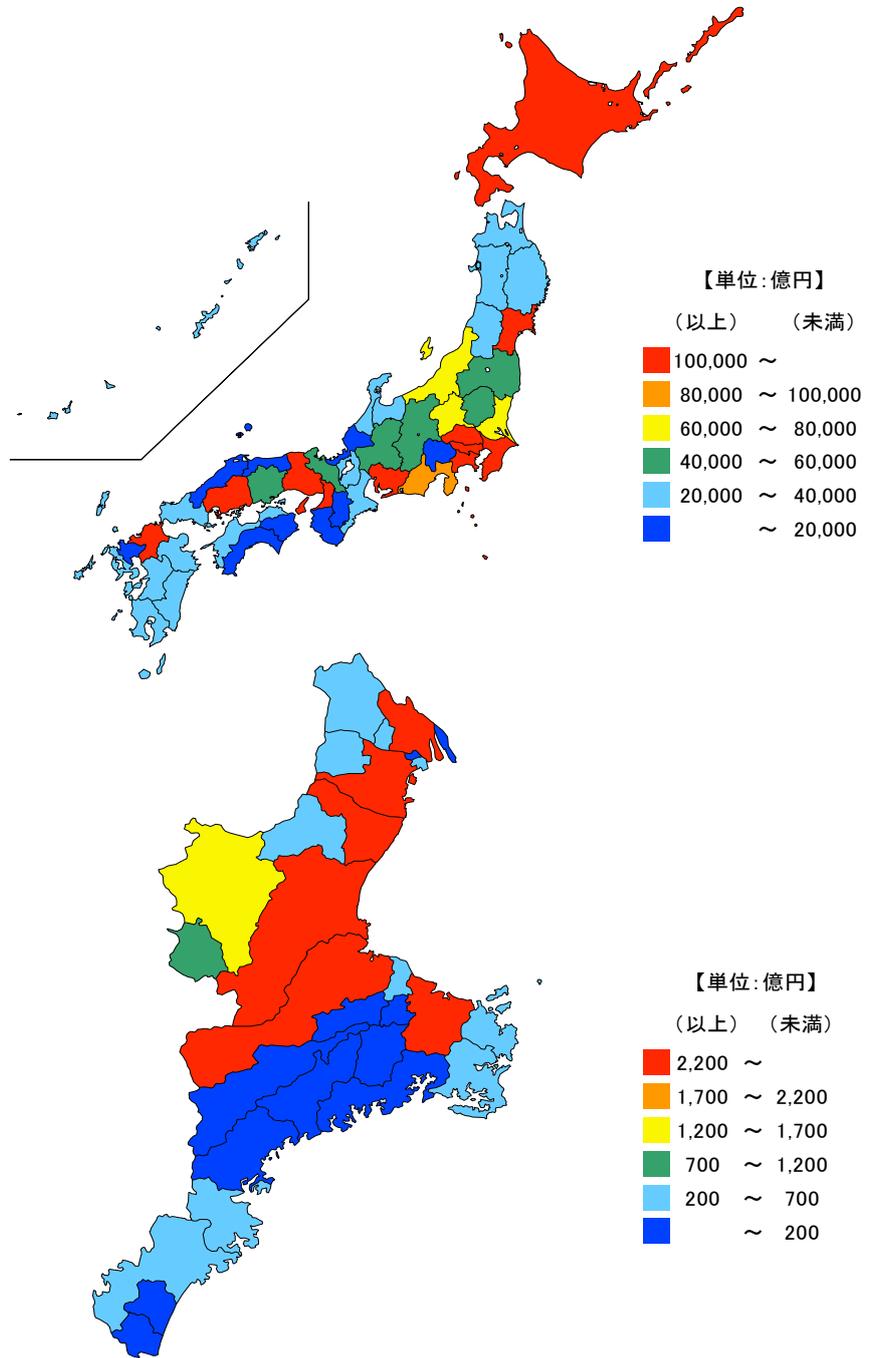
都道府県	値	順位
全 国	4,788,284	
東京都	1,678,596	1
大阪府	473,031	2
愛知県	356,738	3
福岡県	182,235	4
神奈川県	169,338	5
三重県	34,717	24
佐賀県	14,654	43
高知県	14,347	44
島根県	13,817	45
徳島県	13,433	46
鳥取県	11,628	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	8,139	1
津 市	7,182	2
鈴 鹿 市	3,367	3
松 阪 市	3,044	4
桑 名 市	2,763	5
伊 勢 市	2,624	6
伊 賀 市	1,389	7
名 張 市	845	8
菰 野 町	555	9
亀 山 市	544	10
志 摩 市	523	11
尾 鷲 市	485	12
いなべ市	426	13
明 和 町	410	14
川 越 町	297	15
鳥 羽 市	251	16
東 員 町	246	17
熊 野 市	244	18
多 気 町	192	19
御 浜 町	190	20
玉 城 町	176	21
紀 北 町	174	22
南伊勢町	170	23
木曾岬町	117	24
大 紀 町	90	25
朝 日 町	89	26
大 台 町	87	27
度 会 町	50	28
紀 宝 町	50	29

● 卸売・小売業年間商品販売額

平成25年



平成25年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆4,717億円で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】

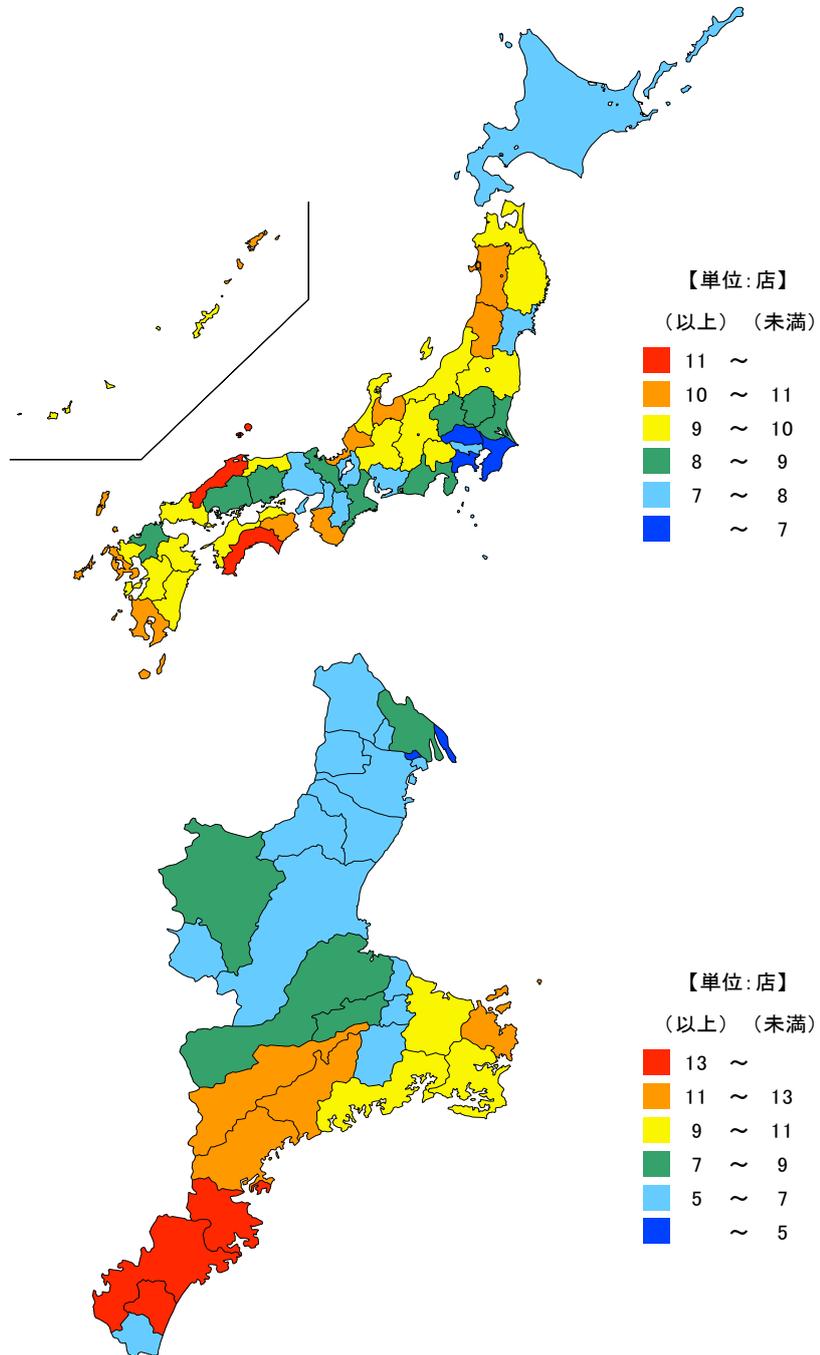
年間商品販売額は、平成25年1月1日から平成25年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：店

都道府県	値	順位
全 国	8.06	
高 知 県	11.18	1
島 根 県	11.15	2
和 歌 山 県	10.80	3
福 井 県	10.49	4
山 形 県	10.34	5
三 重 県	8.69	31
奈 良 県	7.39	43
愛 知 県	7.21	44
埼 玉 県	6.00	45
千 葉 県	5.99	46
神 奈 川 県	5.78	47

● 小売店数(人口千人当たり)

平成26年7月1日



単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	15.42	1
熊 野 市	13.93	2
御 浜 町	13.04	3
大 紀 町	11.97	4
紀 北 町	11.82	5
大 台 町	11.75	6
鳥 羽 市	11.10	7
志 摩 市	10.09	8
南伊勢町	10.04	9
伊 勢 市	9.89	10
桑 名 市	7.88	11
多 気 町	7.47	12
伊 賀 市	7.41	13
松 阪 市	7.29	14
度 会 町	6.97	15
紀 宝 町	6.59	16
いなべ市	6.45	17
四 日 市 市	6.29	18
名 張 市	6.23	19
玉 城 町	6.12	20
津 市	5.96	21
東 員 町	5.93	22
明 和 町	5.90	23
鈴 鹿 市	5.76	24
亀 山 市	5.70	25
菰 野 町	5.60	26
川 越 町	5.27	27
朝 日 町	3.70	28
木 曽 岬 町	3.09	29

平成26年7月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は8.69店で、全国順位は31位となっています。

県内では、尾鷲市、熊野市、御浜町の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

【備考】全国・都道府県の小売業事業所数は、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の小売業事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所を集計している。

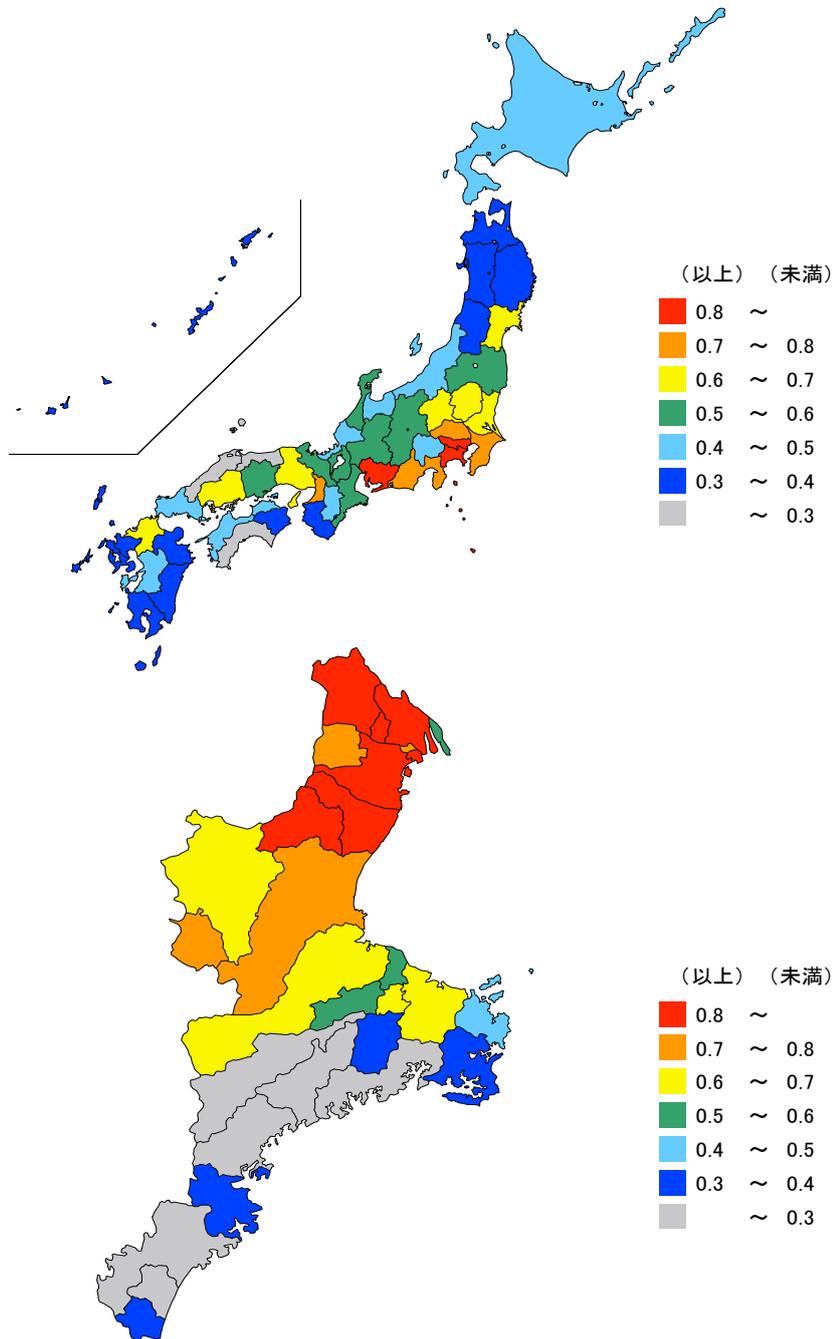
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

● 財政力指数

平成29年度

都道府県	値	順位
平均	0.516	
東京都	1.162	1
愛知県	0.926	2
神奈川県	0.902	3
千葉県	0.779	4
大阪府	0.778	5
三重県	0.594	15
和歌山県	0.330	43
秋田県	0.315	44
鳥取県	0.273	45
高知県	0.268	46
島根県	0.260	47

市町	値	順位
川越町	1.306	1
四日市市	1.020	2
亀山市	0.927	3
鈴鹿市	0.876	4
桑名市	0.852	5
いなべ市	0.843	6
東員町	0.816	7
朝日町	0.799	8
菰野町	0.783	9
津市	0.730	10
名張市	0.723	11
伊賀市	0.629	12
伊勢市	0.623	13
松阪市	0.622	14
玉城町	0.602	15
明和町	0.573	16
多気町	0.557	17
木曾岬町	0.522	18
鳥羽市	0.448	19
志摩市	0.395	20
尾鷲市	0.390	21
度会町	0.324	22
紀宝町	0.307	23
紀北町	0.285	24
御浜町	0.282	25
熊野市	0.264	26
大台町	0.256	27
南伊勢町	0.207	28
大紀町	0.193	29
市町平均	0.592	



平成29年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.594で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、次いで亀山市、鈴鹿市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額 <過去3年の平均値>

※基準財政収入額及び基準財政需要額とは、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

● 経常収支比率

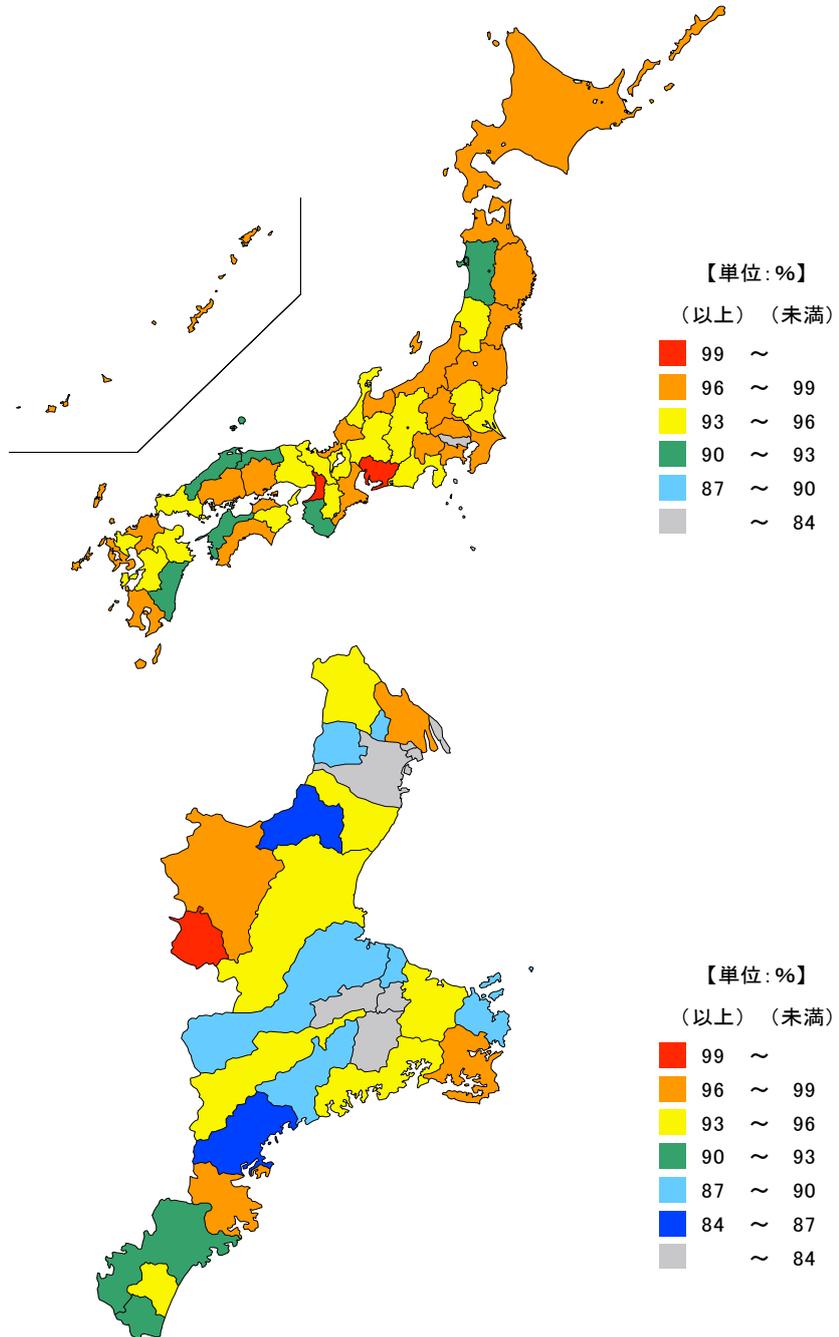
平成29年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	94.2	
大阪府	100.5	1
愛知県	99.1	2
北海道	98.3	3
神奈川県	98.2	4
三重県	98.0	5
秋田県	92.3	43
和歌山県	92.1	44
島根県	91.0	45
愛媛県	90.4	46
東京都	82.2	47

単位：％

市町	値	順位
名張市	99.7	1
桑名市	98.1	2
伊賀市	97.7	3
尾鷲市	96.9	4
志摩市	96.8	5
大台町	95.9	6
いなべ市	95.5	7
御浜町	95.4	8
津市	94.9	9
鈴鹿市	93.9	10
伊勢市	93.1	11
南伊勢町	93.1	11
紀宝町	92.8	13
熊野市	90.7	14
鳥羽市	89.6	15
松阪市	89.1	16
菟野町	87.8	17
明和町	87.5	18
大紀町	87.5	18
東員町	87.1	20
亀山市	86.7	21
紀北町	84.0	22
四日市市	83.7	23
多気町	82.2	24
木曾岬町	80.1	25
度会町	78.5	26
朝日町	76.0	27
玉城町	74.6	28
川越町	68.0	29
市町平均	91.2	



平成29年度の三重県の経常収支比率は98.0%で、全国順位は5位となっています。

県内市町の経常収支比率は、名張市、桑名市、伊賀市の順に高く、特に名張市は100%近くになっています。一方、川越町、玉城町、朝日町、度会町の4町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 経常経費(人件費、扶助費、公債費等)充当一般財源÷(経常一般財源(地方税+普通交付税等)+減収補てん債特例分+臨時財政対策債)×100

【備考】

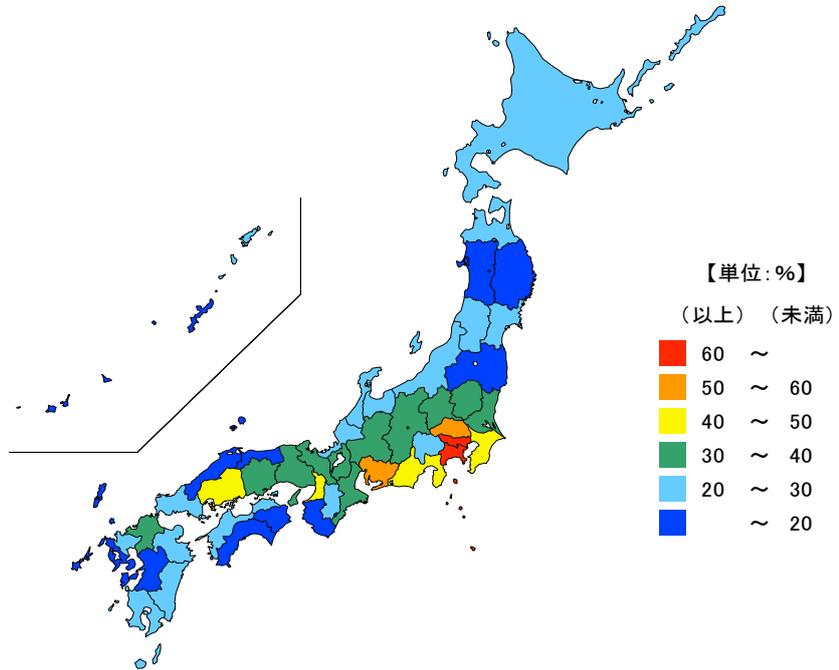
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	39.2	
東京都	74.7	1
神奈川県	61.5	2
愛知県	56.3	3
埼玉県	50.2	4
千葉県	47.5	5
三重県	36.1	14
鳥取県	17.8	43
高知県	17.4	44
島根県	15.6	45
岩手県	13.6	46
福島県	12.7	47

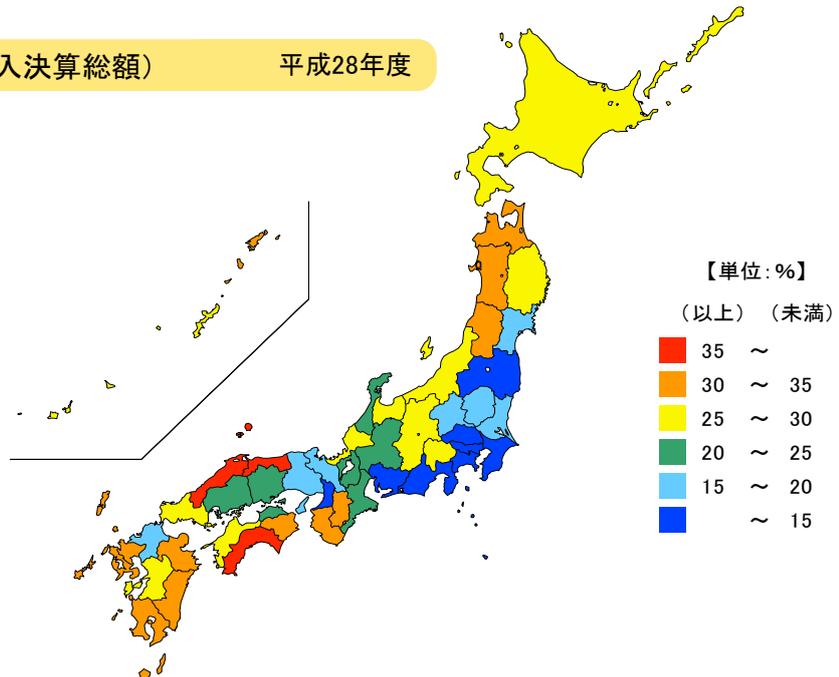


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	17.5	
鳥取県	39.2	1
高知県	38.5	2
島根県	36.6	3
鹿児島県	34.7	4
佐賀県	33.8	5
三重県	20.1	32
千葉県	11.1	43
大阪府	10.0	44
神奈川県	5.1	45
愛知県	3.7	46
東京都	0.0	47



平成28年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は36.1%で、全国順位は14位となっており、地方交付税割合は20.1%で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

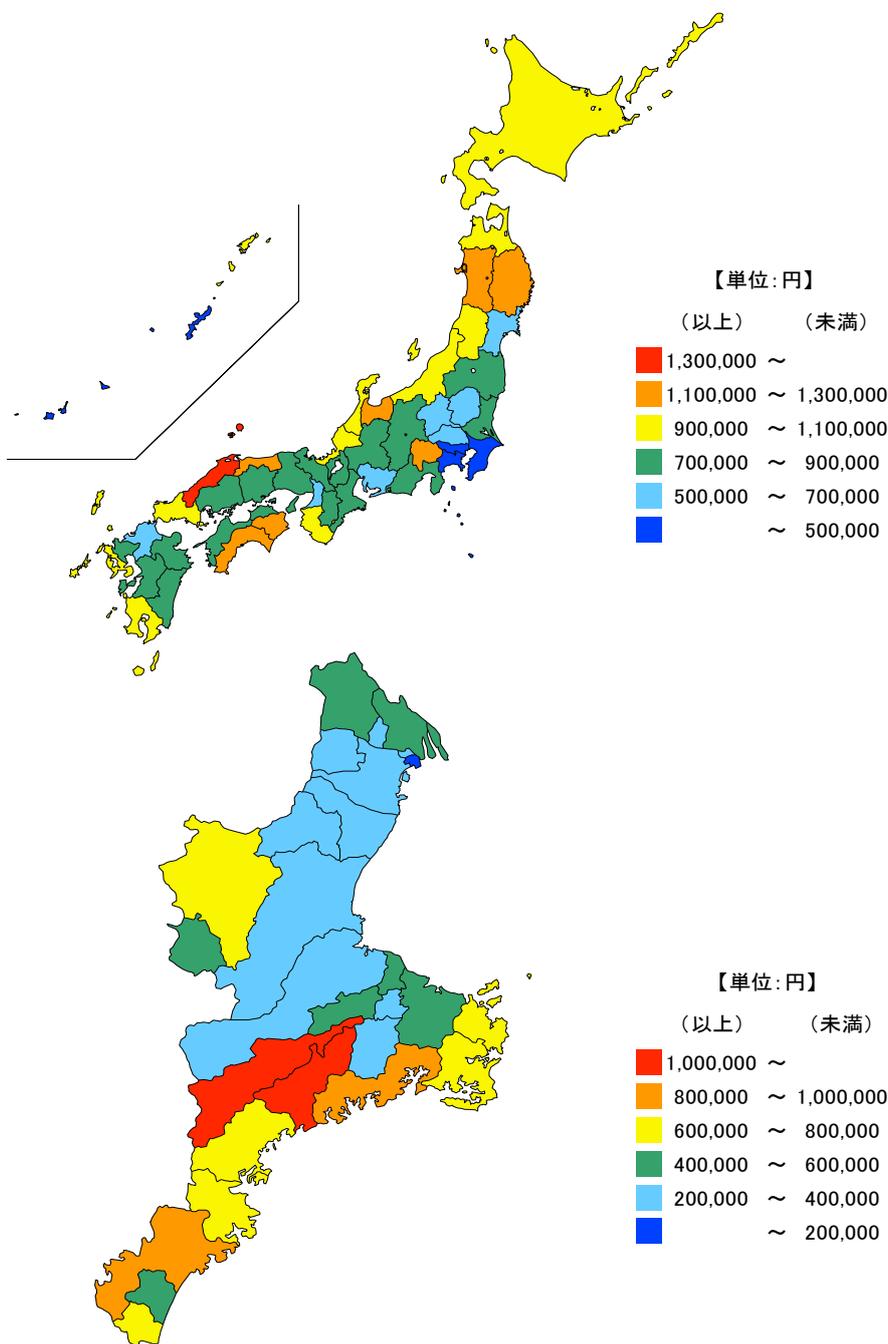
平成28年度

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	698,207	
島 根 県	1,416,523	1
秋 田 県	1,259,890	2
高 知 県	1,176,746	3
山 梨 県	1,159,889	4
富 山 県	1,145,289	5
三 重 県	777,395	26
埼 玉 県	524,324	43
千 葉 県	494,281	44
沖 縄 県	455,313	45
神 奈 川 県	400,071	46
東 京 都	341,653	47

単位：円

市 町	値	順位
大 紀 町	1,199,952	1
大 台 町	1,003,358	2
南伊勢町	935,833	3
熊 野 市	812,567	4
紀 北 町	742,967	5
紀 宝 町	724,123	6
鳥 羽 市	662,204	7
志 摩 市	635,361	8
伊 賀 市	624,601	9
尾 鷲 市	623,196	10
御 浜 町	544,909	11
いなべ市	474,866	12
木曾岬町	464,199	13
名 張 市	444,964	14
多 気 町	415,772	15
伊 勢 市	414,321	16
桑 名 市	413,690	17
明 和 町	404,838	18
度 会 町	392,947	19
朝 日 町	383,181	20
津 市	381,532	21
亀 山 市	327,887	22
玉 城 町	321,800	23
松 阪 市	280,230	24
鈴 鹿 市	225,510	25
四 日 市 市	221,065	26
東 員 町	214,988	27
菟 野 町	208,023	28
川 越 町	32,677	29



平成28年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は77万7,395円で、全国順位は26位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、大台町が100万円以上と多く、川越町は3万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

地方債現在高÷総人口

単位：％

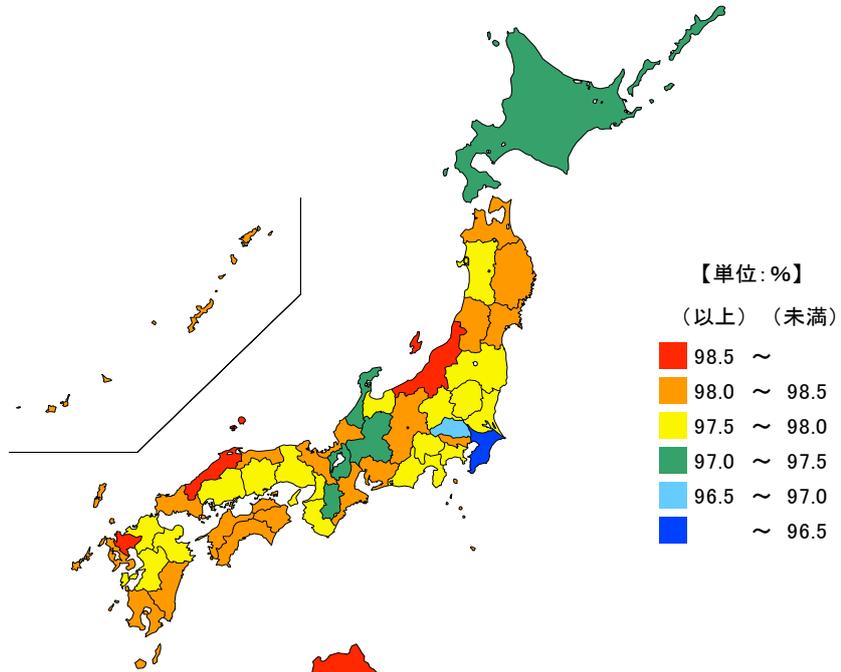
● 地方税徴収率

平成28年度

都道府県	値	順位
合計	97.8	
島根県	99.0	1
新潟県	98.6	2
佐賀県	98.5	3
鳥取県	98.4	4
岩手県	98.3	5
長野県	98.3	5
京都府	98.3	5
愛媛県	98.3	5
高知県	98.3	5
沖縄県	98.3	5
三重県	98.0	20
岐阜県	97.3	43
滋賀県	97.3	43
奈良県	97.1	45
埼玉県	96.9	46
千葉県	96.4	47

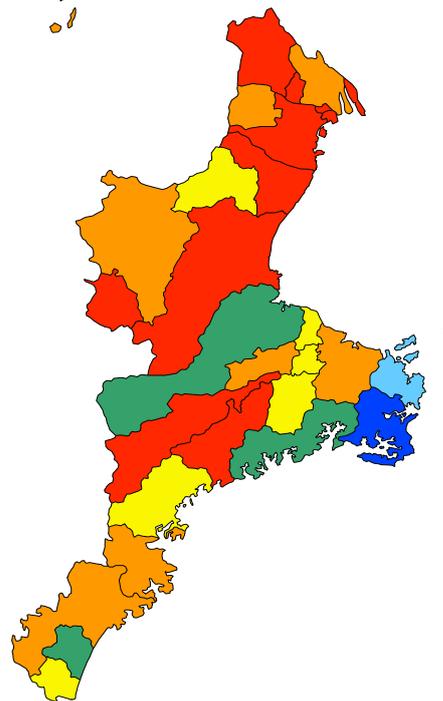
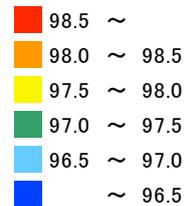
単位：％

市町	値	順位
朝日町	98.9	1
東員町	98.5	2
いなべ市	97.8	3
四日市市	97.6	4
大台町	97.6	4
名張市	97.2	6
川越町	97.2	6
大紀町	96.7	8
津市	96.5	9
木曽岬町	96.4	10
鈴鹿市	96.3	11
尾鷲市	95.9	12
菰野町	95.8	13
桑名市	95.5	14
多気町	95.5	14
熊野市	95.1	16
伊勢市	95.0	17
伊賀市	94.3	18
玉城町	93.9	19
度会町	93.8	20
龜山市	93.5	21
明和町	93.5	21
紀北町	92.9	23
紀宝町	92.4	24
南伊勢町	91.6	25
松阪市	91.3	26
御浜町	90.7	27
鳥羽市	89.1	28
志摩市	87.5	29



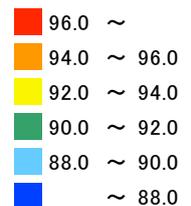
【単位：％】

(以上) (未満)



【単位：％】

(以上) (未満)



平成28年度の三重県の地方税（都道府県税）の徴収率は98.0%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、朝日町、東員町等が高く、志摩市、鳥羽市、御浜町等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」、「市町村税徴収実績調」

【備考】

徴収率は、収入済額を調定済額で除した割合。(収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。)
道府県税は、地方消費税を除いて算出。

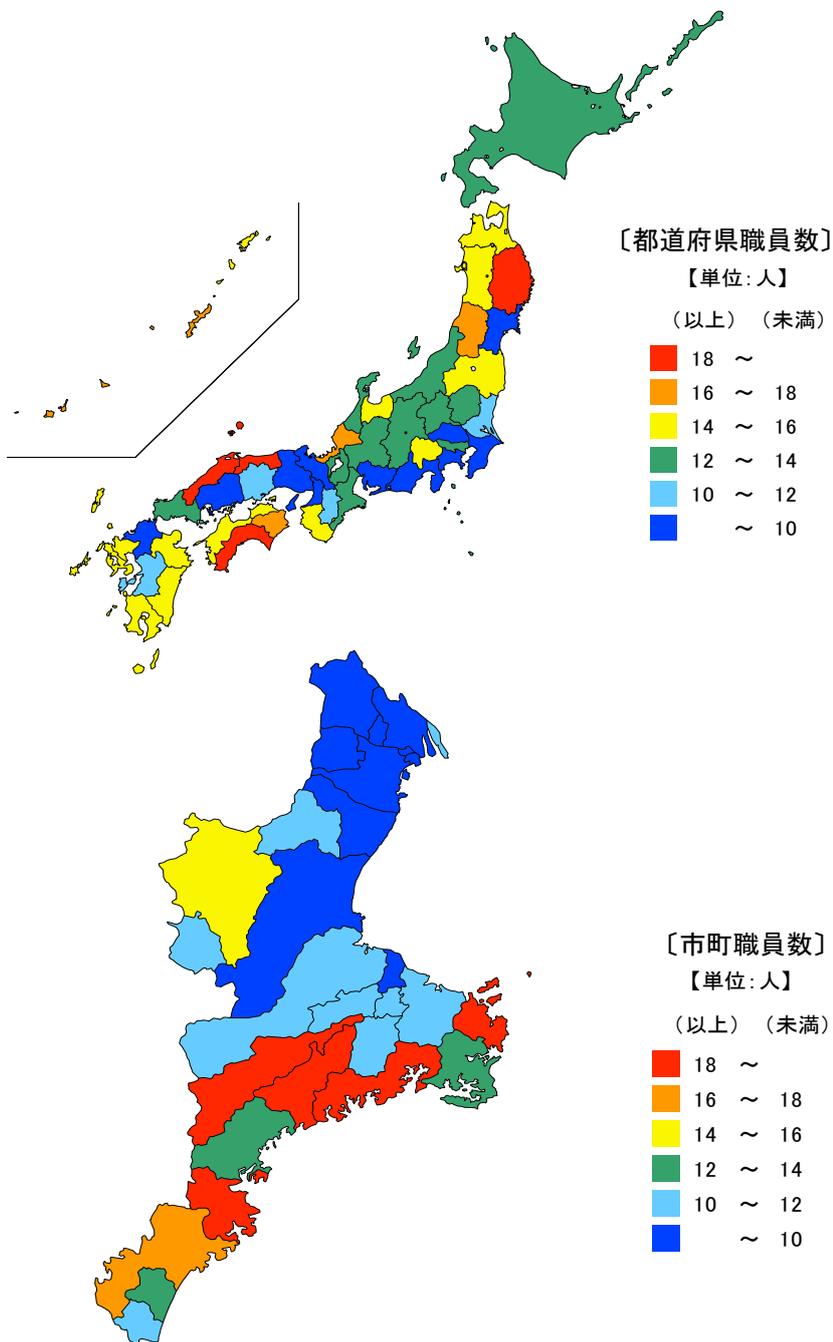
● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 平成29年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.0	
鳥取県	20.3	1
島根県	20.2	2
岩手県	19.0	3
高知県	18.9	4
徳島県	17.8	5
三重県	12.5	28
愛知県	8.3	43
埼玉県	8.1	44
大阪府	7.9	45
福岡県	7.8	46
神奈川県	5.5	47

単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	24.5	1
南伊勢町	24.1	2
大台町	19.9	3
鳥羽市	18.7	4
大紀町	18.6	5
熊野市	17.6	6
伊賀市	14.2	7
志摩市	13.3	8
紀北町	13.0	9
御浜町	12.9	10
亀山市	11.7	11
度会町	11.4	12
松阪市	11.4	13
伊勢市	11.4	14
紀宝町	11.3	15
玉城町	11.1	16
名張市	11.0	17
多気町	10.8	18
木曾岬町	10.7	19
朝日町	9.6	20
四日市市	9.4	21
明和町	9.3	22
津市	9.2	23
東員町	8.4	24
菟野町	8.3	25
川越町	8.2	26
いなべ市	8.1	27
桑名市	8.0	28
鈴鹿市	7.2	29
市町平均	10.3	



平成29年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.5人で、全国順位は28位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大台町の順に多く、鈴鹿市、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

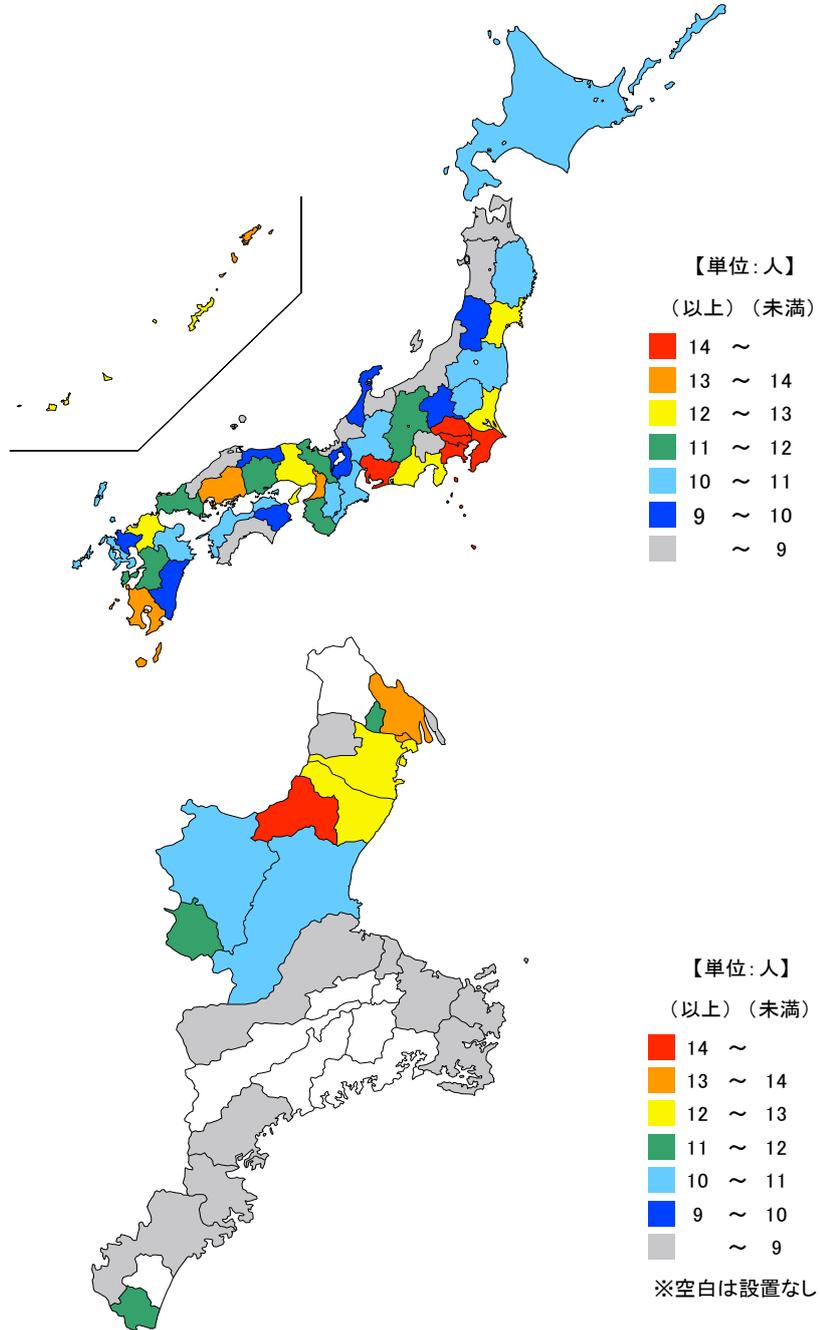
平成30年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	12.64	
愛 知 県	15.97	1
千 葉 県	14.97	2
神 奈 川 県	14.68	3
埼 玉 県	14.58	4
東 京 都	14.41	5
三 重 県	10.81	22
高 知 県	8.38	43
青 森 県	8.20	44
島 根 県	8.03	45
秋 田 県	7.88	46
福 井 県	6.72	47

単位：人

市 町	値	順位
亀 山 市	16.28	1
桑 名 市	13.91	2
朝 日 町	13.50	3
川 越 町	12.67	4
四 日 市 市	12.34	5
鈴 鹿 市	12.25	6
東 員 町	11.28	7
名 張 市	11.28	8
紀 宝 町	11.00	9
伊 賀 市	10.86	10
津 市	10.06	11
松 阪 市	8.47	12
志 摩 市	8.26	13
伊 勢 市	8.15	14
明 和 町	8.00	15
菰 野 町	7.60	16
鳥 羽 市	6.00	17
木 曾 岬 町	5.33	18
熊 野 市	4.55	19
尾 鷲 市	3.88	20
紀 北 町	2.67	21
いなべ市	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
御 浜 町	-	-



平成30年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は10.81人で、全国順位は22位となっています。
県内では、亀山市、桑名市、朝日町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

【備考】

幼保連携型認定こども園は含まない。

● 小学校児童数(教員1人当たり)

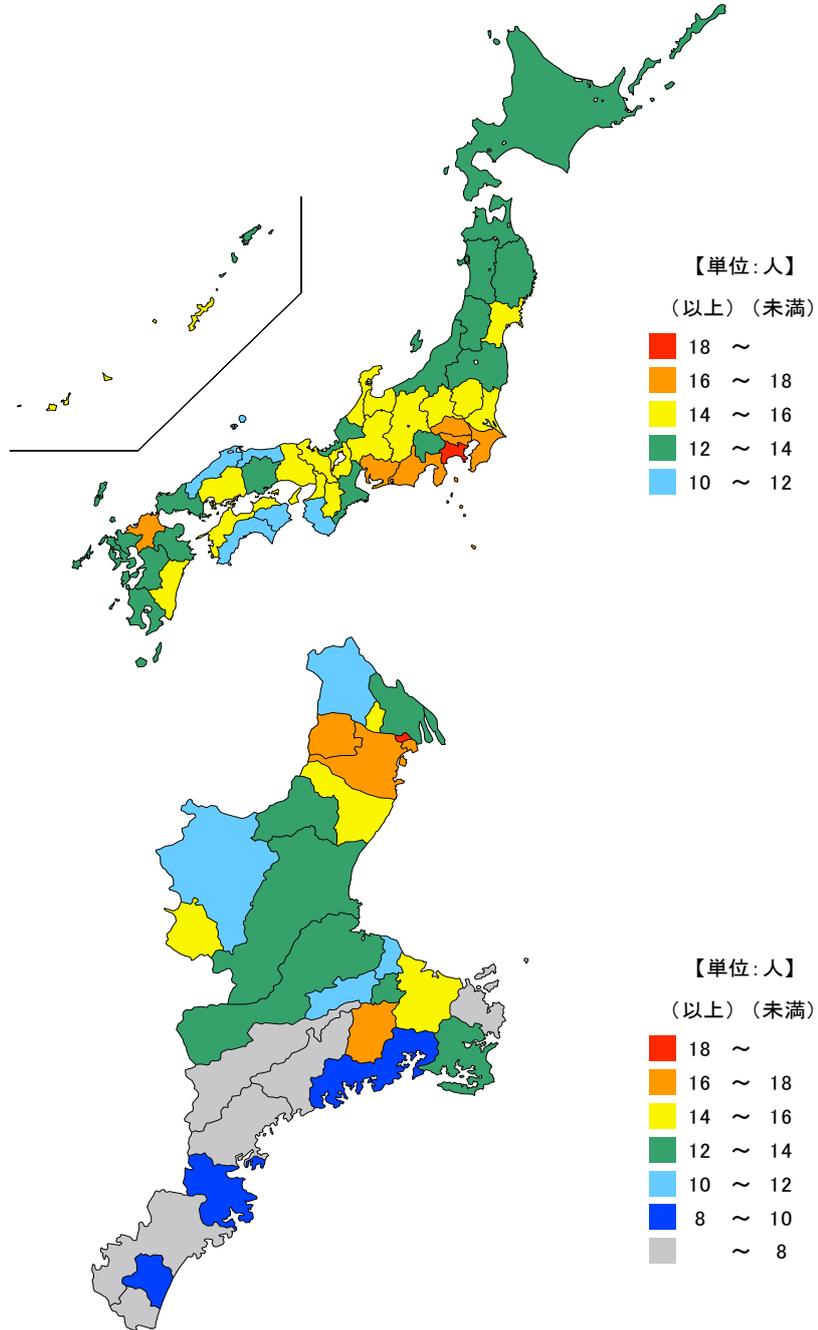
平成30年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	15.28	
神奈川県	18.06	1
埼玉県	17.97	2
東京都	17.63	3
愛知県	17.17	4
千葉県	17.12	5
三重県	13.61	28
和歌山県	11.97	43
鳥取県	11.79	44
徳島県	11.64	45
高知県	11.11	46
島根県	10.91	47

単位：人

市 町	値	順位
朝日町	18.30	1
四日市市	16.78	2
菟野町	16.43	3
度会町	16.31	4
川越町	16.09	5
鈴鹿市	15.85	6
伊勢市	14.64	7
東員町	14.55	8
名張市	14.53	9
桑名市	13.84	10
津市	13.79	11
玉城町	13.75	12
志摩市	13.57	13
龜山市	12.77	14
木曾岬町	12.57	15
松阪市	12.22	16
いなべ市	11.66	17
明和町	11.21	18
伊賀市	11.09	19
多気町	10.47	20
御浜町	8.81	21
尾鷲市	8.63	22
南伊勢町	8.39	23
鳥羽市	7.99	24
紀宝町	7.79	25
大台町	7.69	26
熊野市	7.61	27
紀北町	6.45	28
大紀町	6.23	29



平成30年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は13.61人で、全国順位は28位となっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、熊野市の順となっており、一方、朝日町、四日市市、菟野町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

【備考】

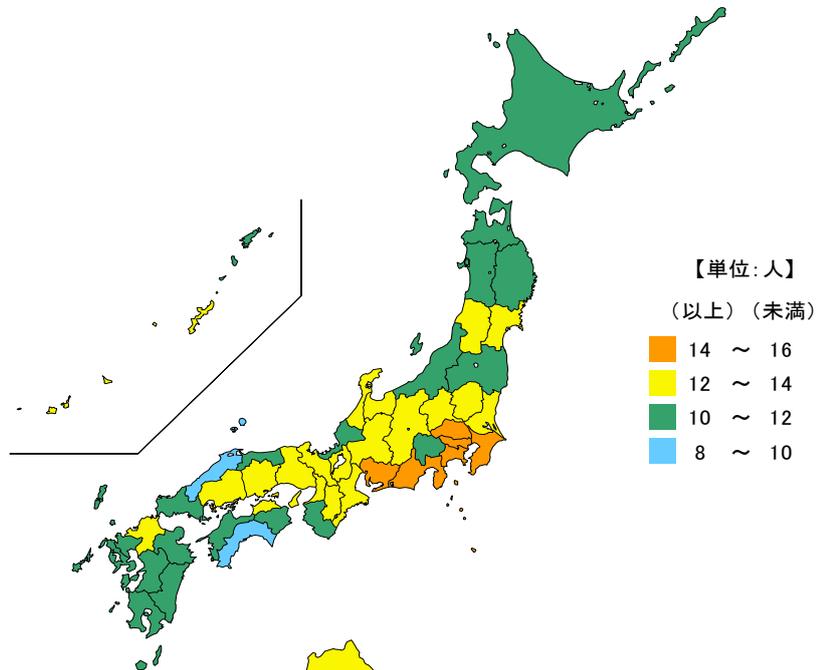
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

平成30年5月1日

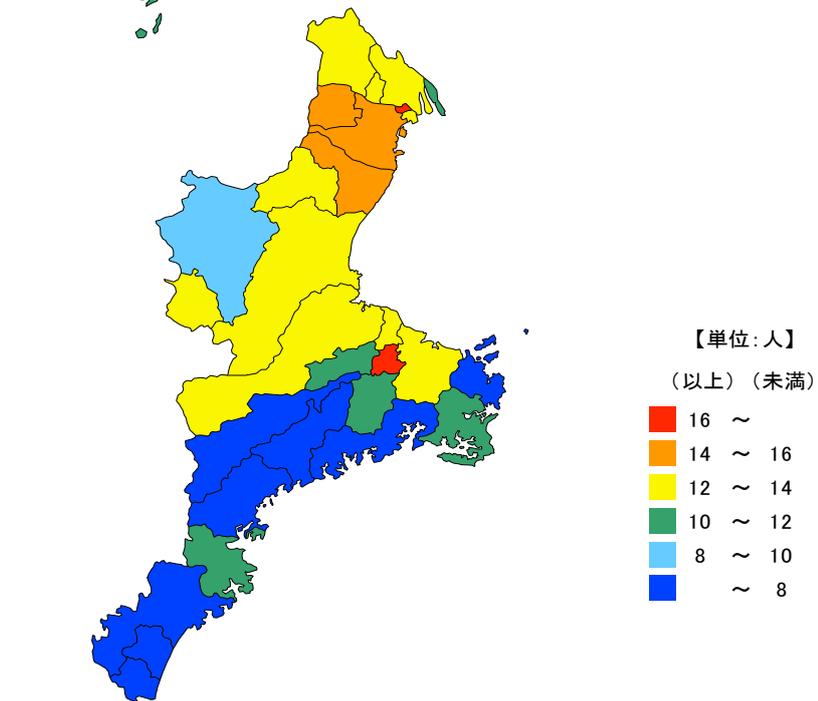
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.15	
東京都	15.55	1
神奈川県	15.51	2
愛知県	15.19	3
埼玉県	15.05	4
千葉県	14.55	5
三重県	12.55	21
青森県	10.47	43
徳島県	10.31	44
秋田県	10.23	45
島根県	9.22	46
高知県	8.20	47



単位：人

市 町	値	順位
玉 城 町	17.29	1
朝 日 町	16.16	2
菰 野 町	15.38	3
鈴 鹿 市	14.47	4
四日市市	14.25	5
明 和 町	13.84	6
東 員 町	13.70	7
川 越 町	13.66	8
亀 山 市	13.63	9
名 張 市	13.53	10
桑 名 市	13.32	11
津 市	13.05	12
松 阪 市	12.62	13
伊 勢 市	12.61	14
いなべ市	12.58	15
多 気 町	11.13	16
志 摩 市	10.58	17
尾 鷲 市	10.33	18
度 会 町	10.14	19
木 曽 岬 町	10.06	20
伊 賀 市	9.98	21
紀 宝 町	7.36	22
大 紀 町	7.30	23
御 浜 町	7.10	24
大 台 町	6.67	25
南伊勢町	6.65	26
鳥 羽 市	6.45	27
紀 北 町	5.68	28
熊 野 市	4.96	29



平成30年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.55人で、全国順位は21位となっています。

県内では、少ない方から、熊野市、紀北町、鳥羽市の順となっており、一方、玉城町、朝日町、菰野町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

【備考】

義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

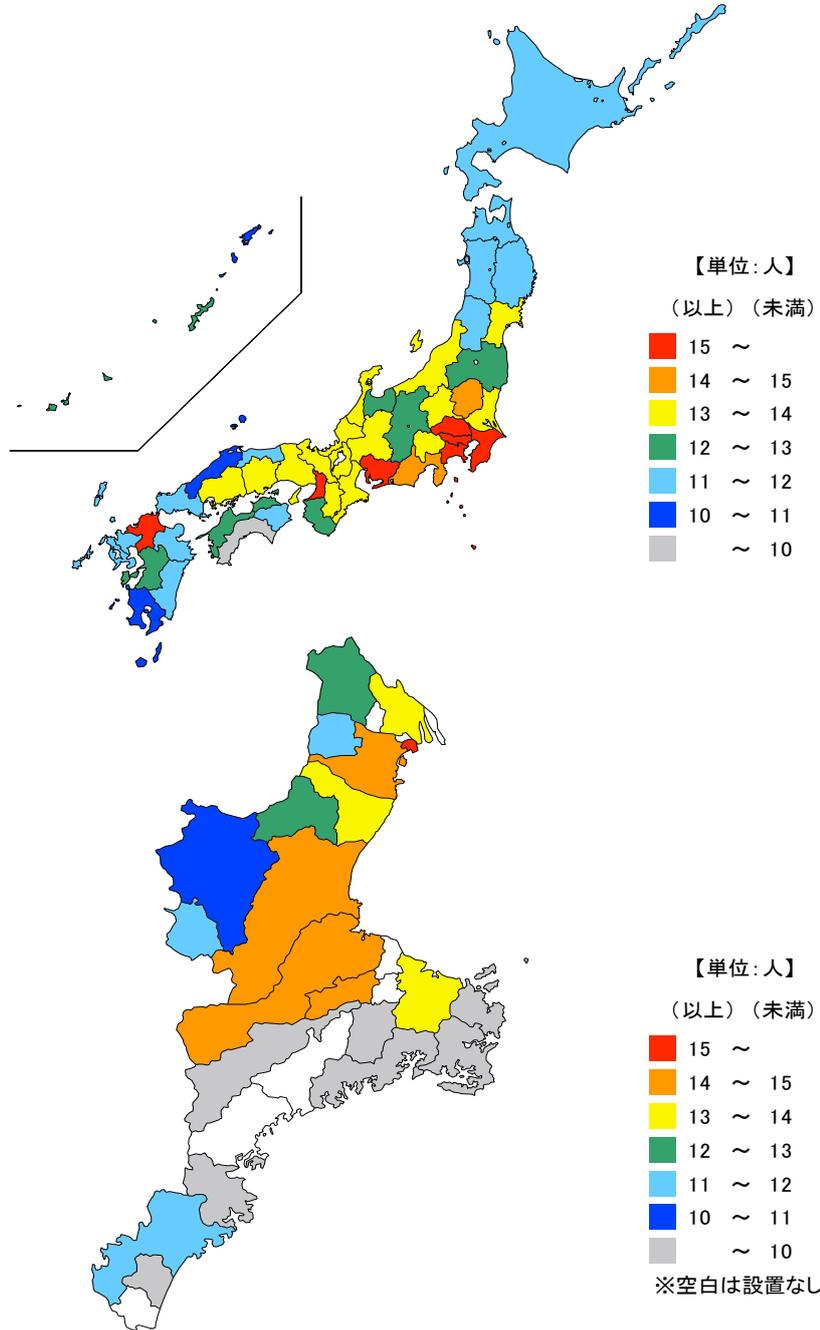
平成30年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.90	
東京都	16.26	1
神奈川県	15.98	2
愛知県	15.81	3
埼玉県	15.59	4
千葉県	15.50	5
三重県	13.30	20
岩手県	11.19	43
鳥取県	11.09	44
鹿児島県	10.84	45
島根県	10.71	46
高知県	9.48	47

単位：人

市 町	値	順位
川越町	15.44	1
松阪市	14.43	2
四日市市	14.41	3
多気町	14.29	4
津市	14.17	5
鈴鹿市	13.98	6
桑名市	13.92	7
伊勢市	13.79	8
いなべ市	12.91	9
亀山市	12.90	10
熊野市	11.94	11
名張市	11.61	12
菰野町	11.39	13
伊賀市	10.27	14
志摩市	9.53	15
尾鷲市	9.26	16
御浜町	8.70	17
度会町	8.20	18
鳥羽市	6.60	19
大台町	6.27	20
南伊勢町	2.47	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-



平成30年5月1日現在の三重県高等学校の教員1人当たり生徒数は13.30人で、全国順位は20位となっています。
県内では、川越町、松阪市、四日市市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

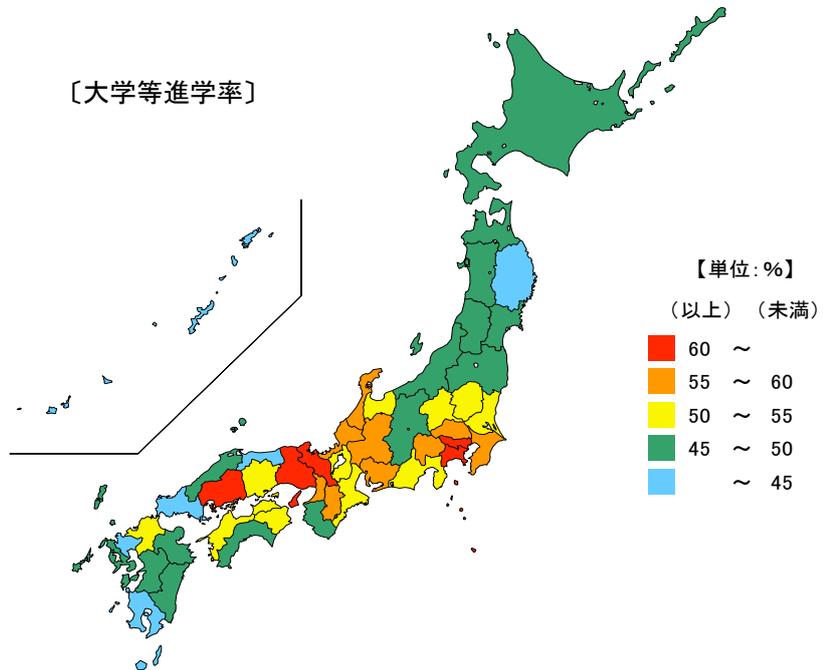
● 高等学校卒業者の進学率

平成30年3月卒業

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.7	
京 都 府	65.9	1
東 京 都	64.7	2
神 奈 川 県	61.0	3
広 島 県	60.6	4
兵 庫 県	60.6	5
三 重 県	50.6	26
岩 手 県	44.6	43
鹿 児 島 県	44.2	44
山 口 県	44.1	45
鳥 取 県	43.8	46
沖 縄 県	39.7	47

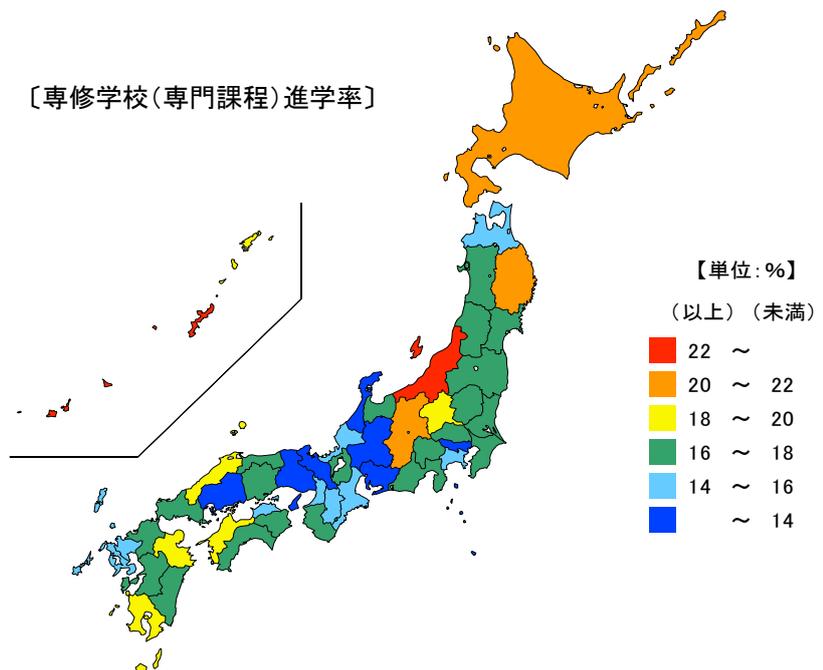
〔大学等進学率〕



単位：％

都道府県	値	順位
全 国	16.0	
新 潟 県	26.1	1
沖 縄 県	24.5	2
北 海 道	21.7	3
長 野 県	21.3	4
岩 手 県	20.2	5
三 重 県	14.5	38
岐 阜 県	13.5	43
兵 庫 県	13.2	44
愛 知 県	12.4	45
広 島 県	11.1	46
東 京 都	10.6	47

〔専修学校(専門課程)進学率〕



平成30年3月の三重県の高専卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は50.6%で、全国順位は26位、専修学校（専門課程）進学率は14.5%で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

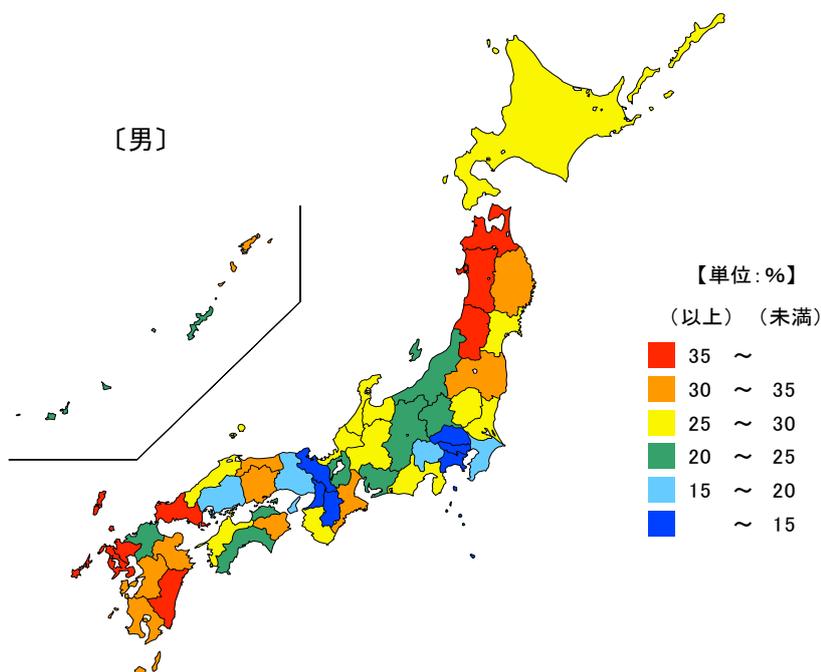
【備考】
大学等：大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)、特別支援学校高等部(専攻科)

● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

平成30年3月卒業

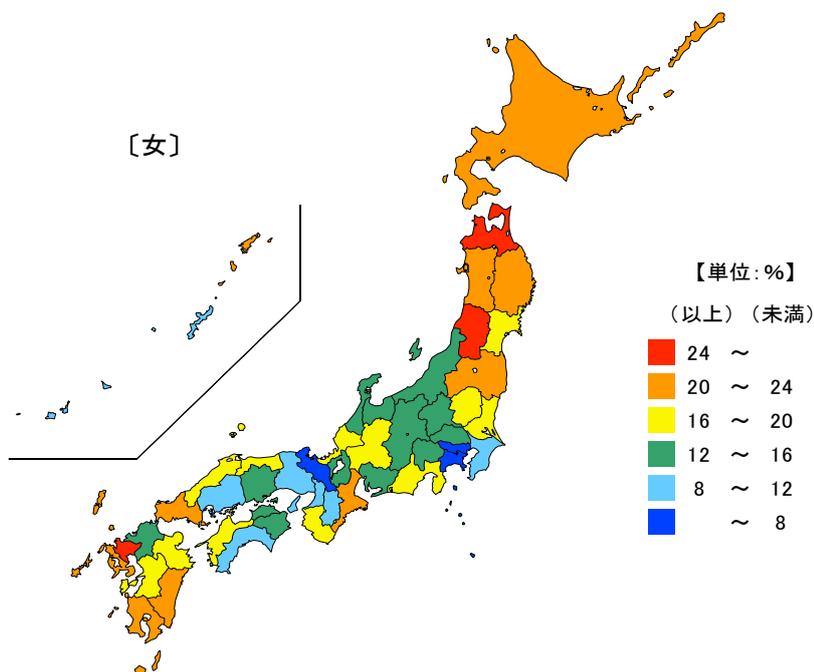
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	21.3	
佐 賀 県	38.1	1
山 口 県	37.8	2
青 森 県	36.6	3
秋 田 県	36.5	4
宮 崎 県	36.1	5
三 重 県	32.8	11
奈 良 県	14.6	43
大 阪 府	14.1	44
京 都 府	10.7	45
神 奈 川 県	10.0	46
東 京 都	7.8	47



単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.9	
佐 賀 県	26.2	1
青 森 県	26.2	2
山 形 県	24.5	3
長 崎 県	23.8	4
福 島 県	23.7	5
三 重 県	21.8	8
大 阪 府	9.0	43
奈 良 県	8.7	44
神 奈 川 県	6.8	45
京 都 府	6.3	46
東 京 都	5.1	47



平成30年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が32.8%、女が21.8%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男が11位、女が8位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

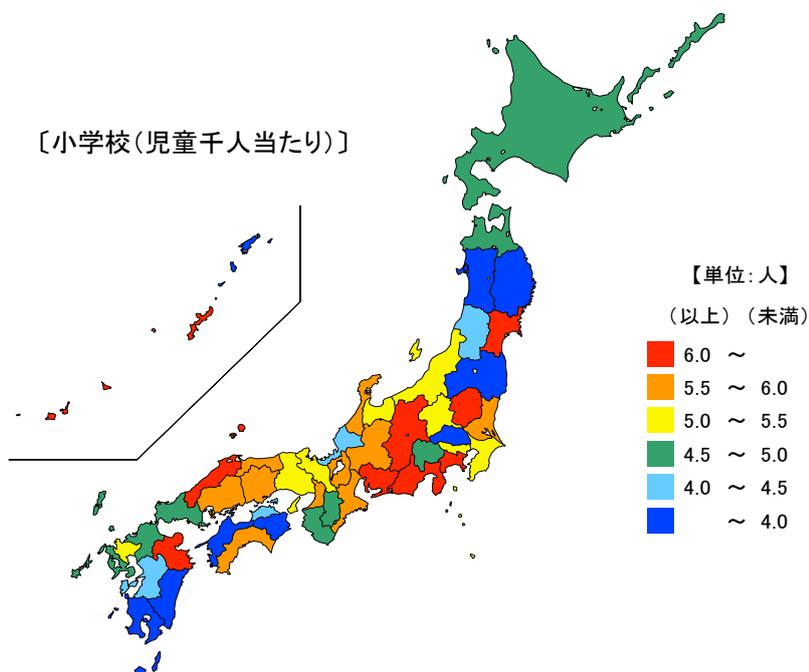
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

平成29年度

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	5.43	
島 根 県	8.77	1
沖 縄 県	7.79	2
静 岡 県	7.42	3
神 奈 川 県	7.05	4
愛 知 県	6.57	5
三 重 県	5.96	10
愛 媛 県	3.49	43
宮 崎 県	3.36	44
岩 手 県	3.36	45
秋 田 県	3.31	46
鹿 児 島 県	3.27	47

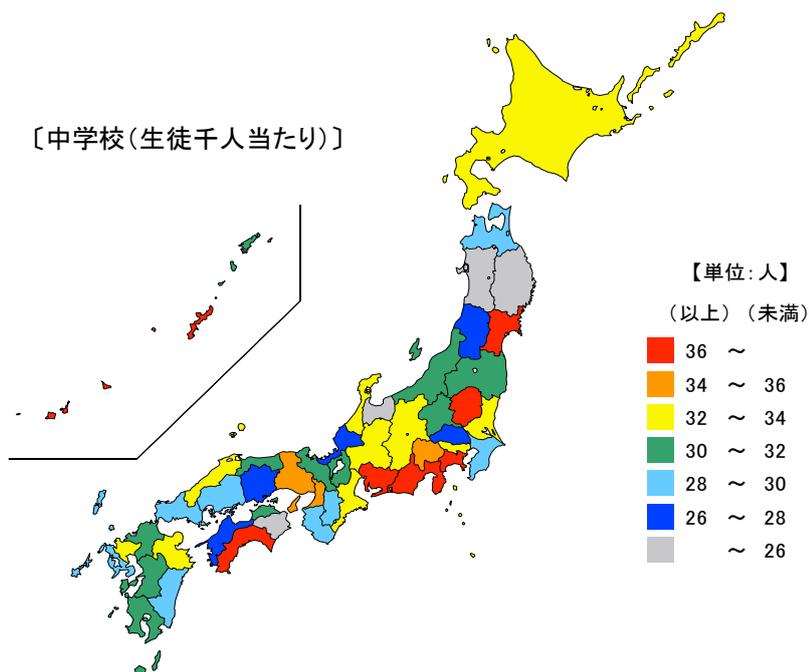
〔小学校(児童千人当たり)〕



単位：人

都道府県	値	順位
全 国	32.70	
宮 城 県	43.42	1
高 知 県	39.99	2
神 奈 川 県	39.12	3
栃 木 県	37.24	4
沖 縄 県	37.04	5
三 重 県	32.09	20
福 井 県	26.68	43
徳 島 県	25.88	44
岩 手 県	25.56	45
秋 田 県	24.52	46
富 山 県	22.25	47

〔中学校(生徒千人当たり)〕



平成29年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が5.96人、中学校が32.09人で、全国順位は、小学校が10位、中学校が20位となっています。

【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

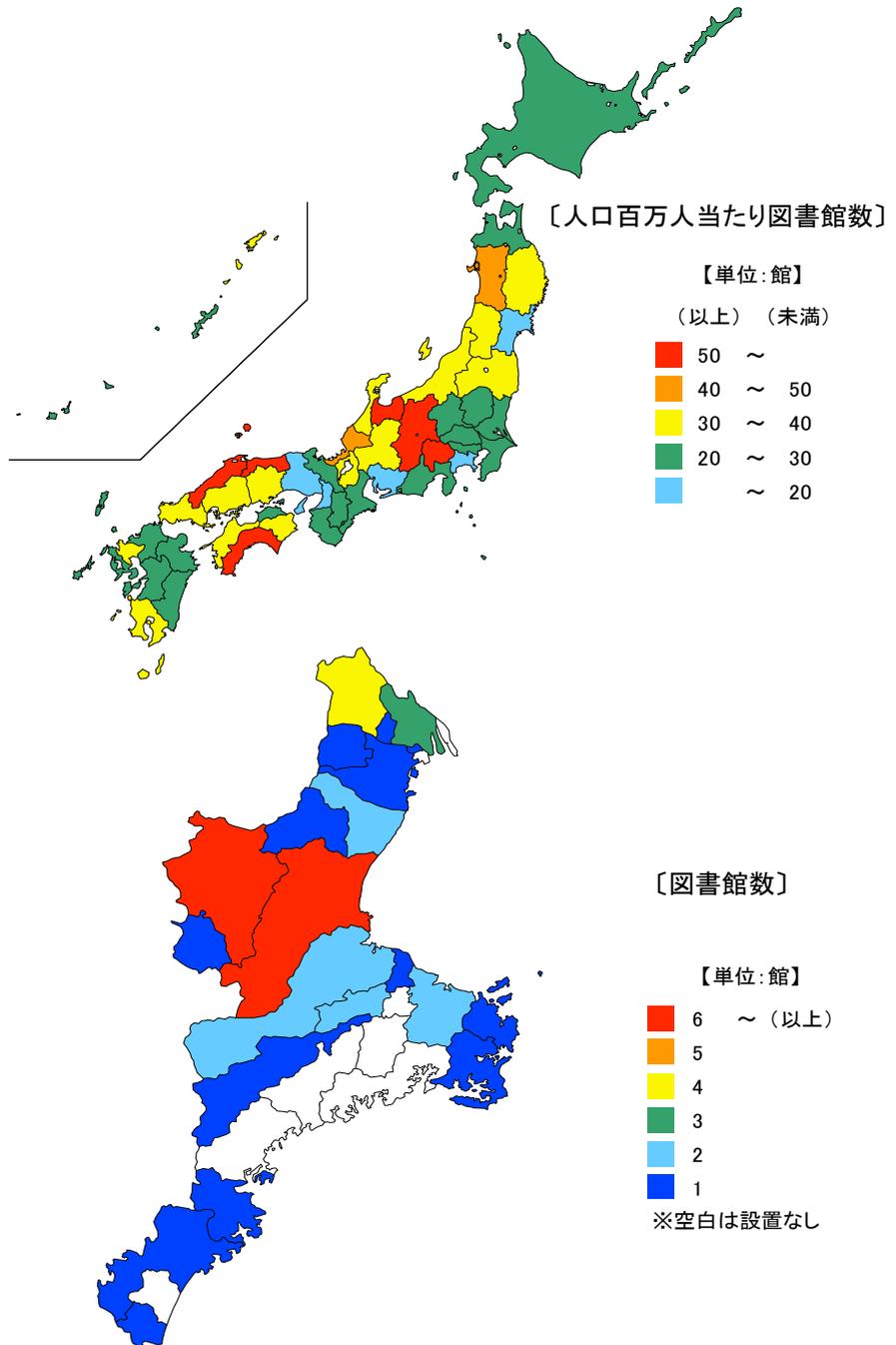
小学校児童数、中学校生徒数：文部科学省「学校基本調査」

人口百万人当たり図書館数
単位：館

● 図書館数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	26.2	
山 梨 県	65.9	1
富 山 県	55.3	2
高 知 県	54.9	3
長 野 県	54.8	4
鳥 取 県	54.1	5
三 重 県	25.3	37
兵 庫 県	19.3	43
大 阪 府	17.1	44
宮 城 県	15.0	45
愛 知 県	13.1	46
神 奈 川 県	9.1	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市 市	1	9
尾 鷲 市 市	1	9
亀 山 市 市	1	9
鳥 羽 市 市	1	9
熊 野 市 市	1	9
志 摩 市 市	1	9
東 員 町	1	9
菟 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
木 曾 岬 町	-	-
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	46	

平成27年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は25.3館で、全国順位は37位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が8町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000

人口百万人当たり博物館数

単位：館

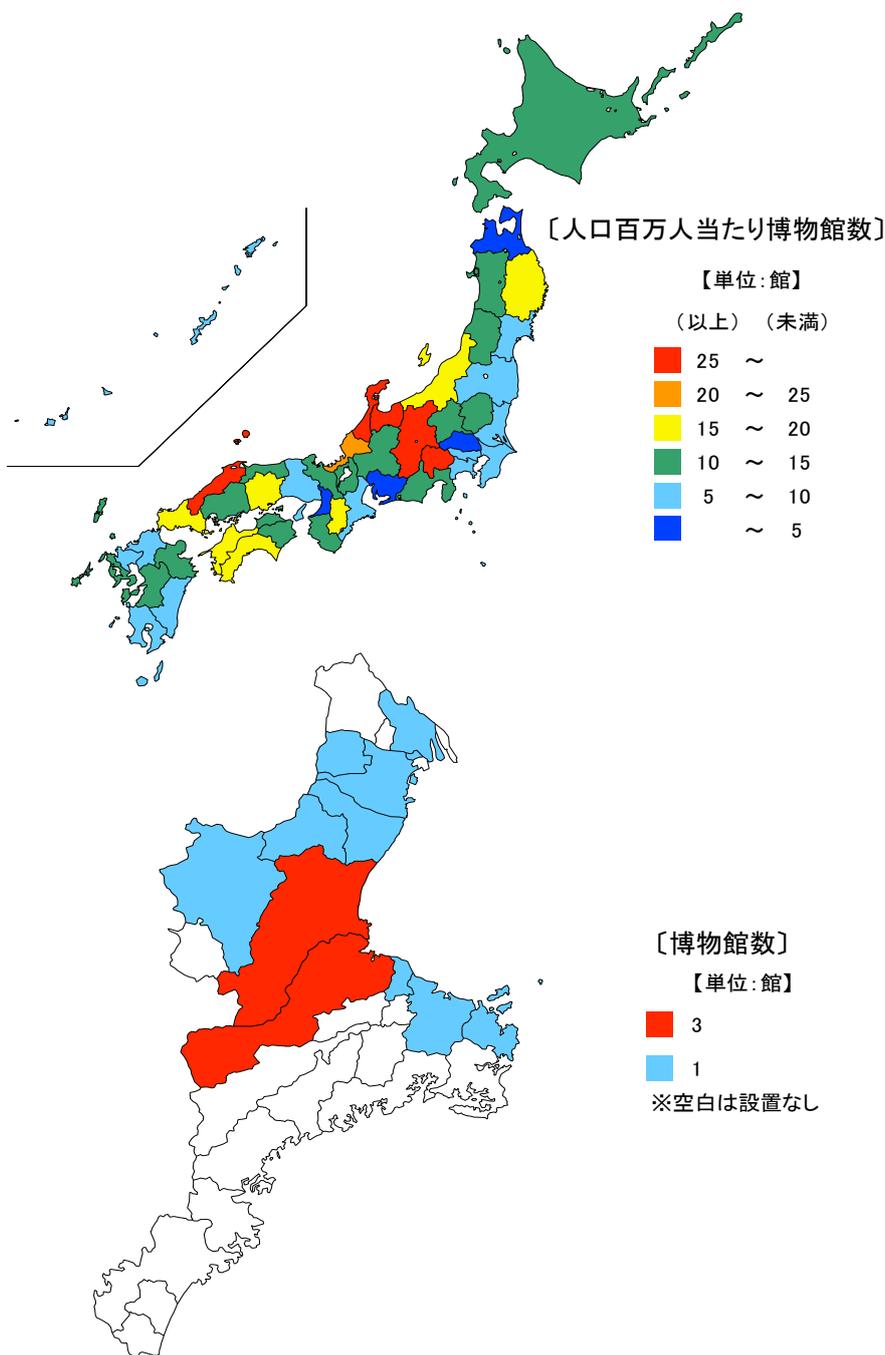
● 博物館数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	9.9	
長 野 県	40.5	1
山 梨 県	34.7	2
富 山 県	34.7	3
島 根 県	30.2	4
石 川 県	25.1	5
三 重 県	8.8	34
神 奈 川 県	5.9	43
愛 知 県	4.9	44
大 阪 府	4.4	45
青 森 県	3.8	46
埼 玉 県	3.4	47

博物館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	3	1
松 阪 市	3	1
四 日 市 市	1	3
伊 勢 市 市	1	3
桑 名 市 市	1	3
鈴 鹿 市 市	1	3
亀 山 市 市	1	3
鳥 羽 市 市	1	3
伊 賀 市 市	1	3
菰 野 町 町	1	3
朝 日 町 町	1	3
明 和 町 町	1	3
名 張 市 市	-	-
尾 鷲 市 市	-	-
熊 野 市 市	-	-
いなべ市 市	-	-
志 摩 市 市	-	-
木 曽 岬 町 町	-	-
東 員 町 町	-	-
川 越 町 町	-	-
多 気 町 町	-	-
大 台 町 町	-	-
玉 城 町 町	-	-
度 会 町 町	-	-
大 紀 町 町	-	-
南 伊 勢 町 町	-	-
紀 北 町 町	-	-
御 浜 町 町	-	-
紀 宝 町 町	-	-
三 重 県	16	



平成27年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は8.8館で、全国順位は34位となっています。

県内の博物館数は、津市と松阪市が3館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

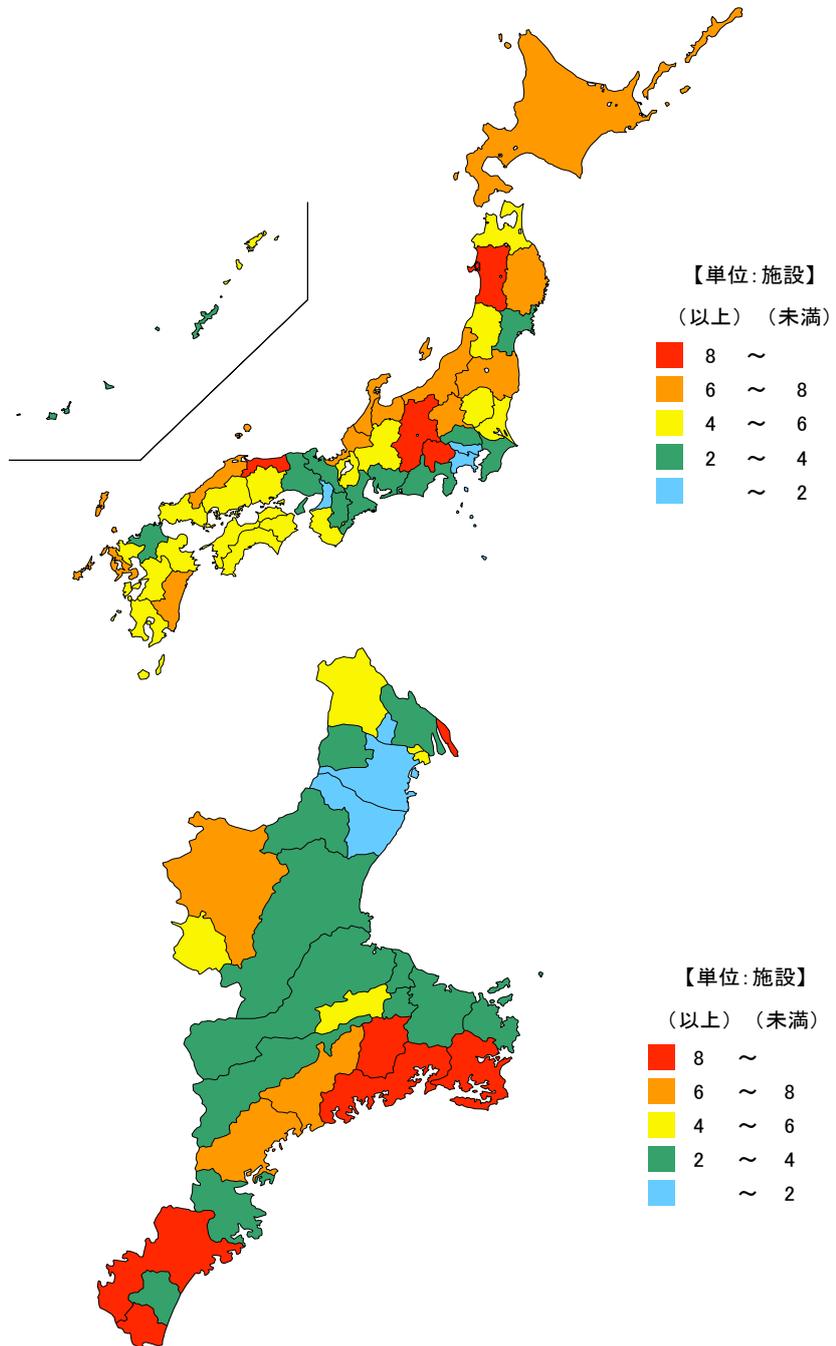
平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.74	
長 野 県	9.82	1
秋 田 県	9.48	2
鳥 取 県	9.33	3
山 梨 県	8.07	4
島 根 県	7.92	5
三 重 県	3.29	37
埼 玉 県	2.31	43
兵 庫 県	2.03	44
神 奈 川 県	1.75	45
東 京 都	1.58	46
大 阪 府	1.38	47

単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	14.08	1
度会町	13.24	2
木曽岬町	12.58	3
紀宝町	9.82	4
志摩市	8.74	5
熊野市	8.66	6
大紀町	7.83	7
紀北町	7.34	8
伊賀市	6.07	9
朝日町	5.68	10
川越町	5.42	11
多気町	5.38	12
いなべ市	5.24	13
名張市	4.06	14
玉城町	3.89	15
菰野町	3.73	16
鳥羽市	3.60	17
御浜町	3.43	18
亀山市	3.38	19
尾鷲市	3.33	20
大台町	3.14	21
松阪市	3.05	22
津 市	3.00	23
明和町	2.66	24
桑名市	2.64	25
伊勢市	2.35	26
鈴鹿市	1.99	27
東員町	1.97	28
四日市市	1.38	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.29施設で、全国順位は37位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、木曽岬町の順に多くなっています。一方、四日市市、東員町、鈴鹿市等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県及び三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000

● 就業率〔男〕

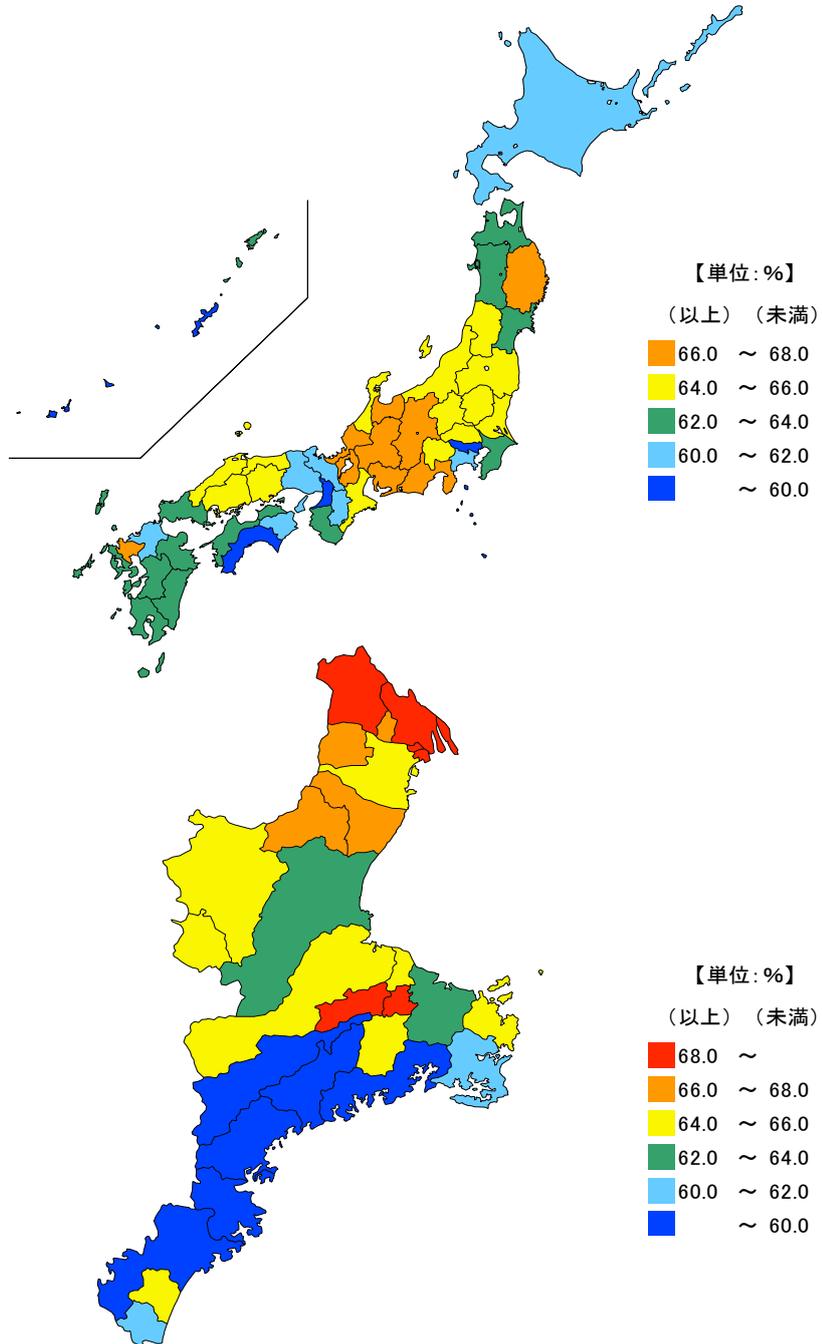
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.6	
長 野 県	68.0	1
静 岡 県	67.6	2
福 井 県	67.4	3
岐 阜 県	67.0	4
愛 知 県	66.9	5
三 重 県	65.0	17
奈 良 県	60.1	43
大 阪 府	58.2	44
高 知 県	57.3	45
東 京 都	57.2	46
沖 縄 県	57.0	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	72.3	1
川 越 町	71.8	2
木 曾 岬 町	70.4	3
い な べ 市	69.4	4
多 気 町	69.0	5
桑 名 市	68.6	6
玉 城 町	68.4	7
菰 野 町	67.4	8
東 員 町	67.3	9
鈴 鹿 市	67.1	10
亀 山 市	66.5	11
伊 賀 市	65.8	12
度 会 町	65.6	13
四 日 市 市	65.6	14
明 和 町	65.2	15
御 浜 町	64.6	16
松 阪 市	64.2	17
鳥 羽 市	64.1	18
名 張 市	64.1	19
伊 勢 市	63.2	20
津 市	62.9	21
紀 宝 町	60.8	22
志 摩 市	60.0	23
尾 鷲 市	59.3	24
大 台 町	59.1	25
紀 北 町	57.7	26
大 紀 町	57.6	27
南 伊 勢 町	56.4	28
熊 野 市	55.2	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（男）は65.0%で、全国順位は17位となっています。

県内では、朝日町、川越町、木曾岬町が70%以上と高い一方、熊野市、南伊勢町等の6市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

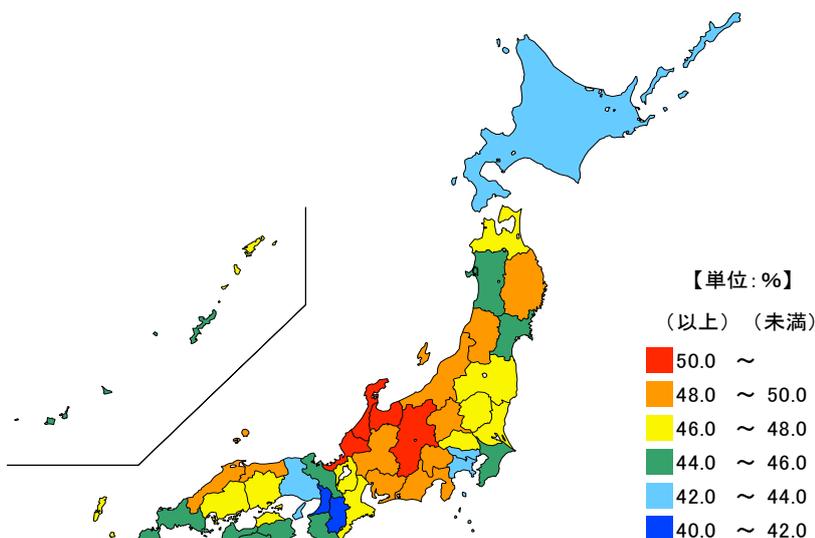
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 就業率〔女〕

平成27年

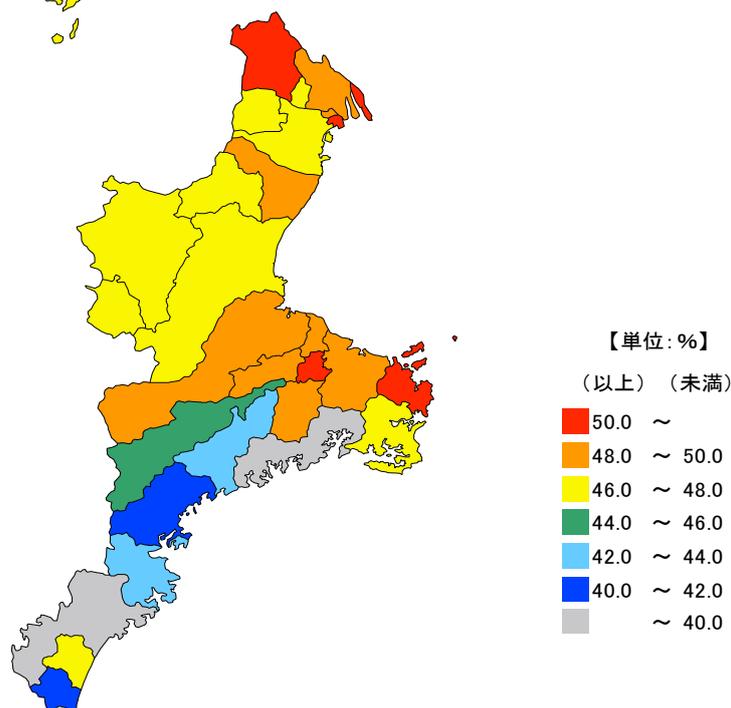
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	45.4	
福 井 県	51.7	1
長 野 県	50.6	2
石 川 県	50.5	3
富 山 県	50.1	4
佐 賀 県	49.9	5
三 重 県	47.4	20
北 海 道	42.9	43
東 京 都	42.9	44
兵 庫 県	42.7	45
大 阪 府	41.8	46
奈 良 県	40.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	53.0	1
玉 城 町	52.0	2
川 越 町	51.5	3
鳥 羽 市	51.0	4
いなべ市	50.9	5
明 和 町	49.3	6
多 気 町	49.2	7
桑 名 市	49.0	8
朝 日 町	49.0	9
度 会 町	49.0	10
鈴 鹿 市	48.8	11
伊 勢 市	48.5	12
松 阪 市	48.0	13
菟 野 町	48.0	14
亀 山 市	47.9	15
東 員 町	47.9	16
志 摩 市	47.0	17
伊 賀 市	47.0	18
四 日 市 市	46.8	19
御 浜 町	46.5	20
名 張 市	46.3	21
津 市	46.2	22
大 台 町	44.2	23
尾 鷲 市	42.6	24
大 紀 町	42.0	25
紀 宝 町	41.2	26
紀 北 町	40.7	27
熊 野 市	39.2	28
南伊勢町	35.9	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（女）は47.4%で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、木曾岬町、玉城町、川越町等の5市町が50%以上と高く、南伊勢町、熊野市が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 第1次産業就業者比率

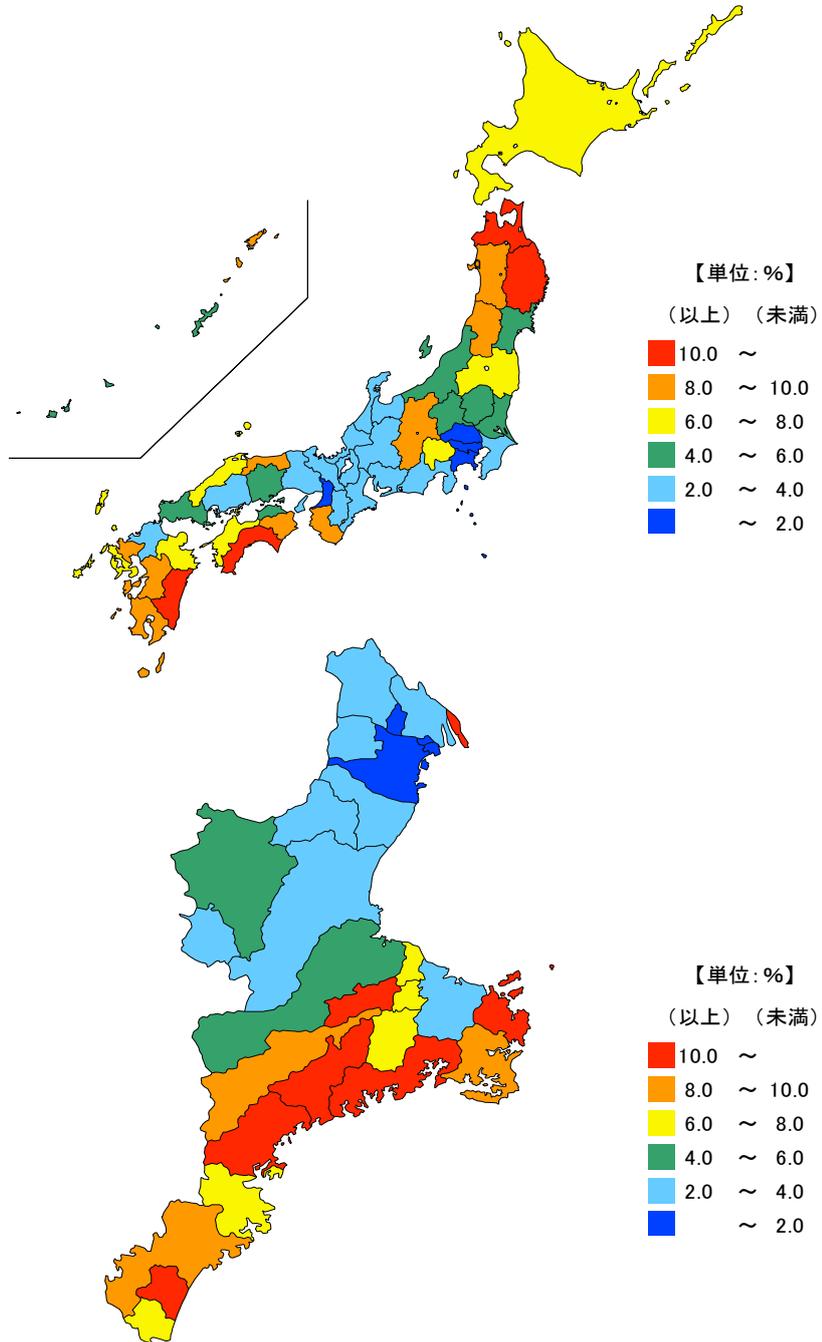
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.0	
青 森 県	12.4	1
高 知 県	11.8	2
宮 崎 県	11.0	3
岩 手 県	10.8	4
熊 本 県	9.8	5
三 重 県	3.7	32
兵 庫 県	2.1	43
埼 玉 県	1.7	44
神 奈 川 県	0.9	45
大 阪 府	0.6	46
東 京 都	0.4	47

単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	23.2	1
南伊勢町	20.8	2
鳥 羽 市	14.8	3
木曾岬町	11.4	4
多 気 町	11.4	5
大 紀 町	10.7	6
紀 北 町	10.2	7
志 摩 市	9.0	8
大 台 町	8.2	9
熊 野 市	8.0	10
紀 宝 町	7.4	11
玉 城 町	7.2	12
度 会 町	6.8	13
尾 鷲 市	6.4	14
明 和 町	6.0	15
伊 賀 市	6.0	16
松 阪 市	4.1	17
亀 山 市	3.1	18
鈴 鹿 市	3.0	19
津 市	2.8	20
伊 勢 市	2.7	21
名 張 市	2.5	22
菰 野 町	2.5	23
いなべ市	2.3	24
桑 名 市	2.0	25
四 日 市 市	1.4	26
東 員 町	1.2	27
朝 日 町	1.0	28
川 越 町	0.8	29



平成27年の三重県の第1次産業就業者比率は3.7%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町が20%以上と高く、川越町、朝日町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第1次産業就業者数 ÷ 全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）× 100

● 第2次産業就業者比率

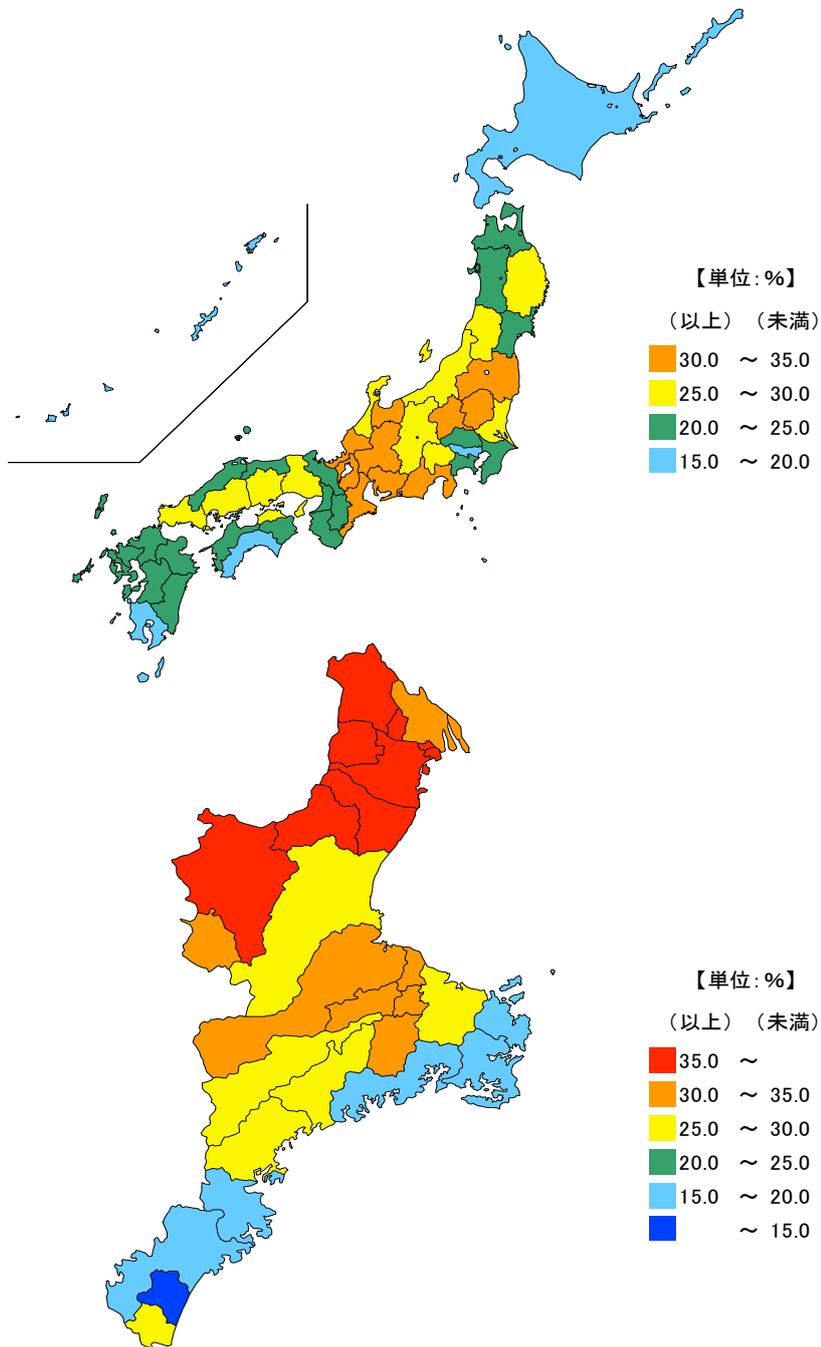
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
滋 賀 県	33.8	1
富 山 県	33.6	2
愛 知 県	33.6	3
静 岡 県	33.2	4
岐 阜 県	33.1	5
三 重 県	32.0	6
鹿 児 島 県	19.4	43
北 海 道	17.9	44
東 京 都	17.5	45
高 知 県	17.2	46
沖 縄 県	15.1	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	46.7	1
亀山市	39.5	2
伊賀市	39.3	3
東員町	38.9	4
菰野町	38.4	5
川越町	36.8	6
朝日町	36.7	7
鈴鹿市	35.8	8
四日市市	35.1	9
度会町	34.5	10
玉城町	33.8	11
桑名市	33.5	12
名張市	33.2	13
木曽岬町	32.7	14
多気町	32.5	15
明和町	30.8	16
松阪市	30.2	17
大紀町	29.7	18
大台町	28.2	19
伊勢市	26.9	20
津市	26.6	21
紀北町	26.5	22
紀宝町	26.1	23
尾鷲市	19.5	24
南伊勢町	19.5	25
志摩市	18.7	26
鳥羽市	17.5	27
熊野市	17.4	28
御浜町	14.7	29



平成27年の三重県の第2次産業就業者比率は32.0%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、伊賀市、東員町等9市町が、35%以上と高くなっており、御浜町、熊野市、鳥羽市等6市町は20%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第3次産業就業者比率

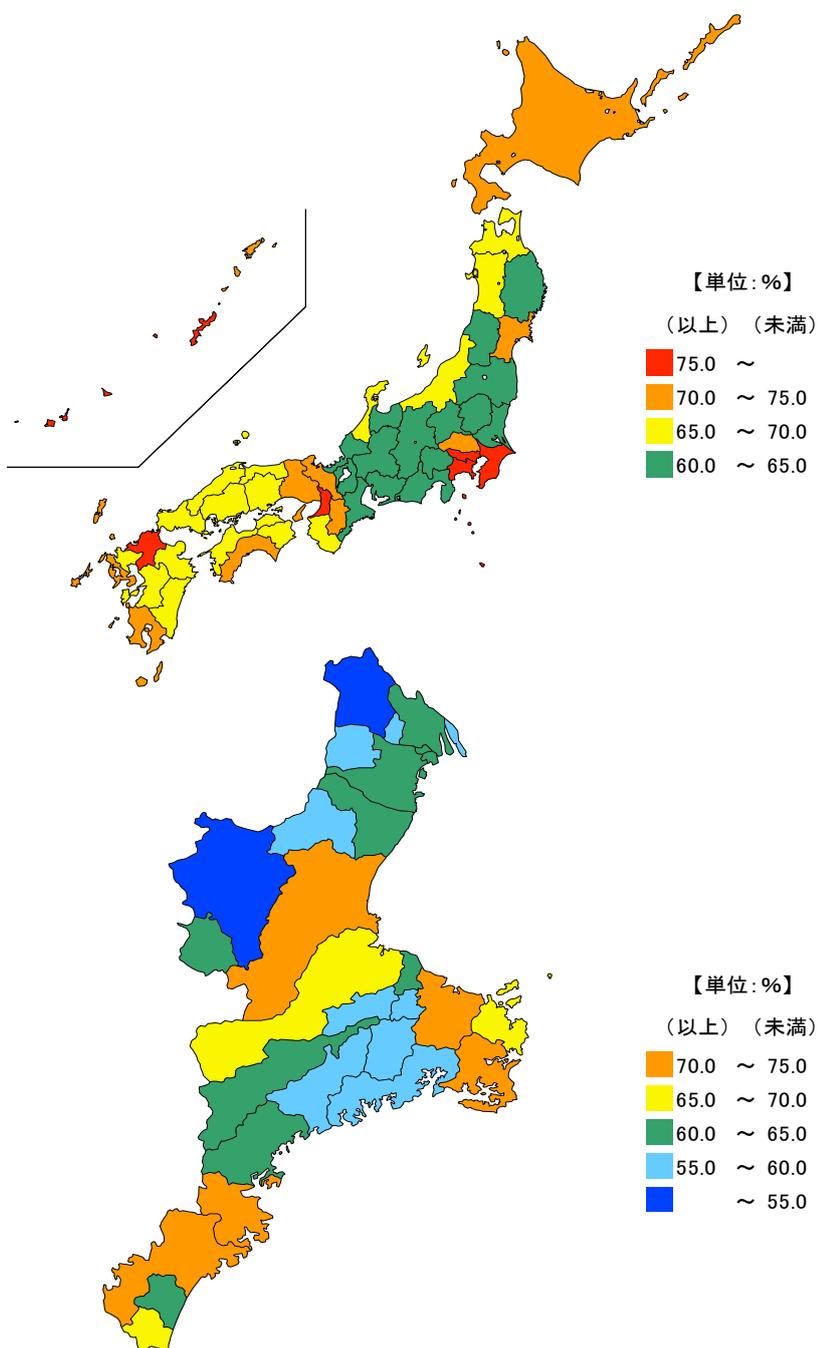
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	71.0	
東 京 都	82.1	1
沖 縄 県	80.0	2
神 奈 川 県	76.7	3
千 葉 県	76.5	4
福 岡 県	75.9	5
三 重 県	64.3	37
静 岡 県	62.9	43
福 島 県	62.6	44
栃 木 県	62.4	45
長 野 県	61.6	46
山 形 県	61.5	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.5	1
尾 鷲 市	74.0	2
志 摩 市	72.3	3
津 市	70.6	4
伊 勢 市	70.4	5
鳥 羽 市	67.7	6
紀 宝 町	66.6	7
松 阪 市	65.7	8
桑 名 市	64.4	9
名 張 市	64.3	10
大 台 町	63.6	11
四 日 市 市	63.4	12
紀 北 町	63.3	13
明 和 町	63.1	14
川 越 町	62.4	15
朝 日 町	62.3	16
御 浜 町	62.2	17
鈴 鹿 市	61.2	18
東 員 町	59.9	19
南 伊 勢 町	59.7	20
大 紀 町	59.6	21
菰 野 町	59.1	22
玉 城 町	59.0	23
度 会 町	58.7	24
亀 山 市	57.4	25
多 気 町	56.1	26
木 曾 岬 町	55.8	27
伊 賀 市	54.7	28
いなべ市	51.1	29



平成27年の三重県の第3次産業就業者比率は64.3%で、全国順位は37位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市の他5市が高く、70%を超えており、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第3次産業就業者数 ÷ 全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く) × 100

● 完全失業率

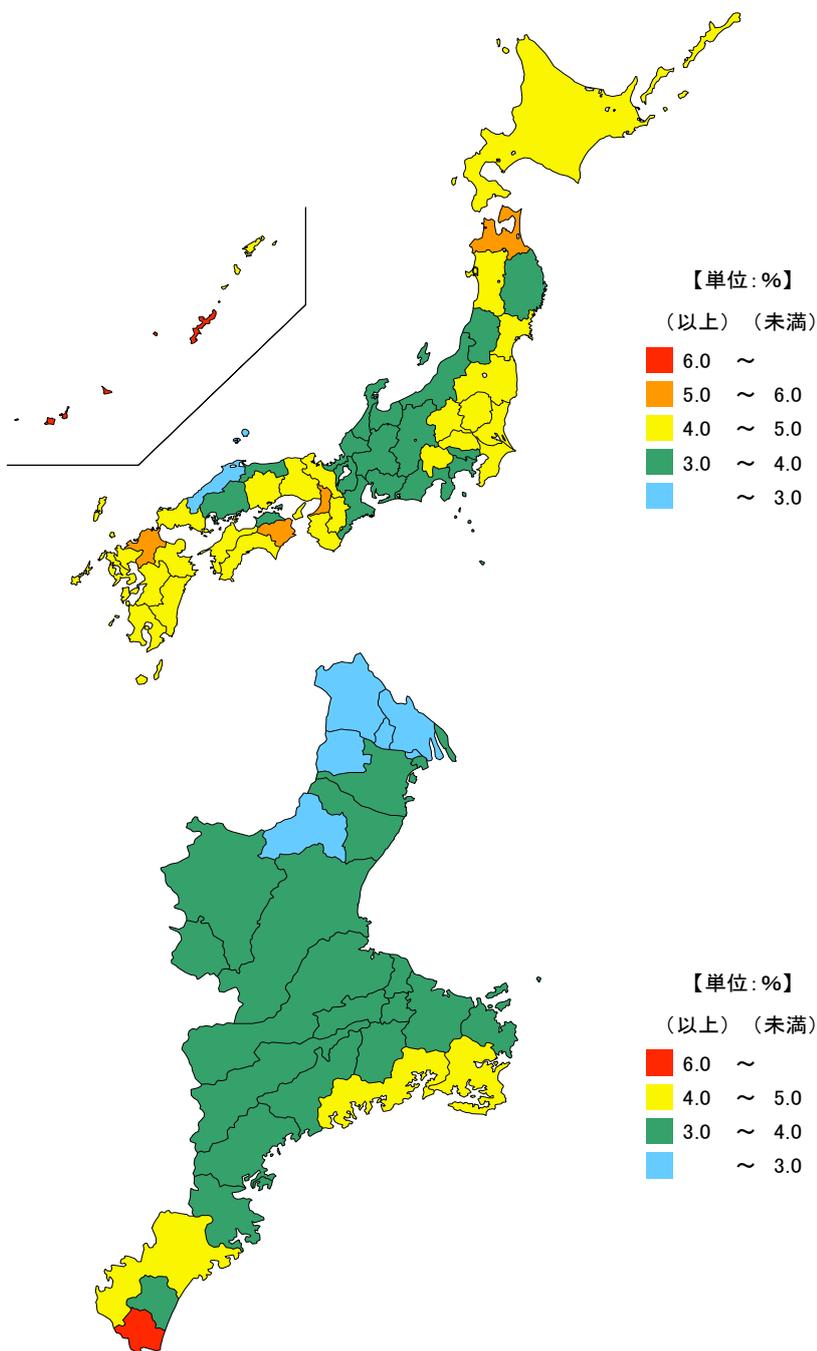
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.2	
沖 縄 県	6.3	1
青 森 県	5.3	2
大 阪 府	5.3	3
福 岡 県	5.3	4
徳 島 県	5.0	5
三 重 県	3.4	42
岐 阜 県	3.4	43
石 川 県	3.4	44
福 井 県	3.3	45
富 山 県	3.1	46
島 根 県	2.9	47

単位：％

市 町	値	順位
紀 宝 町	6.1	1
熊 野 市	4.8	2
南伊勢町	4.3	3
志 摩 市	4.2	4
松 阪 市	4.0	5
尾 鷲 市	4.0	6
紀 北 町	3.9	7
名 張 市	3.8	8
大 紀 町	3.7	9
明 和 町	3.7	10
度 会 町	3.7	11
伊 勢 市	3.7	12
大 台 町	3.7	13
伊 賀 市	3.7	14
木 曾 岬 町	3.5	15
玉 城 町	3.5	16
鈴 鹿 市	3.5	17
川 越 町	3.4	18
津 市	3.4	19
鳥 羽 市	3.2	20
多 気 町	3.0	21
四 日 市 市	3.0	22
御 浜 町	3.0	23
桑 名 市	3.0	24
いなべ市	2.9	25
亀 山 市	2.9	26
東 員 町	2.9	27
朝 日 町	2.5	28
菟 野 町	2.5	29



平成27年国勢調査による三重県の完全失業率は3.4%で、全国順位は42位となっています。

県内では、紀宝町、熊野市、南伊勢町等の6市町が4%以上と高く、菟野町、朝日町等の5市町が3%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

完全失業者数÷労働力人口×100

● 雇用者比率

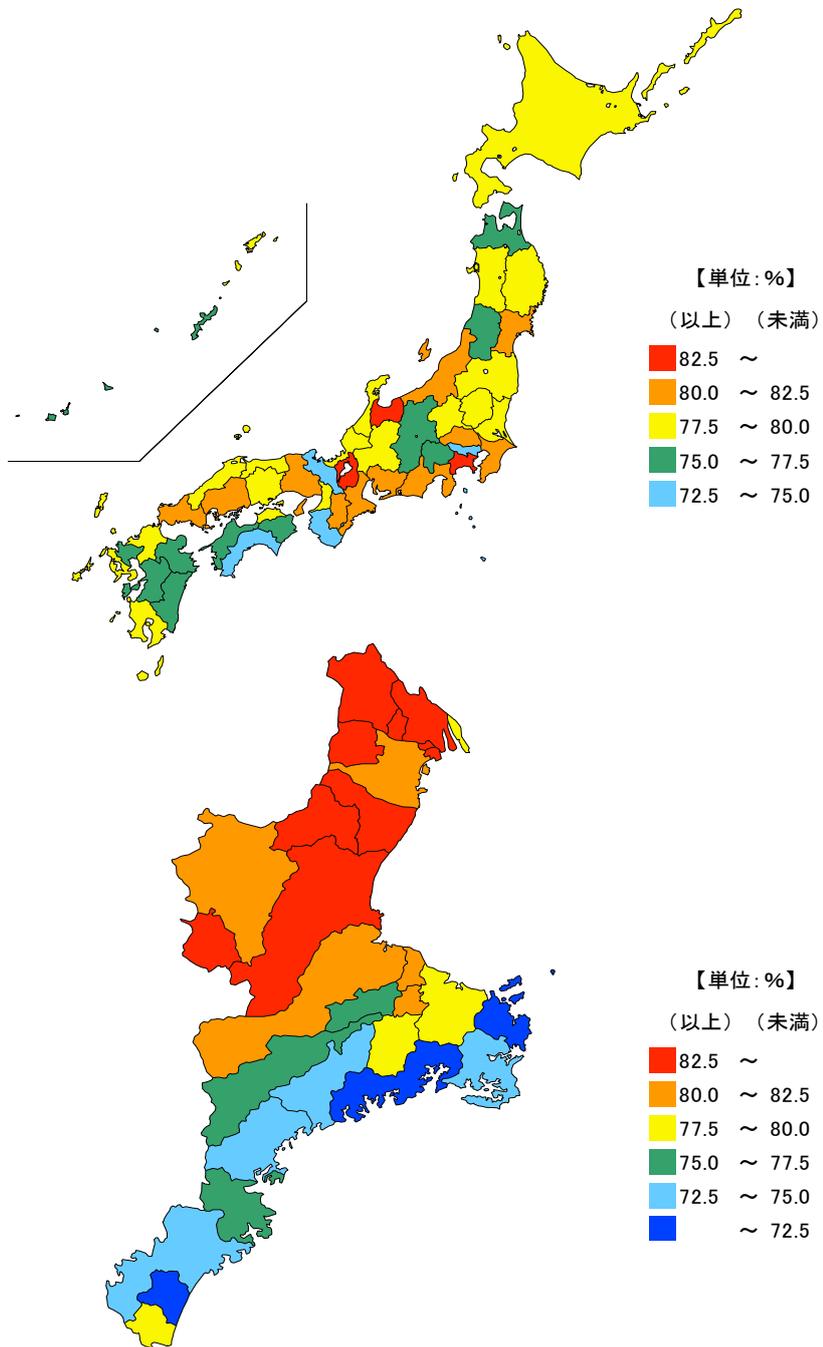
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	79.1	
滋 賀 県	83.1	1
神 奈 川 県	83.0	2
富 山 県	82.6	3
宮 城 県	82.4	4
兵 庫 県	81.9	5
三 重 県	81.7	8
徳 島 県	75.4	43
京 都 府	75.0	44
東 京 都	74.2	45
和 歌 山 県	74.1	46
高 知 県	72.9	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	87.2	1
川 越 町	86.6	2
いなべ市	85.4	3
東 員 町	85.2	4
名 張 市	84.8	5
鈴 鹿 市	84.5	6
亀 山 市	84.4	7
津 市	83.5	8
菰 野 町	83.0	9
桑 名 市	82.9	10
四 日 市 市	82.1	11
明 和 町	81.6	12
伊 賀 市	81.5	13
玉 城 町	81.0	14
松 阪 市	80.8	15
度 会 町	79.1	16
伊 勢 市	79.1	17
木 曽 岬 町	79.1	18
紀 宝 町	78.1	19
多 気 町	76.5	20
尾 鷲 市	75.9	21
大 台 町	75.0	22
大 紀 町	74.6	23
熊 野 市	74.0	24
紀 北 町	73.9	25
志 摩 市	73.8	26
鳥 羽 市	66.6	27
南 伊 勢 町	66.2	28
御 浜 町	65.5	29



平成27年の三重県の雇用者比率は81.7%で、全国順位は8位となっています。

県内では、朝日町、川越町、いなべ市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

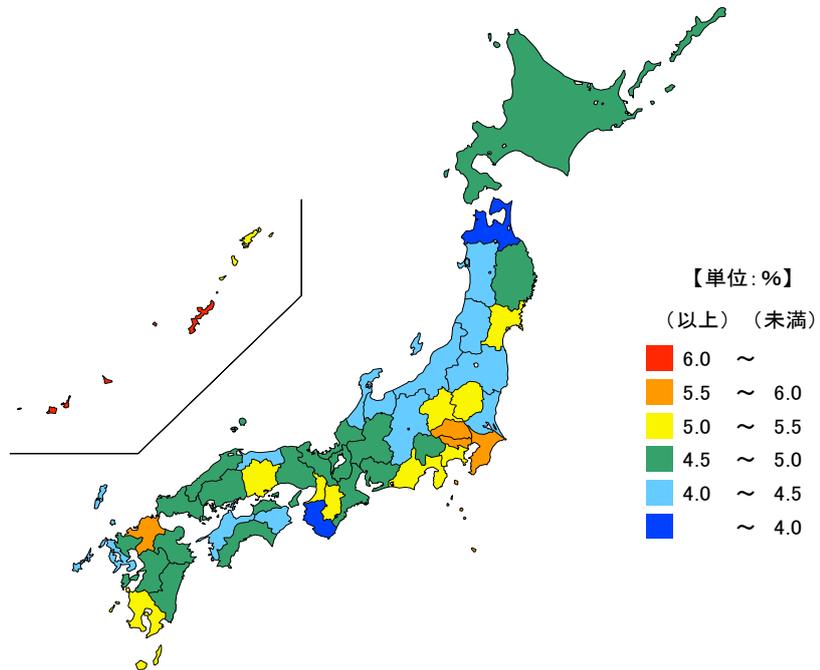
雇用者数 ÷ 就業者数 × 100

● 転職者比率

平成29年10月1日

単位：％

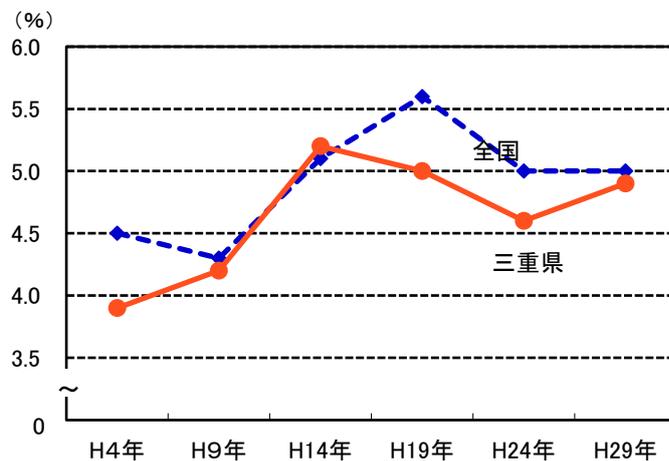
都道府県	値	順位
全 国	5.0	
沖 縄 県	6.7	1
千 葉 県	5.8	2
東 京 都	5.7	3
埼 玉 県	5.6	4
福 岡 県	5.5	5
三 重 県	4.9	15
山 形 県	4.1	43
長 野 県	4.1	43
秋 田 県	4.0	45
青 森 県	3.7	46
和 歌 山 県	3.6	47



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
H4年	4.5	3.9
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6
H29年	5.0	4.9



平成29年10月1日現在の三重県の転職者比率は4.9%で、全国順位は15位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成29年調査で増加に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

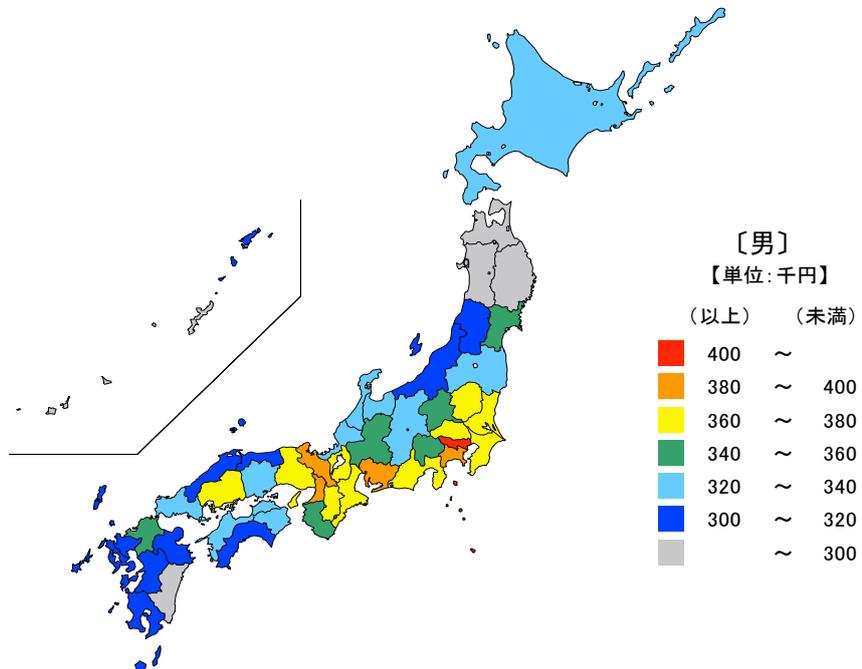
【備考】

転職者比率とは、転職者数(1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者の数。)、有業者数(ふだん収入を得る目的で仕事をしている者の数。))で除して比べた割合。

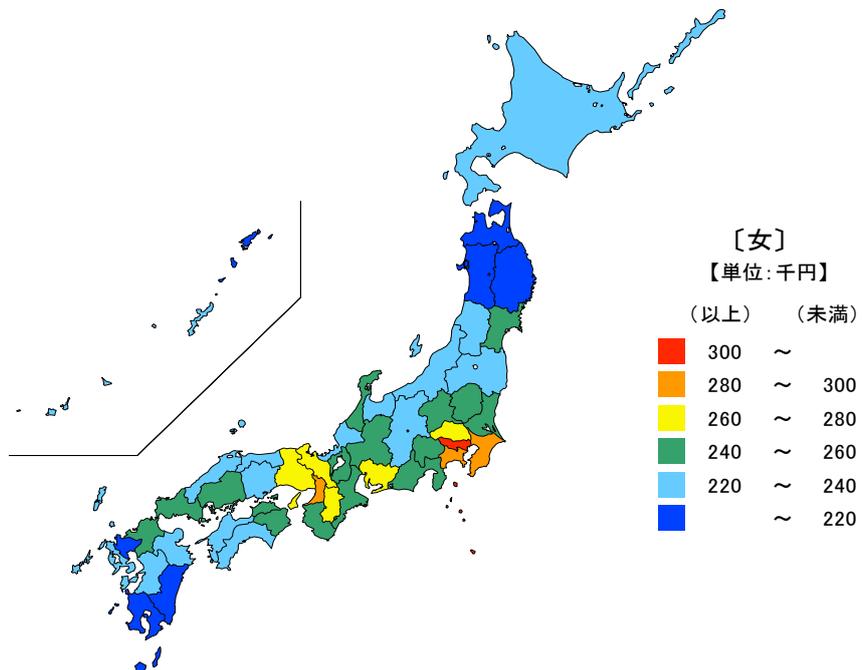
● きまって支給する現金給与額

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	371.3	
東京都	447.8	1
神奈川県	398.7	2
大阪府	392.8	3
愛知県	392.2	4
京都府	380.5	5
三重県	371.7	7
秋田県	291.5	43
青森県	290.9	44
岩手県	290.4	45
宮崎県	288.6	46
沖縄県	288.2	47



都道府県	値	順位
全 国	263.6	
東京都	324.9	1
神奈川県	286.2	2
大阪府	285.4	3
千葉県	280.0	4
京都府	277.6	5
三重県	253.2	11
秋田県	219.1	43
佐賀県	216.7	44
岩手県	212.4	45
宮崎県	211.7	46
青森県	209.9	47



平成29年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が37万1,700円、女が25万3,200円で、全国順位は男が7位、女が11位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

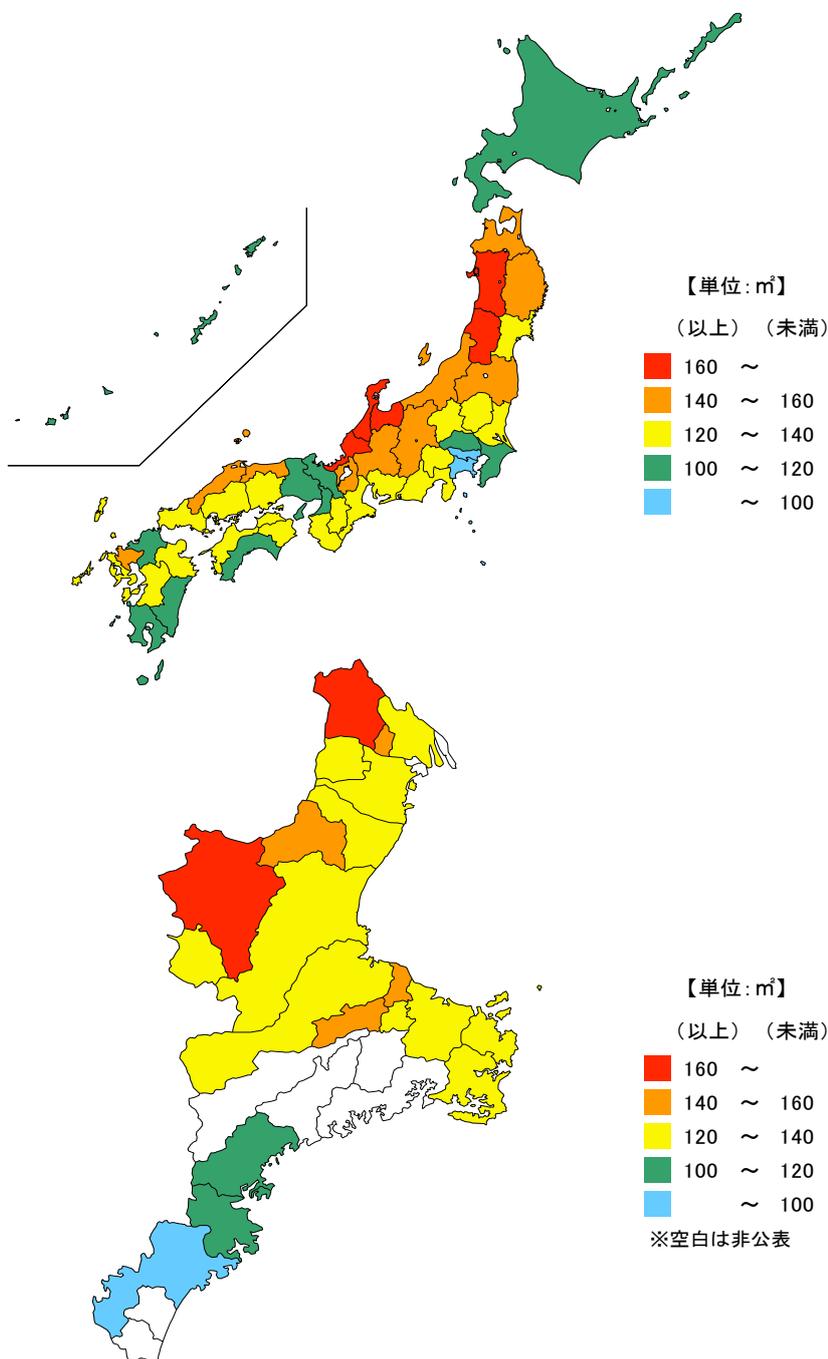
● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）平成25年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	120.93	
富 山 県	175.26	1
福 井 県	171.58	2
山 形 県	165.84	3
秋 田 県	160.44	4
石 川 県	160.30	5
三 重 県	135.37	20
埼 玉 県	105.85	43
沖 縄 県	103.62	44
大 阪 府	100.27	45
神 奈 川 県	97.86	46
東 京 都	89.52	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	171.75	1
伊 賀 市	169.48	2
亀 山 市	144.28	3
東 員 町	141.65	4
多 気 町	140.77	5
明 和 町	140.51	6
玉 城 町	139.96	7
桑 名 市	138.84	8
名 張 市	138.25	9
菰 野 町	137.69	10
津 市	137.14	11
松 阪 市	134.40	12
鈴 鹿 市	133.83	13
四 日 市 市	132.11	14
伊 勢 市	127.06	15
志 摩 市	122.02	16
鳥 羽 市	121.62	17
紀 北 町	112.52	18
尾 鷲 市	108.09	19
熊 野 市	97.60	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は135.37㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160㎡以上と広く、熊野市は100㎡以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家率

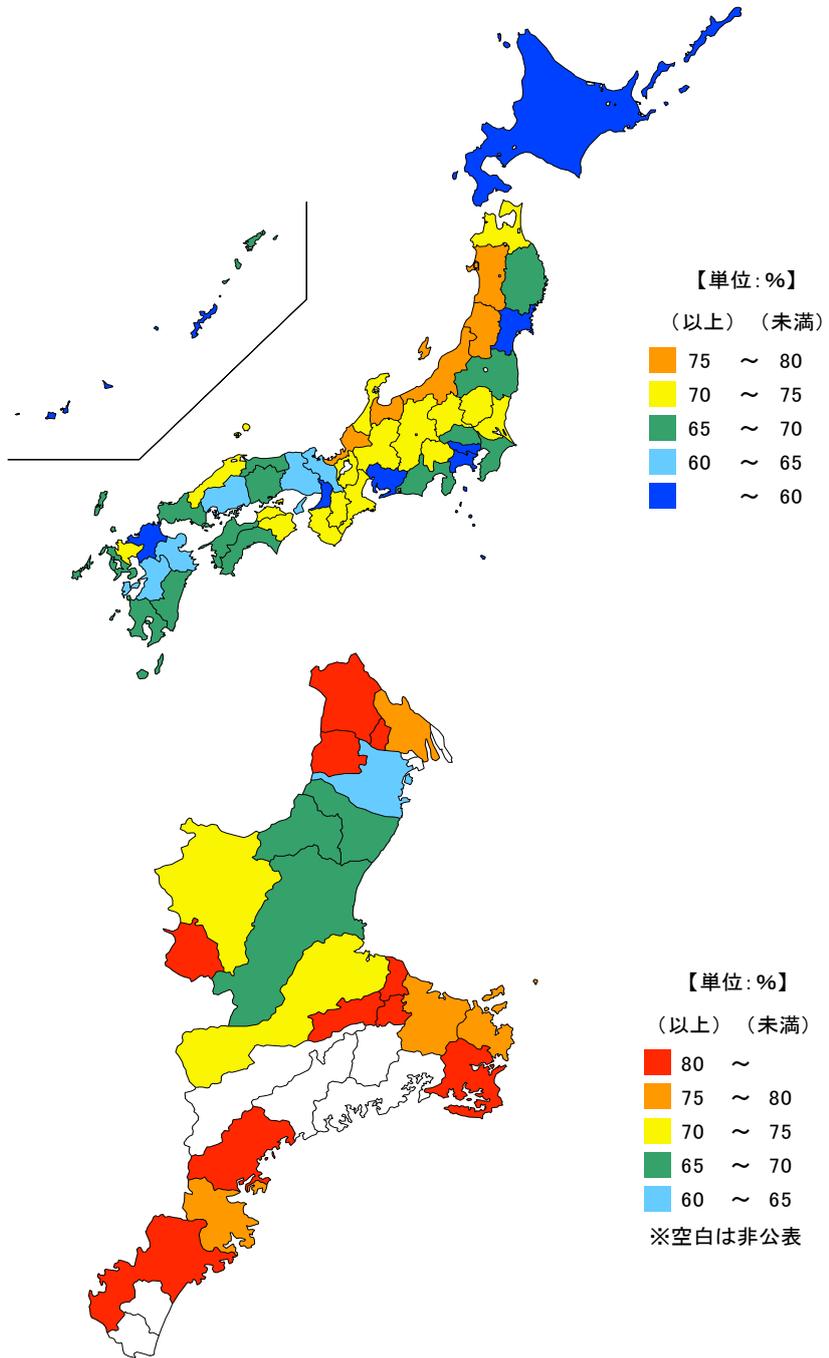
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.7	
富 山 県	79.4	1
秋 田 県	78.1	2
山 形 県	76.7	3
福 井 県	76.5	4
新 潟 県	75.5	5
三 重 県	73.2	9
北 海 道	57.7	43
大 阪 府	54.2	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.0	46
東 京 都	45.8	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	95.5	1
東 員 町	92.9	2
明 和 町	91.7	3
紀 北 町	91.5	4
玉 城 町	84.8	5
志 摩 市	83.6	6
熊 野 市	83.6	7
名 張 市	82.7	8
いなべ市	82.1	9
菟 野 町	81.0	10
尾 鷲 市	77.7	11
鳥 羽 市	76.8	12
桑 名 市	76.2	13
伊 勢 市	75.6	14
伊 賀 市	73.9	15
松 阪 市	72.0	16
鈴 鹿 市	69.1	17
津 市	67.7	18
亀 山 市	67.5	19
四 日 市 市	63.9	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の持ち家率は73.2%で、全国順位は9位となっています。全国的には日本海側の各県が高くなっています。

県内では、多気町、東員町等4町が90%を上回っています。一方、四日市市、亀山市等4市は70%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数÷住宅総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家に住む一般世帯の割合

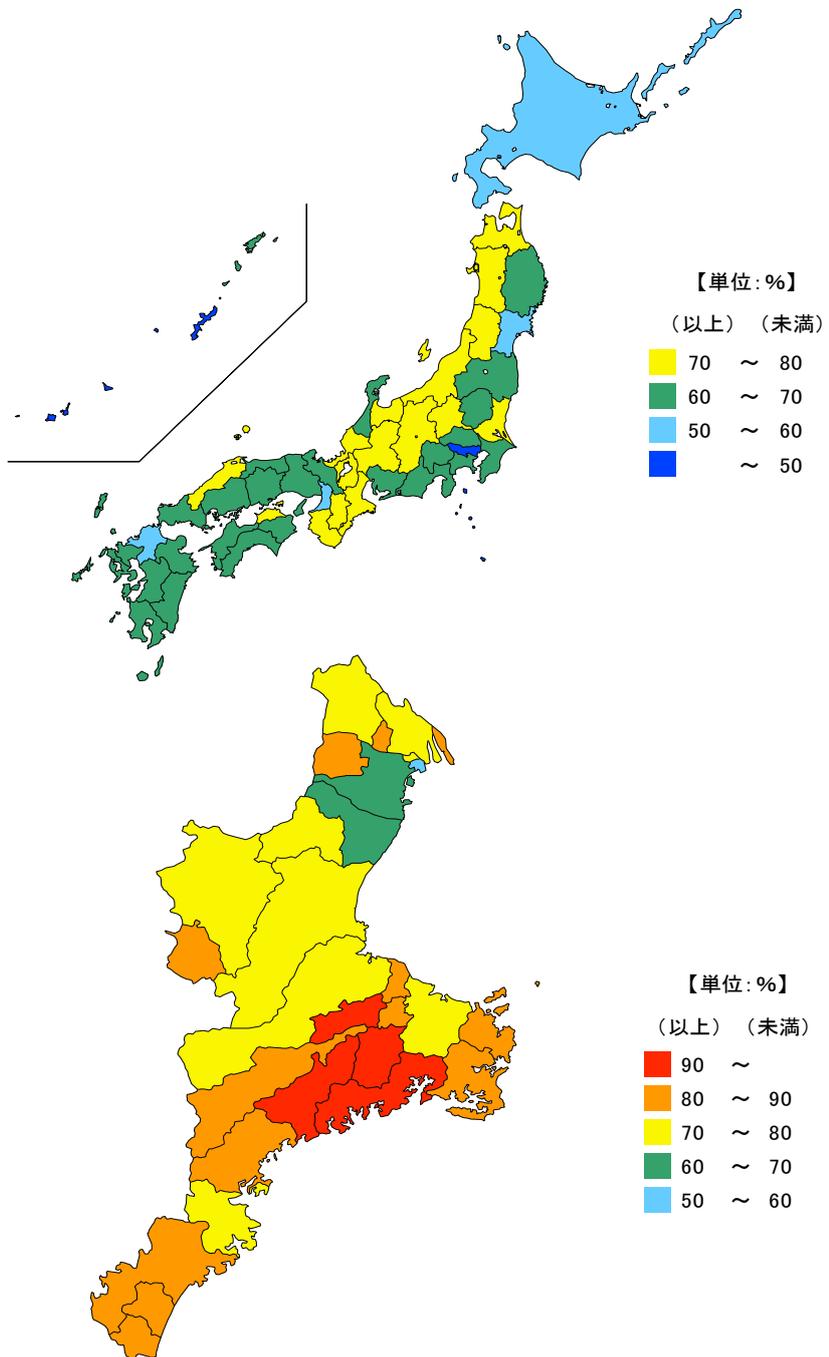
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.3	
富 山 県	78.1	1
秋 田 県	78.0	2
福 井 県	75.7	3
山 形 県	75.0	4
新 潟 県	74.6	5
三 重 県	73.8	8
北 海 道	56.8	43
大 阪 府	56.3	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.6	46
東 京 都	47.7	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	95.2	1
度会町	94.5	2
大紀町	93.6	3
多気町	93.0	4
大台町	89.1	5
木曾岬町	88.6	6
東員町	87.9	7
明和町	87.8	8
御浜町	87.5	9
志摩市	86.8	10
玉城町	85.7	11
紀北町	85.1	12
鳥羽市	82.5	13
紀宝町	81.7	14
菟野町	81.3	15
名張市	81.3	16
熊野市	80.8	17
尾鷲市	79.4	18
いなべ市	77.9	19
伊賀市	76.4	20
伊勢市	75.9	21
桑名市	73.9	22
朝日町	73.7	23
松阪市	72.9	24
津 市	71.8	25
亀山市	70.8	26
鈴鹿市	68.7	27
四日市市	65.6	28
川越町	56.0	29



平成27年10月1日現在の三重県の一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は73.8%で、全国順位は8位となっています。県内では、南伊勢町、度会町、大紀町の順に高く、4町が90%を上回っています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は低く、70%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

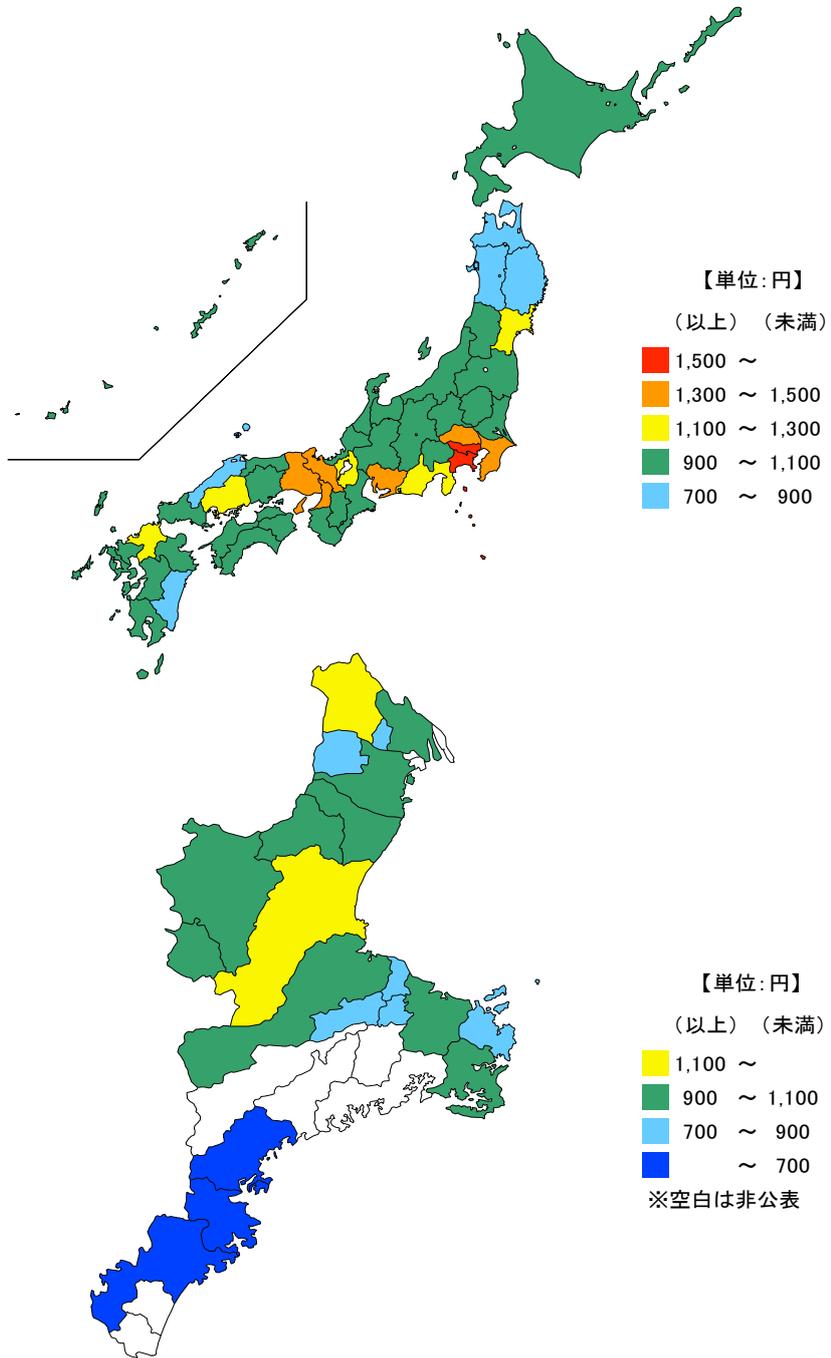
● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)平成25年10月1日

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,364	
東 京 都	2,328	1
神 奈 川 県	1,789	2
埼 玉 県 府	1,472	3
大 阪 府	1,436	4
京 都 府	1,431	5
三 重 県	993	21
岩 手 県	897	43
島 根 県	881	44
秋 田 県	878	45
宮 崎 県	861	46
青 森 県	811	47

単位：円

市 町	値	順位
津 市	1,125	1
いなべ市	1,117	2
四日市市	1,096	3
鈴 鹿 市	1,053	4
桑 名 市	1,046	5
松 阪 市	1,039	6
亀 山 市	1,033	7
伊 勢 市	949	8
名 張 市	920	9
志 摩 市	919	10
伊 賀 市	901	11
東 員 町	890	12
明 和 町	887	13
菰 野 町	886	14
鳥 羽 市	858	15
多 気 町	778	16
玉 城 町	773	17
熊 野 市	579	18
尾 鷲 市	568	19
紀 北 町	383	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は993円で、全国順位は21位となっています。

県内では津市、いなべ市、四日市市の順に高く、一方、紀北町、尾鷲市、熊野市等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

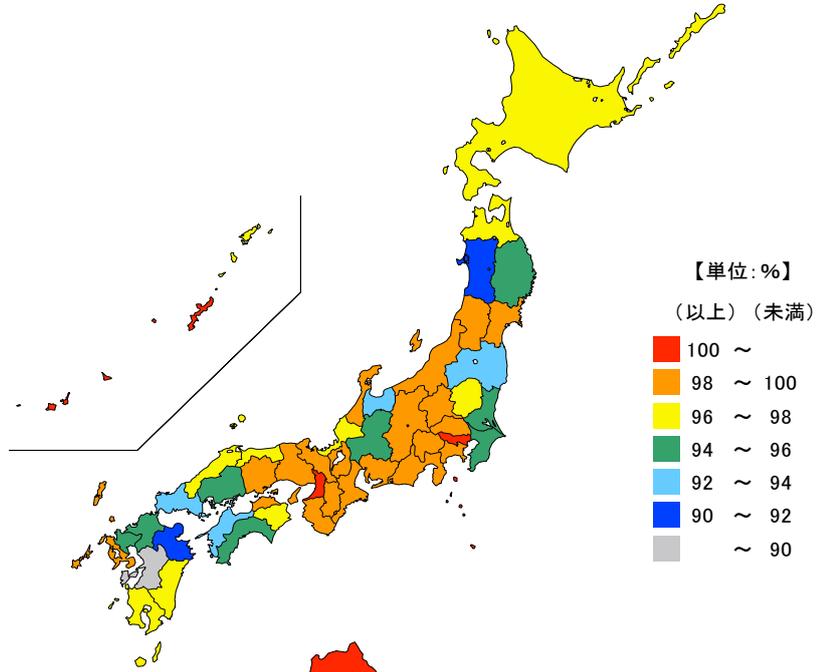
- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 水道普及率

平成29年3月31日

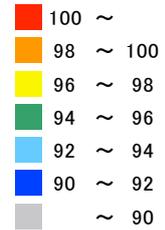
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	97.9	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	1
沖 縄 県	100.0	1
神 奈 川 県	99.9	4
愛 知 県	99.9	4
三 重 県	99.6	9
富 山 県	93.1	43
愛 媛 県	93.0	44
大 分 県	91.9	45
秋 田 県	91.2	46
熊 本 県	87.6	47



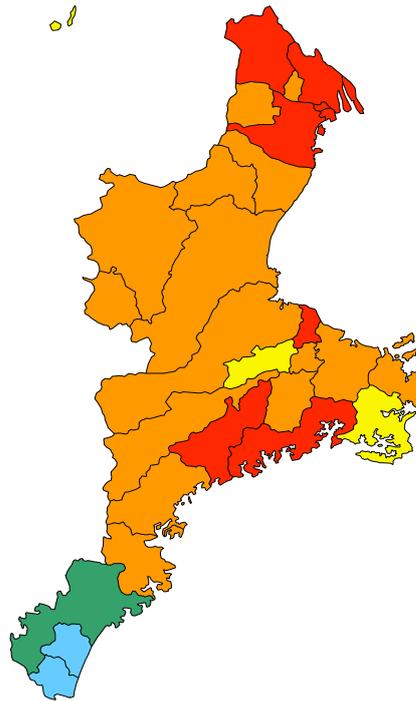
【単位：％】

(以上) (未満)



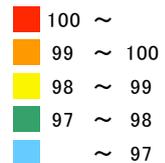
単位：％

市 町	値	順位
四日市市	100.0	1
桑名市	100.0	1
いなべ市	100.0	1
木曽岬町	100.0	1
朝日町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	100.0	1
大紀町	100.0	1
南伊勢町	100.0	1
鈴鹿市	99.9	10
尾鷲市	99.9	10
亀山市	99.9	10
鳥羽市	99.9	10
菰野町	99.9	10
度会町	99.9	10
紀北町	99.9	10
玉城町	99.8	17
東員町	99.7	18
津市	99.6	19
名張市	99.6	19
伊勢市	99.5	21
伊賀市	99.5	21
松阪市	99.1	23
大台町	99.0	24
志摩市	98.5	25
多気町	98.5	25
熊野市	97.1	27
御浜町	96.8	28
紀宝町	96.4	29



【単位：％】

(以上) (未満)



平成29年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.6%で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、桑名市、いなべ市等9市町が100%となっています。一方、紀宝町、御浜町、熊野市等で低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「三重県の水道概況」

【備考】

福島県の一部市町村において、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故による災害、避難指示等の影響で計上されていないデータがある。

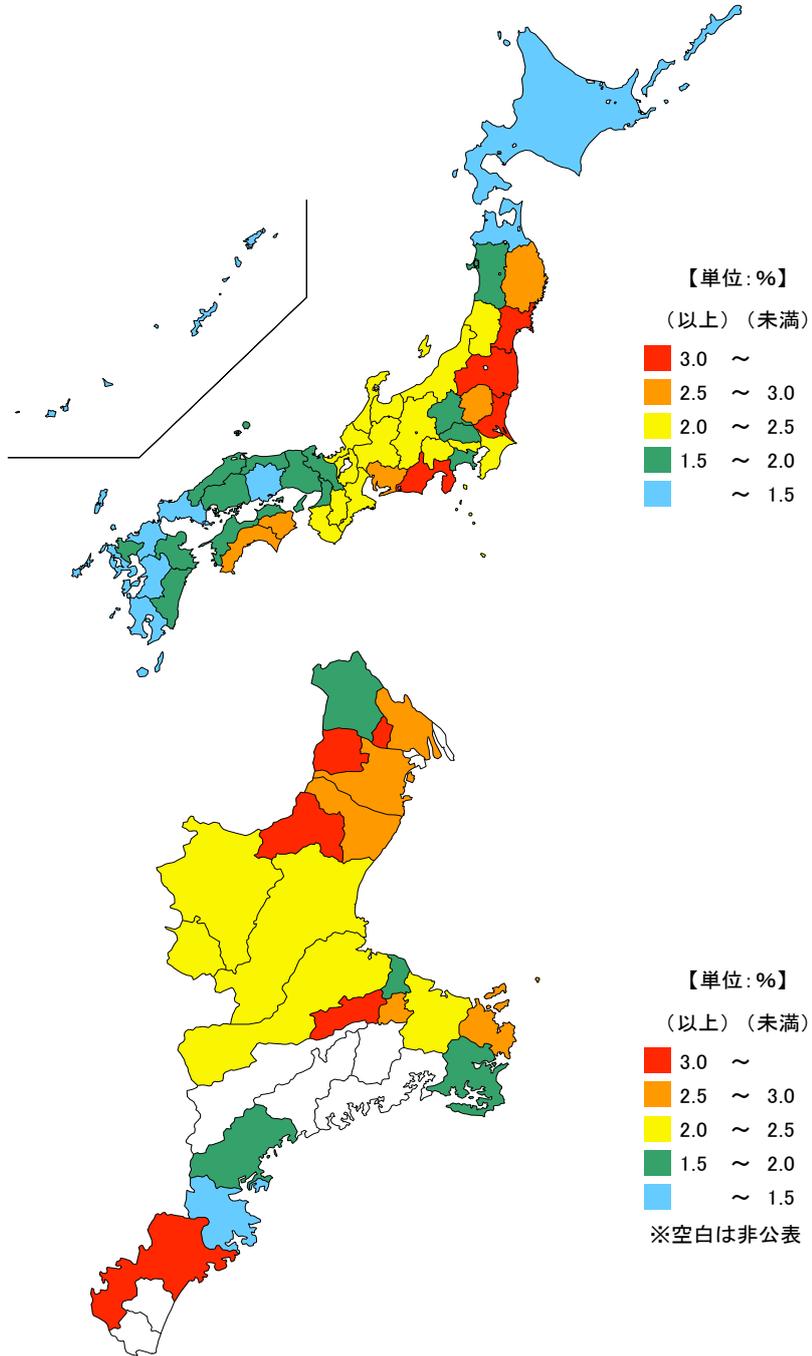
(平成21年以降) 持ち家の耐震改修工事実施率 平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	2.15	
宮 城 県	6.89	1
福 島 県	5.26	2
静 岡 県	4.10	3
茨 城 県	3.97	4
高 知 県	2.75	5
三 重 県	2.42	12
青 森 県	1.37	43
長 崎 県	1.31	44
山 口 県	1.26	45
北 海 道	1.25	46
沖 縄 県	0.89	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	4.85	1
多 気 町	3.69	2
亀 山 市	3.53	3
東 員 町	3.26	4
菰 野 町	3.16	5
鳥 羽 市	2.79	6
鈴 鹿 市	2.79	7
玉 城 町	2.69	8
四 日 市 市	2.59	9
桑 名 市 市	2.58	10
伊 賀 市 市	2.48	11
伊 勢 市 市	2.26	12
津 市 市	2.22	13
松 阪 市 市	2.05	14
名 張 市 市	2.02	15
紀 北 町	1.99	16
いなべ市	1.64	17
志 摩 市	1.56	18
明 和 町	1.53	19
尾 鷲 市	1.49	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在、平成21年以降における三重県の持ち家の耐震改修工事実施率は2.42%で、全国順位は12位となっています。全国的には静岡県や震災のあった各県の率が高くなっています。県内では、熊野市、多気町、亀山市の順に高く、尾鷲市、明和町、志摩市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

平成21年以降に耐震改修工事をした持ち家数÷持ち家総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 住宅の太陽光発電設置率

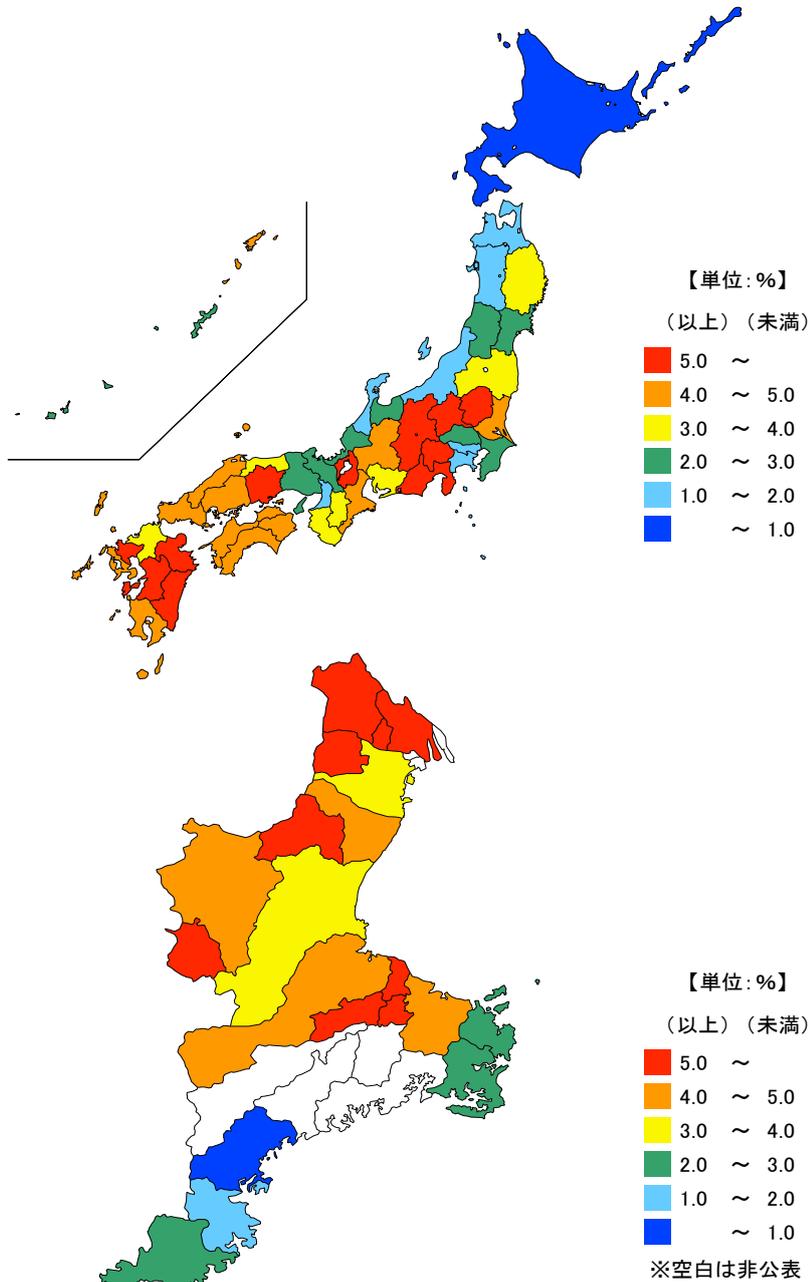
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.01	
佐 賀 県	7.53	1
宮 崎 県	6.68	2
長 野 県	6.36	3
山 梨 県	5.91	4
熊 本 県	5.75	5
三 重 県	4.38	18
新 潟 県	1.33	43
青 森 県	1.29	44
秋 田 県	1.18	45
東 京 都	1.12	46
北 海 道	0.97	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	10.76	1
玉 城 町	8.75	2
東 員 町	7.46	3
明 和 町	6.75	4
いなべ市	6.32	5
菰 野 町	6.14	6
亀 山 市	5.70	7
名 張 市	5.32	8
桑 名 市	5.29	9
松 阪 市	4.78	10
伊 勢 市	4.70	11
伊 賀 市	4.60	12
鈴 鹿 市	4.41	13
津 市	3.82	14
四日市市	3.57	15
志 摩 市	2.94	16
熊 野 市	2.20	17
鳥 羽 市	2.02	18
尾 鷲 市	1.62	19
紀 北 町	0.91	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は4.38%で、全国順位は18位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、多気町、玉城町、東員町の順に高く、紀北町、尾鷲市、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

【備考】

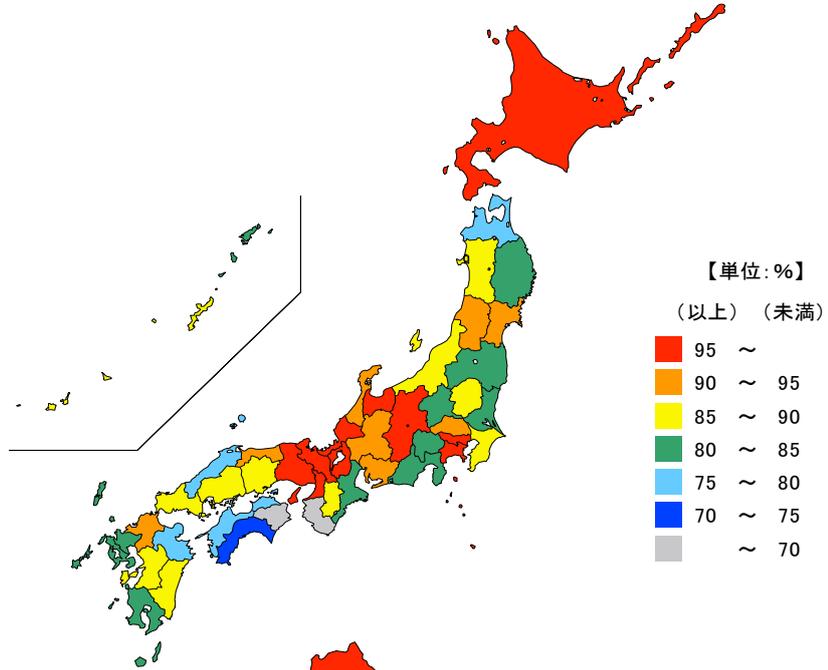
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 汚水処理人口普及率

平成29年度末

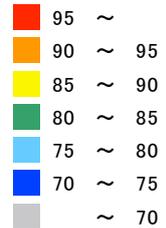
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	90.9	
東 京 都	99.8	1
兵 庫 県	98.8	2
滋 賀 県	98.7	3
京 都 府	98.0	4
神 奈 川 県	98.0	5
三 重 県	84.4	30
香 川 県	76.6	43
大 分 県	75.8	44
高 知 県	72.5	45
和 歌 山 県	63.6	46
徳 島 県	60.4	47



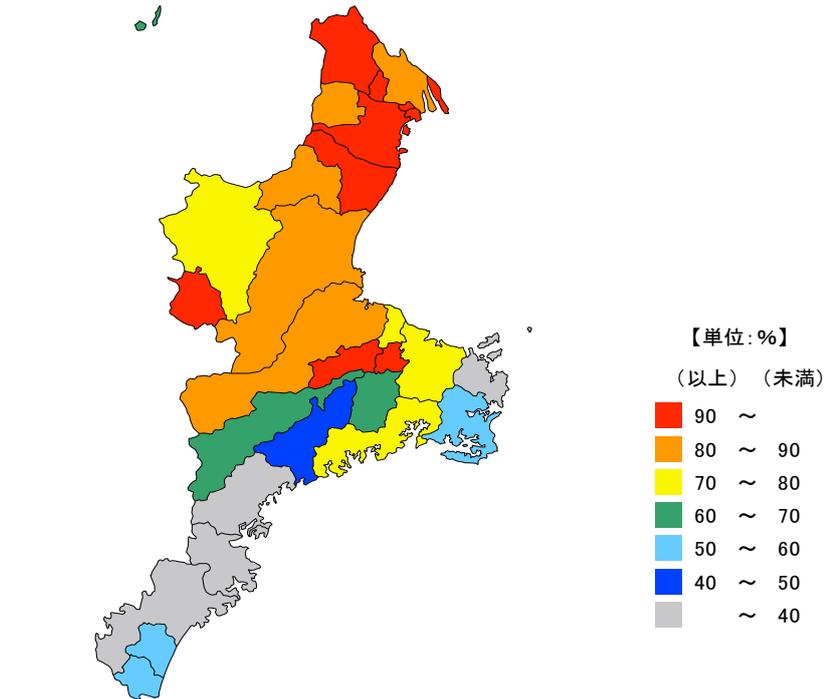
【単位：％】

(以上) (未満)



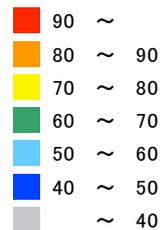
単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	99.9	2
朝日町	99.7	3
いなべ市	99.5	4
東員町	99.3	5
名張市	98.8	6
玉城町	97.8	7
多気町	94.4	8
鈴鹿市	92.6	9
四日市市	91.2	10
菰野町	89.6	11
桑名市	89.4	12
亀山市	88.0	13
松阪市	87.6	14
津市	84.2	15
伊賀市	78.4	16
伊勢市	74.3	17
南伊勢町	73.6	18
明和町	73.1	19
大台町	65.6	20
度会町	60.6	21
御浜町	59.0	22
志摩市	55.0	23
紀宝町	52.8	24
大紀町	45.1	25
鳥羽市	40.0	26
熊野市	36.5	27
尾鷲市	32.9	28
紀北町	32.3	29



【単位：％】

(以上) (未満)



平成29年度末の三重県の汚水処理人口普及率は84.4%で、全国順位は30位となっています。

県内では、木曾岬町、川越町等5市町が99%以上と高く、一方、紀北町、尾鷲市等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」
三重県市町：三重県県土整備部下水道課「市町下水道普及率」

【備考】

汚水処理人口普及率は、汚水処理人口(下水道、農業集落排水施設、浄化槽等の整備人口)を総人口で除した割合。

福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた集計データを用いている。

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

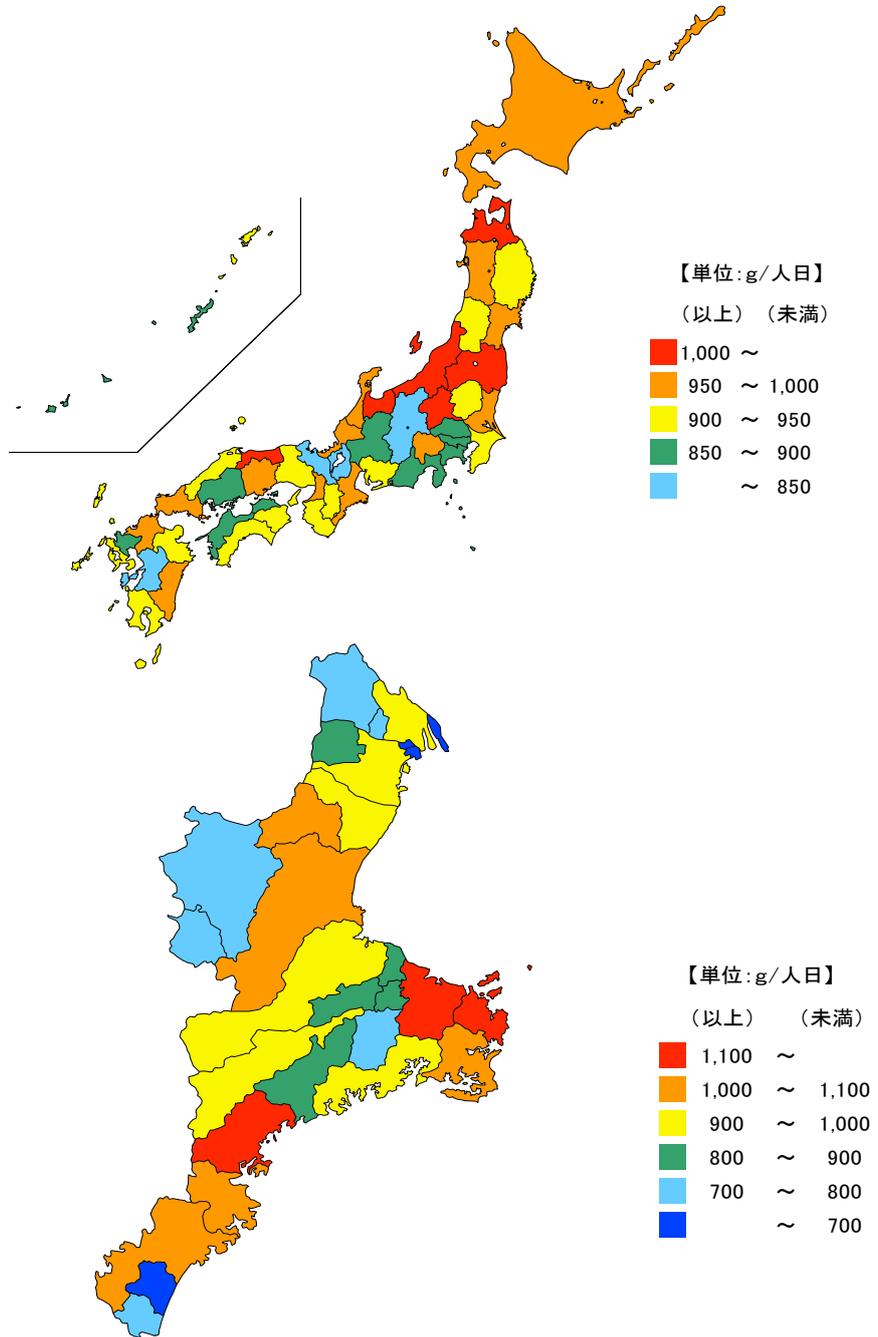
平成28年度

単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	925	
鳥 取 県	1,043	1
富 山 県	1,039	2
福 島 県	1,039	3
新 潟 県	1,012	4
群 馬 県	1,005	5
三 重 県	950	18
沖 縄 県	854	43
京 都 府	845	44
熊 本 県	843	45
滋 賀 県	831	46
長 野 県	822	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,382	1
紀 北 町	1,162	2
伊 勢 市	1,144	3
尾 鷲 市	1,037	4
志 摩 市	1,037	5
津 市	1,032	6
熊 野 市	1,024	7
亀 山 市	1,007	8
四 日 市 市	969	9
松 阪 市 市	959	10
鈴 鹿 市 市	946	11
桑 名 市 市	938	12
南 伊 勢 町	937	13
大 台 町	923	14
明 和 町	880	15
多 気 町	873	16
大 紀 町	848	17
玉 城 町	840	18
菰 野 町	807	19
紀 宝 町	793	20
伊 賀 市	789	21
度 会 町	771	22
いなべ市	770	23
東 員 町	753	24
名 張 市	744	25
御 浜 町	685	26
木 曾 岬 町	618	27
川 越 町	563	28
朝 日 町	540	29



平成28年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は950グラムで、全国順位は18位となっています。

県内では鳥羽市、紀北町、伊勢市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曾岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

● ごみのリサイクル率

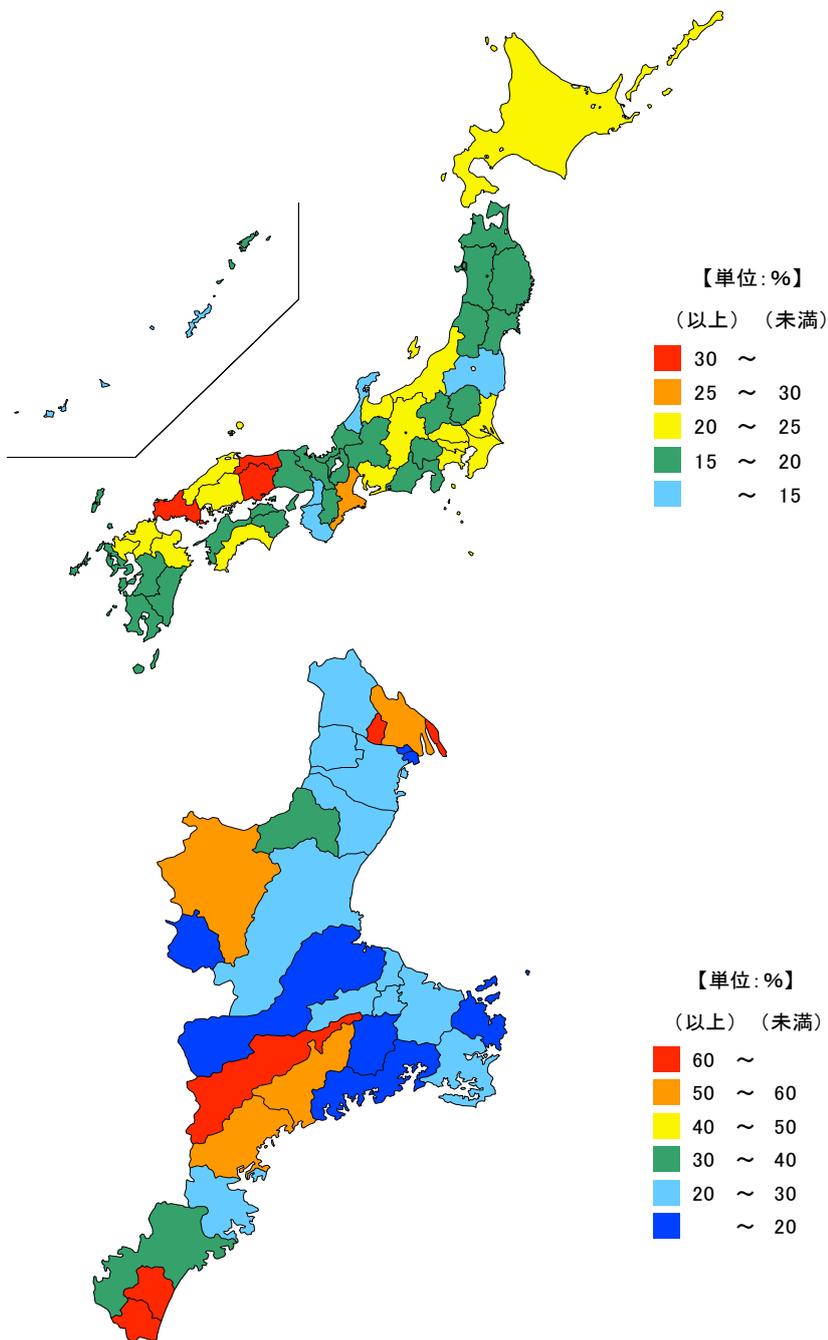
平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	20.3	
岡 山 県	31.2	1
山 口 県	30.9	2
鳥 取 県	30.6	3
三 重 県	27.4	4
神 奈 川 県	24.8	5
石 川 県	14.8	43
沖 縄 県	14.6	44
大 阪 府	13.8	45
福 島 県	13.6	46
和 歌 山 県	12.6	47

単位：％

市 町	値	順位
東 員 町	64.9	1
木 曾 岬 町	64.2	2
大 台 町	63.1	3
御 浜 町	62.6	4
紀 宝 町	61.2	5
桑 名 市	59.8	6
紀 北 町	59.8	7
大 紀 町	59.6	8
伊 賀 市	54.0	9
熊 野 市	36.3	10
亀 山 市	36.2	11
多 気 町	29.1	12
玉 城 町	27.8	13
いなべ市	26.6	14
伊 勢 市	25.3	15
尾 鷲 市	24.7	16
菰 野 町	23.4	17
津 市	23.3	18
明 和 町	22.9	19
鈴 鹿 市	22.5	20
志 摩 市	20.3	21
四 日 市 市	20.2	22
朝 日 町	19.7	23
川 越 町	17.5	24
南 伊 勢 町	16.5	25
度 会 町	15.8	26
松 阪 市	12.6	27
鳥 羽 市	11.4	28
名 張 市	8.6	29



平成28年度の三重県のごみのリサイクル率は27.4%で、全国4位となっています。

県内では、東員町、木曾岬町、大台町等、ごみ固形燃料発電用にごみのRDF化を行っている市町が特に高くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【備考】

ごみのリサイクル率(リサイクル率 R) : (直接資源化量 + 中間処理後再生利用量 + 集団回収量) ÷ (ごみ処理量 + 集団回収量) × 100

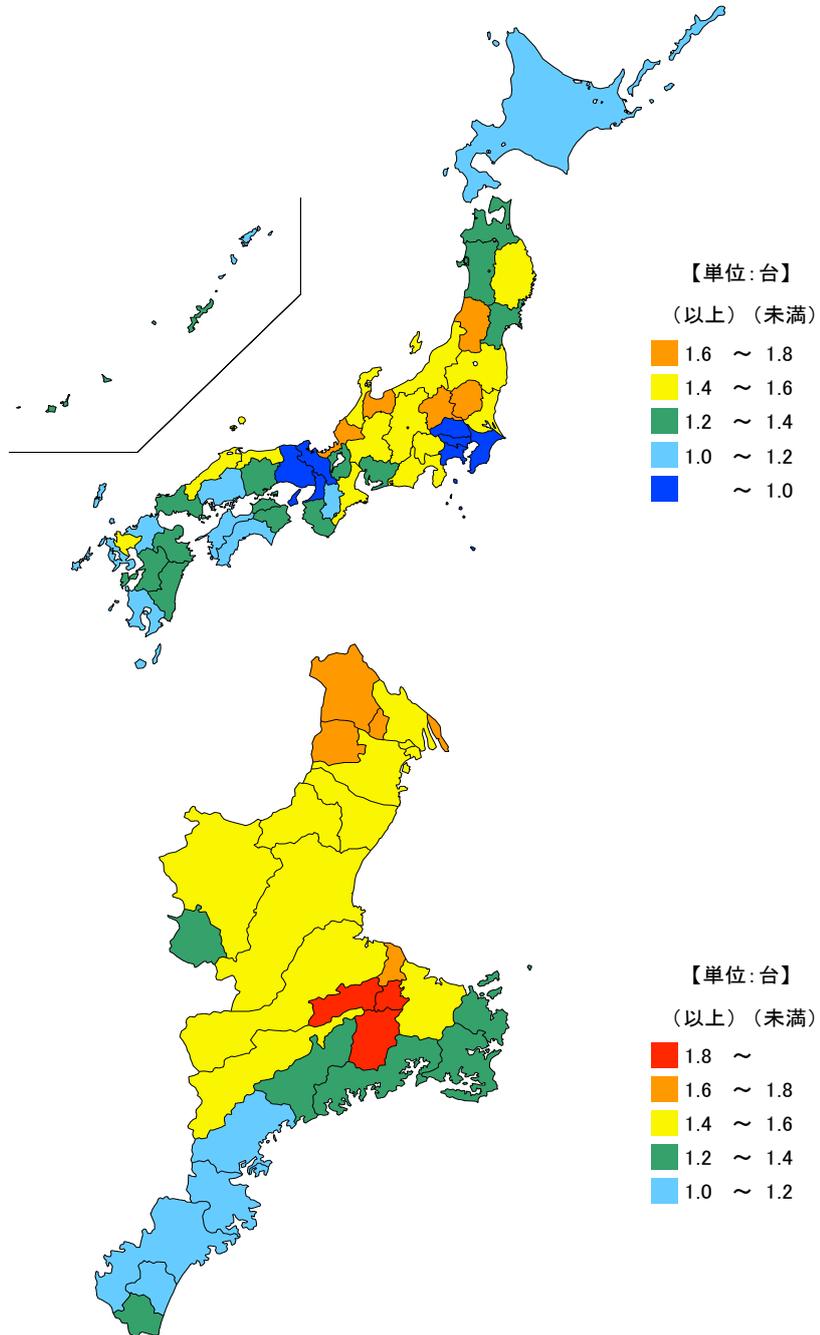
● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり) 平成30年3月31日

単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.06	
福 井 県	1.75	1
富 山 県	1.69	2
山 形 県	1.68	3
群 馬 県	1.63	4
栃 木 県	1.61	5
三 重 県	1.46	14
兵 庫 県	0.91	43
京 都 府	0.82	44
神 奈 川 県	0.71	45
大 阪 府	0.65	46
東 京 都	0.44	47

単位：台

市 町	値	順位
度 会 町	1.88	1
多 気 町	1.85	2
玉 城 町	1.84	3
いなべ市	1.79	4
東 員 町	1.75	5
木 曽 岬 町	1.68	6
菰 野 町	1.68	7
明 和 町	1.66	8
亀 山 市	1.56	9
鈴 鹿 市	1.54	10
伊 賀 市	1.51	11
松 阪 市	1.47	12
伊 勢 市	1.45	13
津 市	1.44	14
朝 日 町	1.43	15
四 日 市 市	1.42	16
大 台 町	1.42	17
桑 名 市	1.42	18
川 越 町	1.41	19
名 張 市	1.39	20
志 摩 市	1.37	21
大 紀 町	1.32	22
鳥 羽 市	1.31	23
南 伊 勢 町	1.26	24
紀 宝 町	1.25	25
紀 北 町	1.19	26
御 浜 町	1.16	27
尾 鷲 市	1.10	28
熊 野 市	1.07	29



平成30年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.46台で、全国順位は14位となっています。
県内では、度会町、多気町、玉城町の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

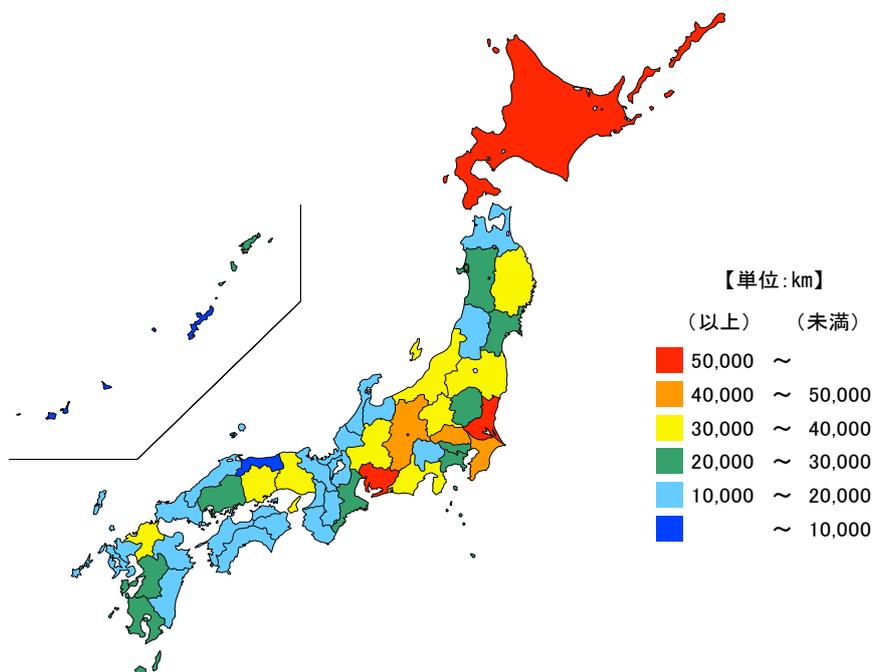
【算出方法】

自家用乗用者保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による平成30年1月1日現在の値

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,213,543	
北 海 道	89,666	1
茨 城 県	55,747	2
愛 知 県	50,137	3
長 野 県	47,685	4
埼 玉 県	47,049	5
三 重 県	25,149	21
佐 賀 県	10,913	43
福 井 県	10,813	44
香 川 県	10,202	45
鳥 取 県	8,818	46
沖 縄 県	8,088	47



平成28年4月1日現在の三重県の道路実延長は25,149kmで、全国順位は21位となっています。

【資料出所】

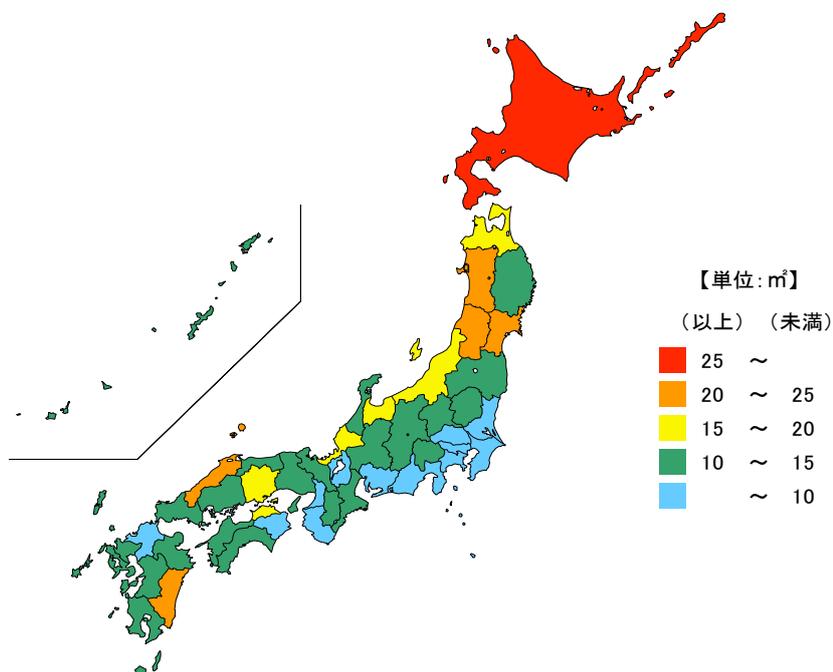
国土交通省「道路統計調査」

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	12.0	
北 海 道	38.8	1
宮 城 県	23.5	2
宮 崎 県	21.9	3
秋 田 県	21.6	4
島 根 県	20.2	5
三 重 県	10.2	35
東 京 都	7.4	43
埼 玉 県	7.3	44
神 奈 川 県	7.0	45
千 葉 県	6.3	46
大 阪 府	5.7	47

● 都市公園面積(1人当たり)

平成29年3月31日



平成29年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は10.2㎡で、全国順位は35位となっています。

【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース・都道府県別一人当たり都市公園等整備現況」

単位：年

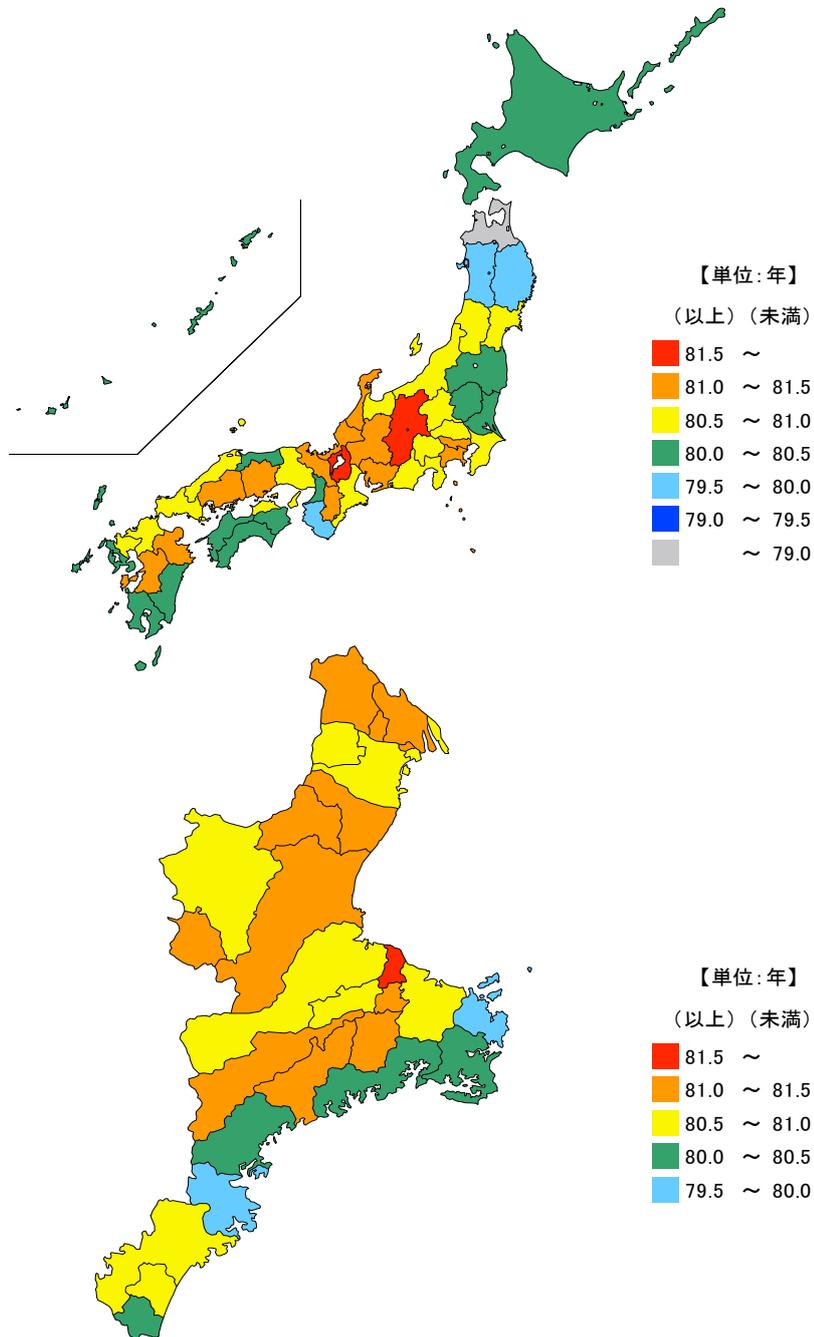
都道府県	値	順位
全 国	80.77	
滋 賀 県	81.78	1
長 野 県	81.75	2
京 都 府	81.40	3
奈 良 県	81.36	4
神奈川県	81.32	5
三 重 県	80.86	19
鹿児島県	80.02	43
和歌山県	79.94	44
岩 手 県	79.86	45
秋 田 県	79.51	46
青 森 県	78.67	47

単位：年

市 町	値	順位
明 和 町	81.5	1
津 市	81.3	2
鈴 鹿 市	81.3	2
桑 名 市	81.2	4
朝 日 町	81.2	4
大 台 町	81.2	4
名 張 市	81.1	7
東 員 町	81.1	7
玉 城 町	81.1	7
度 会 町	81.1	7
亀 山 市	81.0	11
いなべ市	81.0	11
大 紀 町	81.0	11
松 阪 市	80.9	14
木曾岬町	80.9	14
四日市市	80.8	16
多 気 町	80.8	16
御 浜 町	80.8	16
伊 勢 市	80.7	19
伊 賀 市	80.7	19
川 越 町	80.7	19
菰 野 町	80.6	22
熊 野 市	80.5	23
紀 宝 町	80.4	24
南伊勢町	80.3	25
志 摩 市	80.0	26
紀 北 町	80.0	26
鳥 羽 市	79.9	28
尾 鷲 市	79.7	29

● 平均寿命〔男〕

平成27年



平成27年の三重県の男の平均寿命は80.86年で、全国平均よりやや長く、全国順位は19位となっています。
 県内では、明和町、津市、鈴鹿市等で長く、尾鷲市、鳥羽市は80年未満と短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるかを示した値。

単位：年

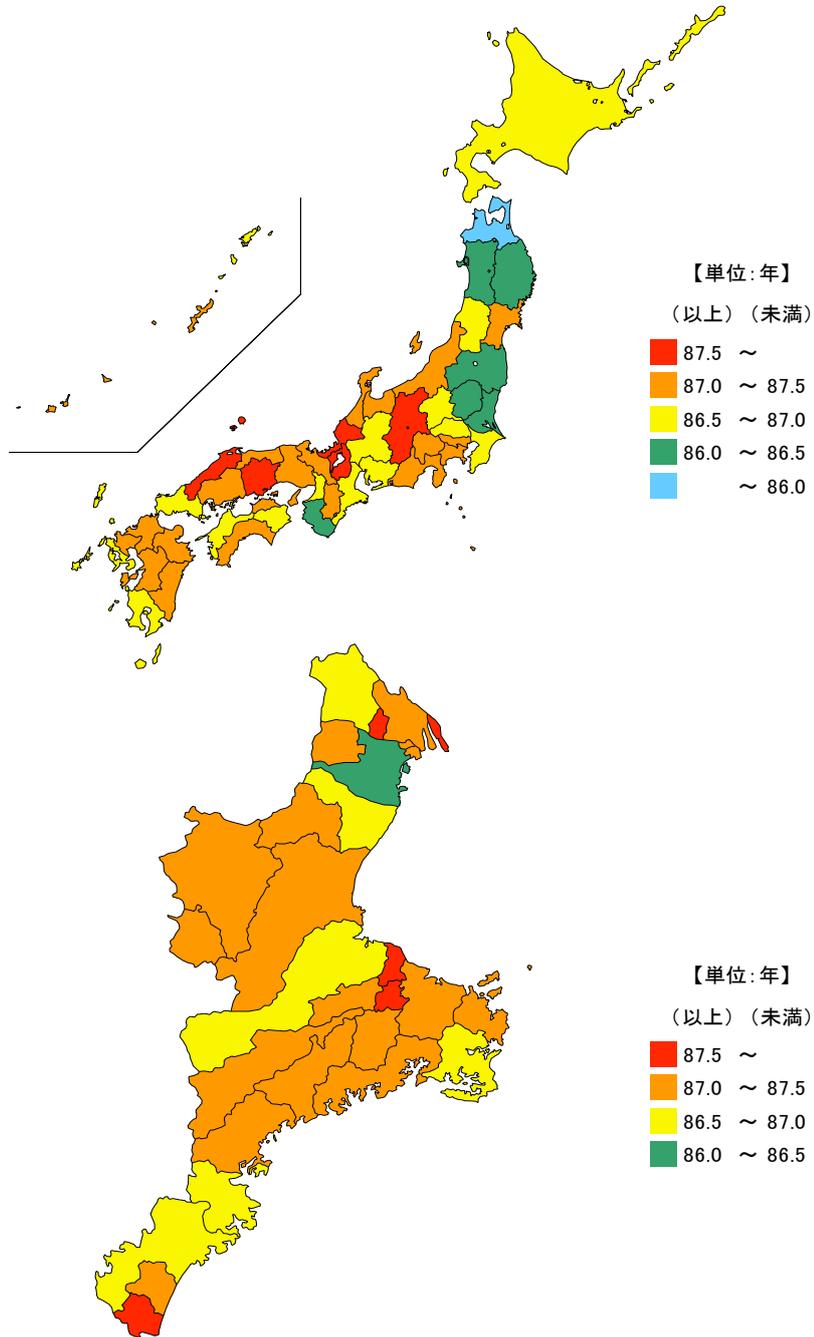
都道府県	値	順位
全 国	87.01	
長 野 県	87.67	1
岡 山 県	87.67	2
島 根 県	87.64	3
滋 賀 県	87.57	4
福 井 県	87.54	5
三 重 県	86.99	27
福 島 県	86.40	43
秋 田 県	86.38	44
茨 城 県	86.33	45
栃 木 県	86.24	46
青 森 県	85.93	47

単位：年

市町	値	順位
東 員 町	87.6	1
明 和 町	87.6	1
玉 城 町	87.6	1
木曾岬町	87.5	4
紀 宝 町	87.5	4
津 市	87.4	6
亀 山 市	87.3	7
紀 北 町	87.3	7
朝 日 町	87.2	9
多 気 町	87.2	9
御 浜 町	87.2	9
桑 名 市	87.1	12
伊 賀 市	87.1	12
川 越 町	87.1	12
大 台 町	87.1	12
度 会 町	87.1	12
伊 勢 市	87.0	17
名 張 市	87.0	17
鳥 羽 市	87.0	17
菰 野 町	87.0	17
大 紀 町	87.0	17
南伊勢町	87.0	17
鈴 鹿 市	86.9	23
いなべ市	86.9	23
志 摩 市	86.8	25
松 阪 市	86.7	26
熊 野 市	86.6	27
尾 鷲 市	86.5	28
四 日 市 市	86.4	29

● 平均寿命〔女〕

平成27年



平成27年の三重県の女の平均寿命は86.99年で、全国平均よりやや短く、全国順位は27位となっています。
 県内では、東員町、明和町、玉城町等が長く、四日市市、尾鷲市、熊野市等が短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるかを示した値。

● 一般病院数(人口10万人当たり)

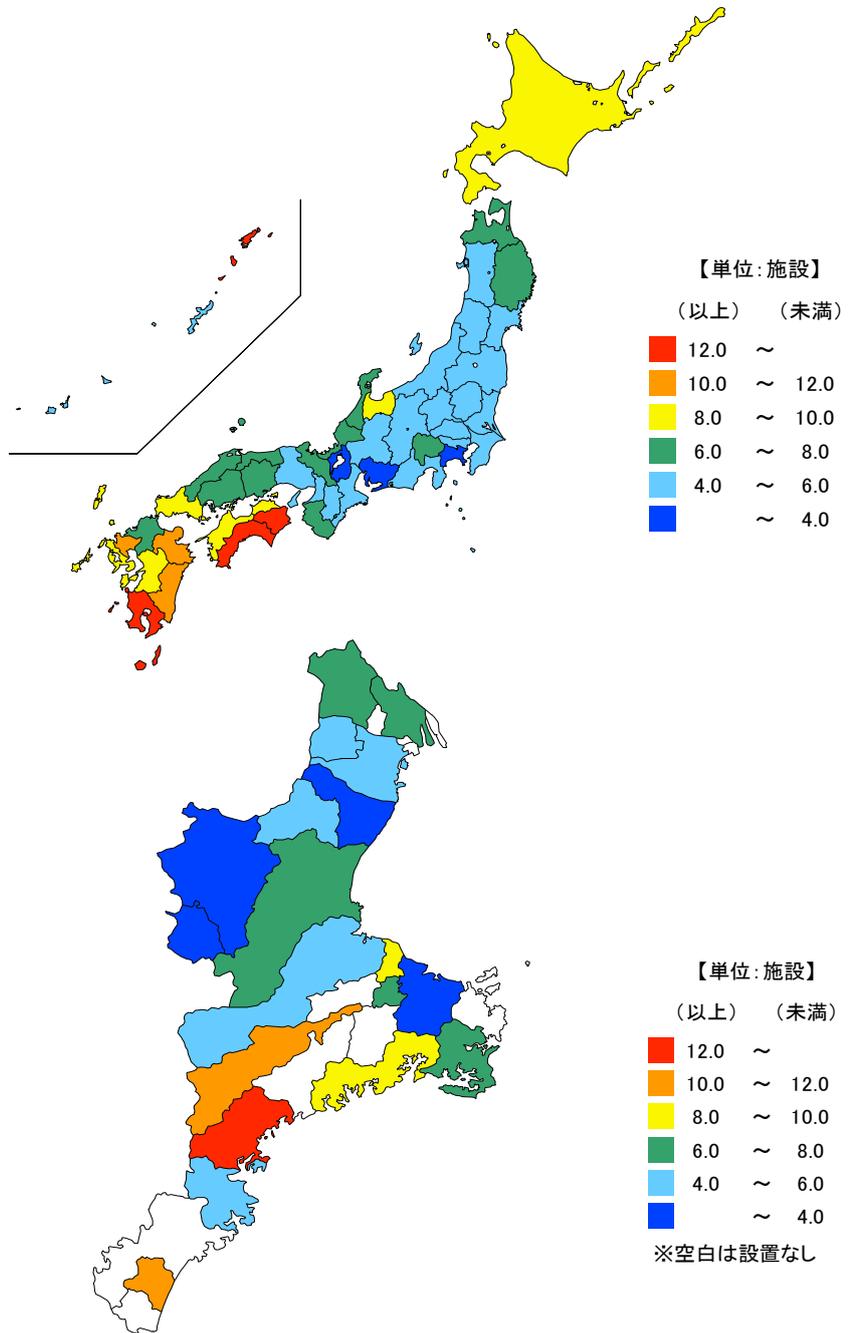
平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.8	
高 知 県	16.5	1
鹿 児 島 県	12.9	2
徳 島 県	12.7	3
大 分 県	11.5	4
宮 崎 県	11.3	5
三 重 県	4.8	38
静 岡 県	4.1	43
埼 玉 県	4.0	44
愛 知 県	3.8	45
滋 賀 県	3.5	46
神 奈 川 県	3.2	47

単位：施設

市 町	値	順位
紀 北 町	12.8	1
御 浜 町	11.9	2
大 台 町	10.8	3
明 和 町	8.9	4
南伊勢町	8.3	5
津 市	7.2	6
桑 名 市	7.1	7
いなべ市	6.6	8
玉 城 町	6.5	9
志 摩 市	6.2	10
亀 山 市	6.0	11
尾 鷲 市	5.8	12
菰 野 町	4.9	13
松 阪 市	4.3	14
四 日 市 市	4.2	15
鈴 鹿 市	3.6	16
伊 賀 市	3.4	17
伊 勢 市	3.2	18
名 張 市	2.6	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.8施設で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】人口10万人当たり一般病院数＝一般病院数÷総人口×100,000

【備考】一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

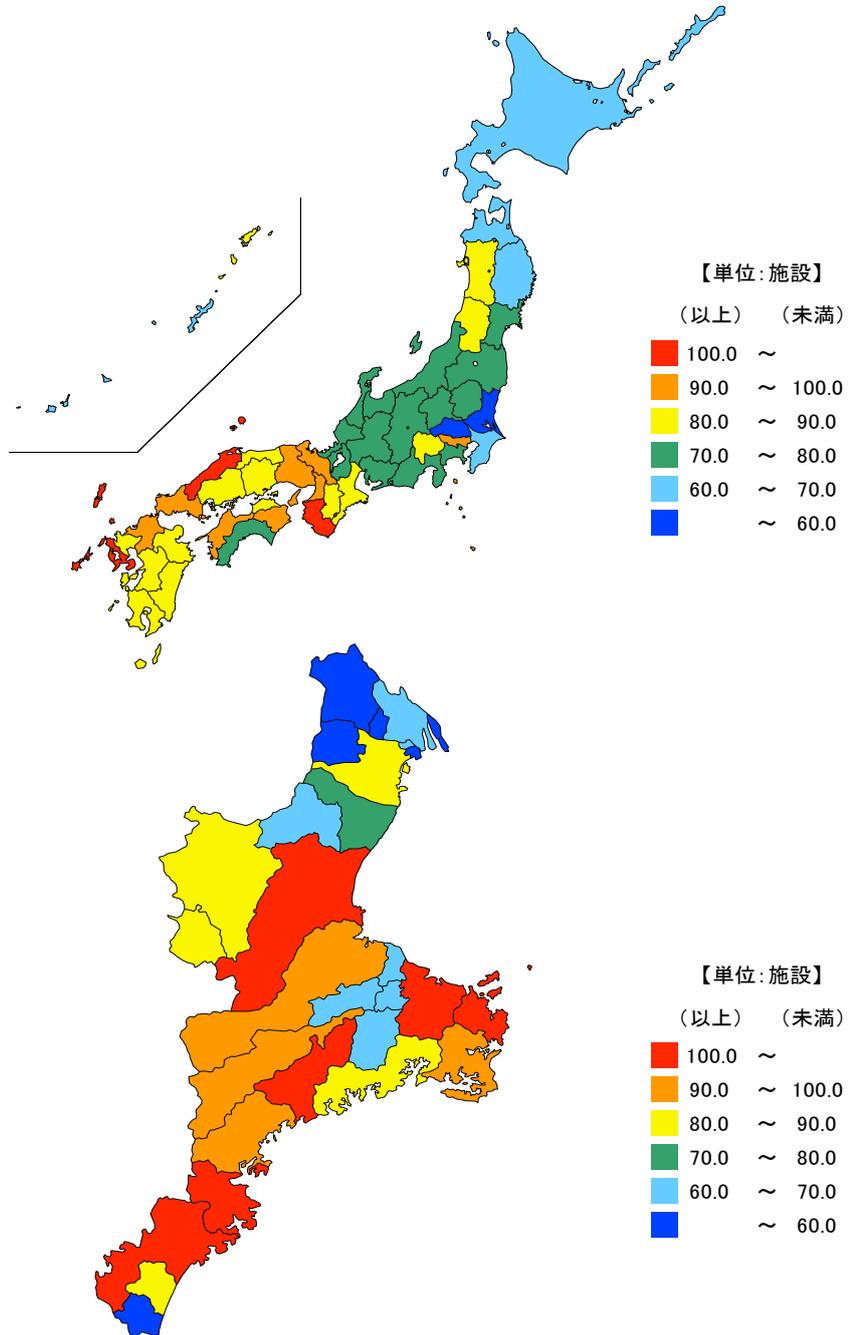
平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	80.1	
和歌山県	109.5	1
島根県	105.3	2
長崎県	101.9	3
徳島県	98.3	4
東京都	96.6	5
三重県	84.7	18
北海道	63.6	43
沖縄県	61.1	44
千葉県	60.2	45
茨城県	59.8	46
埼玉県	58.3	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	155.0	1
尾 鷲 市	121.8	2
鳥 羽 市	107.4	3
大 紀 町	106.5	4
伊 勢 市	104.0	5
津 市	100.1	6
大 台 町	97.2	7
紀 北 町	96.4	8
松 阪 市	93.4	9
志 摩 市	90.4	10
名 張 市	83.9	11
四 日 市 市	83.8	12
御 浜 町	83.1	13
南伊勢町	82.9	14
伊 賀 市	82.2	15
鈴 鹿 市	77.8	16
亀 山 市	69.8	17
多 気 町	68.4	18
明 和 町	66.4	19
桑 名 市	65.7	20
玉 城 町	65.2	21
朝 日 町	64.6	22
度 会 町	61.5	23
いなべ市	57.2	24
菟 野 町	56.7	25
紀 宝 町	55.1	26
川 越 町	54.0	27
東 員 町	51.2	28
木 曽 岬 町	47.7	29



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は84.7施設で、全国順位は18位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般診療所数÷総人口×100,000

【備考】一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

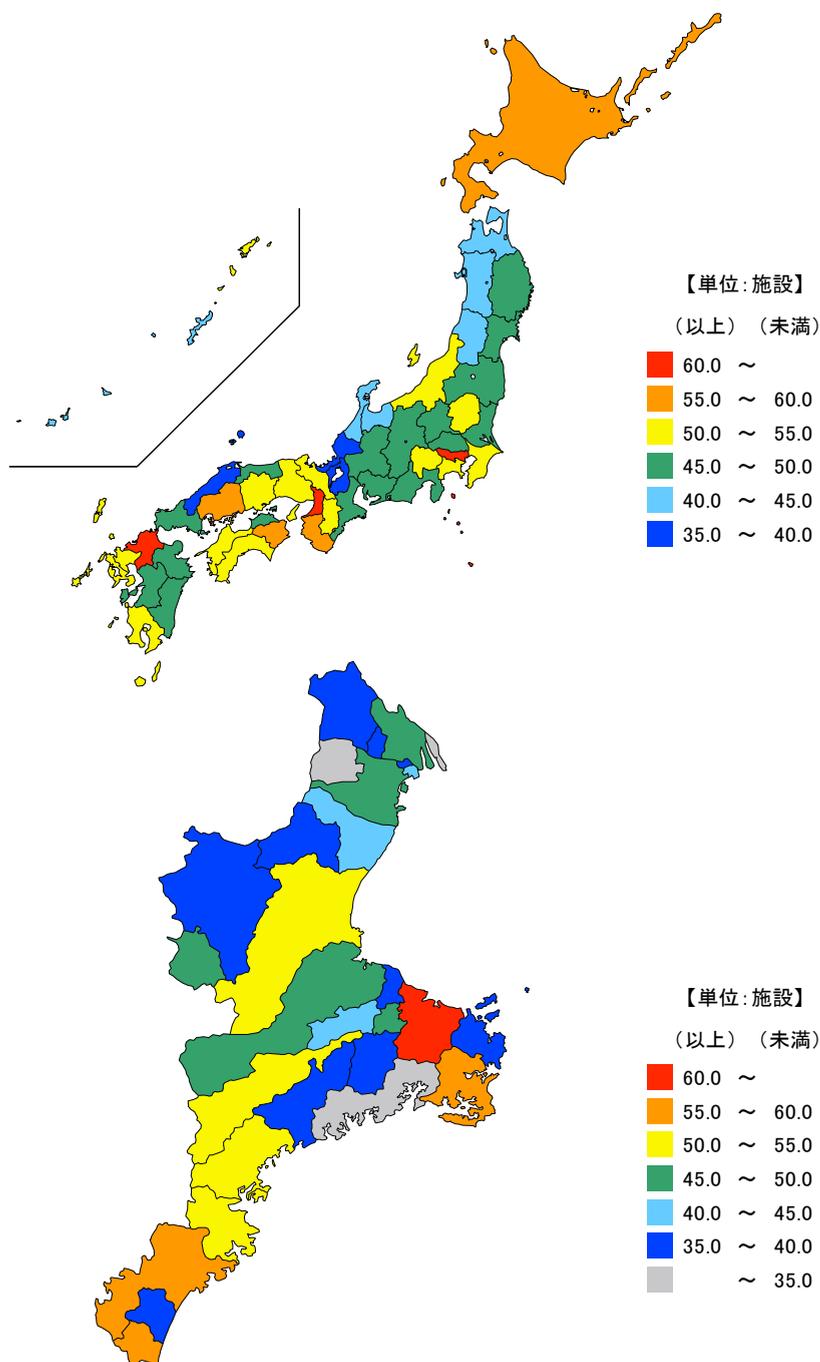
平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	54.1	
東京都	77.5	1
大阪府	62.4	2
福岡県	60.6	3
徳島県	57.6	4
和歌山県	57.1	5
三重県	46.5	34
石川県	42.0	43
青森県	41.8	44
島根県	39.6	45
滋賀県	39.3	46
福井県	38.0	47

単位：施設

市 町	値	順位
伊勢市	61.1	1
熊野市	59.6	2
志摩市	59.6	3
紀宝町	55.1	4
大台町	54.0	5
尾鷲市	52.2	6
紀北町	51.4	7
津市	51.1	8
名張市	47.7	9
桑名市	47.1	10
四日市市	46.4	11
松阪市	46.4	12
玉城町	45.7	13
鈴鹿市	41.7	14
多気町	41.1	15
川越町	40.5	16
亀山市	39.9	17
明和町	39.8	18
東員町	39.4	19
鳥羽市	37.6	20
いなべ市	37.4	21
度会町	36.9	22
朝日町	36.9	23
伊賀市	36.0	24
御浜町	35.6	25
大紀町	35.5	26
菟野町	34.5	27
南伊勢町	33.2	28
木曽岬町	31.8	29



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は46.5施設で、全国順位は34位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

歯科診療所数 ÷ 総人口 × 100,000

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり)

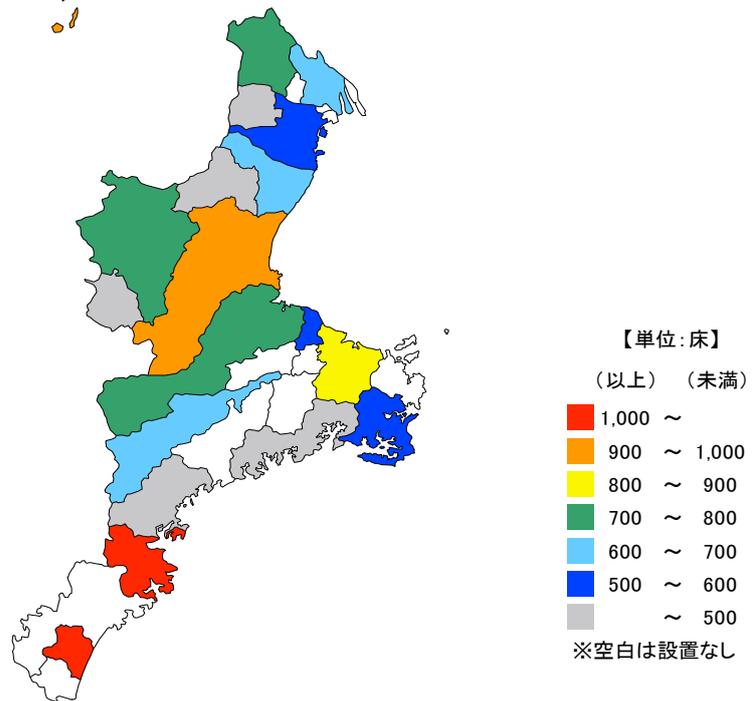
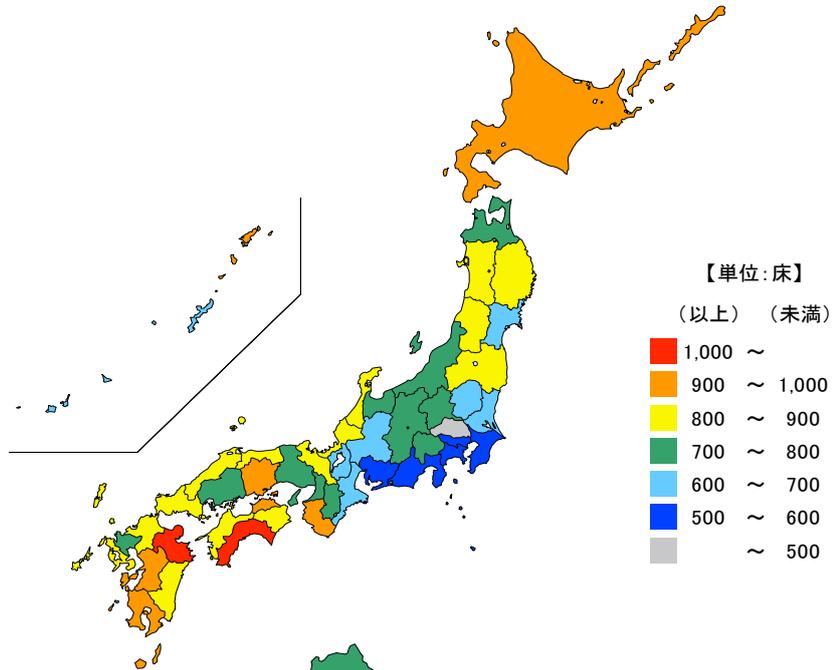
平成29年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	703.1	
高 知 県	1,109.8	1
大 分 県	1,025.4	2
北 海 道	989.5	3
鹿 児 島 県	944.0	4
岡 山 県	940.4	5
三 重 県	629.4	40
千 葉 県	577.0	43
静 岡 県	570.5	44
愛 知 県	529.5	45
神 奈 川 県	506.7	46
埼 玉 県	497.4	47

単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,374.2	1
尾 鷲 市	1,154.5	2
津 市	938.5	3
伊 勢 市	836.9	4
松 阪 市	786.0	5
いなべ市	716.7	6
伊 賀 市	706.8	7
鈴 鹿 市	648.7	8
桑 名 市	620.5	9
大 台 町	615.9	10
四 日 市 市	591.2	11
志 摩 市	581.2	12
明 和 町	571.1	13
菰 野 町	421.7	14
南 伊 勢 町	414.6	15
名 張 市	329.1	16
亀 山 市	187.5	17
紀 北 町	173.5	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は629.4床で、全国順位は40位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

病院の一般病床数 ÷ 総人口 × 100,000

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

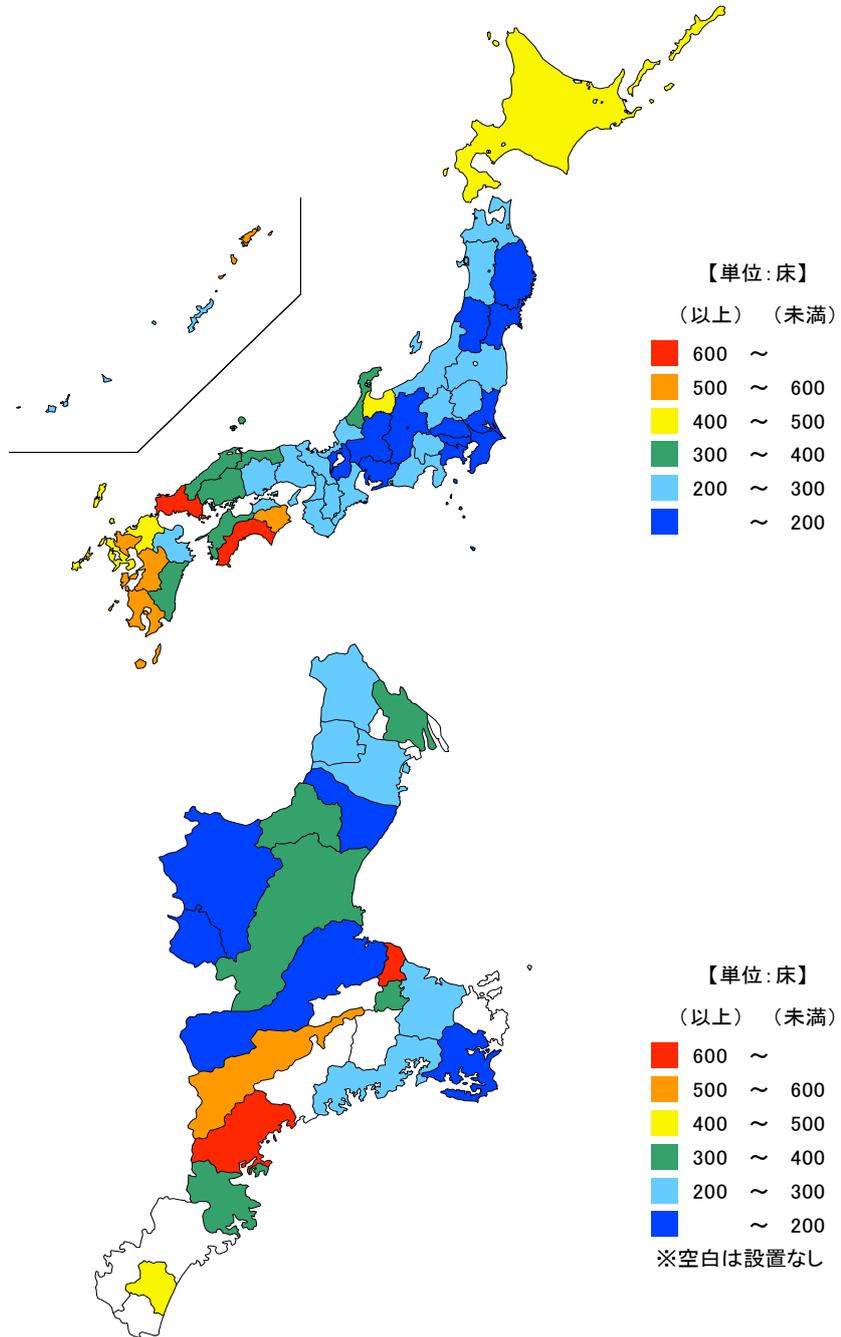
平成29年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	256.7	
高 知 県	914.0	1
山 口 県	677.3	2
徳 島 県	577.9	3
鹿 児 島 県	529.5	4
佐 賀 県	527.7	5
三 重 県	226.3	30
千 葉 県	172.9	43
埼 玉 県	159.9	44
岐 阜 県	159.3	45
宮 城 県	149.0	46
神 奈 川 県	145.4	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	2,113.6	1
明 和 町	796.9	2
大 台 町	572.7	3
御 浜 町	474.8	4
桑 名 市	349.9	5
玉 城 町	326.1	6
尾 鷲 市	324.9	7
亀 山 市	309.1	8
津 市	308.1	9
南伊勢町	215.6	10
いなべ市	215.4	11
伊 勢 市	210.4	12
菰 野 町	207.2	13
四日市市	200.4	14
松 阪 市	199.1	15
志 摩 市	184.8	16
鈴 鹿 市	120.6	17
名 張 市	103.2	18
伊 賀 市	45.0	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は226.3床で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

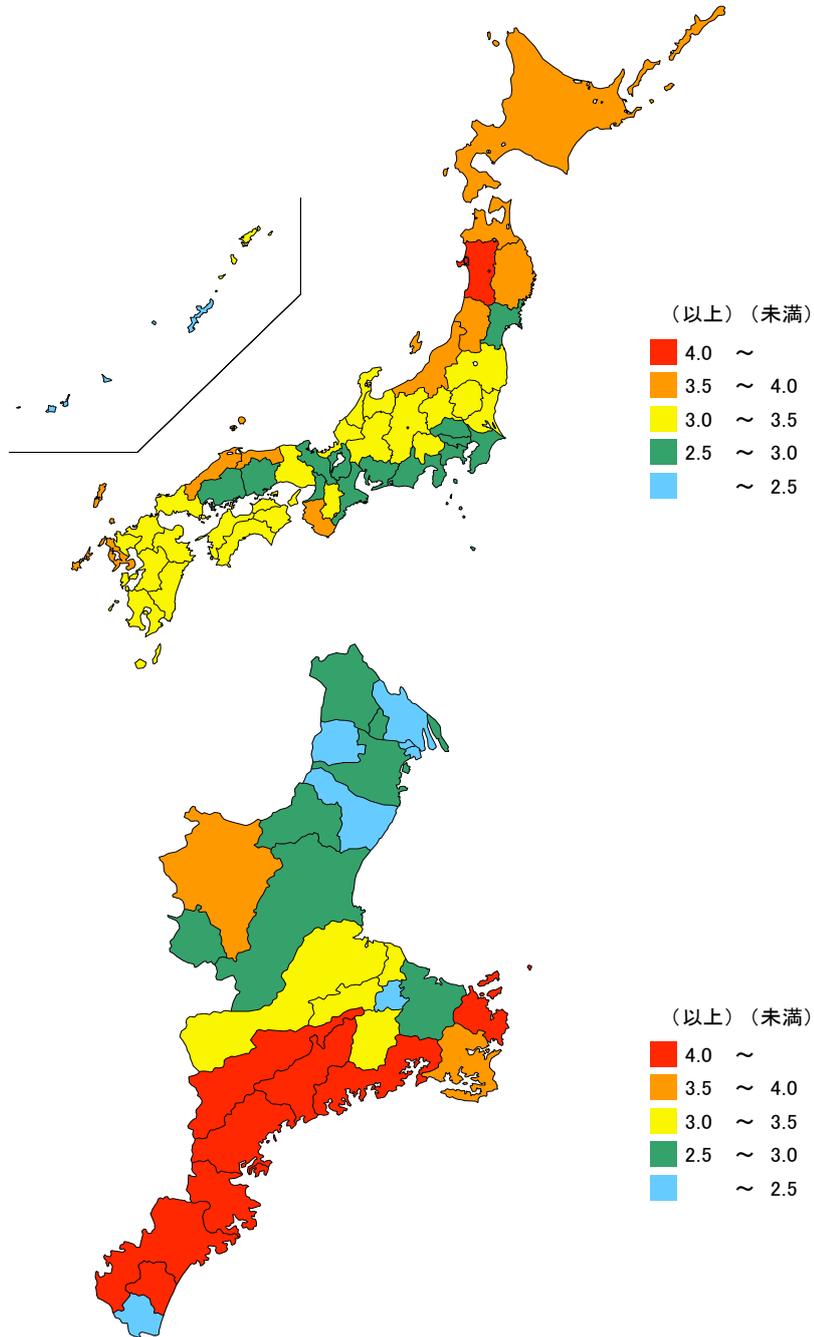
【算出方法】

病院の療養病床数÷総人口×100,000

● 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	3.00	
秋 田 県	4.13	1
青 森 県	3.91	2
島 根 県	3.71	3
岩 手 県	3.70	4
山 形 県	3.63	5
三 重 県	2.95	37
滋 賀 県	2.64	43
神 奈 川 県	2.62	44
愛 知 県	2.62	45
東 京 都	2.56	46
沖 縄 県	2.12	47



市 町	値	順位
熊 野 市	6.02	1
南伊勢町	5.72	2
大 台 町	5.40	3
御 浜 町	5.34	4
尾 鷲 市	5.16	5
紀 北 町	4.95	6
大 紀 町	4.85	7
鳥 羽 市	4.62	8
志 摩 市	3.70	9
伊 賀 市	3.69	10
多 気 町	3.49	11
度 会 町	3.20	12
明 和 町	3.05	13
松 阪 市	3.04	14
津 市	2.92	15
名 張 市	2.86	16
伊 勢 市	2.69	17
亀 山 市	2.65	18
四 日 市 市	2.58	19
東 員 町	2.56	20
木 曾 岬 町	2.54	21
いなべ市	2.51	22
桑 名 市	2.48	23
紀 宝 町	2.39	24
鈴 鹿 市	2.34	25
菰 野 町	2.32	26
川 越 町	2.23	27
玉 城 町	1.76	28
朝 日 町	1.48	29

平成29年の三重県の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)は2.95で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

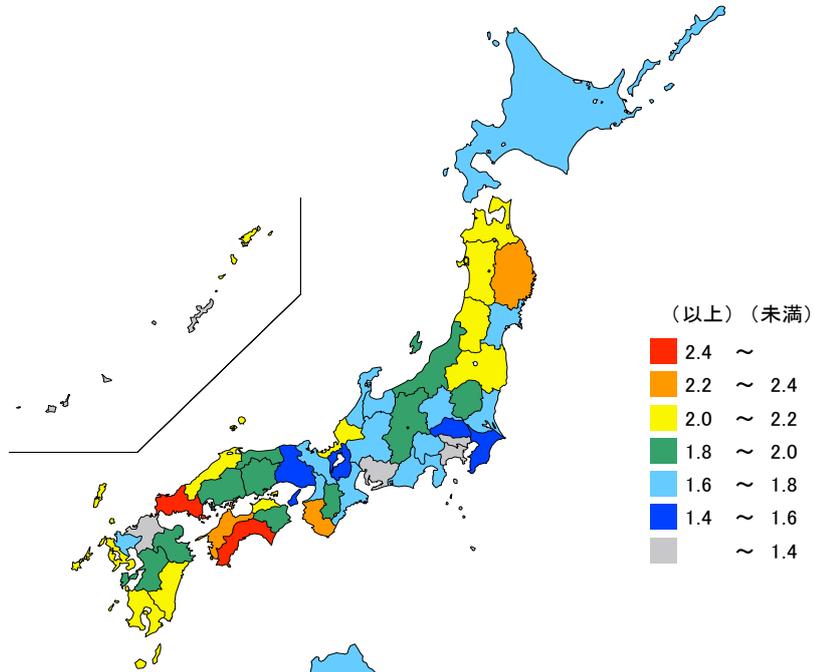
【算出方法】

全国・都道府県：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷日本人人口×1,000

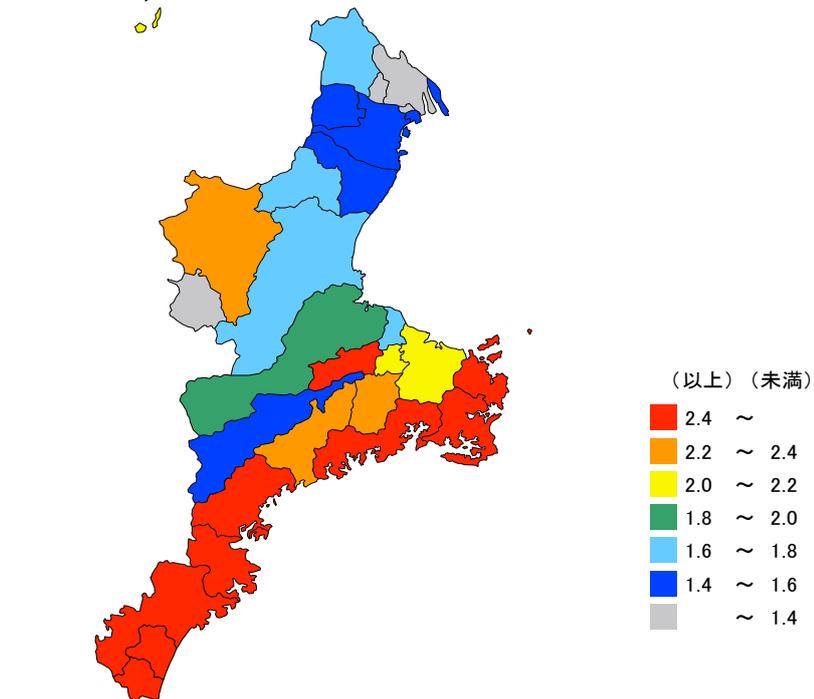
三重県市町：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷総人口×1,000

● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり） 平成29年

都道府県	値	順位
全 国	1.64	
高 知 県	2.56	1
山 口 県	2.41	2
愛 媛 県	2.36	3
和歌山県	2.35	4
岩 手 県	2.34	5
三 重 県	1.80	26
東 京 都	1.33	43
神 奈 川 県	1.32	44
愛 知 県	1.19	45
沖 縄 県	1.18	46
福 岡 県	1.16	47



市 町	値	順位
南伊勢町	3.90	1
御 浜 町	3.32	2
多 気 町	3.22	3
紀 宝 町	3.12	4
熊 野 市	2.92	5
尾 鷲 市	2.78	6
志 摩 市	2.57	7
紀 北 町	2.51	8
鳥 羽 市	2.47	9
大 紀 町	2.37	10
伊 賀 市	2.34	11
度 会 町	2.22	12
伊 勢 市	2.14	13
玉 城 町	2.02	14
松 阪 市	1.81	15
明 和 町	1.73	16
津 市	1.70	17
いなべ市	1.65	18
亀 山 市	1.64	19
木 曽 岬 町	1.59	20
四 日 市 市	1.56	21
大 台 町	1.51	22
菰 野 町	1.43	23
川 越 町	1.42	24
鈴 鹿 市	1.41	25
名 張 市	1.39	26
東 員 町	1.38	27
桑 名 市	1.24	28
朝 日 町	1.01	29



平成29年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）は1.80で、全国順位は26位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患（高血圧性除く）の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷日本人人口×1,000

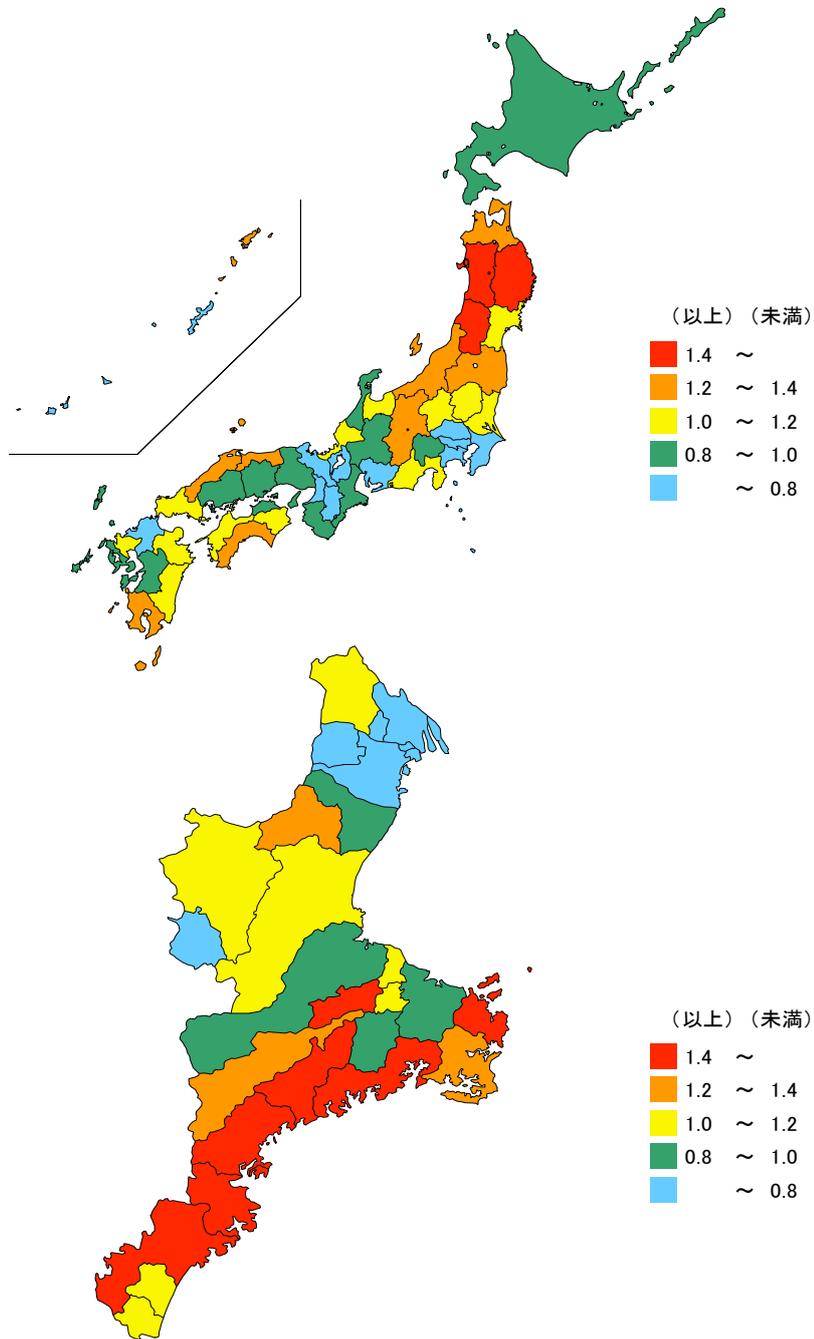
三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷総人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	0.88	
秋 田 県	1.63	1
岩 手 県	1.56	2
山 形 県	1.43	3
青 森 県	1.33	4
島 根 県	1.29	5
三 重 県	0.94	32
神 奈 川 県	0.69	43
愛 知 県	0.67	44
東 京 都	0.67	45
沖 縄 県	0.67	46
大 阪 府	0.67	47

市 町	値	順位
大 紀 町	1.89	1
南伊勢町	1.74	2
鳥 羽 市	1.72	3
多 気 町	1.71	4
紀 北 町	1.67	5
尾 鷲 市	1.62	6
熊 野 市	1.55	7
志 摩 市	1.33	8
大 台 町	1.30	9
亀 山 市	1.22	10
御 浜 町	1.19	11
玉 城 町	1.11	12
紀 宝 町	1.10	13
伊 賀 市	1.09	14
津 市	1.04	15
いなべ市	1.03	16
明 和 町	1.02	17
度 会 町	0.98	18
松 阪 市	0.95	19
伊 勢 市	0.84	20
鈴 鹿 市	0.81	21
名 張 市	0.79	22
桑 名 市	0.76	23
四 日 市 市	0.69	24
菰 野 町	0.67	25
木 曾 岬 町	0.64	26
東 員 町	0.35	27
川 越 町	0.27	28
朝 日 町	0.18	29



平成29年の三重県の脳血管疾患の死亡率（人口千人当たり）は0.94で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

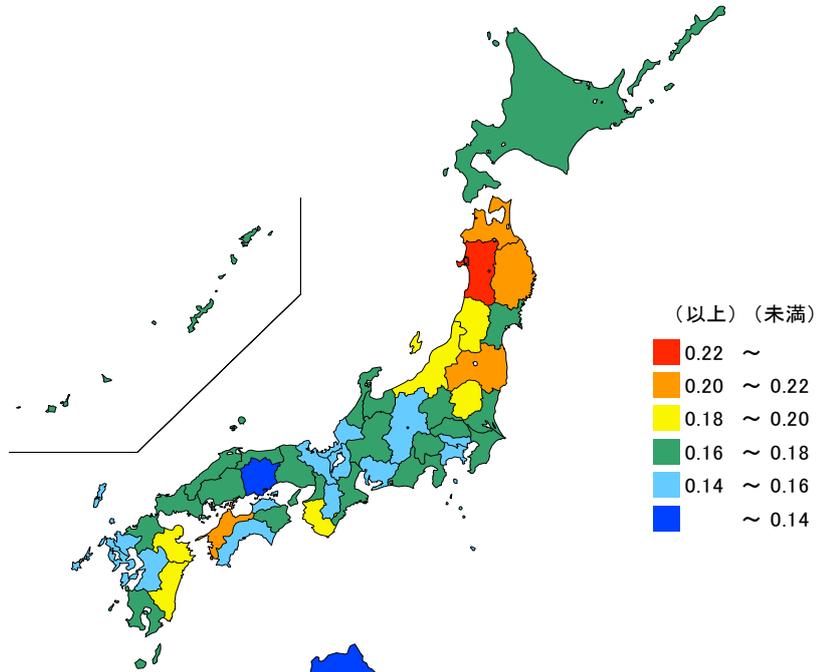
全国・都道府県：脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

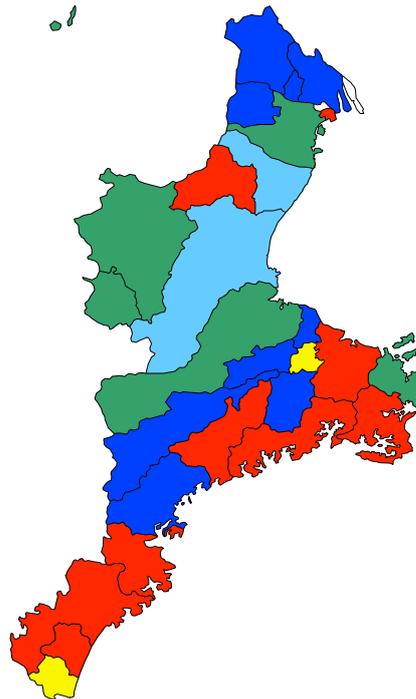
● 自殺の死亡率(人口千人当たり)

平成29年

都道府県	値	順位
全 国	0.164	
秋 田 県	0.244	1
岩 手 県	0.210	2
青 森 県	0.208	3
愛 媛 県	0.203	4
福 島 県	0.202	5
三 重 県	0.173	16
滋 賀 県	0.145	43
愛 知 県	0.144	44
京 都 府	0.141	45
奈 良 県	0.141	46
岡 山 県	0.140	47



市 町	値	順位
大 紀 町	0.355	1
川 越 町	0.338	2
亀 山 市	0.299	3
熊 野 市	0.298	4
尾 鷲 市	0.290	5
南伊勢町	0.249	6
志 摩 市	0.246	7
伊 勢 市	0.238	8
御 浜 町	0.237	9
玉 城 町	0.196	10
紀 宝 町	0.184	11
松 阪 市	0.179	12
伊 賀 市	0.169	13
名 張 市	0.168	14
四 日 市 市	0.168	15
鳥 羽 市	0.161	16
鈴 鹿 市	0.158	17
津 市	0.151	18
明 和 町	0.133	19
紀 北 町	0.128	20
菰 野 町	0.123	21
度 会 町	0.123	22
桑 名 市	0.114	23
大 台 町	0.108	24
いなべ市	0.088	25
東 員 町	0.079	26
多 気 町	0.068	27
木曾岬町	-	-
朝 日 町	-	-



平成29年の三重県の自殺の死亡率(人口千人当たり)は0.173で、全国順位は16位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：自殺の死亡者数÷総人口×1,000

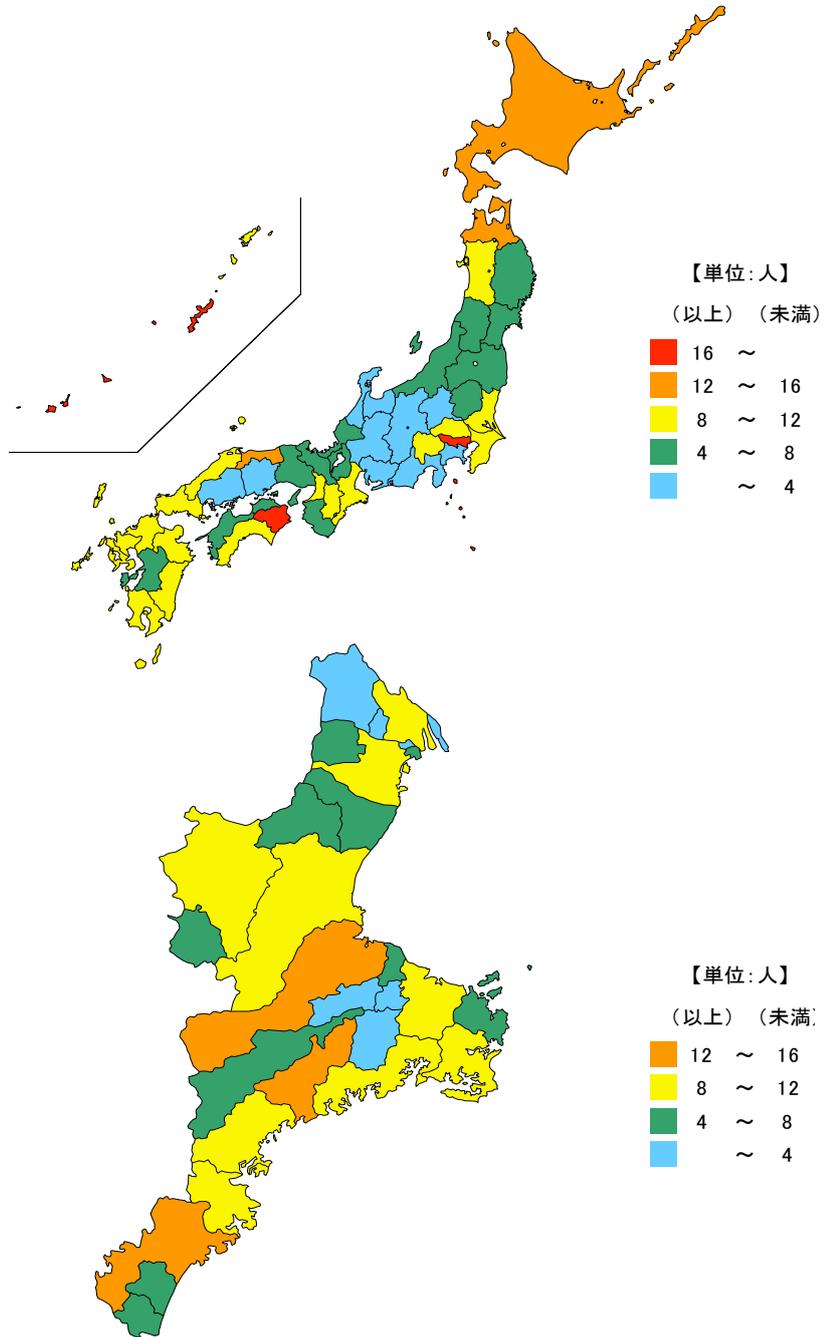
● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり) 平成28年度

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.90	
東 京 都	20.75	1
徳 島 県	18.74	2
沖 縄 県	16.75	3
青 森 県	15.68	4
鳥 取 県	13.28	5
三 重 県	9.29	15
広 島 県	2.87	43
石 川 県	2.76	44
岡 山 県	2.72	45
岐 阜 県	2.69	46
富 山 県	1.66	47

単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	15.78	1
熊 野 市	12.38	2
大 紀 町	12.06	3
四 日 市 市	11.98	4
尾 鷲 市	11.70	5
志 摩 市	11.54	6
津 市 市	10.78	7
紀 北 町	10.68	8
伊 勢 市 市	9.38	9
伊 賀 市 市	9.16	10
南 伊 勢 町	8.69	11
桑 名 市 市	8.15	12
名 張 市 市	7.73	13
紀 宝 町	7.32	14
川 越 町	7.17	15
大 台 町	6.48	16
御 浜 町	5.91	17
鈴 鹿 市 市	5.55	18
鳥 羽 市 市	4.97	19
明 和 町	4.78	20
亀 山 市 市	4.59	21
菰 野 町	4.06	22
木 曽 岬 町	3.47	23
玉 城 町	3.43	24
度 会 町	3.42	25
いなべ市	3.35	26
多 気 町	3.25	27
朝 日 町	2.52	28
東 員 町	2.14	29



平成28年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は9.29人で、全国順位は15位となっています。県内では、松阪市が最も多く、次いで熊野市、大紀町の順となっています。一方、東員町、朝日町、多気町等は少なくなっています。

【資料出所】

- 全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」
- 三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)÷総人口×1,000

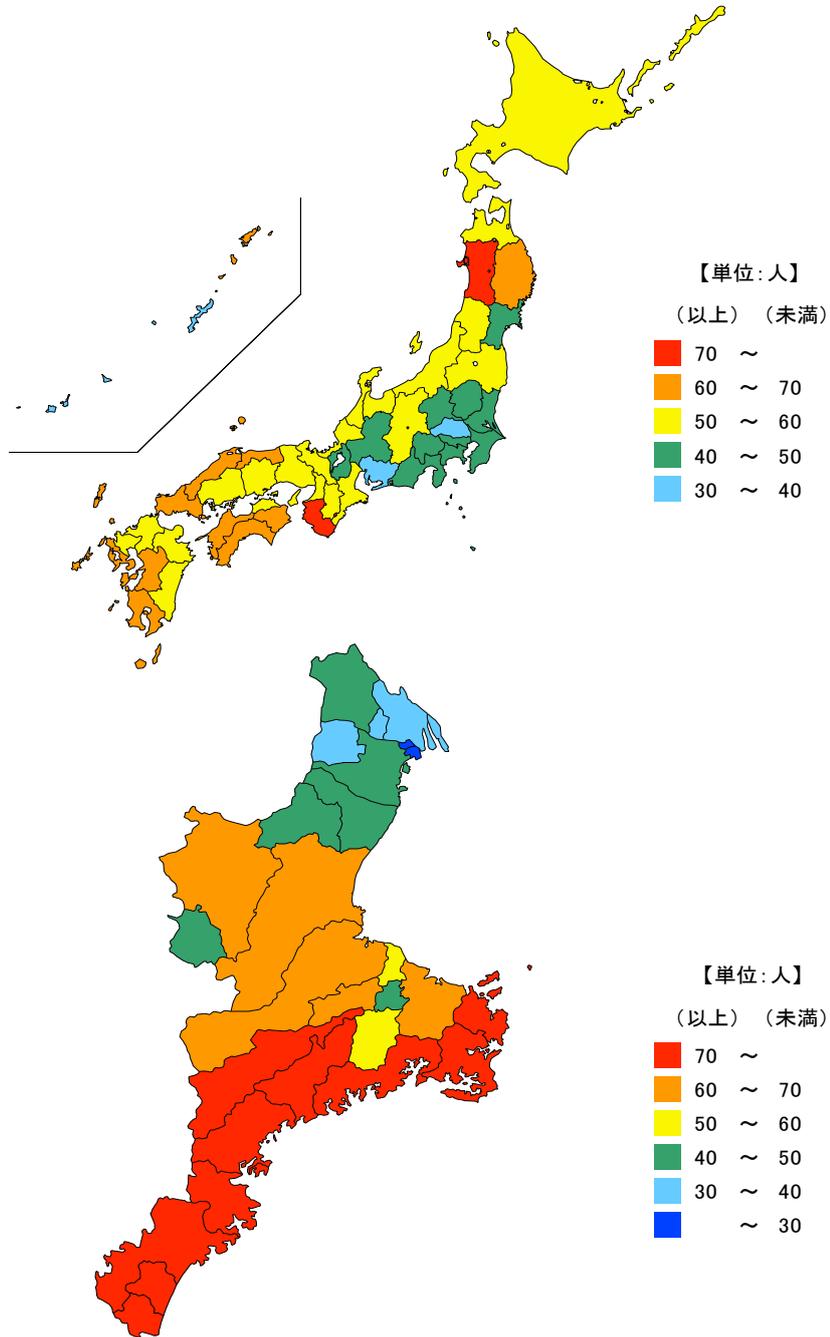
● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 平成28年度末

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	49.8	
秋 田 県	72.3	1
和歌山県	72.2	2
島 根 県	69.6	3
愛 媛 県	66.7	4
長 崎 県	66.5	5
三 重 県	53.5	29
神奈川県	41.0	43
千 葉 県	40.5	44
愛 知 県	39.1	45
沖 縄 県	38.8	46
埼 玉 県	37.5	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	100.0	1
尾 鷲 市	93.8	2
紀 北 町	93.8	2
熊 野 市	92.3	4
御 浜 町	92.3	4
紀 宝 町	92.3	4
大 紀 町	91.2	7
大 台 町	83.5	8
志 摩 市	75.4	9
鳥 羽 市	74.6	10
伊 賀 市	67.6	11
松 阪 市	65.8	12
多 気 町	65.2	13
伊 勢 市	62.2	14
津 市	60.6	15
度 会 町	57.1	16
明 和 町	54.4	17
名 張 市	48.9	18
玉 城 町	42.4	19
鈴 鹿 市	42.0	20
亀 山 市	42.0	20
四 日 市 市	41.6	22
い な べ 市	40.8	23
菰 野 町	37.1	24
木 曽 岬 町	36.8	25
桑 名 市	36.0	26
東 員 町	30.7	27
朝 日 町	29.8	28
川 越 町	28.1	29



平成28年度末の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は53.5人で、全国順位は29位となっています。
県内では、県南部地域が多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数 ÷ 総人口 × 1,000

【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用しています。

● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり)

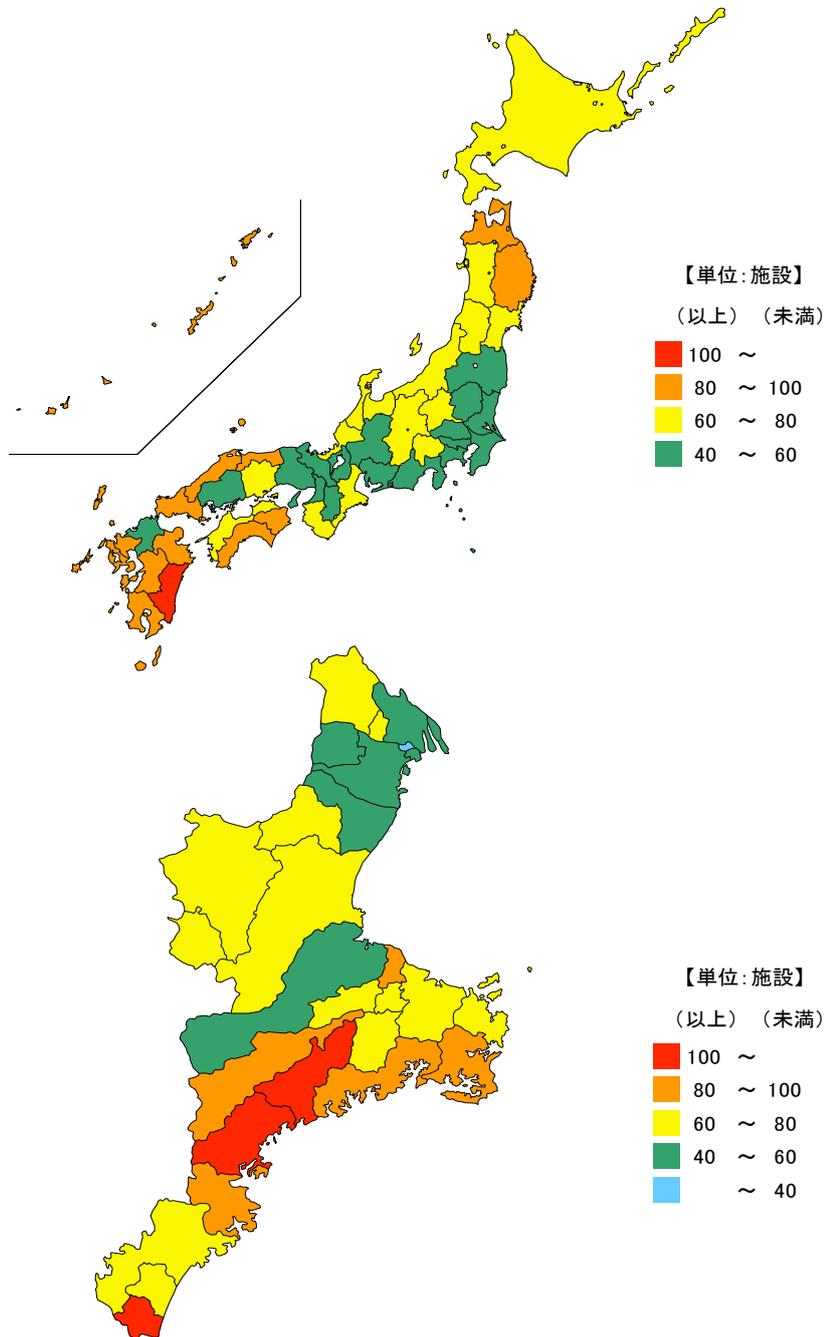
平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	57.5	
宮 崎 県	117.6	1
青 森 県	99.5	2
鳥 取 県	95.9	3
沖 縄 県	91.8	4
熊 本 県	90.1	5
三 重 県	60.3	30
千 葉 県	46.0	43
神 奈 川 県	45.2	44
埼 玉 県	44.9	45
東 京 都	42.9	46
静 岡 県	42.6	47

単位：施設

市 町	値	順位
紀 宝 町	128.5	1
大 紀 町	118.3	2
紀 北 町	102.8	3
明 和 町	97.4	4
大 台 町	97.2	5
南伊勢町	91.2	6
志 摩 市	86.2	7
尾 鷲 市	81.2	8
熊 野 市	77.5	9
伊 勢 市	74.6	10
御 浜 町	71.2	11
名 張 市	71.0	12
鳥 羽 市	69.8	13
多 気 町	68.4	14
亀 山 市	67.8	15
東 員 町	67.0	16
玉 城 町	65.2	17
津 市	64.1	18
伊 賀 市	63.0	19
いなべ市	61.6	20
度 会 町	61.5	21
松 阪 市	59.4	22
川 越 町	54.0	23
桑 名 市	52.8	24
木曾岬町	47.7	25
鈴 鹿 市	46.8	26
四 日 市 市	43.5	27
菰 野 町	41.9	28
朝 日 町	36.9	29



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は60.3施設で、全国順位は30位となっています。県内では、紀宝町、大紀町、紀北町の順に多くなっています。一方、朝日町、菰野町、四日市市等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

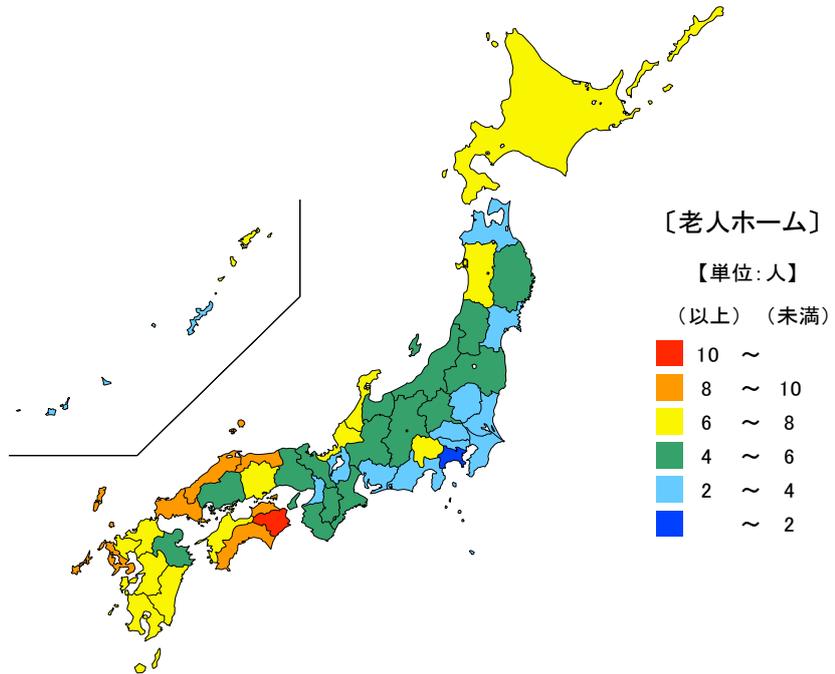
【算出方法】 社会福祉施設数÷総人口×100,000

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり)

平成29年10月1日

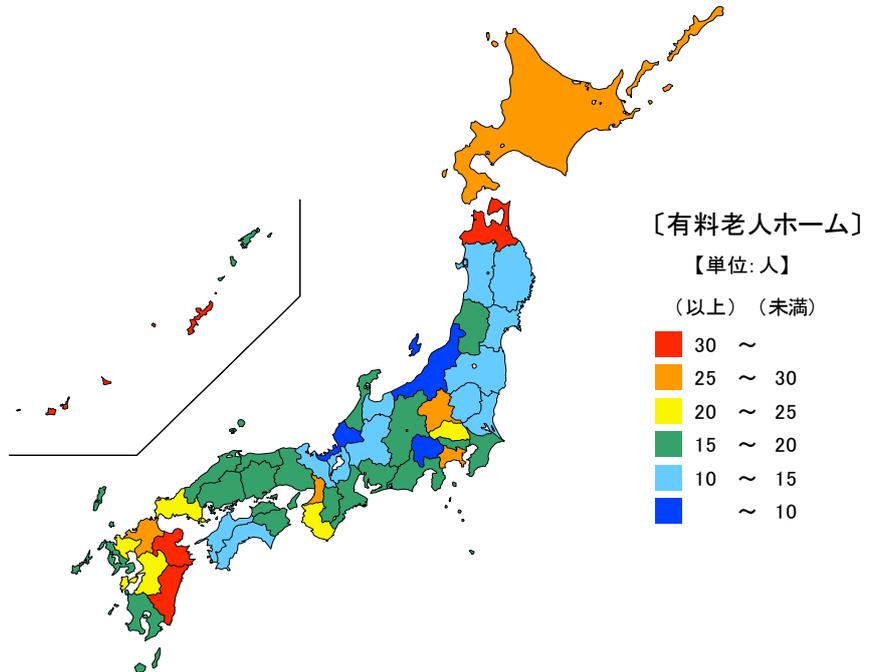
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.51	
徳 島 県	10.14	1
島 根 県	9.87	2
鳥 取 県	9.05	3
長 崎 県	8.50	4
山 口 県	8.47	5
三 重 県	5.41	24
滋 賀 県	3.08	43
埼 玉 県	2.81	44
沖 縄 県	2.38	45
東 京 都	2.34	46
神 奈 川 県	1.56	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	19.71	
宮 崎 県	37.09	1
沖 縄 県	37.02	2
大 分 県	35.80	3
青 森 県	30.08	4
福 岡 県	29.14	5
三 重 県	19.60	15
秋 田 県	10.98	43
滋 賀 県	10.24	44
福 井 県	9.89	45
新 潟 県	9.81	46
山 梨 県	9.33	47



平成29年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.41人で、全国順位は24位、有料老人ホームが19.60人で、全国順位は15位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】老人ホーム:養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

有料老人ホーム:サービス付き高齢者向け住宅を含む

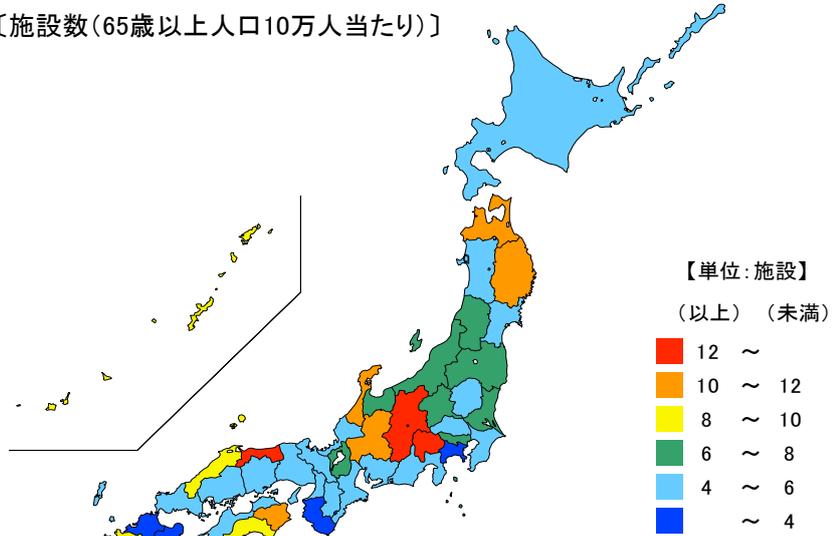
● 老人福祉センター数

平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.78	
鳥 取 県	14.29	1
長 野 県	12.36	2
山 梨 県	12.24	3
岐 阜 県	11.54	4
青 森 県	11.30	5
三 重 県	5.94	23
愛 媛 県	4.12	43
福 岡 県	2.96	44
神 奈 川 県	2.81	45
大 分 県	1.91	46
和 歌 山 県	0.99	47

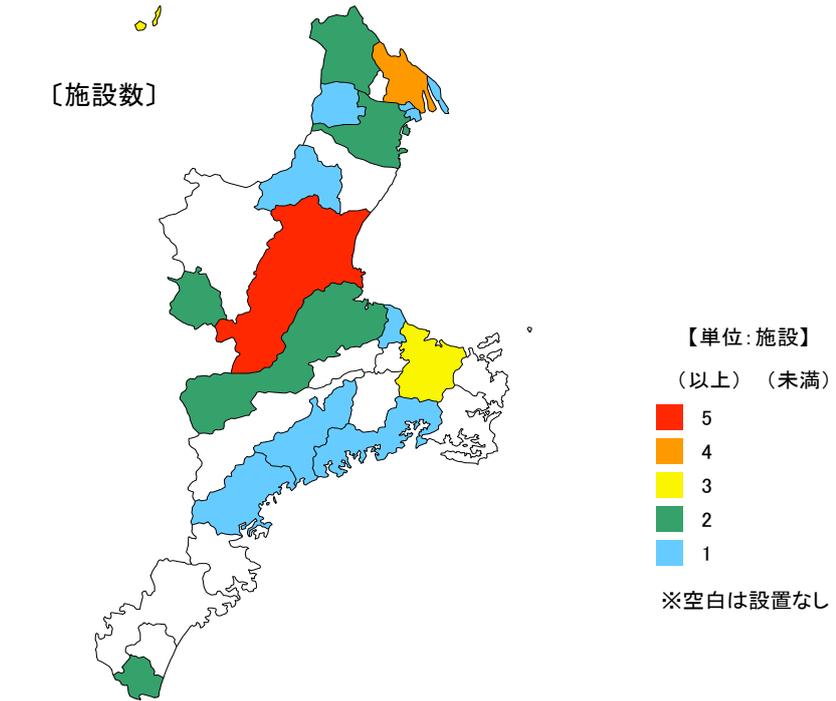
〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	4	2
伊 勢 市	3	3
四 日 市 市	2	4
松 阪 市 市	2	4
名 張 市 市	2	4
い な べ 市	2	4
紀 宝 町	2	4
亀 山 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
川 越 町	1	9
明 和 町	1	9
大 紀 町	1	9
南 伊 勢 町	1	9
紀 北 町	1	9
鈴 鹿 市	0	-
尾 鷲 市	0	-
鳥 羽 市	0	-
熊 野 市	0	-
志 摩 市	0	-
伊 賀 市	0	-
東 員 町	0	-
多 気 町	0	-
大 台 町	0	-
玉 城 町	0	-
度 会 町	0	-
御 浜 町	0	-
三 重 県	31	

〔施設数〕



平成29年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は5.94施設で、全国順位は23位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「人口推計」

【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000

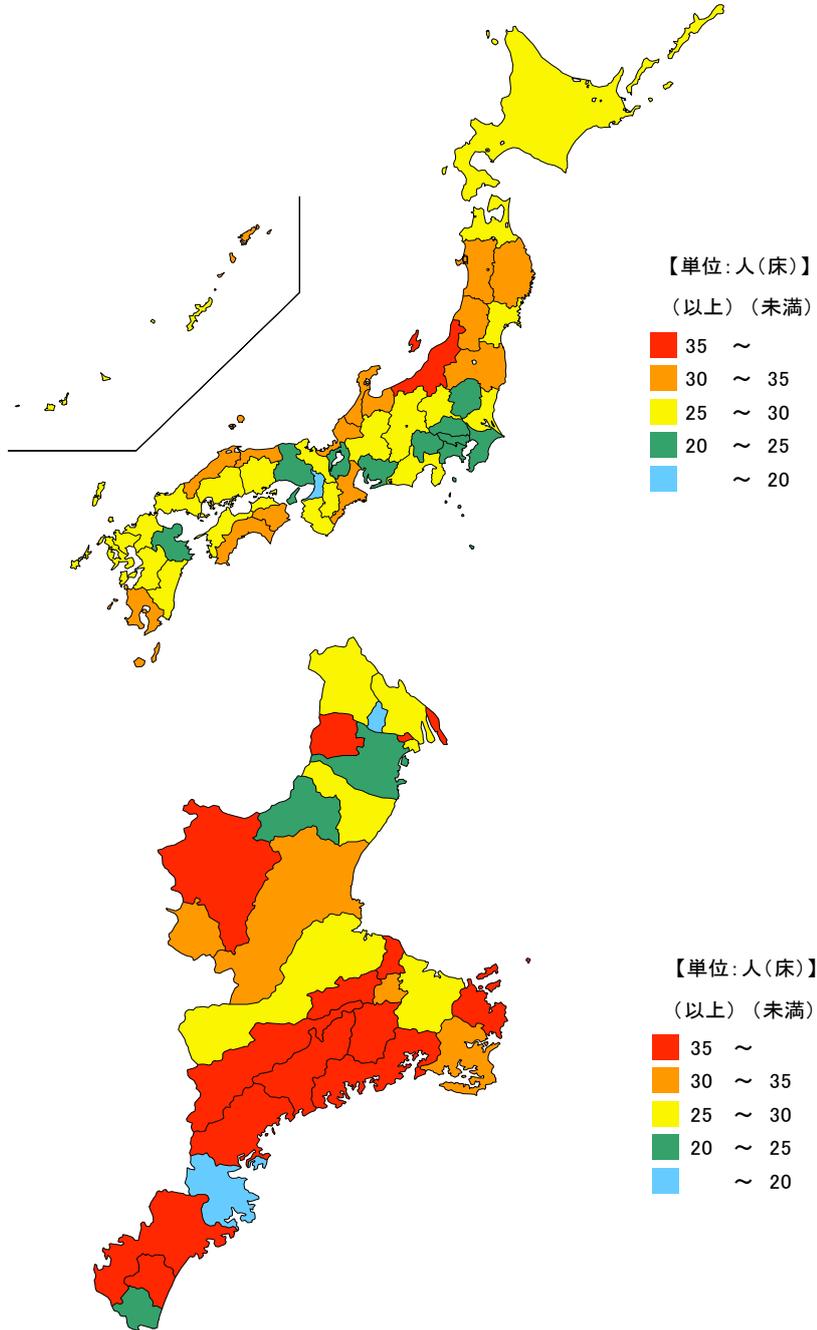
● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり）平成29年10月1日

単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	25.5	
新潟県	36.6	1
徳島県	34.2	2
秋田県	34.0	3
富山県	33.2	4
山形県	32.9	5
三重県	30.6	13
神奈川県	22.1	43
愛知県	21.8	44
千葉県	21.7	45
東京都	21.0	46
大阪府	19.9	47

単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	69.4	1
多気町	67.9	2
大紀町	59.1	3
紀北町	58.0	4
大台町	52.4	5
朝日町	48.3	6
度会町	47.6	7
菟野町	46.6	8
御浜町	45.3	9
鳥羽市	45.0	10
伊賀市	40.8	11
熊野市	38.7	12
明和町	38.2	13
南伊勢町	35.3	14
志摩市	34.4	15
玉城町	34.0	16
津 市	33.4	17
名張市	31.9	18
松阪市	28.5	19
桑名市	28.5	20
川越町	28.4	21
伊勢市	27.0	22
いなべ市	25.9	23
鈴鹿市	25.3	24
亀山市	23.4	25
四日市市	22.4	26
紀宝町	21.0	27
尾鷲市	17.8	28
東員町	12.0	29



平成29年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は30.6人（床）で、全国順位は13位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町は60（床）を上回っており、東員町、尾鷲市は20人（床）未満となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口（うち65歳以上人口）：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口（うち65歳以上人口）：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員（病床）数 ÷ 65歳以上人口 × 1,000

【備考】 介護保険施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の合計

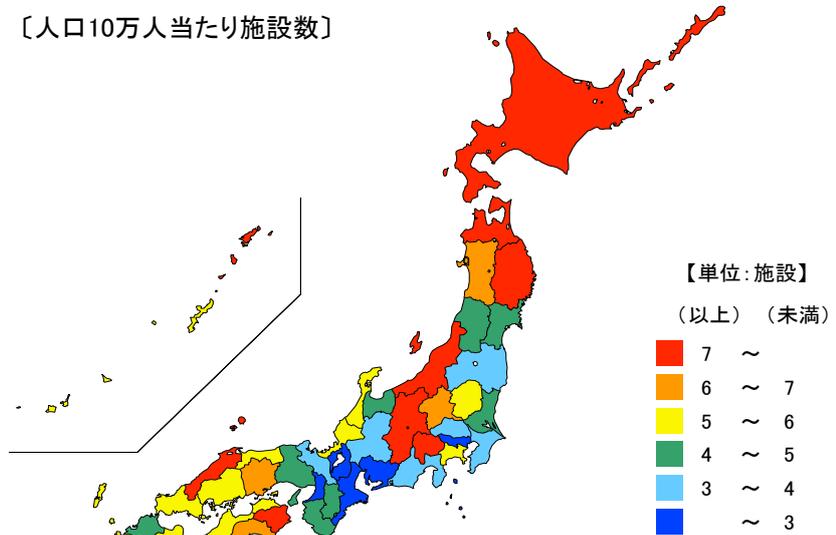
● 障害者支援施設等数

平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.53	
島 根 県	8.91	1
鹿 児 島 県	8.49	2
徳 島 県	8.48	3
岩 手 県	8.29	4
山 梨 県	8.02	5
三 重 県	2.94	43
大 阪 府	2.87	44
滋 賀 県	2.62	45
愛 知 県	2.58	46
東 京 都	1.97	47

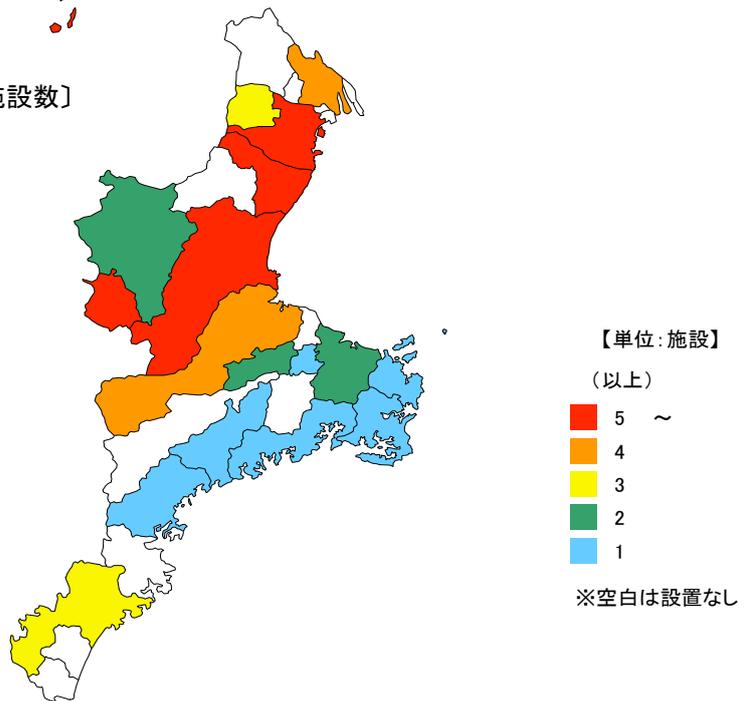
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	7	2
四 日 市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
菰 野 町	3	7
伊 勢 市	2	9
伊 賀 市	2	9
多 気 町	2	9
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南 伊 勢 町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	0	-
亀 山 市	0	-
いなべ市	0	-
木 曾 岬 町	0	-
東 員 町	0	-
朝 日 町	0	-
川 越 町	0	-
明 和 町	0	-
大 台 町	0	-
度 会 町	0	-
御 浜 町	0	-
紀 宝 町	0	-
三 重 県	53	

〔施設数〕



平成29年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.94施設で、全国順位は43位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 施設数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】 障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

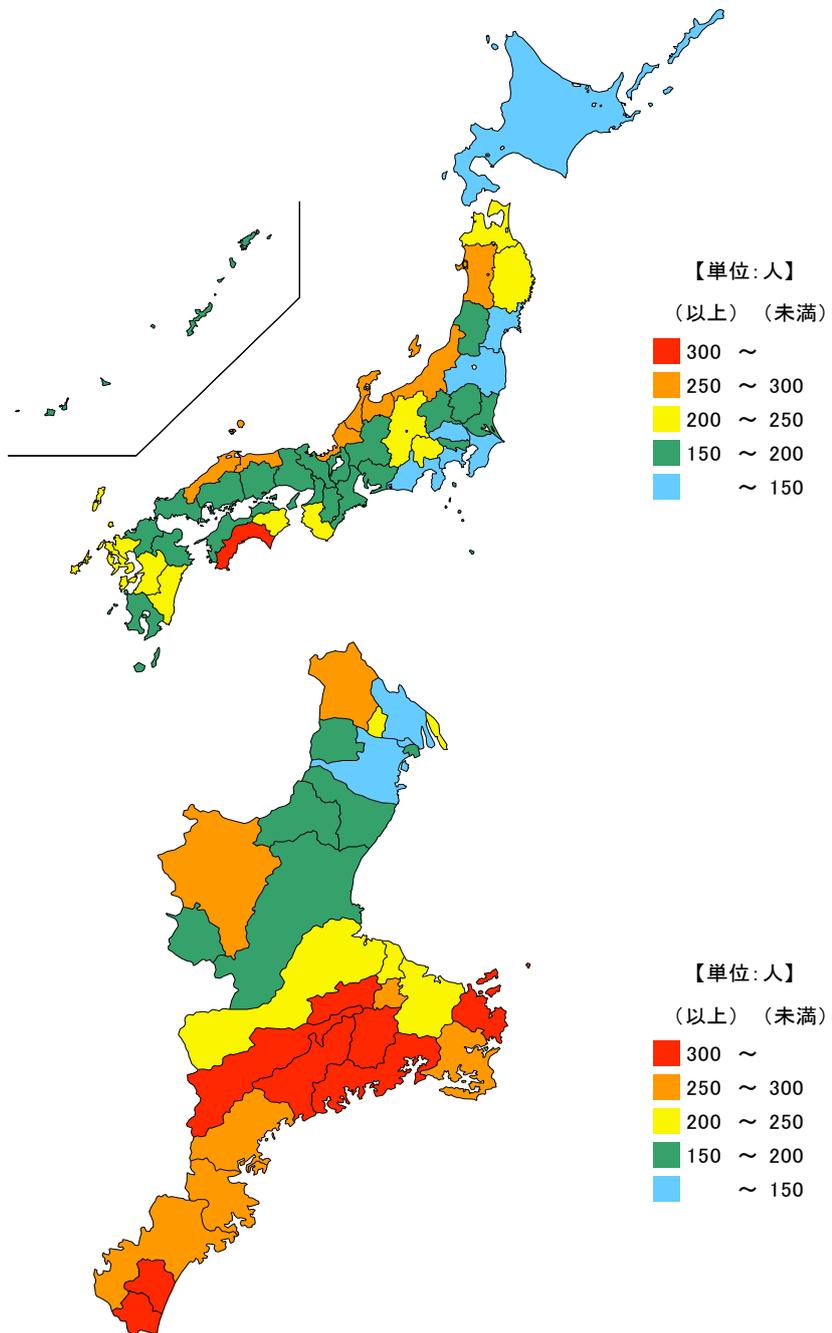
● 保育所等定員数(年少(15歳未満)人口千人当たり) 平成29年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	169.6	
高 知 県	330.6	1
福 井 県	276.1	2
島 根 県	266.8	3
石 川 県	263.2	4
富 山 県	260.9	5
三 重 県	195.9	20
福 島 県	136.9	43
宮 城 県	132.6	44
千 葉 県	131.0	45
神 奈 川 県	124.6	46
埼 玉 県	120.3	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	553.3	1
大 台 町	421.6	2
大 紀 町	401.2	3
多 気 町	351.4	4
御 浜 町	337.9	5
度 会 町	334.7	6
鳥 羽 市	332.8	7
紀 宝 町	320.1	8
伊 賀 市	293.3	9
玉 城 町	280.7	10
熊 野 市	279.9	11
紀 北 町	266.9	12
尾 鷲 市	259.3	13
いなべ市	255.8	14
志 摩 市	254.4	15
松 阪 市	242.6	16
明 和 町	224.0	17
伊 勢 市	216.0	18
東 員 町	206.1	19
木 曽 岬 町	204.7	20
菰 野 町	199.5	21
鈴 鹿 市	191.5	22
津 市	171.8	23
川 越 町	168.3	24
亀 山 市	158.7	25
名 張 市	157.1	26
桑 名 市	146.8	27
四 日 市 市	138.4	28
朝 日 町	113.8	29



平成29年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口千人当たりの保育所等定員数は195.9人で、全国順位は20位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町の順に多く、一方、朝日町、四日市市、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等:保育所、幼保連携型認定こども園及び保育所型認定こども園の合計

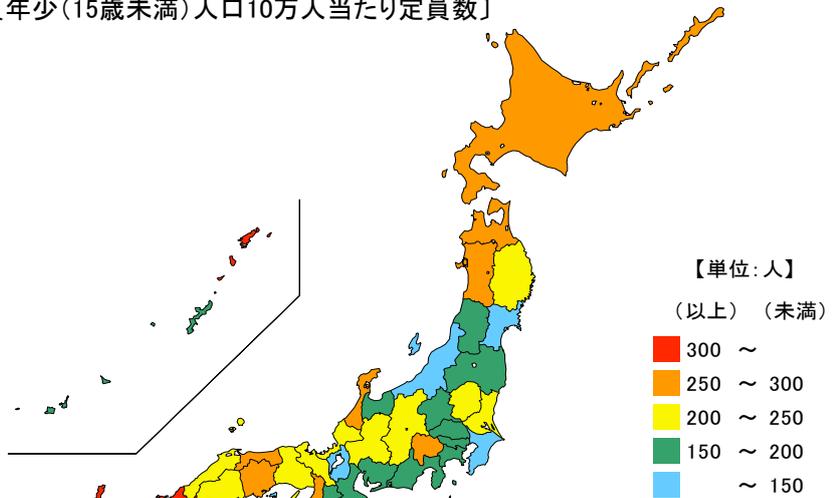
● 児童養護施設定員数

平成29年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	207.7	
高 知 県	511.3	1
徳 島 県	400.0	2
鹿 児 島 県	378.8	3
愛 媛 県	337.2	4
宮 崎 県	330.1	5
三 重 県	190.7	33
千 葉 県	140.3	43
香 川 県	134.2	44
宮 城 県	133.9	45
滋 賀 県	94.5	46
新 潟 県	80.0	47

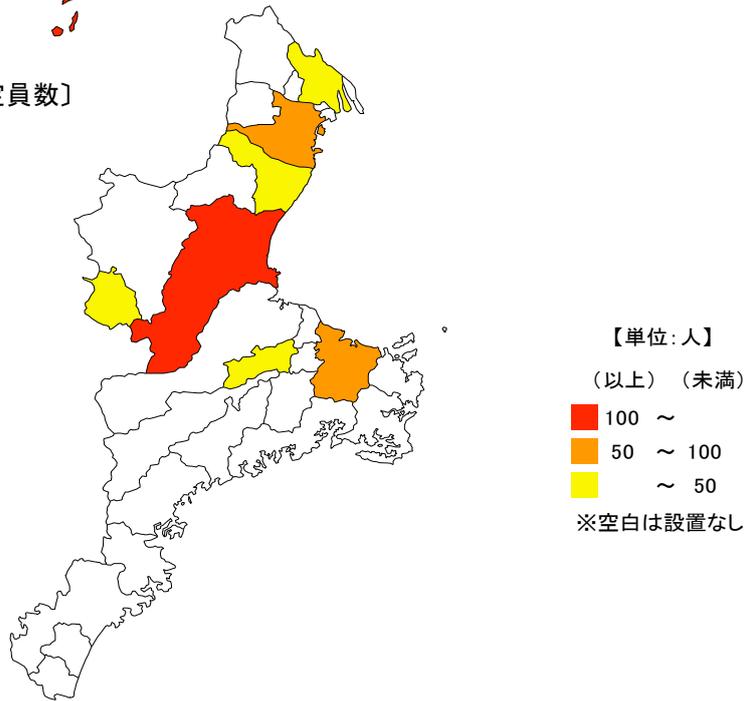
[年少(15歳未満)人口10万人当たり定員数]



単位：人

市 町	値	順位
津 市	188	1
四日市市	62	2
伊勢市	60	3
名張市	36	4
桑名市	30	5
鈴鹿市	30	5
多気町	25	7
松阪市	-	-
尾鷲市	-	-
亀山市	-	-
鳥羽市	-	-
熊野市	-	-
いなべ市	-	-
志摩市	-	-
伊賀市	-	-
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
菰野町	-	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
明和町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三 重 県	431	

[定員数]



平成29年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童養護施設定員数は190.7人で、全国順位は33位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×100,000

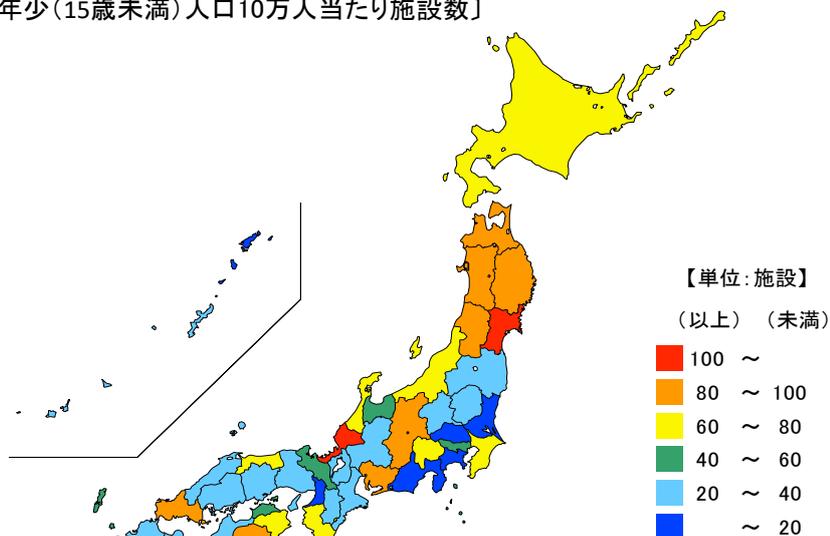
● 児童館・児童遊園数

平成29年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	44.4	
宮 崎 県	123.3	1
宮 城 県	122.5	2
福 井 県	110.9	3
愛 知 県	98.8	4
山 形 県	98.5	5
三 重 県	23.0	37
埼 玉 県	16.8	43
茨 城 県	16.6	44
神 奈 川 県	15.7	45
静 岡 県	15.3	46
大 阪 府	4.5	47

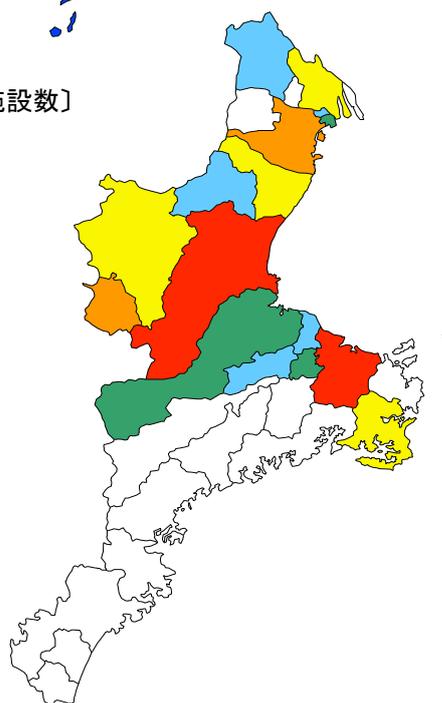
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四日市市	4	3
名 張 市	4	3
桑 名 市	3	5
鈴 鹿 市	3	5
志 摩 市	3	5
伊 賀 市	3	5
松 阪 市	2	9
川 越 町	2	9
玉 城 町	2	9
亀 山 市	1	12
いなべ市	1	12
朝 日 町	1	12
多 気 町	1	12
明 和 町	1	12
尾 鷲 市	0	-
鳥 羽 市	0	-
熊 野 市	0	-
木 曽 岬 町	0	-
東 員 町	0	-
菰 野 町	0	-
大 台 町	0	-
度 会 町	0	-
大 紀 町	0	-
南 伊 勢 町	0	-
紀 北 町	0	-
御 浜 町	0	-
紀 宝 町	0	-
三 重 県	52	

〔施設数〕



平成29年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は23.0施設で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

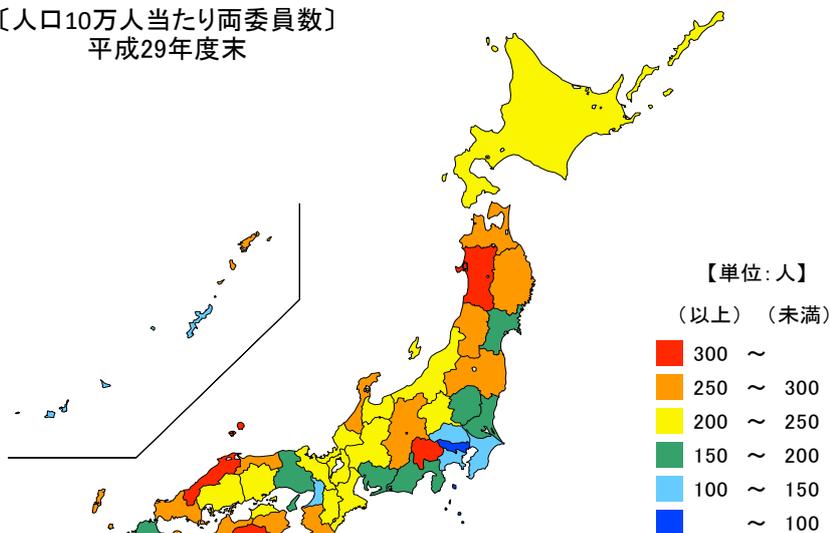
【算出方法】施設数÷年少(15歳未満)人口×100,000

【備考】児童館・児童遊園:児童センター, 小型児童館, 大型児童館, その他の児童館, 児童遊園の合計

● 民生委員・児童委員数

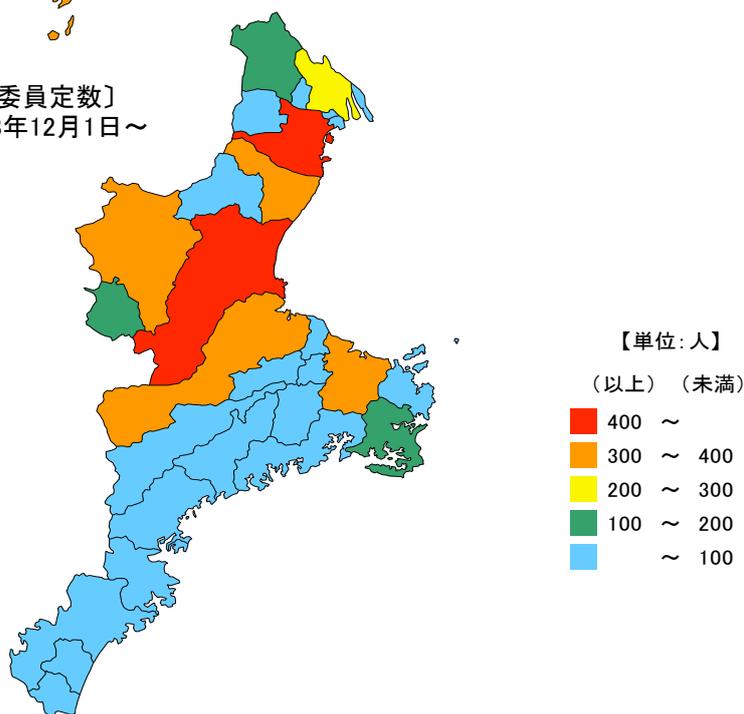
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	183.1	
秋 田 県	336.8	1
高 知 県	332.8	2
島 根 県	327.7	3
山 梨 県	306.0	4
岩 手 県	294.2	5
三 重 県	227.7	26
埼 玉 県	144.9	43
沖 縄 県	144.0	44
千 葉 県	141.4	45
神 奈 川 県	124.9	46
東 京 都	73.6	47

〔人口10万人当たり両委員数〕
平成29年度末

単位：人

市町	値	順位
津 市	612	1
四日市市	602	2
松 阪 市	387	3
鈴 鹿 市	370	4
伊 賀 市	309	5
伊 勢 市	305	6
桑 名 市	254	7
名 張 市	186	8
志 摩 市	140	9
いなべ市	101	10
亀 山 市	98	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
多 気 町	40	23
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	17	28
木 曽 岬 町	13	29
三 重 県	4,197	

〔両委員定数〕
平成28年12月1日～

平成29年度末の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は227.7人で、全国順位は26位となっています。

平成28年12月1日以降、県内の定数は4,197人で、津市、四日市市、松阪市の順になっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県健康福祉部地域福祉課調べ

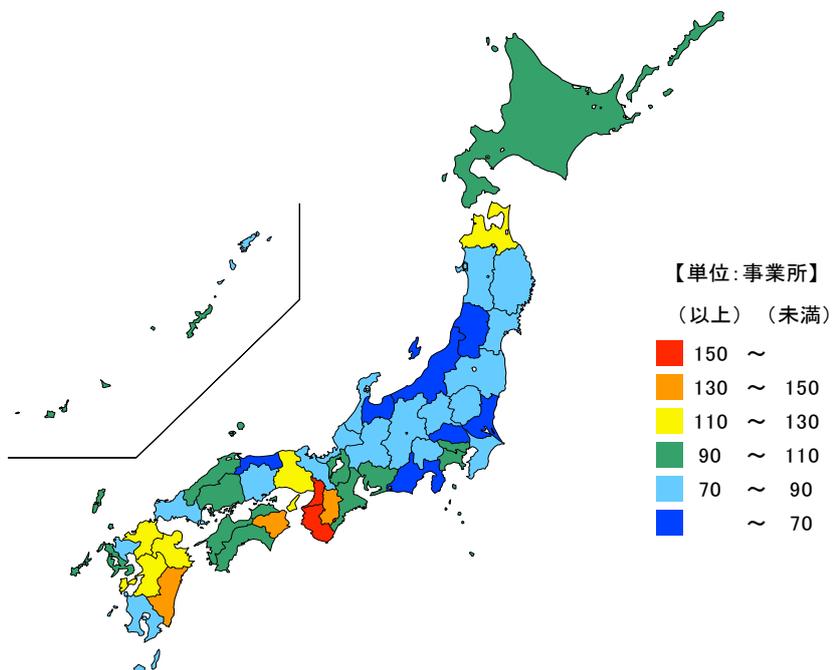
【算出方法】 民生委員・児童委員数 ÷ 総人口 × 100,000

102 訪問介護の事業所数及び利用者数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 平成29年10月1日

単位：事業所

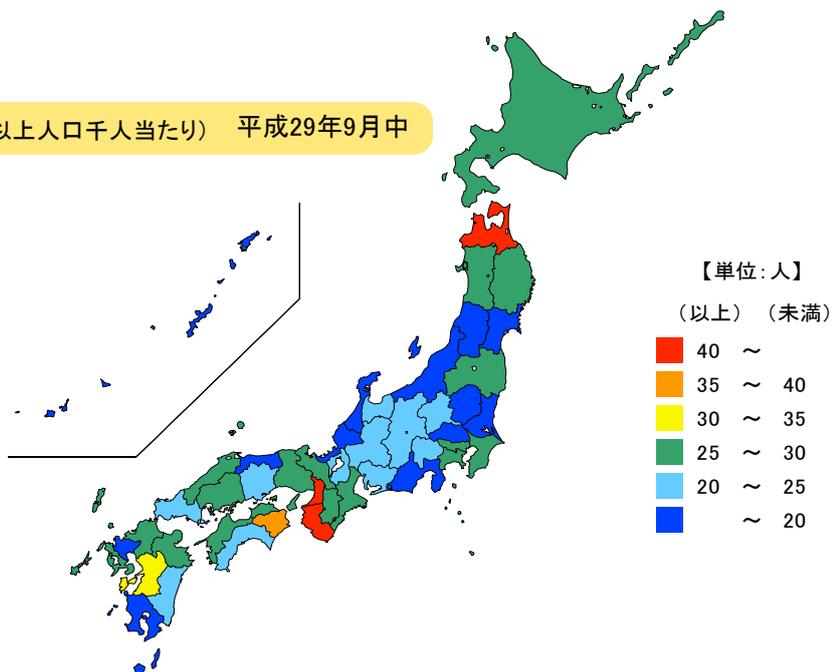
都道府県	値	順位
全 国	100.5	
大阪府	204.8	1
和歌山県	179.9	2
徳島県	149.8	3
奈良県	135.8	4
宮崎県	132.8	5
三重県	103.8	14
富山県	69.2	43
茨城県	67.4	44
静岡県	67.1	45
山形県	61.7	46
新潟県	56.1	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 平成29年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	26.5	
大阪府	47.8	1
和歌山県	45.8	2
青森県	44.7	3
徳島県	36.0	4
熊本県	32.6	5
三重県	27.5	15
茨城県	16.8	43
福井県	16.6	44
栃木県	15.9	45
沖縄県	15.8	46
佐賀県	15.7	47



平成29年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は103.8事業所で、全国順位は14位となっています。また、平成29年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は27.5人で、全国順位は15位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

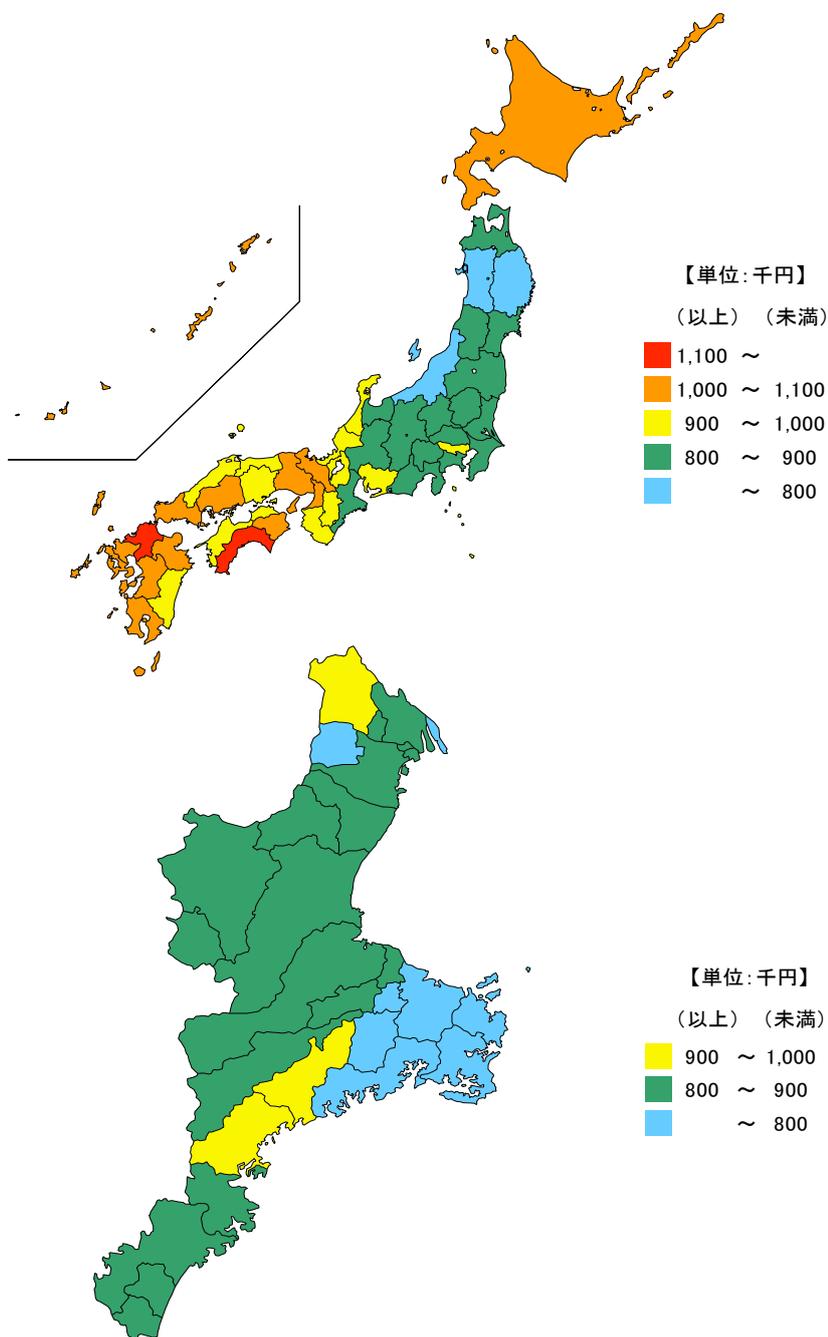
全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり)：事業所数÷65歳以上人口×100,000
利用者数(65歳以上人口千人当たり)：利用者数÷65歳以上人口×1,000

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	935	
福 岡 県	1,169	1
高 知 県	1,154	2
長 崎 県	1,088	3
北 海 道	1,084	4
佐 賀 県	1,073	5
三 重 県	830	37
山 形 県	810	43
静 岡 県	804	44
秋 田 県	798	45
岩 手 県	750	46
新 潟 県	748	47

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり) 平成28年度



単位：千円

市 町	値	順位
大 紀 町	934	1
紀 北 町	908	2
いなべ市	906	3
御 浜 町	898	4
朝 日 町	893	5
東 員 町	876	6
松 阪 市	872	7
尾 鷲 市	871	8
紀 宝 町	869	9
川 越 町	869	10
桑 名 市	865	11
大 台 町	860	12
四 日 市 市	836	13
熊 野 市	831	14
津 市 市	830	15
鈴 鹿 市	829	16
伊 賀 市	829	17
明 和 町	826	18
亀 山 市	819	19
多 気 町	812	20
名 張 市	806	21
木 曾 岬 町	799	22
伊 勢 市	790	23
南 伊 勢 町	781	24
鳥 羽 市	765	25
菰 野 町	763	26
度 会 町	762	27
玉 城 町	755	28
志 摩 市	722	29

平成28年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は83万円で、全国順位は37位となっています。

県内では、大紀町が93万4千円で最も多く、志摩市は72万2千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

三重県市町：三重県医療保健部医務国保課

【備考】

市町の数値は速報値によります。

後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障害がある方が対象。

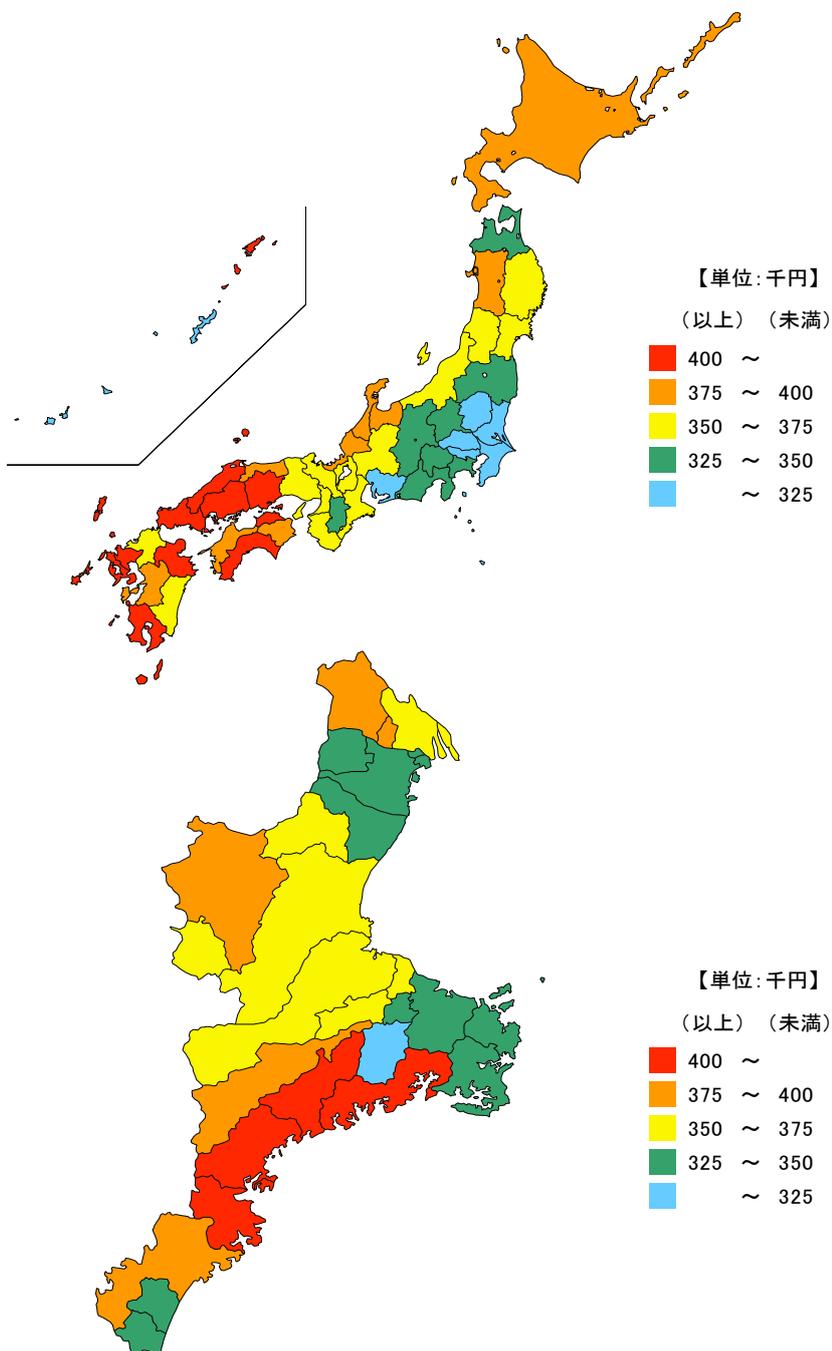
● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり) 平成27年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	337	
島 根 県	434	1
山 口 県	432	2
香 川 県	422	3
大 分 県	421	4
佐 賀 県	420	5
三 重 県	361	26
愛 知 県	319	43
栃 木 県	318	44
東 京 都	310	45
茨 城 県	305	46
沖 縄 県	298	47

単位：千円

市 町	値	順位
紀 北 町	444	1
南伊勢町	423	2
尾 鷲 市	408	3
大 紀 町	407	4
大 台 町	399	5
いなべ市	398	6
伊 賀 市	390	7
熊 野 市	379	8
東 員 町	377	9
明 和 町	373	10
津 市	372	11
名 張 市	372	12
多 気 町	369	13
木曾岬町	361	14
松 阪 市	360	15
亀 山 市	358	16
桑 名 市	356	17
四 日 市 市	350	18
鳥 羽 市	349	19
朝 日 町	349	20
伊 勢 市	348	21
菰 野 町	347	22
鈴 鹿 市	342	23
御 浜 町	341	24
川 越 町	338	25
玉 城 町	336	26
志 摩 市	334	27
紀 宝 町	330	28
度 会 町	306	29



平成27年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は36万1千円で、全国順位は26位となっています。

県内では、紀北町、南伊勢町、尾鷲市の順に多く、度会町は30万6千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

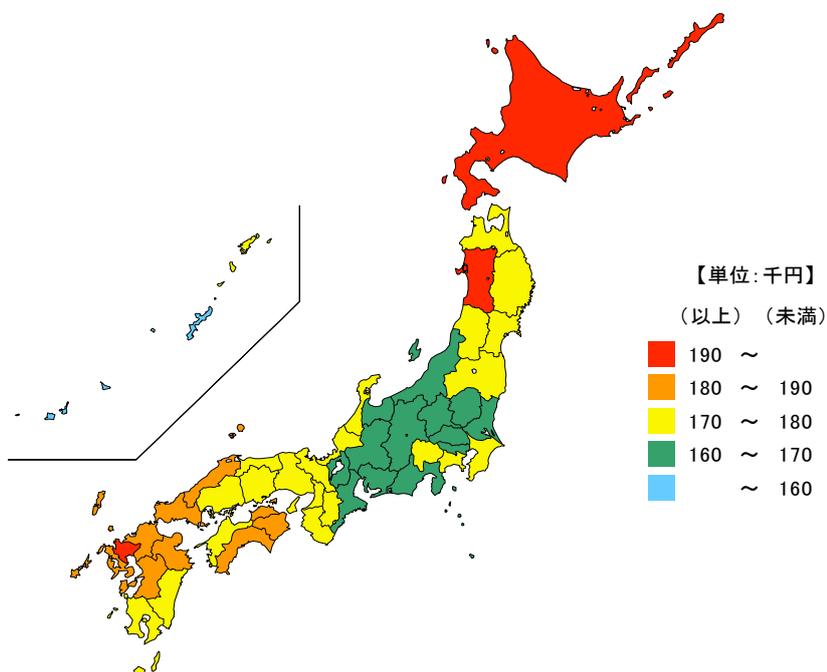
全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重県市町：三重県健康福祉部医務国保課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費（被保険者1人当たり）平成28年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	174	
佐 賀 県	199	1
秋 田 県	192	2
北 海 道	192	3
徳 島 県	188	4
山 口 県	187	5
三 重 県	168	38
静 岡 県	165	43
愛 知 県	165	44
新 潟 県	162	45
長 野 県	162	46
沖 縄 県	160	47



平成28年度の三重県の被保険者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は16万8千円で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

全国健康保険協会「都道府県医療費の状況」

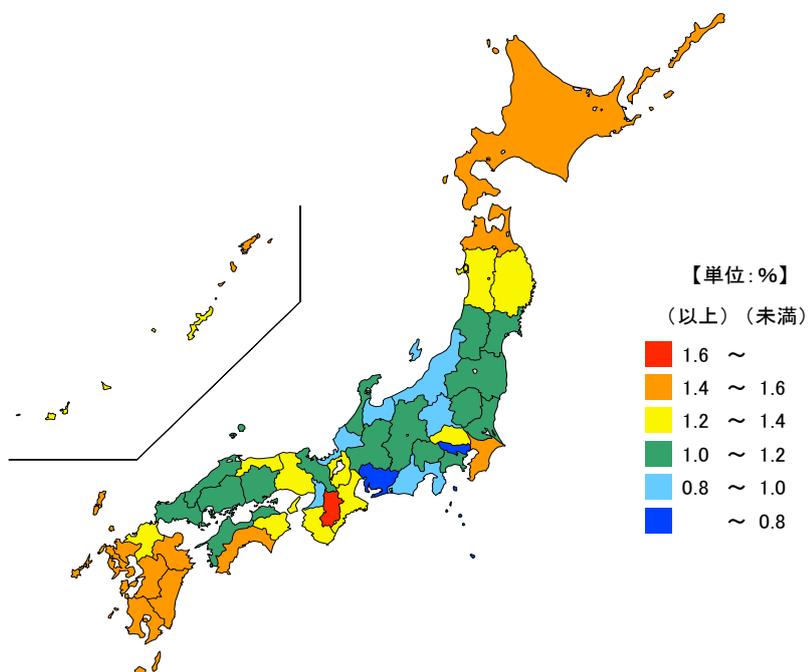
106 雇用保険基本受給率

● 雇用保険基本受給率

平成29年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	0.97	
奈良 県	1.82	1
熊本 県	1.60	2
青森 県	1.60	3
高知 県	1.57	4
宮崎 県	1.56	5
三重 県	1.30	17
福井 県	0.88	43
大阪 府	0.84	44
富山 県	0.83	45
愛知 県	0.76	46
東京 都	0.40	47



平成29年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.30%で、全国順位は17位となっています。

【資料出所】
厚生労働省「雇用保険事業統計」

【算出方法】
基本手当受給者実人員（延長給付を含む）÷（一般被保険者数＋基本手当受給者実人員（延長給付を含む））
× 100

● 出火件数(人口1万人当たり)

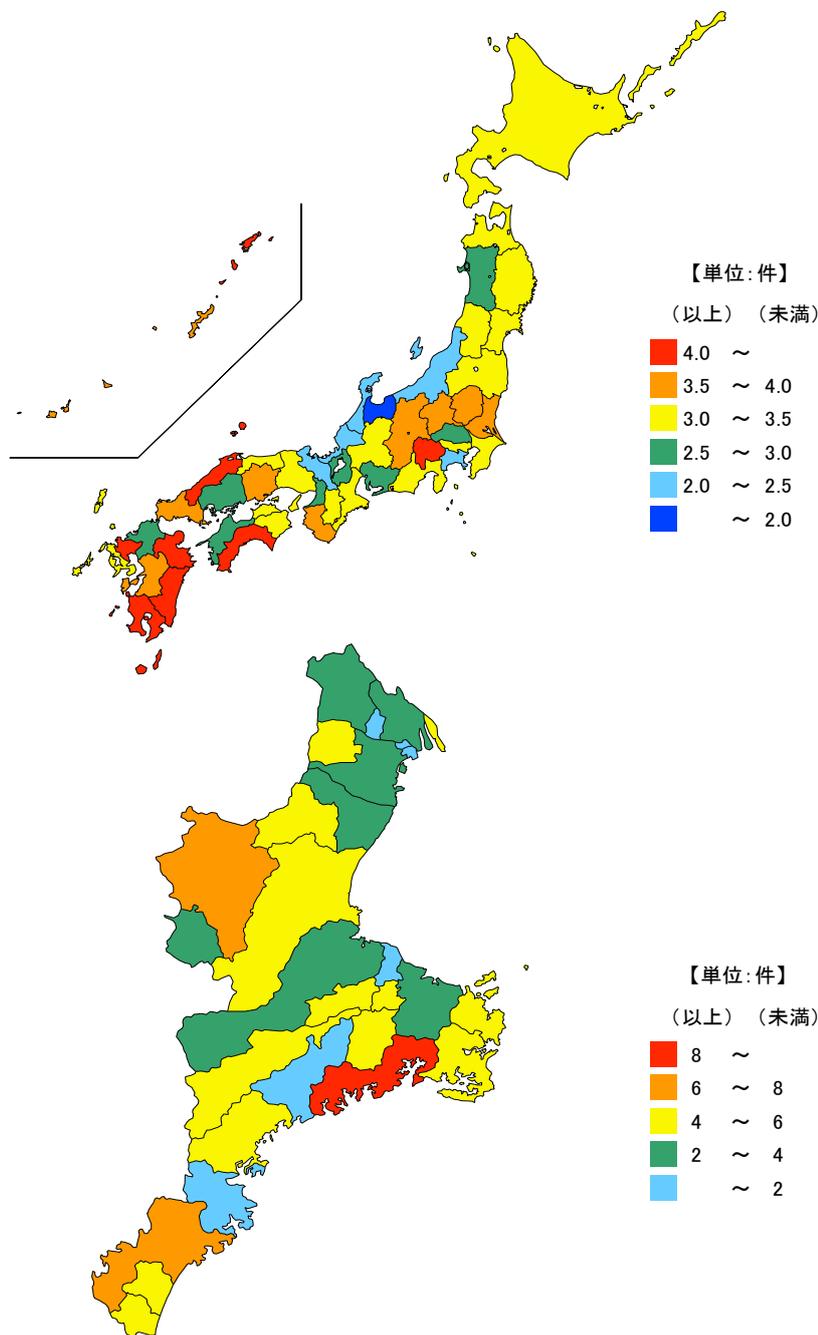
平成29年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	3.08	
高 知 県	4.77	1
佐 賀 県	4.59	2
宮 崎 県	4.59	2
山 梨 県	4.26	4
大 分 県	4.24	5
三 重 県	3.44	19
石 川 県	2.12	43
京 都 府	2.12	43
福 井 県	2.08	45
新 潟 県	2.07	46
富 山 県	1.71	47

単位：件

市 町	値	順位
南伊勢町	9.12	1
熊 野 市	6.56	2
伊 賀 市	6.19	3
御 浜 町	5.94	4
多 気 町	5.48	5
大 台 町	5.40	6
鳥 羽 市	5.37	7
紀 北 町	5.14	8
志 摩 市	5.13	9
亀 山 市	4.99	10
菰 野 町	4.93	11
度 会 町	4.92	12
木 曾 岬 町	4.77	13
紀 宝 町	4.59	14
玉 城 町	4.57	15
津 市	4.32	16
いなべ市	3.52	17
松 阪 市	3.09	18
四 日 市 市	2.90	19
伊 勢 市 市	2.78	20
桑 名 市 市	2.71	21
鈴 鹿 市 市	2.54	22
名 張 市 市	2.45	23
尾 鷲 市 市	1.74	24
東 員 町	1.58	25
川 越 町	1.35	26
明 和 町	1.33	27
大 紀 町	1.18	28
朝 日 町	0.92	29



平成29年1月～12月の三重県の人口1万人当たりの出火件数は3.44件で、全国順位は19位となっています。

県内では、南伊勢町、熊野市、伊賀市等で多くあり、一方、朝日町、大紀町、明和町等では少なくなっています。

市町でみると実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。

【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「平成29年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 出火件数÷総人口×10,000

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

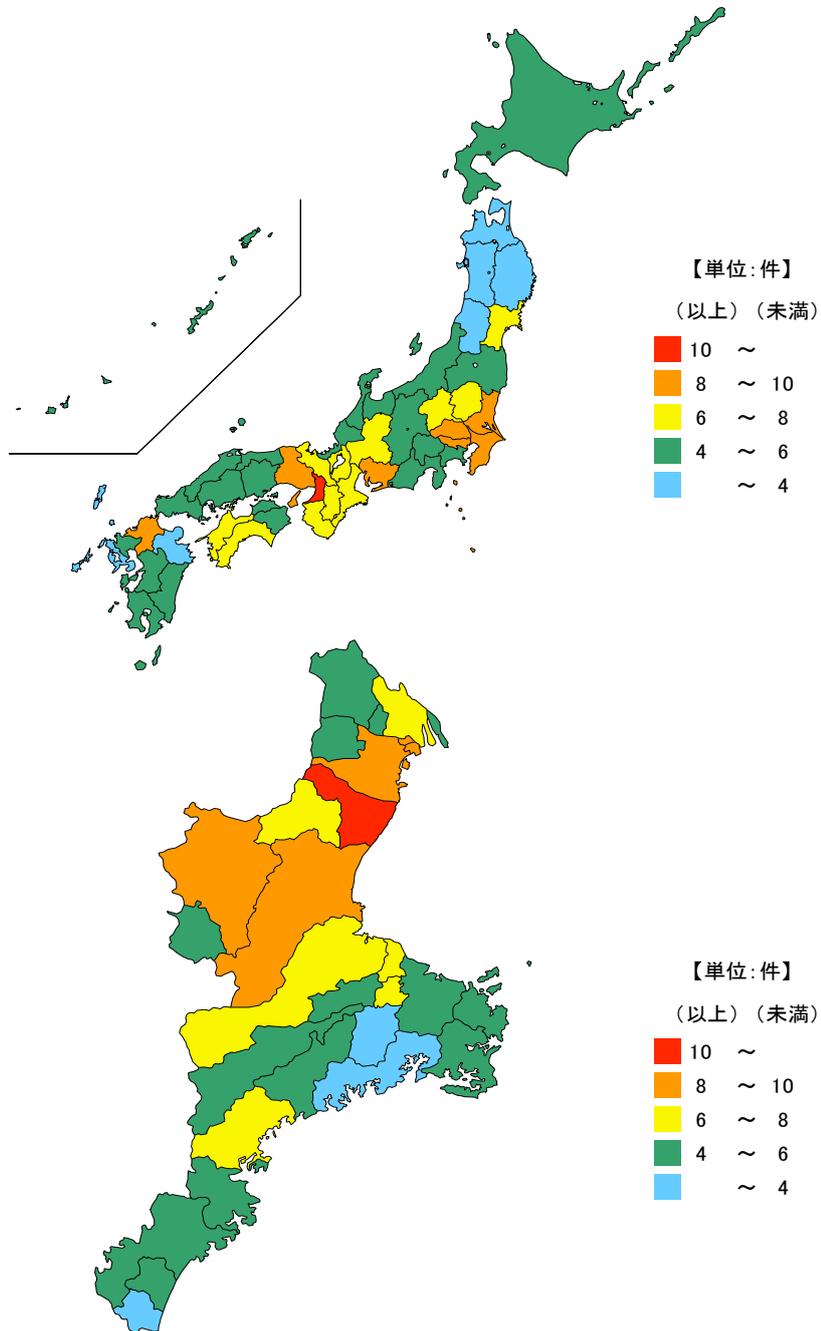
平成29年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	7.2	
大 阪 府	12.1	1
兵 庫 県	9.2	2
東 京 都	9.1	3
愛 知 県	8.7	4
埼 玉 県	8.7	5
三 重 県	7.4	10
青 森 県	3.6	43
大 分 県	3.4	44
長 崎 県	3.1	45
岩 手 県	2.7	46
秋 田 県	2.4	47

単位：件

市 町	値	順位
鈴 鹿 市	10.3	1
川 越 町	9.1	2
津 市	8.5	3
四 日 市 市	8.5	4
朝 日 町	8.1	5
伊 賀 市	8.0	6
松 阪 市	7.7	7
明 和 町	7.6	8
紀 北 町	7.1	9
桑 名 市 市	6.8	10
亀 山 市 市	6.5	11
玉 城 町	6.1	12
菰 野 町	5.9	13
伊 勢 市 市	5.6	14
尾 鷲 市 市	5.5	15
大 紀 町	5.4	16
木 曽 岬 町	5.1	17
名 張 市 市	5.1	18
鳥 羽 市 市	4.9	19
いなべ市 市	4.7	20
熊 野 市 市	4.7	21
東 員 町	4.6	22
御 浜 町	4.5	23
大 台 町	4.4	24
志 摩 市 市	4.1	25
多 気 町	4.0	26
南 伊 勢 町	3.5	27
紀 宝 町	3.4	28
度 会 町	2.2	29



平成29年1月～12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は7.4件で、全国順位は10位となっています。

県内では、鈴鹿市、川越町、津市等で多く、度会町、紀宝町、南伊勢町等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」

三重県市町：三重県警察本部調べ

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 刑法犯認知件数 ÷ 総人口 × 1,000

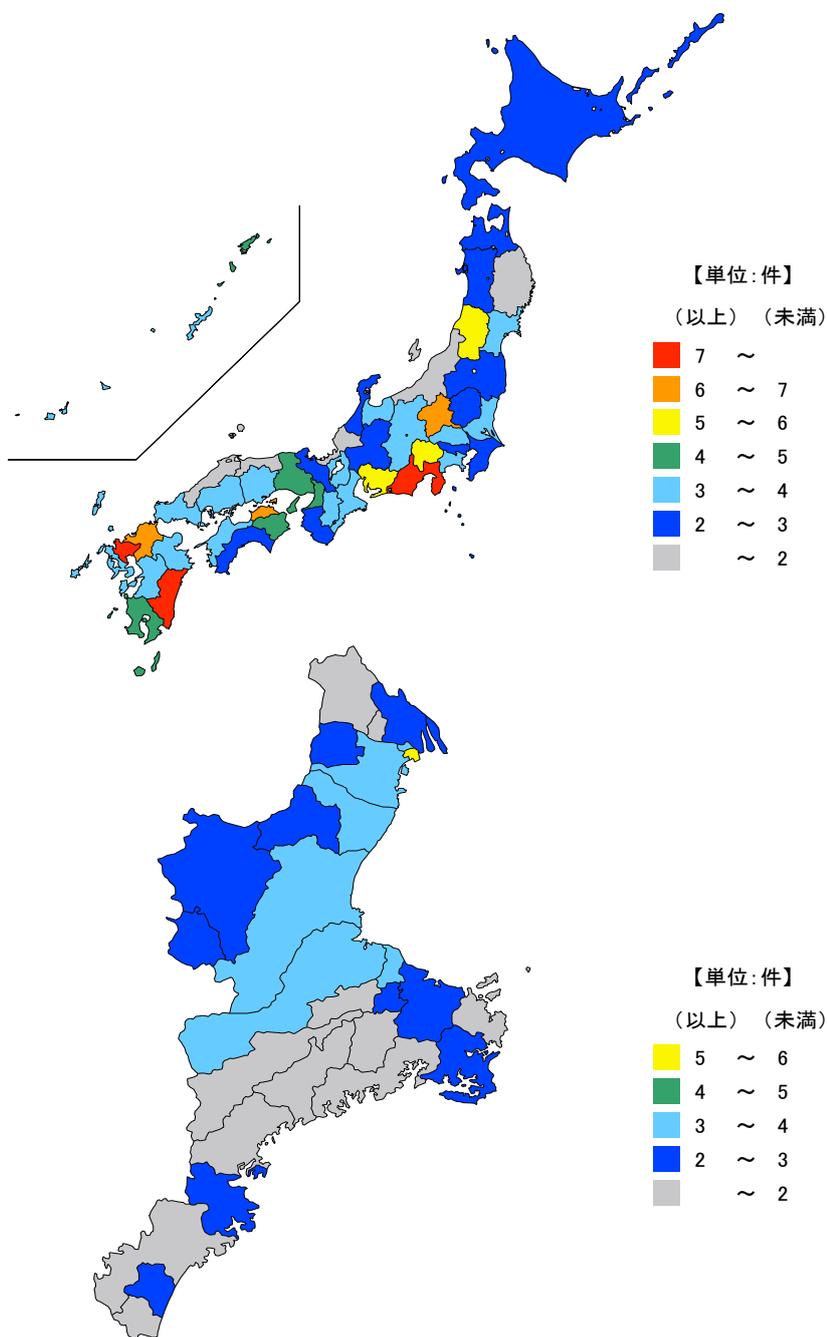
● 交通事故(人身事故)発生件数(人口千人当たり) 平成29年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	3.73	
静 岡 県	8.23	1
佐 賀 県	8.21	2
宮 崎 県	7.62	3
福 岡 県	6.83	4
群 馬 県	6.50	5
三 重 県	3.02	29
福 井 県	1.99	43
新 潟 県	1.90	44
島 根 県	1.87	45
岩 手 県	1.78	46
鳥 取 県	1.71	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	5.13	1
四 日 市 市	3.76	2
津 市	3.22	3
松 阪 市	3.18	4
明 和 町	3.14	5
朝 日 町	3.14	6
鈴 鹿 市	3.12	7
尾 鷲 市	2.96	8
伊 勢 市	2.86	9
菰 野 町	2.76	10
桑 名 市	2.70	11
木 曽 岬 町	2.54	12
玉 城 町	2.54	13
亀 山 市	2.43	14
名 張 市	2.36	15
伊 賀 市	2.31	16
志 摩 市	2.20	17
御 浜 町	2.02	18
鳥 羽 市	1.93	19
紀 北 町	1.80	20
東 員 町	1.77	21
熊 野 市	1.67	22
大 台 町	1.62	23
多 気 町	1.30	24
紀 宝 町	1.28	25
いなべ市	1.23	26
南伊勢町	1.08	27
大 紀 町	0.95	28
度 会 町	0.74	29



平成29年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は3.02件で、全国順位は29位となっています。

県内では、川越町、四日市市が全国平均を上回っています。一方、度会町、大紀町等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

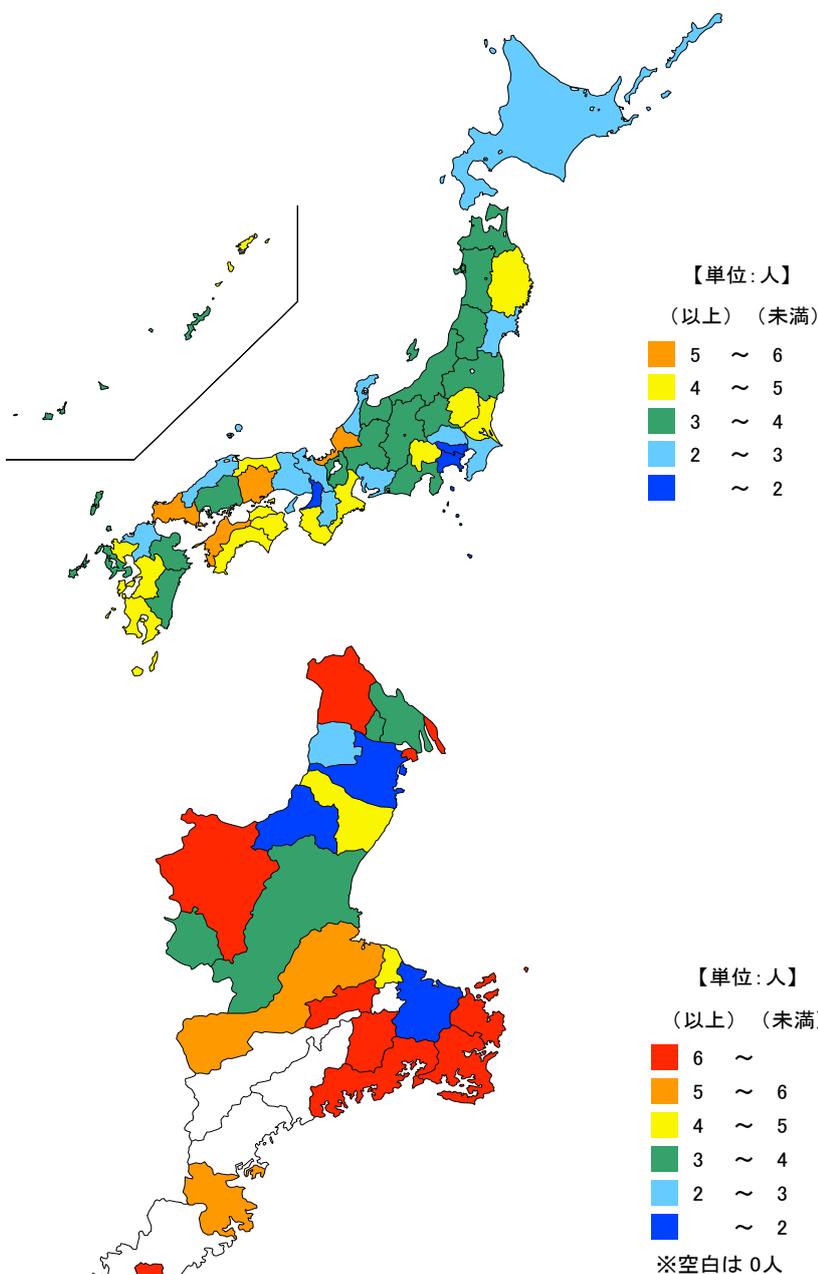
平成29年

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.92	
福 井 県	5.91	1
愛 媛 県	5.72	2
山 口 県	5.71	3
岡 山 県	5.09	4
香 川 県	4.96	5
三 重 県	4.78	9
埼 玉 県	2.42	43
宮 城 県	2.20	44
大 阪 府	1.70	45
神 奈 川 県	1.63	46
東 京 都	1.19	47

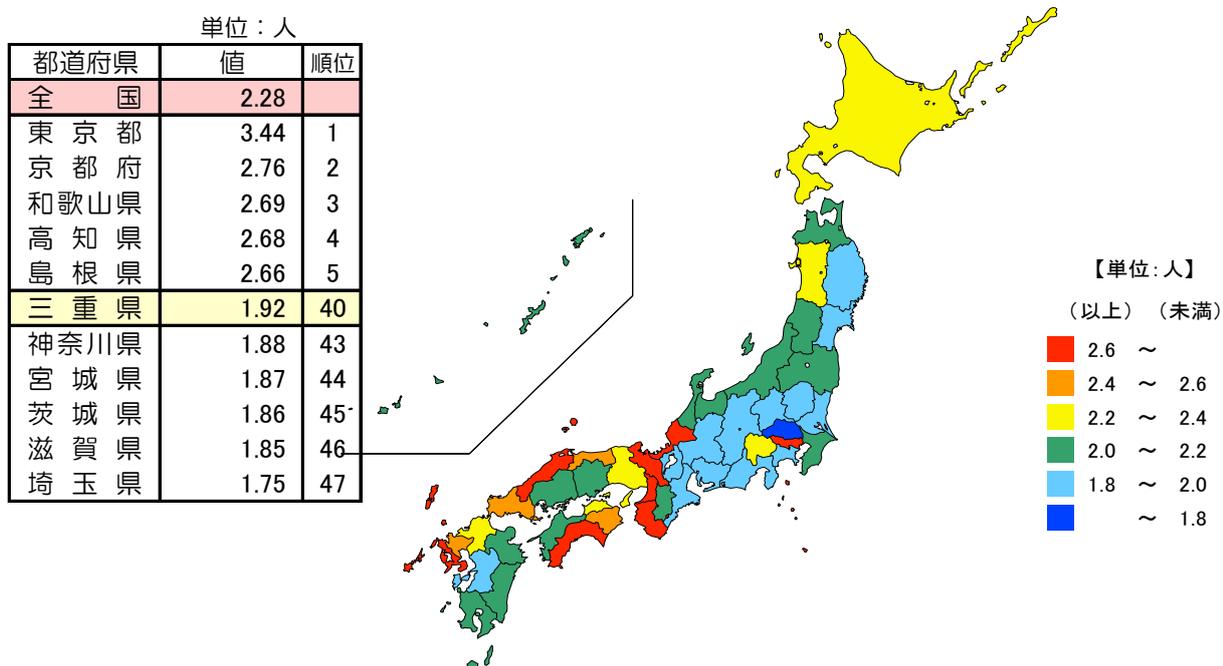
単位：人

市 町	値	順位
鳥 羽 市	16.11	1
木 曽 岬 町	15.91	2
度 会 町	12.31	3
御 浜 町	11.87	4
い な べ 市	10.99	5
志 摩 市	10.27	6
伊 賀 市	10.13	7
南 伊 勢 町	8.29	8
多 気 町	6.84	9
川 越 町	6.75	10
尾 鷲 市	5.80	11
松 阪 市	5.57	12
鈴 鹿 市	4.58	13
明 和 町	4.43	14
東 員 町	3.94	15
名 張 市	3.87	16
桑 名 市	3.57	17
津 市	3.24	18
菰 野 町	2.47	19
亀 山 市	1.99	20
四 日 市 市	1.93	21
伊 勢 市	1.59	22
熊 野 市	-	-
朝 日 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 北 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成29年1月~12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は4.78人で、全国順位は9位となっています。
県内では、鳥羽市、木曽岬町等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、熊野市、朝日町等、7市町ではゼロとなっています。

【資料出所】
 全国・都道府県：警察庁「警察白書」
 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」
 【算出方法】 死者数÷総人口×100,000



平成29年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.92人で、全国順位は40位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く（約4万7千人）、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

総務省統計局：「人口推計」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

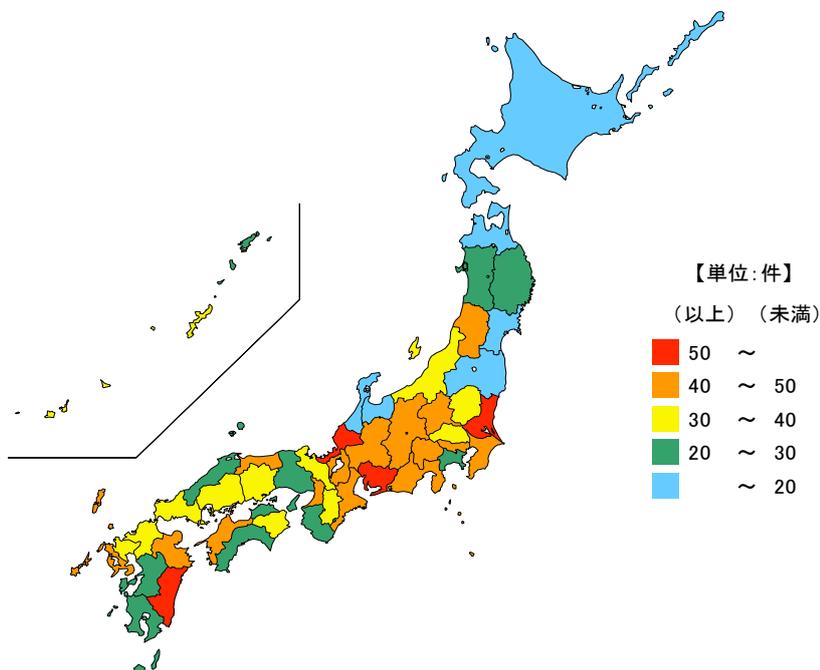
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

平成29年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	37.4	
愛 知 県	58.1	1
茨 城 県	52.7	2
福 井 県	51.1	3
宮 崎 県	50.3	4
長 野 県	49.8	5
三 重 県	48.2	7
石 川 県	19.4	43
福 島 県	18.0	44
宮 城 県	16.5	45
北 海 道	15.5	46
富 山 県	14.3	47



平成29年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は48.2件で、全国順位は7位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】

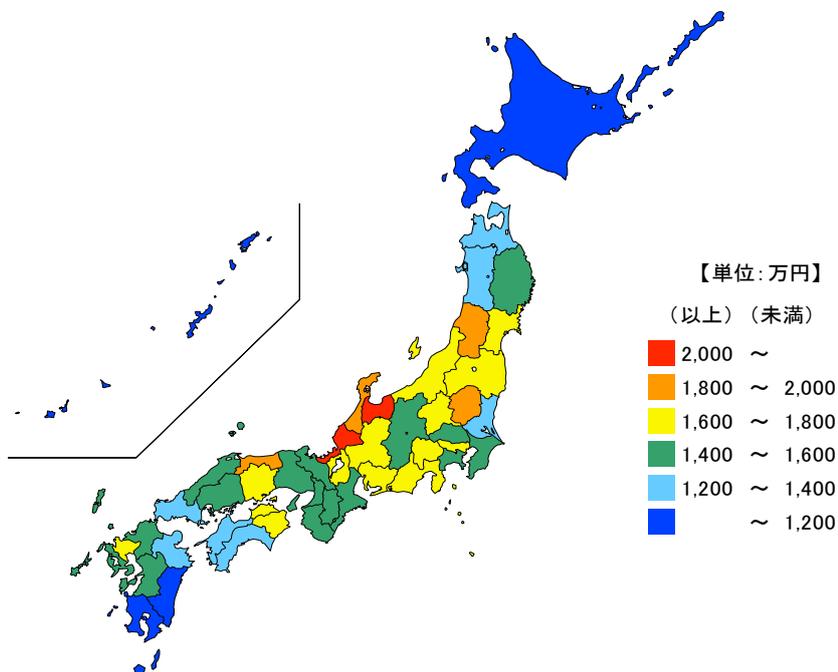
※典型7公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 平成29年度末

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,506.6	
福 井 県	2,408.2	1
富 山 県	2,141.5	2
山 形 県	1,927.0	3
石 川 県	1,868.1	4
鳥 取 県	1,836.5	5
三 重 県	1,576.1	22
山 口 県	1,318.8	43
鹿 児 島 県	1,178.3	44
宮 崎 県	1,149.6	45
北 海 道	1,044.4	46
沖 縄 県	878.7	47



平成29年度末の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,576万1千円で、全国順位は22位となっています。
全国的には、北陸地方の各県で多い傾向があります。

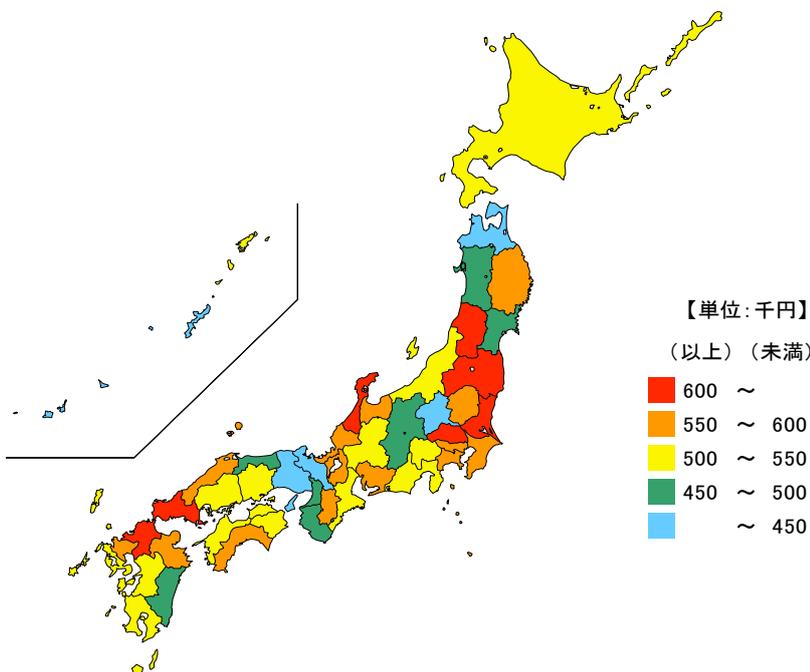
【資料出所】
一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成29年平均

単位：千円

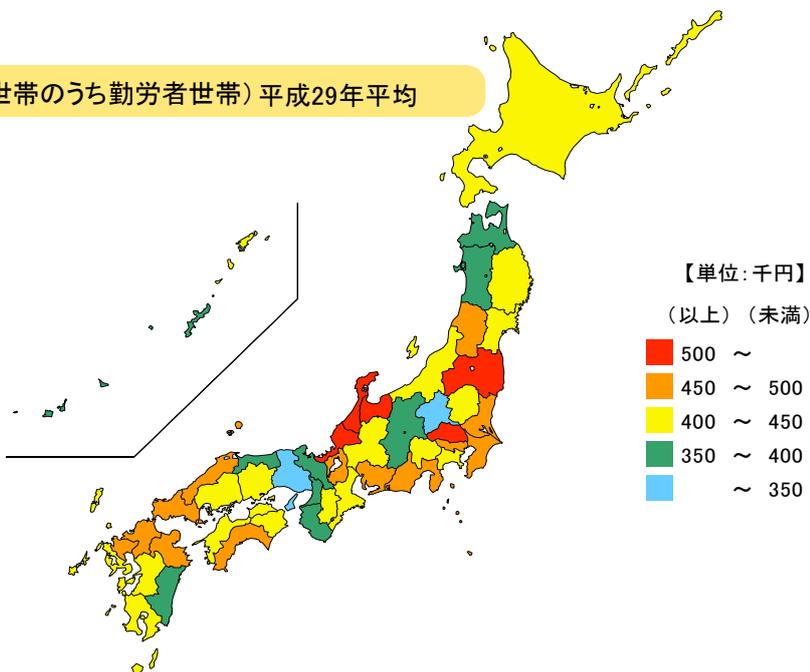
都道府県	値	順位
全 国	534	
石 川 県	651	1
茨 城 県	628	2
埼 玉 県	624	3
山 口 県	616	4
福 島 県	612	5
三 重 県	536	28
青 森 県	434	43
群 馬 県	433	44
京 都 府	432	45
沖 縄 県	417	46
兵 庫 県	376	47



● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成29年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	434	
石 川 県	517	1
埼 玉 県	511	2
富 山 県	510	3
福 島 県	509	4
福 井 県	504	5
三 重 県	434	30
京 都 府	368	43
沖 縄 県	368	44
青 森 県	363	45
群 馬 県	350	46
兵 庫 県	315	47



平成29年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は53万6千円で、全国都道府県庁所在市順位は28位となっています。また、可処分所得は43万4千円で、全国都道府県庁所在市順位は30位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

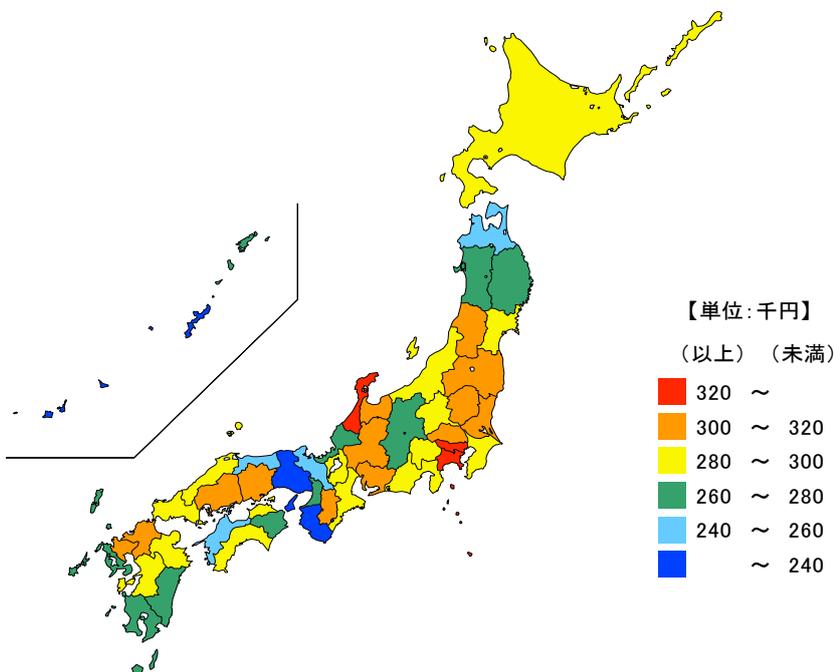
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

平成29年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	283	
石 川 県	335	1
東 京 都	333	2
神 奈 川 県	332	3
福 岡 県	319	4
富 山 県	316	5
三 重 県	294	19
京 都 府	250	43
青 森 県	247	44
和 歌 山 県	239	45
兵 庫 県	235	46
沖 縄 県	233	47

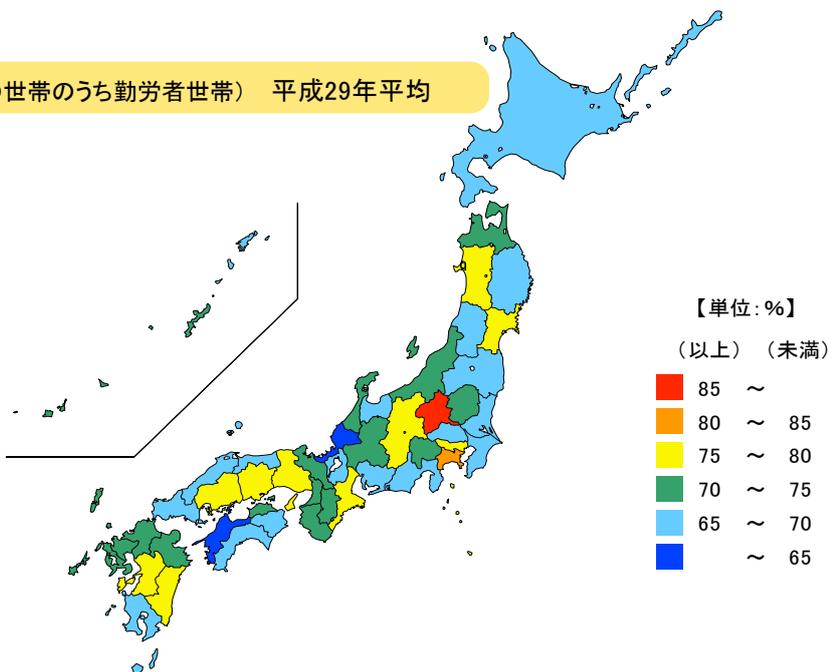


● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

平成29年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	72.1	
群 馬 県	86.4	1
神 奈 川 県	83.8	2
広 島 県	79.3	3
岡 山 県	78.9	4
宮 崎 県	78.6	5
三 重 県	75.7	12
山 口 県	65.9	43
富 山 県	65.3	44
滋 賀 県	65.2	45
愛 媛 県	63.3	46
福 井 県	59.5	47



平成29年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は29万4千円で、全国順位は19位となっています。また、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は75.7%で全国では12位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

平均消費性向は可処分所得に対する消費支出の割合

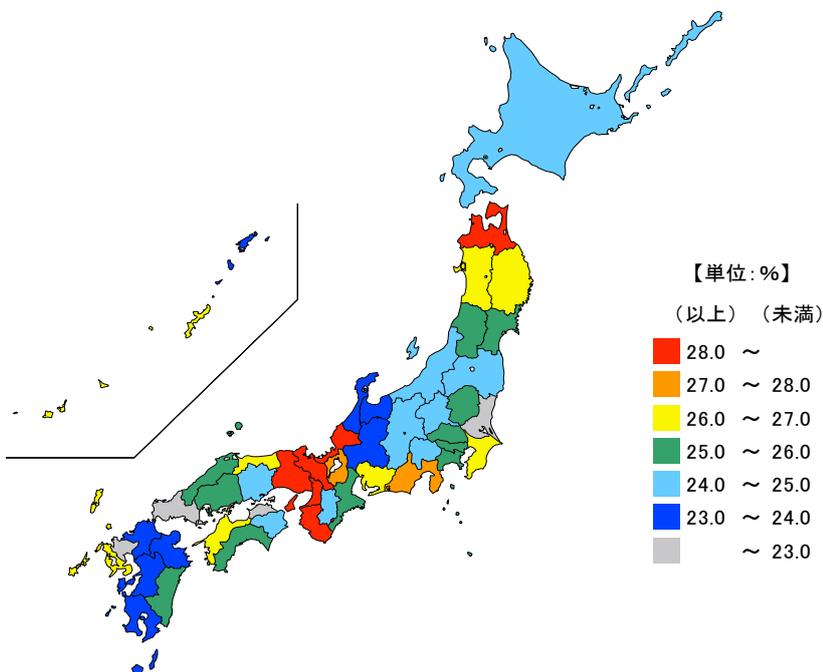
116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

平成29年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.7	
兵 庫 県	30.3	1
京 都 府	30.2	2
大 阪 府	28.6	3
福 井 県	28.5	4
和 歌 山 県	28.3	5
三 重 県	25.2	24
福 岡 県	23.3	43
茨 城 県	22.9	44
山 口 県	22.7	45
佐 賀 県	22.7	45
香 川 県	22.3	47

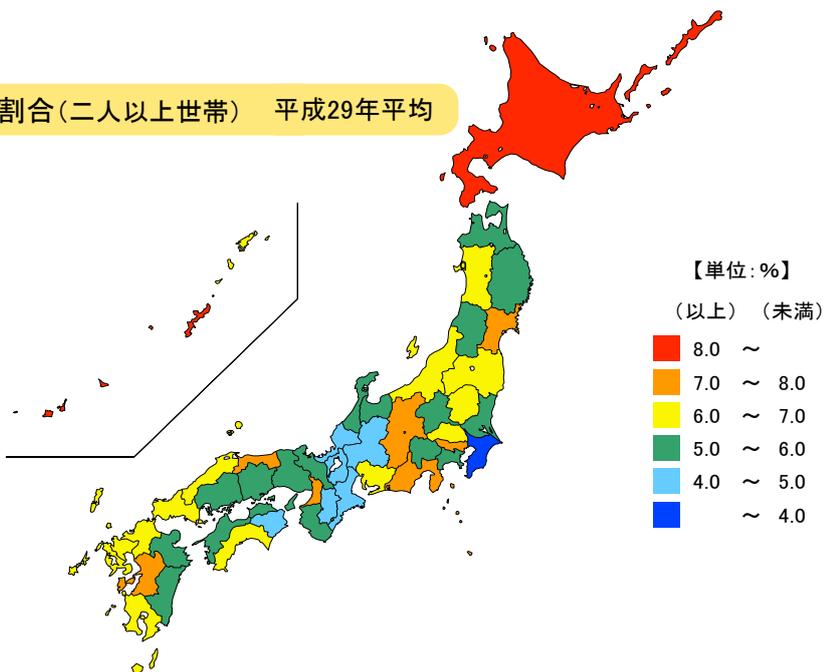


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

平成29年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.85	
沖 縄 県	8.76	1
北 海 道	8.45	2
東 京 都	7.85	3
大 阪 府	7.69	4
長 野 県	7.67	5
滋 賀 県	4.67	43
三 重 県	4.58	44
奈 良 県	4.35	45
福 井 県	4.34	46
千 葉 県	2.65	47



平成29年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は25.2%で、全国順位は24位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は4.58%で、全国順位は44位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

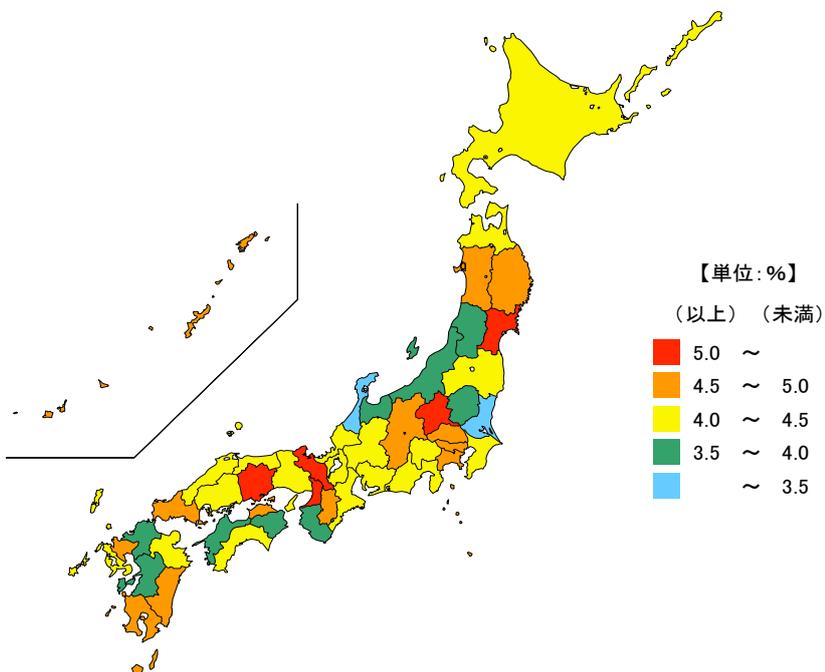
エンゲル係数は消費支出に占める食糧費の割合

117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯) 平成29年平均

単位：%

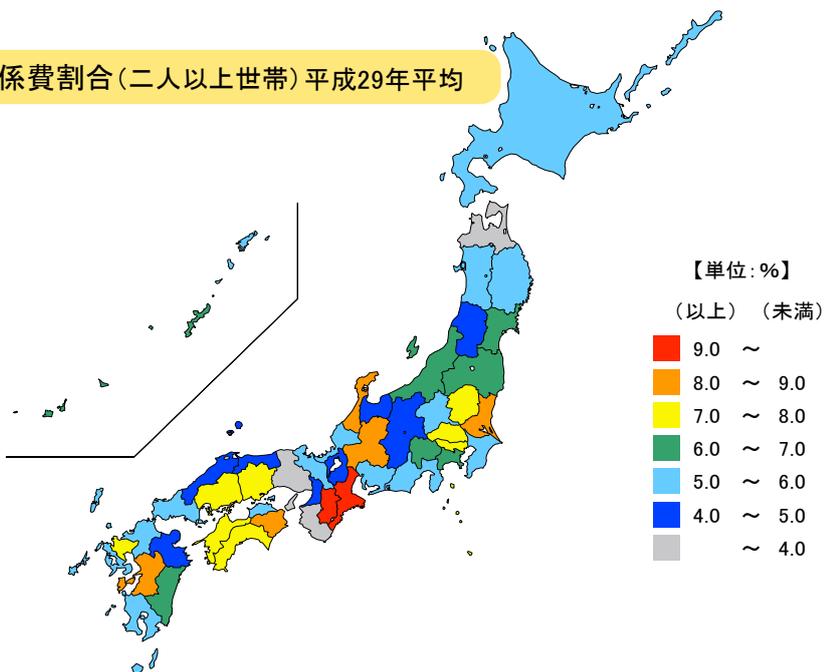
都道府県	値	順位
全 国	4.55	
大 阪 府	5.39	1
宮 城 県	5.37	2
群 馬 県	5.37	3
岡 山 県	5.23	4
京 都 府	5.19	5
三 重 県	4.37	21
富 山 県	3.83	43
愛 媛 県	3.82	44
新 潟 県	3.67	45
茨 城 県	3.44	46
石 川 県	3.20	47



● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯) 平成29年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	6.10	
三 重 県	10.73	1
奈 良 県	9.37	2
石 川 県	8.97	3
徳 島 県	8.78	4
茨 城 県	8.39	5
大 阪 府	4.51	43
鳥 取 県	4.26	44
和 歌 山 県	3.75	45
青 森 県	3.57	46
兵 庫 県	2.42	47



平成29年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.37%で、全国順位は21位となっています。また、教育関係費割合は10.73%で、全国順位は1位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

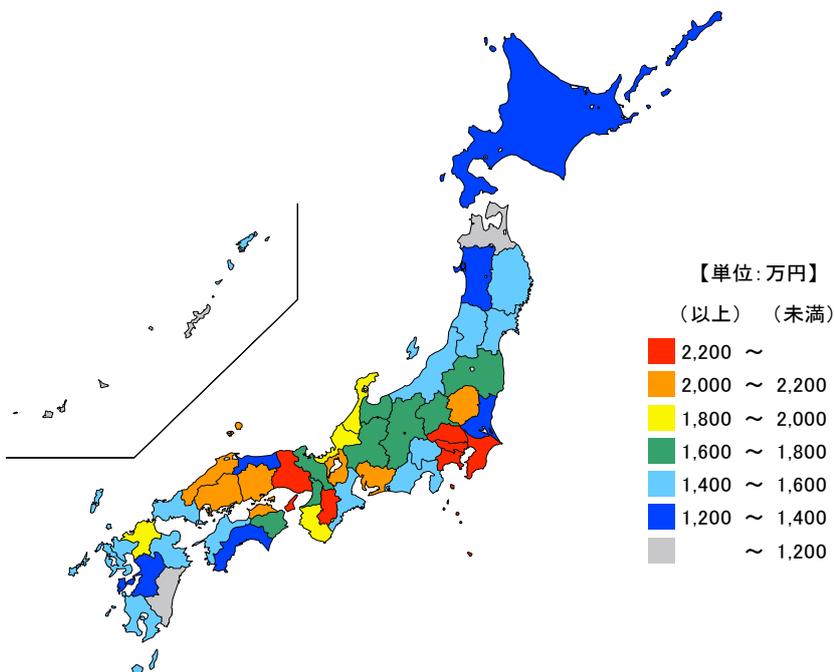
118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

平成29年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,812	
奈 良 県	2,503	1
神奈川 県	2,328	2
東 京 都	2,295	3
埼 玉 県	2,263	4
兵 庫 県	2,261	5
三 重 県	1,547	28
鳥 取 県	1,244	43
北 海 道	1,238	44
宮 崎 県	1,063	45
青 森 県	882	46
沖 縄 県	838	47

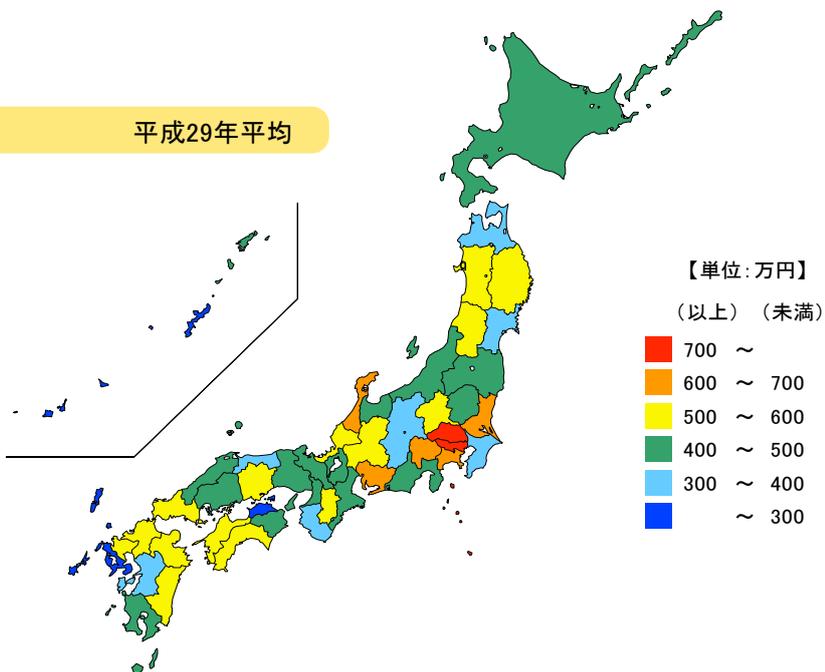


● 負債(二人以上世帯)

平成29年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	517	
埼 玉 県	722	1
東 京 都	702	2
石 川 県	673	3
神奈川 県	644	4
茨 城 県	637	5
三 重 県	493	26
千 葉 県	341	43
長 野 県	305	44
沖 縄 県	282	45
香 川 県	273	46
長 崎 県	223	47



平成29年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は1,547万円
で全国順位は28位となっています。また、負債現在高は493万円で全国順位は26位
となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

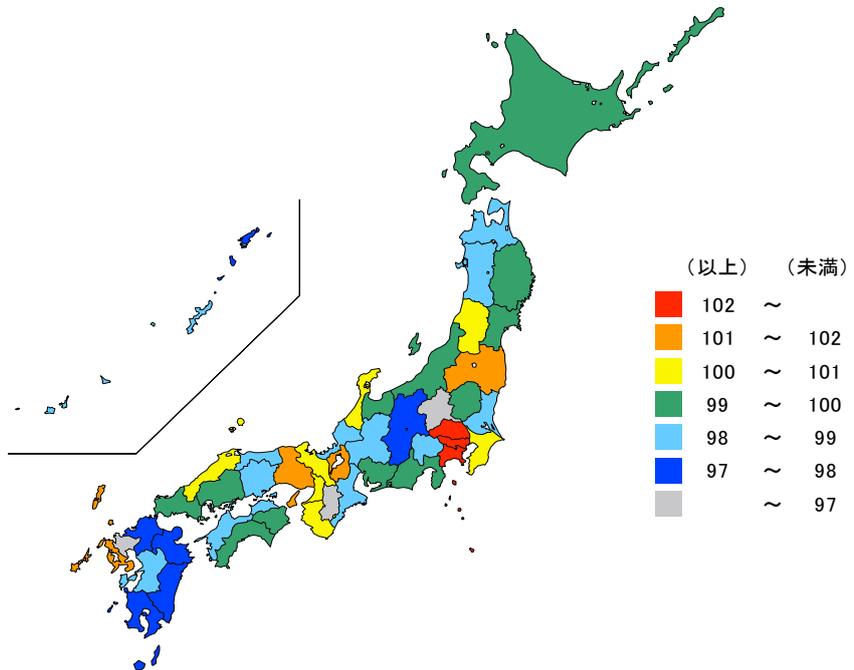
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

119 消費者物価指数

● 消費者物価地域差指数(総合)

平成29年平均

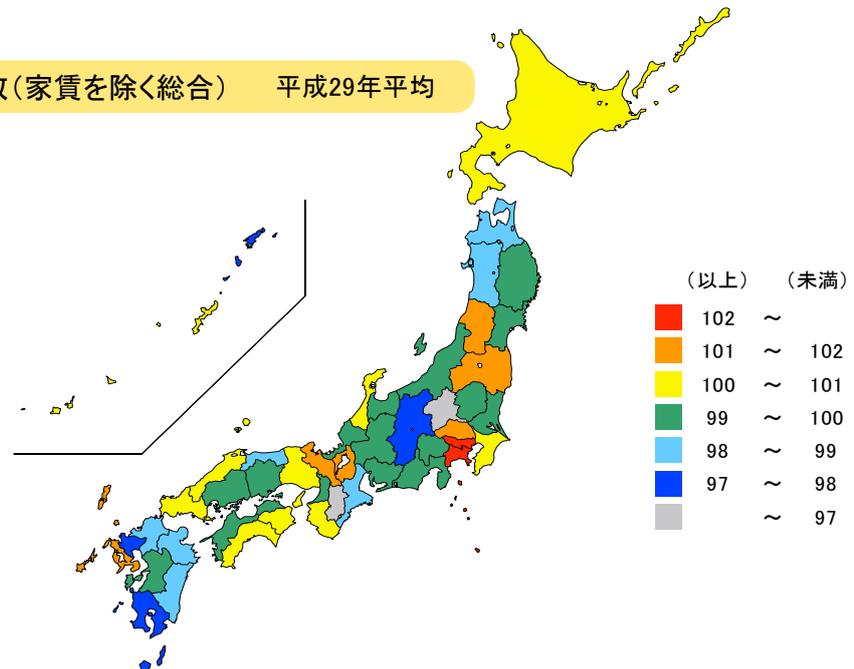
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	105.1	1
神奈川県	104.8	2
埼玉県	102.8	3
長崎県	101.7	4
兵庫県	101.2	5
三重県	98.0	39
鹿児島県	97.3	43
長野県	97.1	44
佐賀県	96.5	45
奈良県	96.4	46
群馬県	96.1	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

平成29年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
神奈川県	103.8	1
東京都	102.9	2
埼玉県	101.9	3
福島県	101.6	4
滋賀県	101.5	5
長崎県	101.5	5
三重県	98.6	39
長野県	97.8	43
鹿児島県	97.6	44
佐賀県	97.4	45
群馬県	96.7	46
奈良県	96.7	46



平成29年平均の三重県（津市）の消費者物価地域差指数の総合指数は98.0で、全国順位は39位となっています。また、家賃を除く総合は98.6で、全国順位は同じく39位となっています。

【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】各値は各都道府県庁所在市のデータ

総合指数は、持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合に見積もられる家賃)を除いた指数

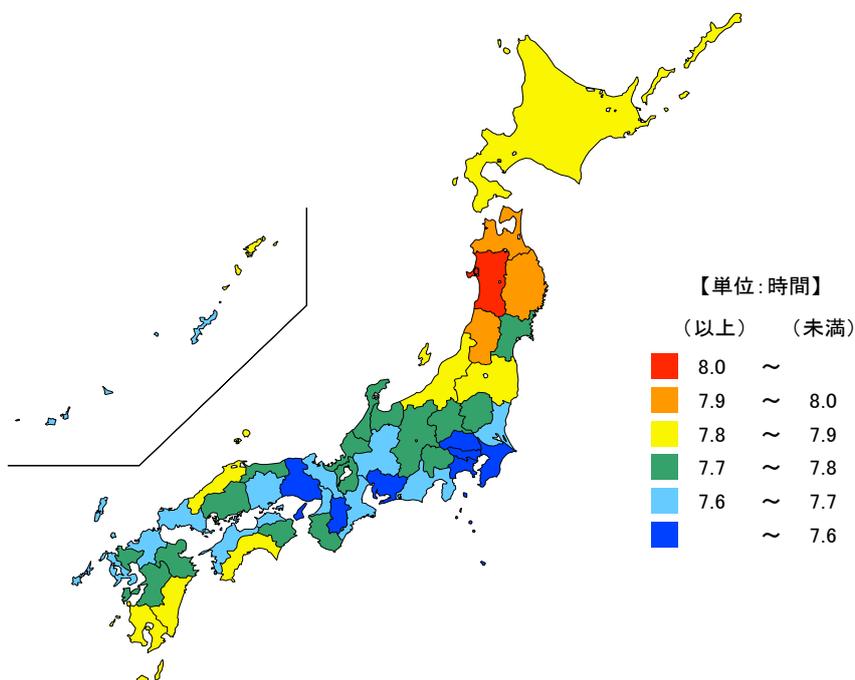
120 睡眠及び食事の平均時間

● 睡眠の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.67	
秋 田 県	8.03	1
青 森 県	7.98	2
山 形 県	7.93	3
岩 手 県	7.90	4
島 根 県	7.88	5
宮 崎 県	7.88	5
三 重 県	7.67	32
東 京 都	7.58	41
愛 知 県	7.58	41
兵 庫 県	7.58	41
奈 良 県	7.58	41
神 奈 川 県	7.55	45
千 葉 県	7.53	46
埼 玉 県	7.52	47

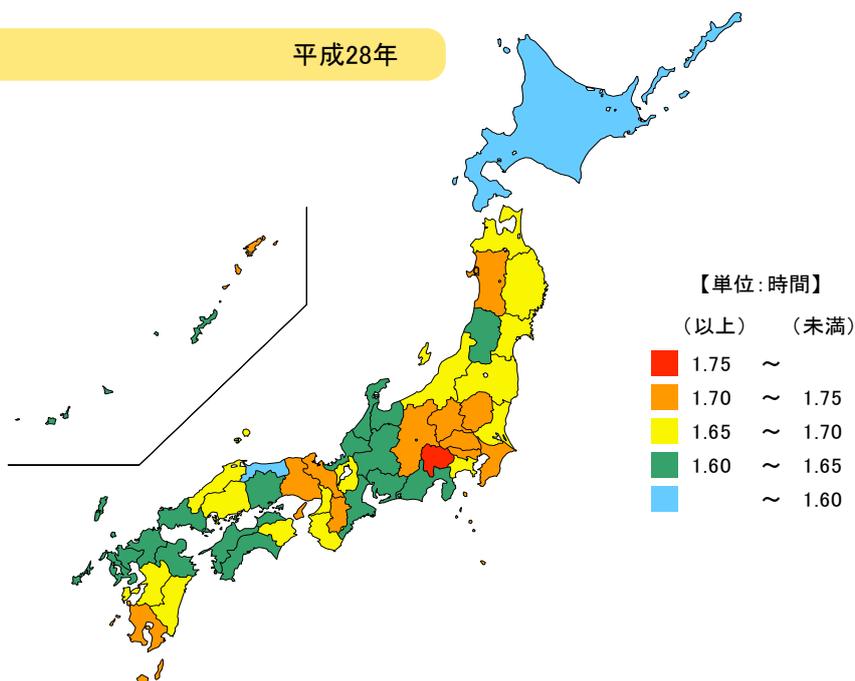


● 食事の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.67	
山 梨 県	1.75	1
秋 田 県	1.73	2
埼 玉 県	1.73	2
東 京 都	1.73	2
長 野 県	1.72	5
鹿 児 島 県	1.72	5
三 重 県	1.60	42
岐 阜 県	1.60	42
佐 賀 県	1.60	42
大 分 県	1.60	42
鳥 取 県	1.58	46
北 海 道	1.57	47



平成28年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.67時間（7時間40分）で、全国順位は32位、食事時間は1.60時間（1時間36分）で、全国順位は42位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

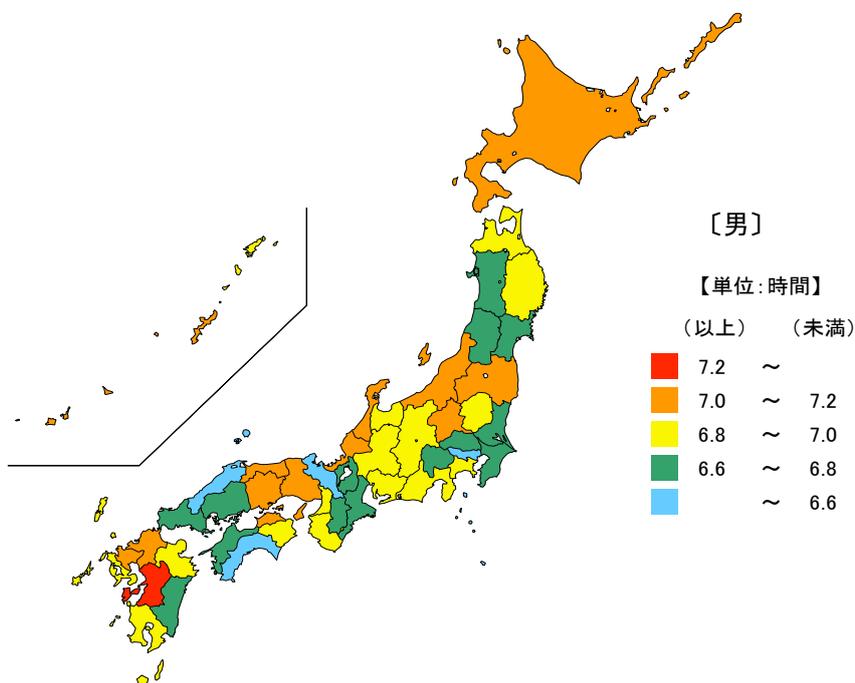
121 仕事の平均時間（男女別）

● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

平成28年

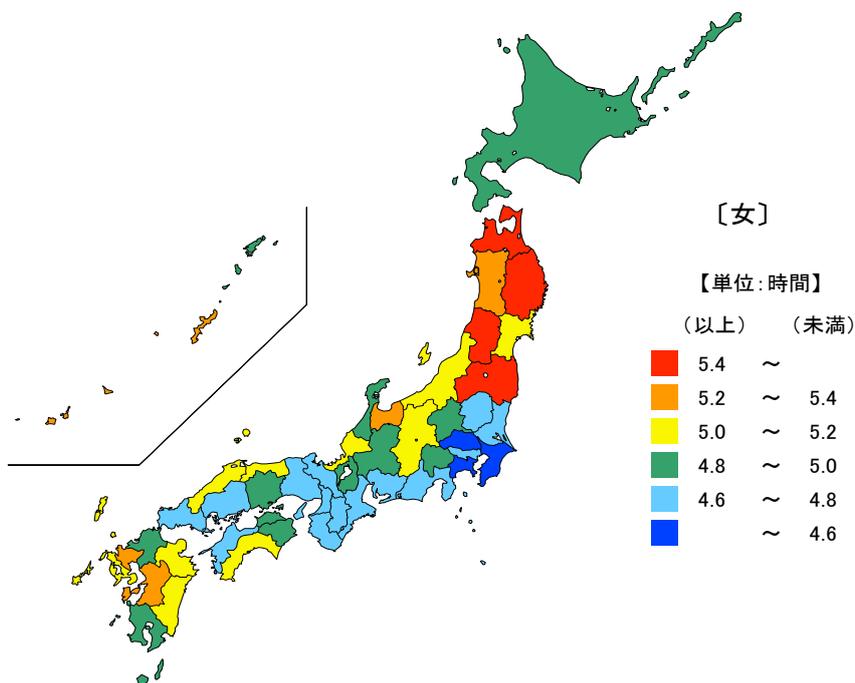
男 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	6.82	
熊 本 県	7.40	1
北 海 道	7.12	2
石 川 県	7.10	3
福 岡 県	7.08	4
兵 庫 県	7.07	5
沖 縄 県	7.07	5
三 重 県	6.65	38
宮 崎 県	6.62	43
高 知 県	6.52	44
東 京 都	6.48	45
京 都 府	6.48	45
島 根 県	6.32	47



女 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.78	
岩 手 県	5.60	1
青 森 県	5.58	2
山 形 県	5.48	3
福 島 県	5.48	3
熊 本 県	5.35	5
三 重 県	4.70	35
兵 庫 県	4.62	42
山 口 県	4.62	42
東 京 都	4.60	44
神 奈 川 県	4.55	45
千 葉 県	4.53	46
埼 玉 県	4.40	47



平成28年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.65時間（6時間39分）で、全国順位が38位、女が4.70時間（4時間42分）で、全国順位が35位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】
総務省「社会生活基本調査」

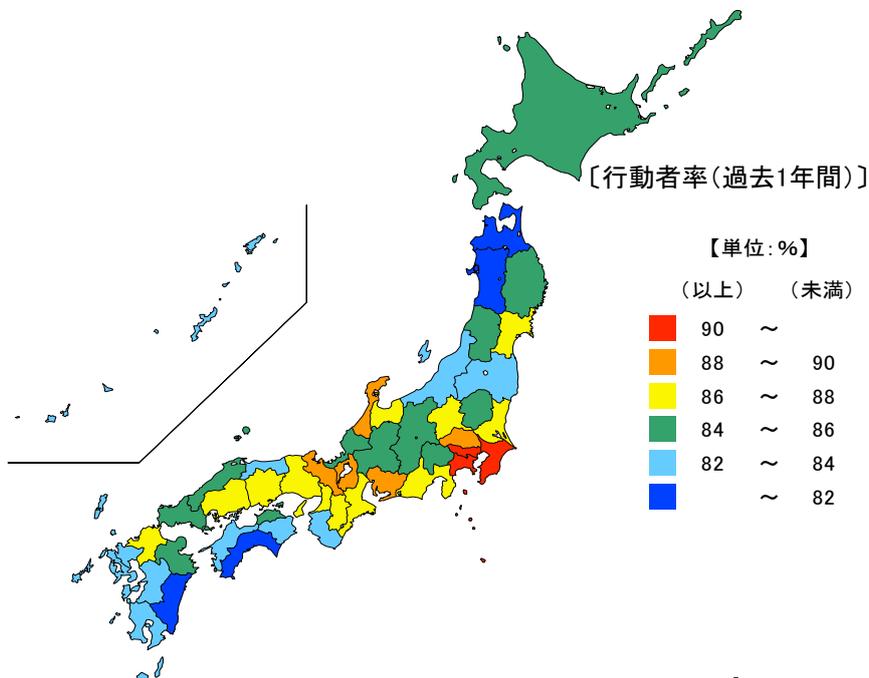
【備考】
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 趣味・娯楽の行動者率及び行動者平均時間

平成28年

行動者率 単位：%

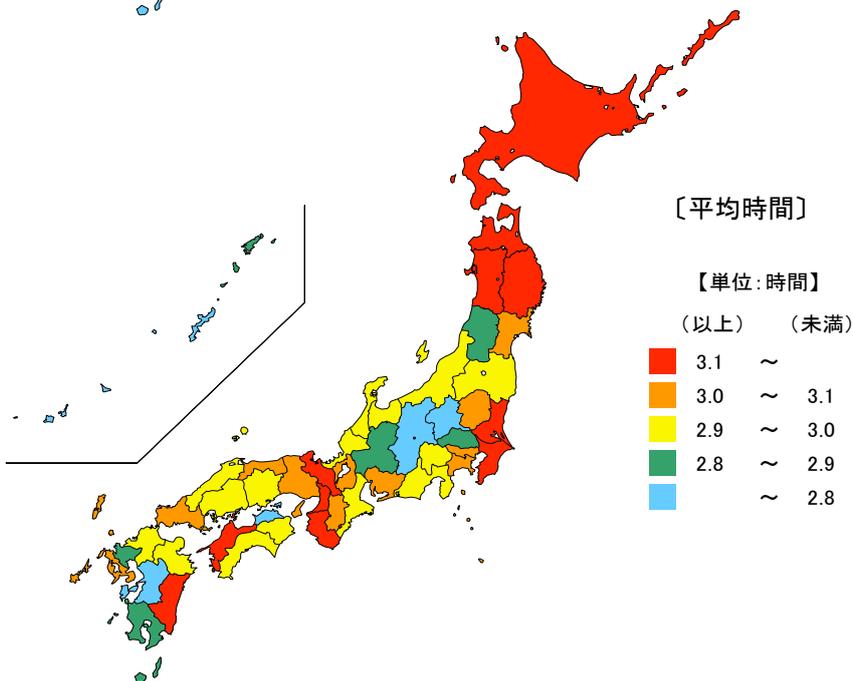
都道府県	値	順位
全 国	87.0	
千葉県	90.6	1
東京都	90.1	2
神奈川県	90.1	2
埼玉県	89.3	4
愛知県	88.8	5
三重県	86.6	16
徳島県	82.1	43
宮崎県	81.0	44
青森県	80.7	45
高知県	80.5	46
秋田県	80.3	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.02	
青森県	3.40	1
京都府	3.18	2
愛媛県	3.17	3
宮崎県	3.17	3
秋田県	3.15	5
茨城県	3.15	5
三重県	2.95	27
香川県	2.77	43
群馬県	2.73	44
長野県	2.70	45
熊本県	2.70	45
沖縄県	2.67	47



平成28年の三重県の趣味・娯楽の行動者率(過去1年間)は86.6%で、全国順位は16位、行動者の週全体の1日平均時間は2.95時間(2時間57分)で、全国順位が27位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間(平成27年10月20日~28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の活動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

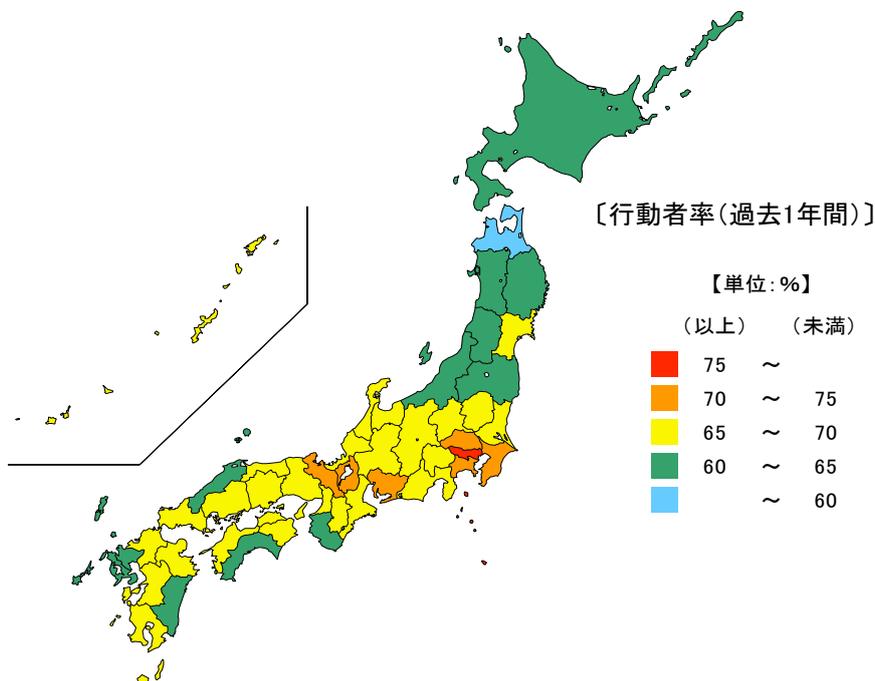
123 スポーツの行動者率及び平均時間

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

平成28年

行動者率 単位：%

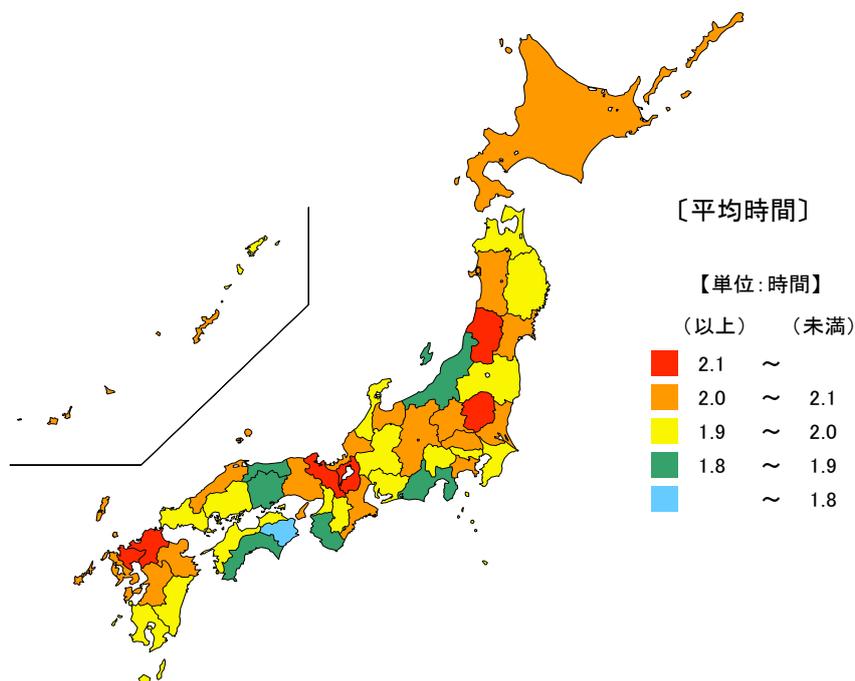
都道府県	値	順位
全 国	68.8	
東京都	75.7	1
埼玉県	72.6	2
神奈川県	72.4	3
千葉県	71.6	4
滋賀県	71.6	4
三重県	66.9	22
新潟県	62.6	43
山形県	61.6	44
岩手県	60.6	45
秋田県	60.6	45
青森県	56.0	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.00	
山形県	2.18	1
滋賀県	2.18	1
佐賀県	2.18	1
京都府	2.17	4
福岡県	2.15	5
三重県	2.03	14
新潟県	1.83	43
鳥取県	1.83	43
岡山県	1.83	43
静岡県	1.80	46
徳島県	1.78	47



平成28年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は66.9%で、全国順位は22位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は2.03時間（2時間2分）で、全国順位は14位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

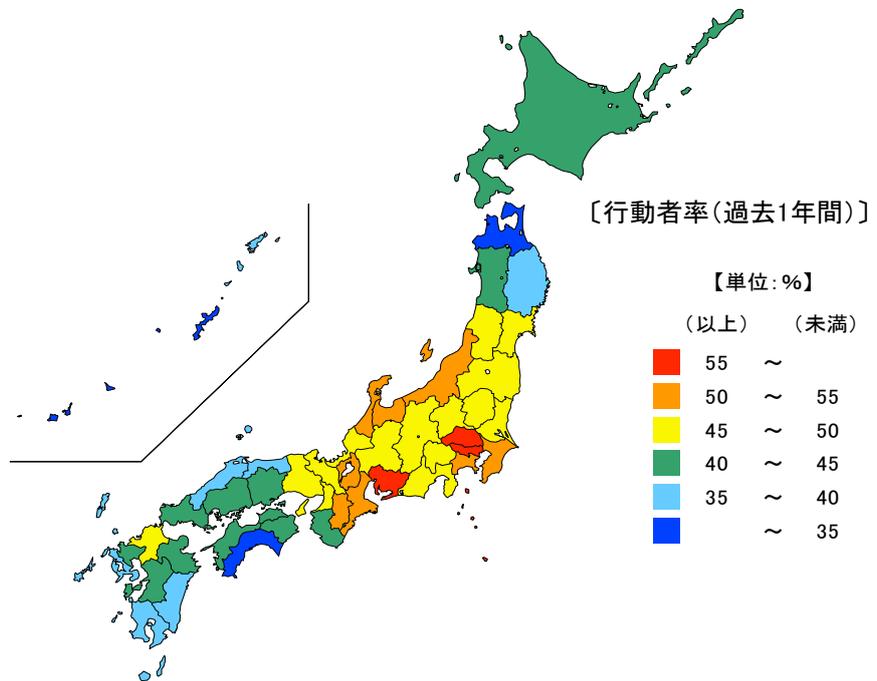
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	48.9	
東 京 都	56.8	1
埼 玉 県	55.2	2
愛 知 県	55.0	3
富 山 県	54.5	4
神 奈 川 県	54.3	5
三 重 県	51.3	9
岩 手 県	37.7	43
長 崎 県	36.4	44
高 知 県	33.0	45
青 森 県	32.9	46
沖 縄 県	28.3	47

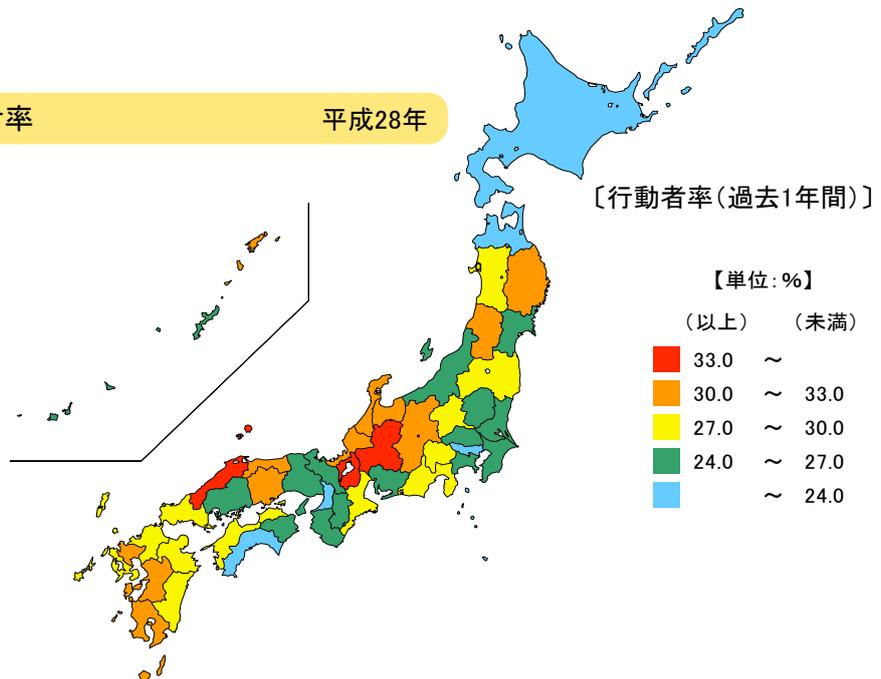


● ボランティア活動の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	26.0	
滋 賀 県	33.9	1
岐 阜 県	33.4	2
島 根 県	33.1	3
熊 本 県	32.7	4
佐 賀 県	32.6	5
鹿 児 島 県	32.6	5
三 重 県	29.0	19
北 海 道	22.6	43
高 知 県	22.6	43
青 森 県	22.4	45
東 京 都	21.6	46
大 阪 府	20.6	47



平成28年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は51.3%で、全国順位は9位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は29.0%で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当の行動について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

《参考資料》

三重県の日本一

製造品出荷金額日本一(平成27年)

品目名	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	調査名
酸化チタン	47,825	58.0	経済センサス-活動調査 (製造業)
プラスチックホース	26,443	34.4	
ゴムホース	42,864	25.1	
陶磁器製台所・調理用品	1,795	69.3	
炭素・黒鉛質ブラシ	20,438	70.7	
非鉄金属鍛造品	15,205	24.5	
錠・かぎ	38,037	49.4	
玉軸受・ころ軸受の部分品	68,100	19.5	
ダイヤモンド工具	12,679	14.0	
複写機の部分品・取付具・附属品	66,545	17.5	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	9,695	33.6	
液晶パネル	814,001	55.3	
接続器	58,487	52.4	
他に分類されない通信関連機械器具	67,093	39.9	
天然・養殖真珠装身具(購入真珠によるもの)	6,299	51.0	

農林産物日本一

品目名	三重県値	全国 シェア(%)	調査名
はなびらたけ生産量(H28)	42.0トン	35.3	特用林産物生産統計調査
なばな(主として葉茎を食するもの)収穫量(H26)	706トン	30.3	地域特産野菜生産状況調査
サツキ出荷量(H27)	4,108千本	62.6	花木等生産状況調査
ツツジ出荷量(H27)	2,855千本	48.5	花木等生産状況調査
かぶせ茶生産量(H28)	2,405トン	64.1	全国茶生産団体連合会 調査

水産物日本一

品目名	三重県値	全国 シェア(%)	調査名
ばらのり収穫量(製品形態別収穫量)(H28)	447トン	64.1	海面漁業生産統計調査
いわし類(生鮮冷凍水産物)生産量(H28)	114,352トン	30.0	水産加工統計調査
いせえび漁獲量(H28)	247トン	22.1	海面漁業生産統計調査
マハタ種苗生産量(H28)	335千尾	87.7	栽培漁業・海面養殖用種 苗の生産・入手・放流実績

その他の日本一

項目名	三重県値	全国値
FSC森林認証国内取得件数(H30.2)	4件	37件
海女の人数(H27)	755人	1,650人
日本一古い「いろは歌」墨書土器(H22)	約900年前	—
日本一短い地名・駅名「津(つ)」	—	—
ナローゲージ(レールの間がJR在来線よりも狭いもの)の旅客営業鉄道数	2路線	3路線

「統計でみる三重のすがた」

平成31年3月発行

編 集 三重県戦略企画部統計課

発 行 三重県

〒514-8570 津市広明町13番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

ホームページアドレス:

<http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

